

狹山市立柏原中学校内装等改修工事

(第2期)

設計図

(有) 桑子建築設計事務所

図面番号	建築図面名称	縮尺	図面番号	建築図面名称	縮尺	図面番号	設備図名称	縮尺
(建築)			(建築)			(電気)		
A-01	表紙		A-51	改修前・後 3階天井伏図	S=1/200	E-1	電気設備特記仕様書	—
A-02	図面リスト	—	A-52	改修前・後 4、R階天井伏図	S=1/200	E-2	案内図・配置図	S=1/200
A-03	特記仕様書(改修その1)	—	A-53	改修前・後 1階建具表キープラン	S=1/200	E-3	コンセント設備 2階平面図	S=1/200
A-04	特記仕様書(改修その2)	—	A-54	改修前・後 2階建具表キープラン	S=1/200	E-4	弱電設備 2階平面図	S=1/200
A-05	特記仕様書(改修その3)	—	A-55	改修前・後 3階建具表キープラン	S=1/200	E-5	コンセント設備 詳細図	S=1/200
A-06	特記仕様書(改修その4)	—	A-56	改修前・後 4、R階建具表キープラン	S=1/200	E-6	コンセント設備 詳細図	S=1/200
A-07	特記仕様書(改修その5)	—	A-57	改修前・後 建具表1(既存)	S=1/100	E-7	弱電設備 詳細図	S=1/100
A-08	案内図、配置図	S=1/500	A-58	改修前・後 建具表2(既存)	S=1/100			
A-09	仕上表1	—	A-59	改修前・後 建具表3(新設)	S=1/100			
A-10	仕上表2	—	A-60	改修前・後 1階家具キープラン	S=1/200			
A-11	仕上表3	—	A-61	改修前・後 2階家具キープラン	S=1/200			
A-12	仕上表4	—	A-62	改修前・後 3階家具キープラン	S=1/200			
A-13	仕上表5	—	A-63	改修前・後 4、R階家具キープラン	S=1/200			
A-14	改修前・後 1階平面図	S=1/200	A-64	家具詳細図1	S=1/2、4、5、20			
A-15	改修前・後 2階平面図	S=1/200	A-65	家具詳細図2	S=1/20			
A-16	改修前・後 3階平面図	S=1/200	A-66	改修前・後 1階黒板・掲示板・案内板キープラン	S=1/200			
A-17	改修前・後 4階平面図	S=1/200	A-67	改修前・後 2階黒板・掲示板・案内板キープラン	S=1/200			
A-18	R階平面図(参考)	S=1/200	A-68	改修前・後 3階黒板・掲示板・案内板キープラン	S=1/200			
A-19	改修前 矩計図	S=1/30	A-69	改修前・後 4、R階黒板・掲示板・案内板キープラン	S=1/200			
A-20	改修後 矩計図	S=1/30	A-70	黒板・掲示板・案内板詳細図	S=1/50、5、15、2			
A-21	改修前 A階段詳細図	S=1/50	A-71	仮設計面図	S=1/500			
A-22	改修後 A階段詳細図	S=1/50						
A-23	改修前 B階段詳細図	S=1/50						
A-24	改修後 B階段詳細図	S=1/50				(機械)		
A-25	改修前・後 普通教室・学習室詳細図	S=1/50				M-1	特記仕様書(1)	—
A-26	改修前・後 昇降口詳細図	S=1/50				M-2	特記仕様書(2)	—
A-27	改修前・後 保健室詳細図	S=1/50				M-3	案内図、配置図	S=1/700
A-28	改修前 倉庫詳細図	S=1/50				M-4	衛生設備 器具表・系統図	—
A-29	改修後 倉庫詳細図	S=1/50				M-5	衛生設備 1階平面図	S=1/200
A-30	改修前 事務室、職員玄関詳細図	S=1/50				M-6	衛生設備 2階平面図	S=1/200
A-31	改修後 事務室、職員玄関詳細図	S=1/50				M-7	衛生設備 3階平面図	S=1/100
A-32	改修前 職員室、湯沸室、校長室詳細図	S=1/50				M-8	衛生設備 4階平面図	S=1/200
A-33	改修後 職員室、湯沸室、校長室詳細図	S=1/50				M-9	衛生設備 R階平面図	S=1/200
A-34	改修前・後 面談室、放送室詳細図	S=1/50				M-10	衛生設備 詳細図(1)	S=1/50
A-35	改修前 (1階) 配膳室、校務員室、湯沸室、シャワー室詳細図1	S=1/50				M-11	衛生設備 詳細図(2)	S=1/50
A-36	改修前 (1階) 配膳室、校務員室、湯沸室、シャワー室詳細図2	S=1/50						
A-37	改修後 (1階) 配膳室、校務員室、湯沸室、シャワー室詳細図1	S=1/50						
A-38	改修後 (1階) 配膳室、校務員室、湯沸室、シャワー室詳細図2	S=1/50						
A-39	改修前 (2階) 配膳室、更衣室、印刷室詳細図	S=1/50						
A-40	改修後 (2階) 配膳室、更衣室、印刷室詳細図	S=1/50						
A-41	改修前 (3階) 配膳室、教材室、(4階) 配膳室、生徒会室、整備倉庫	S=1/50						
A-42	改修後 (3階) 配膳室、教材室、(4階) 配膳室、生徒会室、整備倉庫	S=1/50						
A-43	改修前 廊下展開図1	S=1/100						
A-44	改修前 廊下展開図2	S=1/100						
A-45	改修前 廊下展開図3	S=1/100						
A-46	改修後 廊下展開図1	S=1/100						
A-47	改修後 廊下展開図2	S=1/100						
A-48	改修後 廊下展開図3	S=1/100						
A-49	改修前・後 1階天井伏図	S=1/200						
A-50	改修前・後 2階天井伏図	S=1/200						

5

建具改修工事

① 改修工法

[5. 1. 3]

建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
・7系~9系製建具			・建具表による
・樹脂製建具	—		・建具表による
○鋼製建具	・外部		・建具表による
	○内部 (塗装、塗装)		○建具表による
・鋼製軽量建具			・建具表による
・ステンレス製建具			・建具表による
○木製建具	(撤去・新設)	○	○建具表による

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方 ※図示
新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。

適用箇所 ※建具表による
防火戸 ※図示
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
○行う (※建具表による) ○既存点検調整) ・行わない

3 見本の製作等

建具見本の製作 ・行う (建具符号：) ・行わない [5. 1. 5]
建具見本製作の目的等： ()
特殊な建具の仮組 ・行う (建具符号：) ・行わない

4 防犯建物部品

適用箇所 (・建具表による) [5. 1. 7]

5 アルミニウム製建具

性能値等 [5. 2. 2~5] [表5. 2. 1、2]
耐風圧性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
気密性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
水密性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
外部に面する建具の種別

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・ A 種	S-4		W-4	・ 70 ・ 100	※図示による
・ B 種	S-5	A-3		・ 100	※図示による
・ C 種	S-6	A-4	W-5	・	※図示による

防音ドア、防音サッシ
遮音性の等級 (防衛省・一般防音仕様) (適用する建具 ※建具表による)
断熱ドア、断熱サッシ G
断熱性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)

材料
ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製のくつずりの仕上げ ※H L
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具 種別 ・BB-1種 ・BB-2種
着色 ・標準色 ・特注色
屋内の建具 種別 ・BC-1種 ・BC-2種
着色 ・標準色 ・特注色
結露水の処理方法 ・水貯め式 ・排水式
工法
水切り板、ぜん板等 ※図示

6 網戸等

種類	材種	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製	※0. 25mm以上	・ ※16~18メッシュ
・防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1. 5mm	網目寸法15mm

7 樹脂製建具

性能値等 [5. 2. 2] [5. 3. 2~5]
耐風圧性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
気密性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
水密性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
外部に面する建具の種別

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・ A 種	S-4		W-4	・	※図示による
・ B 種	S-5	A-4		・	※図示による
・ C 種	S-6		W-5	・	※図示による

防音ドア、防音サッシ
遮音性の等級 ・T-1 ・T-2 (適用する建具 ※建具表による)
断熱ドア、断熱サッシ G
断熱性の等級 ・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8
(適用する建具 ※建具表による)
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
枠の見込み寸法 ※建具表による

材料
ガラス ※複層ガラス
ステンレス製のくつずりの仕上げ ※H L
形状及び仕上げ
表面色 ・標準色 ・特注色
工法
水切り板、ぜん板 ※図示

8 鋼製建具

性能値等 [5. 2. 2] [5. 4. 2、4] [表5. 4. 2]
簡易気密型ドアセット
・適用する (※建具表による) ・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
防音ドア、防音サッシ
遮音性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
断熱ドア、断熱サッシ G
断熱性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
耐震ドア
面内変形追随性の等級 (・D-1:1/300 ・D-2:1/120 ・D-3:1/100)
(適用する建具 ※建具表による)

材料
ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製のくつずりの仕上げ ※H L
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
大型建具 (1枚の戸の有効開口幅が950mm又は有効高さが2, 400mmを超えるもの)
※建具表による
上記以外の鋼製建具 ※[表5. 4. 2]による ・建具表による
標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による

9 鋼製軽量建具

性能値等 [5. 2. 2] [5. 5. 2~4]
簡易気密型ドアセット
・適用する (※建具表による) ・適用しない
防音ドア、防音サッシ
遮音性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
断熱ドア、断熱サッシ G
断熱性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
耐震ドア
面内変形追随性の等級 (・D-1:1/300 ・D-2:1/120 ・D-3:1/100)
(適用する建具 ※建具表による)

材料
鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニ被膜鋼板 ・珪鋼板 ・ステン鋼板
ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製のくつずりの仕上げ ※H L
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
大型建具 (1枚の戸の有効開口幅が950mm又は有効高さが2, 400mmを超えるもの)
※建具表による
上記以外の鋼製軽量建具 ※[表5. 5. 1]による ・建具表による
標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による

10 ステンレス製建具

[5. 2. 2] [5. 4. 2] [5. 6. 2~5]

性能値等
簡易気密型ドアセット
・適用する (※建具表による) ・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
防音ドア、防音サッシ
遮音性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
断熱ドア、断熱サッシ G
断熱性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
耐震ドア
面内変形追随性の等級 (・D-1:1/300 ・D-2:1/120 ・D-3:1/100)
(適用する建具 ※建具表による)

材料
ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製のくつずりの仕上げ ※H L
形状及び仕上げ
表面仕上げ ※H L
鏡面仕上げ
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

建具材の加工、組立時の含水率 ※A 種
建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

○フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※改修標準仕様書5. 7. 2 (2) (イ) による

表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板 G	表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1等 接着の程度 (・1 類 ・2 類)	
・天然化粧合板 G	樹種名 () 接着の程度 (・1 類 ・2 類)	
○特殊加工化粧合板 G	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ○メラミン化粧合板 接着の程度 (・1 類 ○2 類)	LVL補強材 (F☆☆☆☆)
・MDF G		

表面板の厚さ ※[表5. 7. 6]による
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない ・適用する

・かまち戸 鏡板樹種 ()
見込み寸法 ※36mm ・建具表による

・ふすま 張りの種別 (・I 型 ・II 型)
上張り (押入等の裏側以外) ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (素地) ・生地縁 (ウレタンクリヤー塗装)
見込み寸法 ※19. 5mm ・建具表による

・戸ぶすま 表面板の仕上 ・建具表による
見込み寸法 ※30mm ・建具表による

・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による

枠及びくつずりの材料 ・建具表による ・枠：ｽﾏｰﾙ-ｽ、省略：SUS

金物の種類及び見え掛り部の材質等
※[表5. 8. 1]及び適用は建具表による
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 2]による ・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 3]による ・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 4]による ・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※[表5. 8. 5]による ・建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント等の取付位置
・建具表による ・図示 ○FL+1100
錠前類
シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠
クローザ類

マスターキー ○製作する (・新規 ○既存マスター合わせ) ・製作しない [5. 8. 4]
その他の鍵 ※各室3本1組 (室名札付き) ・
鍵箱 ・無 ○有

戸の開閉方式
・建具表による
・引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 11による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・種類・開閉方式 () ・耐電圧 ()
・温度上昇 () ・耐久性 (サイクル) ()
・防錆 () ・電源 ()
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 21による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・温度上昇 ()
・耐久性 (サイクル) () ・防錆 ()
・電源 ()
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 31による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・防錆 ()
・防滴 () ・電源 ()
引き戸用検出装置の種類及び必要性性能項目 ・建具表による
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ
凍結防止措置 ・行う ・行わない

15 自閉式上吊り引戸装置

性能 ※[表5. 10. 1]による

16 重量シャッター

[5. 11. 2、3]
シャッターの種類
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による)
電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による)

11 木製建具 (学校用)

[5. 7. 2~4]

建具材の加工、組立時の含水率 ※A 種
建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

○フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※改修標準仕様書5. 7. 2 (2) (イ) による

表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板 G	表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1等 接着の程度 (・1 類 ・2 類)	
・天然化粧合板 G	樹種名 () 接着の程度 (・1 類 ・2 類)	
○特殊加工化粧合板 G	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ○メラミン化粧合板 接着の程度 (・1 類 ○2 類)	LVL補強材 (F☆☆☆☆)
・MDF G		

表面板の厚さ ※[表5. 7. 6]による
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない ・適用する

・かまち戸 鏡板樹種 ()
見込み寸法 ※36mm ・建具表による

・ふすま 張りの種別 (・I 型 ・II 型)
上張り (押入等の裏側以外) ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (素地) ・生地縁 (ウレタンクリヤー塗装)
見込み寸法 ※19. 5mm ・建具表による

・戸ぶすま 表面板の仕上 ・建具表による
見込み寸法 ※30mm ・建具表による

・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による

枠及びくつずりの材料 ・建具表による ・枠：ｽﾏｰﾙ-ｽ、省略：SUS

金物の種類及び見え掛り部の材質等
※[表5. 8. 1]及び適用は建具表による
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 2]による ・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 3]による ・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 4]による ・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※[表5. 8. 5]による ・建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント等の取付位置
・建具表による ・図示 ○FL+1100
錠前類
シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠
クローザ類

マスターキー ○製作する (・新規 ○既存マスター合わせ) ・製作しない [5. 8. 4]
その他の鍵 ※各室3本1組 (室名札付き) ・
鍵箱 ・無 ○有

戸の開閉方式
・建具表による
・引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 11による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・種類・開閉方式 () ・耐電圧 ()
・温度上昇 () ・耐久性 (サイクル) ()
・防錆 () ・電源 ()
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 21による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・温度上昇 ()
・耐久性 (サイクル) () ・防錆 ()
・電源 ()
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 31による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・防錆 ()
・防滴 () ・電源 ()
引き戸用検出装置の種類及び必要性性能項目 ・建具表による
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ
凍結防止措置 ・行う ・行わない

15 自閉式上吊り引戸装置

性能 ※[表5. 10. 1]による

16 重量シャッター

[5. 11. 2、3]
シャッターの種類
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による)
電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による)

12 建具用金物 (学校用)

[5. 8. 1~3]

金物の種類及び見え掛り部の材質等
※[表5. 8. 1]及び適用は建具表による
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 2]による ・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 3]による ・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 8. 4]による ・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※[表5. 8. 5]による ・建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント等の取付位置
・建具表による ・図示 ○FL+1100
錠前類
シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠
クローザ類

マスターキー ○製作する (・新規 ○既存マスター合わせ) ・製作しない [5. 8. 4]
その他の鍵 ※各室3本1組 (室名札付き) ・
鍵箱 ・無 ○有

戸の開閉方式
・建具表による
・引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 11による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・種類・開閉方式 () ・耐電圧 ()
・温度上昇 () ・耐久性 (サイクル) ()
・防錆 () ・電源 ()
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 21による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・温度上昇 ()
・耐久性 (サイクル) () ・防錆 ()
・電源 ()
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 31による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・防錆 ()
・防滴 () ・電源 ()
引き戸用検出装置の種類及び必要性性能項目 ・建具表による
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ
凍結防止措置 ・行う ・行わない

15 自閉式上吊り引戸装置

性能 ※[表5. 10. 1]による

16 重量シャッター

[5. 11. 2、3]
シャッターの種類
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による)
電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による)

13 鍵

[5. 8. 4]

マスターキー ○製作する (・新規 ○既存マスター合わせ) ・製作しない [5. 8. 4]
その他の鍵 ※各室3本1組 (室名札付き) ・
鍵箱 ・無 ○有

戸の開閉方式
・建具表による
・引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 11による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・種類・開閉方式 () ・耐電圧 ()
・温度上昇 () ・耐久性 (サイクル) ()
・防錆 () ・電源 ()
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 21による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・温度上昇 ()
・耐久性 (サイクル) () ・防錆 ()
・電源 ()
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 31による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・防錆 ()
・防滴 () ・電源 ()
引き戸用検出装置の種類及び必要性性能項目 ・建具表による
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ
凍結防止措置 ・行う ・行わない

15 自閉式上吊り引戸装置

性能 ※[表5. 10. 1]による

16 重量シャッター

[5. 11. 2、3]
シャッターの種類
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による)
電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による)

14 自動ドア開閉装置

[5. 9. 2、3]

戸の開閉方式
・建具表による
・引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 11による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・種類・開閉方式 () ・耐電圧 ()
・温度上昇 () ・耐久性 (サイクル) ()
・防錆 () ・電源 ()
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 21による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・温度上昇 ()
・耐久性 (サイクル) () ・防錆 ()
・電源 ()
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書5. 9. 31による (防錆 ・適用する ・適用しない)
・耐電圧 () ・防錆 ()
・防滴 () ・電源 ()
引き戸用検出装置の種類及び必要性性能項目 ・建具表による
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ
凍結防止措置 ・行う ・行わない

15 自閉式上吊り引戸装置

性能 ※[表5. 10. 1]による

16 重量シャッター

[5. 11. 2、3]
シャッターの種類
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による)
電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による)

15 閉閉式上吊り引戸装置

[5. 10. 3]

性能 ※[表5. 10. 1]による

16 重量シャッター

[5. 11. 2、3]
シャッターの種類
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による)
電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による)

16 重量シャッター

[5. 11. 2、3]

シャッターの種類
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による)
電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建

⑧ 合板等

○「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]

施工箇所	厚さ (mm)	単板の 樹種名	接着の 程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の 適用
壁下地	※5.5	㍷㍲	※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	○適用する ・適用しない	

・「合板の日本農林規格」による構造用合板 [G]

施工箇所	等級	単板の 樹種名	接着の 程度	板面の 品質	厚さ (mm)	防虫 処理	強度 等級	間伐材等の 適用
	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上	※12	・適用 する ・適用 しない	・適用 する () ・適用 しない	

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の 適用
				・特類 ・1類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [G]

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない

・パーティクルボード [G]

施工箇所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	耐水性 による区分	難燃性 による区分	厚さ (mm)
		※13タイプ	※又はM		※15

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法 (mm)

・MDF [G]

施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態 による区分	曲げ強さに よる区分	接着剤に よる区分	難燃性に よる区分

9 接合具等

造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし釘打ち ・ 釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
(改修標準仕様書表6.5.3～5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度)
・ (形状) 材質:)

⑩ 接着剤

接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ・ [6.5.3、4]

⑪ 防霉・防蟻処理

・薬剤の加圧注入による防霉、防蟻処理 [6.5.5]

適用部材	保存処理性能区分
	・ K 2 ・ K 3 ・ K 4

・薬剤の塗布等による防霉、防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品

・薬剤の接着剤への混入による防霉、防蟻処理
(適用部位) ※ひのき
・合板等の加圧注入処理等の適用
(適用部位) ()

⑫ 内部間仕切軸組及び床組み

間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) [6.5.6]
※杉又は松
床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)
※杉又は松

⑬ 窓、出入口その他

窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) [6.5.7]
吊元種、水掛りの下枠及び敷居
その他 ※松又は杉 ○ スプルース

⑭ 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 屋外 (※25形 ・ 19形) 屋内 (※19形 ・ 25形) [6.6.2～4]
屋外の形式及び寸法
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ・ 図示 ・
周辺部の端からの間隔 ・ 図示 ・
野縁の間隔 ・ 図示 ・
野縁の埋込みインサート ・ 使用する ○ 使用しない
あと施工アンカーの施工後の確認試験
・ 行う
試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ・ () 箇所
引張試験にて確認する強度
※つりボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の
単位面積あたりの質量が20kg/m²以内の天井の場合は400N程度
() N
○行わない

・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ※図示 ・
・天井のふとところが3.0mを超える場合の補強方法 ※図示 ・
・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※図示 ・
補強方法 ※図示 ・

⑮ 軽量鉄骨壁下地

⑮ 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3、4][表6.7.1]

スタッド、ランナーの種類
※表6.7.1]により「スタッドの高さによる区分」に応じた種類 ○ 図示 ・
スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 ・
出入口及びこれに準じる開口部の補強 ※[6.7.4] (5) による ・

[6.8.2、3]

16 ビニル床シート [G]

17 ビニル床タイル [G]

[6.8.2]

種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考
※FS (複層ビニル床シート) ・TS (単層ビニル床シート)	・無地 ・マーブル柄 ・柄物	※2.0 ・2.5	

接合部の処理 ※熱溶接工法 ・

[6.8.2]

種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考
※KT (コバトシヨビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	※2.0 ・3.0	
・TT (単層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0	
・FT (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0 ・2.5 ・3.0	
・FOA (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・500×500	・4.0	
・FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物			

18 特殊機能床材 [6.8.2]

・帯電防止床シート
種類 () 性能 () 厚さ (mm) ()

・帯電防止床タイル
種類 () 性能 () 寸法 (mm) (×) 厚さ (mm) ()

・視覚障害者用床タイル
視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。
種類 (警告用) 形状 (点状) 厚さ (mm) (20) ・レジンコンクリート

・耐動荷重性床シート
種類 () 厚さ (mm) ()

・防滑性床シート
種類 () 厚さ (mm) ()

・防滑性床タイル
種類 () 寸法 (mm) (×) 厚さ (mm) ()

・全層核様層床シート
種類 () 厚さ (mm) ()

19 ビニル幅木

20 ゴム床タイル [6.8.2]

種類	・単層品	・積層品
色柄		
厚さ (mm)	・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0	
寸法 (mm)	() × ()	

⑯ カーペット敷き [G]

[6.9.2、3][表6.9.1]

織り方	バイル形状
・ウィルトンカーペット	・カットバイル
・ダブルフエスカーペット	・ループバイル
・アキスミンスターカー	・カットループバイル

色柄 ※模様のない無地 ・
バイル糸の繊維種等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・A種 ・B種 ・C種)
帯電性 ・適用する ・適用しない
織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・つづり縫い
下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・

・タフテッドカーペット

バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考
・カットバイル	・5～7 ・			
・ループバイル	・4～6 ・	・全面接着工法 ・適用する ・グラブ工法 ・適用しない		
・カット、ループ併用				

下敷き材 (グリッパー工法の場合)
※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・

○タイルカーペット

バイル形状	種 別	施工箇所	寸法	総厚さ (mm)	備考
※ループバイル	※第一種 ・第二種	○校長室 ○放送室	※500× 500	※6.5	○各機能は図示
・カットバイル	・第一種 ・第二種		※500× 500	※6.5	
・カット、ループ併用	・第一種 ・第二種		※500× 500	※6.5	

タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し ・
階段部分 ※模様流し ・市松敷き ・

見切り、押え金物
材質 (SUS) 種類 (蓄槽) 形状等 (※図示 ○ 円形等)

⑰ 合成樹脂塗床

[6.10.2、3]

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 (弾性セメント樹脂系塗床)			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 (セメント樹脂系塗床)		・薄膜流しのべ工法 ・平滑仕上げ ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂砂吹き工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
○薄膜型塗床材 (セメント樹脂系塗床)	流し前		※平滑仕上げ ○防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・珪砂樹脂塗床 (防塵塗料塗り)		※製造所の指定に よる	表面仕上げ ※平滑 溶剤 ※水性
・水性無機質浸透型床材		※製造所の指定に よる	・防滑仕上げ

塗床材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・

⑱ フローリング張り [G]

[6.11.2～6]

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等
※改修標準仕様書6.11.2.(2)による
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ・
単層フローリング (フローリングボード1等)

工法 ・釘止め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法
樹種 ・※なら
間伐材等の適用 ・する ・しない
単層フローリング (フローリングブロック1等)

樹種	・
厚さ (mm)	・
大きさ	・
間伐材等の適用	・する ・しない

接合フローリング

工法	・釘止め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法
樹種	※なら
種別	・A種 ・B種 ・C種
間伐材等の適用	・する ・しない

接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート ・
○現場塗装仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ワックス塗り
・生地のままワックス塗り

⑳ 畳敷き

[6.12.2]

種別 ・A種 ・B種 ・C種 ○D種 (畳床) ・KT-I ・KT-II ○KT-III ・KT-K ・KT-N)
下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロム [G])

畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、
発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
衝撃緩和型畳 (畳表: ・C1 ・C2)

MD F及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 [6.13.2、3]
※F☆☆☆☆ ・
合板のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.13.2(2) (4)の(a)～(d)のいずれか ・
接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・

木質系セメント板 [G]

種 類	厚さ (mm)、規格等
・硬質 (HW)	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・
・中質 (MW)	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・
・普通 (NW)	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・

木片セメント板 [G]

種 類	厚さ (mm)、規格等
・硬質 (HF)	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・
・普通 (NF)	・ 30 ・

繊維強化セメント板

種 類	厚さ (mm)、規格等
・けい酸カルシウム板	普通ボード0.8FK タイプ2 (無石綿) ・ 6 ・ 8
・化粧けい酸カルシウム板	普通ボード0.8FK タイプ2 (無石綿) ・ 6 ・ 8 表面への化粧張り等の加工 ・アクリル樹脂系焼付け

火山性ガラス質複層板

種 類	厚さ (mm)、規格等
・火山性ガラス質複層板	・ 図示による

繊維板

種 類	厚さ (mm)、規格等
ハードボード (素地)	・素地ハードボード (未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS)) ・内装用化粧ハードボード (D1) 厚さ ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
テンハードボード (処理)	・素地ハードボード (未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS)) ・外装用化粧ハードボード (DE) 厚さ ・2.5 ・3.5 ・5 ・7 厚さ ・3 ・7 ・9 ・12
・ミディアムデンシティ ファイバーボード (MDF) [G]	
・インシュレーションボード [G]	A級 (・天井仕上り ・内装仕上り ・) ・9 ・12 ・15 ・18

パーティクルボード [G]

種 類	厚さ (mm)、規格等
・単板張りパーティクルボード	・無研磨板 (VN) ・研磨板 (VS) ・10 ・12 ・15 ・18
・化粧パーティクルボード	・単板パーティクル (DV) ・アラステルパーティクル (DO) ・塗装 (DC) ・10 (難燃) ・12 (難燃) ・

吸音材料

種 類	厚さ (mm)、規格等
○ロックウール化粧吸音板 (DR)	○フラットタイプ (○9 (不燃) ・12 (不燃) ・) ・凹凸タイプ (・12 (不燃) ・15 (不燃) ・)
・ロックウール吸音ボード1号	・25
・グラスウール吸音ボード32K	・25 (ガラスクロス包) ・

せっこうボード製品

種 類	厚さ (mm)、規格等
○せっこうボード (GB-R)	・12.5 (不燃) ・15 (不燃) ○9.5 (準不燃)
・不燃層構造せっこうボード (GB-NC)	9.5 (不燃) ・化粧無 (下地張り用) ・化粧有 (トラバーチン模様)
・シージングせっこうボード (GB-S)	12.5 (※ 不燃 ・ 準不燃)
○強化せっこうボード (GB-F)	・12.5 (不燃) ・15 (不燃) ○12.5 (不燃・防水・Z-RR)
・せっこうラスボード (GB-L)	9.5
・化粧せっこうボード (GB-D)	・木目12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・柱目 ・板目) 専用下地材有り ・16インチ模様 9.5 (準不燃)

合板 [G]

種 類	厚さ (mm)、規格等
○普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラワン合板程度 ・) 不透明塗料塗り (※しな合板程度 ・) 板面の品質 ・ 厚さ (mm) ※図示による ・ 防虫処理 ・行う ・行わない 化粧板の樹種名 厚さ (mm) ※図示による ・ 防虫処理 ・行う ・行わない 化粧加工の方法 ・パーティクルボード ・塗装 表面性能 (タイプ) 厚さ (mm) ※図示による ・ 防虫処理 ・行う ・行わない
・天然木化粧合板	
・特殊加工化粧合板	

化粧板

・メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による (※1.2 ・3.0)
・ポリエステル樹脂化粧板	

天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合 ※図示による
合板類の張付け ・A種 ・B種 ・
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類 ※仕上表による

突付け工法及び目透し工法のエッジの種類

突付け工法のエッジの種類	・ペベルエッジ ・スクエアエッジ
目透かし工法のエッジの種類	・ペベルエッジ ・スクエアエッジ

化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・)

21 モルタル塗り

[6.14.2、3]

壁紙のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・

施工箇所	壁紙の種類				防火種別	備考
	紙	織物	壁紙Ⅲ	壁紙Ⅳ	無機質その他	
						・不燃・準不燃・難燃
						・不燃・準不燃・難燃
						・不燃・準不燃・難燃

モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種別 ※B種 ・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別 ※B種
せっこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種別 ※B種 ・A種

㉑ 手すり

[6.15.3、5、6]

モルタル ○現場調合材料 ○既調合材料 [6.15.3、5、6]
既製目地材 設ける 施工箇所 () 形状 (※図示 ・)
・設けない
・設けない
床目地 目地割り ※2m程度 (最大目地間隔3m程度) ・
種類 ※押し目地 ・

・設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ※図示による ・

伸縮調整目地の位置 [6.16.2～4]
床タイル (※縦、横とも4m以内ごと ・ 図示 ・)
床タイル以外 (・ 図示 ・)

伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改訂記仕様書第3章による
試験張り ・行う (範囲、仕様等は図示による) ・行わない
見本焼き ・行う (施工箇所:) ・行わない
・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り

タイルの形状・寸法等

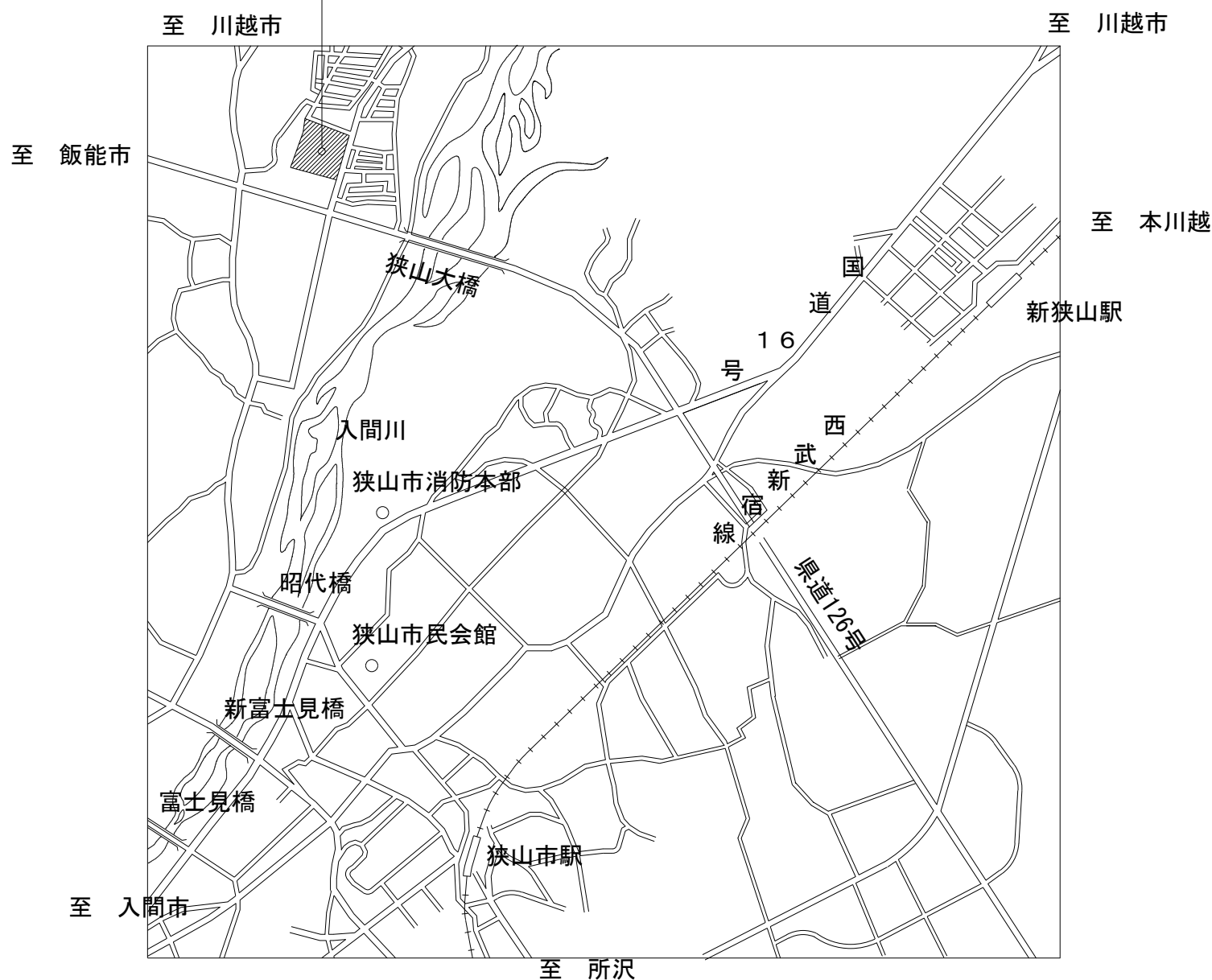
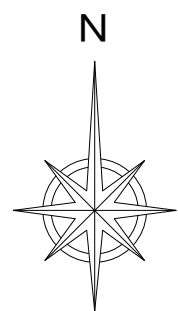
施工箇所	種類	形状/寸法適用 (mm)	吸水率による区分 Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	うねり Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	役物	色	耐凍害性	耐滑 Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	備考			
					有	無	標準	特注	有	無	リ性	備考

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
既調合モルタル
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、
細骨材、湿和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
既調合目地材

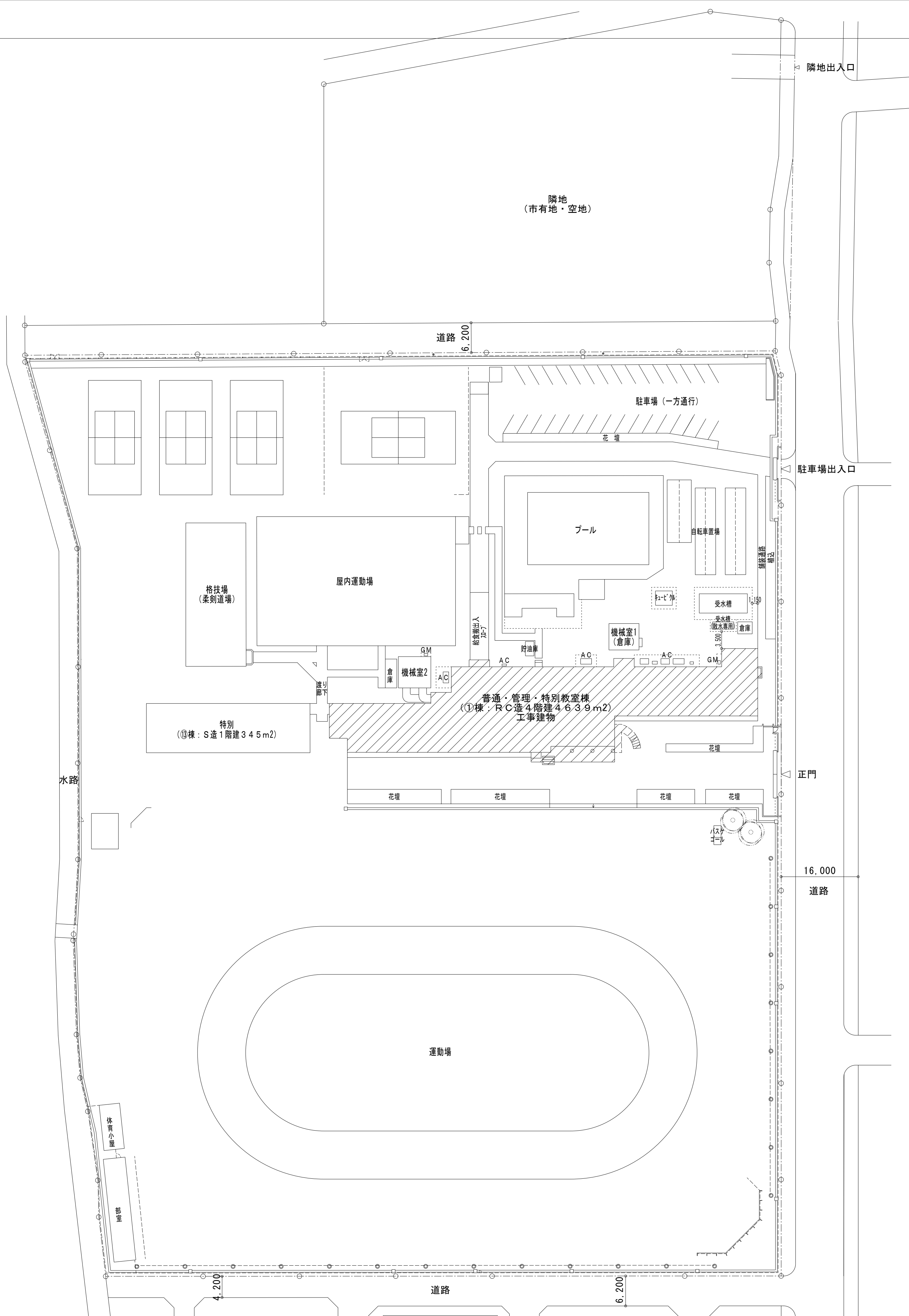
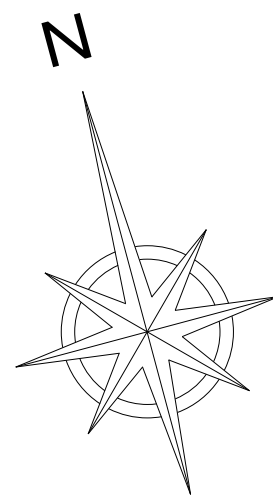
壁タイル張りの工法
内装タイル ・密着張り ・改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り

・有機系接着剤によるタイル (セラミックタイル) 張り
タイルの形状・寸法等

施工箇所 種類 形状/寸法再生材料の
(mm) 適用 [G] Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類 Ⅳ類 Ⅴ類 Ⅵ類 Ⅶ類 Ⅷ類 Ⅸ類 Ⅹ類 Ⅺ類 Ⅻ類 Ⅼ類 Ⅽ類 Ⅾ類 Ⅿ類 ⅰ類 ⅱ類 ⅲ類 ⅳ類 ⅴ類 ⅵ類 ⅶ類 ⅷ類 ⅸ類 ⅹ類 ⅺ類 ⅽ類 ⅾ類 ⅿ類



案内図



配置図 S=1/500

凡例： は、工事建物を示す。

(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区柳町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認 設計 担当

縮尺 A1:1/500
A3:1/1,000
設計年月日 2024.1.31

工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事(第2期)

図面名称 案内図、配置図

No. A-08

仕 上 表 1										
外部仕上げ										
外 壁 (改修済み・対象外)	改修前					機械室1・2 (対象外)		改修前		
	改修後							改修後		
防 水 (改修済み・対象外)	改修前					昇降口ボーチ ・ プラットフォーム ・ 職員玄関ボーチ ・ D階段（外階段） ・ 外部段 (改修済み・対象外)		改修前		
	改修後							改修後		
	改修前					外部付属物 (改修済み・対象外)		改修前		
	改修後							改修後		

内部仕上げ										
階	室 名		床	巾 木	壁	天 井	廻り縁	天井高（CH）	室名札	備考（水廻り及び特別なユニット類を記す）
各階 共通	普通教室・ 学習室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【下地処理（サンダー掛け）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調緑下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗（既存のまま） ・（下部）木調緑下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗（既存のまま） ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗（既存のまま） ・背面壁：木調緑下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 【下地共撤去】 ・掲示板クロス【撤去】	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3.000 (総都) 2.500	室名札 (突出)	・木製生使用ロッカー 【撤去】 ・木製掃除用具入 【撤去】 ・木枠平面書板 【撤去】 ・木製掲示板×2 【撤去】
		改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ※床改修：2階会議室・4階第2音楽室は、普通教室と同じ		・背面壁：木調緑下地の上、アルミ枠造作掲示板 【新設】 ・掲示板クロス【新設】					・木製生使用ロッカー 【新設】 ・木製掃除用具入 【新設】 ・アルミ枠平面書板 【新設】 ・アルミ枠造作掲示板 【新設】
	廊下	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【下地処理（サンダー掛け）】 ・（水炊流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・（水炊流し前）木製 H=100 SOP塗 【既存下地調整】	・（水炊流し前）モルタル金ゴテ VP塗 【既存下地調整】 ・PS壁：LGS下地、耐水ボード t9.5 EP塗 【撤去】 ・掲示板クロス【撤去】	・（水炊流し上部）、（一部、2階EPSから職員室まで含む） LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0 【下地共撤去】	（水炊流し上部） （一部、EPS～職員室） 塩ビ製 【撤去】	2.500		・ステンレス製水炊流し 【撤去】 ・室名札 【撤去】
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（水炊流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】	・（水炊流し前）下地処理の上、SOP塗替 【既存再塗装】 ・PS壁：木製 H=100 SOP塗 【新設】	・（水炊流し前）下地処理の上、EP-G塗替 【既存再塗装】 ・PS壁：LGS下地、強化（防水）石膏ボード t12.5（Z-WR）EP-G塗 【新設】 ・掲示板クロス【新設】	・（水炊流し上部）、（一部、2階EPSから職員室まで含む） LGS下地、石膏ボード t9.5換装の上、岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】	（水炊流し上部） （一部、EPS～職員室） 塩ビ製 【新設】	2.500		・ステンレス製水炊流し 【新設】 ・突出型室名札 【新設】
男子・女子便所 （改修済み）		改修前	・〈1階〉防水モルタル下地、磁器質25角モザイクタイル 【撤去（下地モルタルまで）】 ・〈3、4階〉アスファルト防水下地、磁器質25角モザイクタイル 【撤去（下地モルタルまで）】	・（壁タイル） 【撤去（張付けモルタルまで）】	・半磁器質100角タイル張 【撤去（張付けモルタルまで）】 ・PS壁：CB壁 【撤去】 ・ライニング：CB張み 【撤去】	・LGS下地、フレキシブルボード t6.0 VP塗（アスベスト含有） 【下地共撤去】	塩ビ製 【撤去】	2.500	室名札 (突出) 【撤去】	・トイレブース 【撤去】 ・化粧鏡：355×455 【撤去】 ・（便所前）ステンレス製流し 【撤去】
		改修後	・軽量コンクリート、セルフレベリング下地、複層ビニル床シートFS t2.0 【新設】（抗菌・防汚・乾式工法対応、NO-MAX仕様） 【下地共新設】 ・（小便器下）床→汚垂れ陶板（薄型）t6.0 W600 【下地共新設】	・床材巻上げ H=100 【新設】（壁下部ジョイナー、入隅R面木）	・（GL工法）シーリング石膏ボード t12.5+メラミン化粧板 t3.0（抗菌仕様） 【新設】（アルミジョイナー張） ・PS壁：LGS下地、シーリング石膏ボード t12.5+9.5+メラミン化粧板 t3.0（抗菌仕様） 【新設】（アルミジョイナー張） ・ライニング：LGS下地、耐水合板 t12+12+メラミン化粧板 t3.0（抗菌仕様） 【新設】（アルミジョイナー張）	・LGS下地、化粧石膏ボード t9.5 【下地共新設】	塩ビ製 【新設】	2.500	ピクトサイン (平付) 兼付板200×200 【新設】	・トイレブース 【新設】 ・化粧鏡 ・手洗ボウル一体型カウンスター 【新設】 ・ステンレス製キップ掛けパネル 【新設】 ・1型補助手摺（樹脂被覆タイプ）【新設】 ・小便器手摺（樹脂被覆タイプ）【新設】 ・アルミ枠ハンゲングラブル掲示板【新設】
A階段 （改修済み）		改修前	・モルタル下地、長尺塩ビシート t2.5（アスベスト含有） 【塩ビシート撤去】	・モルタル金ゴテ H=100 VP塗	・モルタル金ゴテ VP塗	・着色ひる石吹付（アスベスト含有）		3.575 3.630（換場） 2.630（平付）	階数表示（換場） (平付)	・ビニル被覆→受付手摺 40φ
		改修後	・単層ビニル床シートTS t2.0（耐摩耗性・全層覆被層、NO-MAX仕様） 【新設】（階数表示） ・点字ブロック（ゴム床タイプ） t3.8（薄型；平：2.0、突：1.8） 【新設】							
B階段 （改修済み）		改修前	・モルタル下地、長尺塩ビシート t2.5（アスベスト含有） 【塩ビシート撤去】	・モルタル金ゴテ H=100 VP塗	・モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0 EP塗	塩ビ製	3.575 3.595（換場） 2.500（平付）	階数表示（換場） (平付)	
		改修後	・単層ビニル床シートTS t2.0（耐摩耗性・全層覆被層、NO-MAX仕様） 【新設】（階数表示） ・点字ブロック（ゴム床タイプ） t3.8（薄型；平：2.0、突：1.8） 【新設】							
C階段		改修前	・モルタル下地、長尺塩ビシート t2.5（アスベスト含有） 【塩ビシート撤去】	・モルタル金ゴテ H=100 VP塗	・モルタル金ゴテ VP塗	・着色ひる石吹付（アスベスト含有）		3.575 3.595（換場） 3.700（平付）	階数表示（換場） (平付)	
		改修後	・単層ビニル床シートTS t2.0（耐摩耗性・全層覆被層、NO-MAX仕様） 【新設】（階数表示） ・点字ブロック（ゴム床タイプ） t3.8（薄型；平：2.0、突：1.8） 【新設】							

特記事項	改修仕様の詳細は、「特記仕様書」「埼玉県建築工事特別共通仕様書」「公共建築工事標準仕様書（国交省）」に準ずる。	改修後フローリングブロックのウレタン塗装は（2液、3回塗）とする。	記号凡例	SOP：合成樹脂調合ペイント	DP：耐候性塗料	壁LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）65形、（界壁）S65・R75、（ライニング）LGS下地65形
	既存アスベスト含有は、－（外部）外壁：アクリルリシン吹付－一部、複層塗材、昇降口ボーチ天井：フレキシブルボード－	フローリングブロックの下地処理はサンダー掛けとする。		EP：合成樹脂エマルジョンペイント	OS：オイルステイン	天井LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）19形、（屋外）25形
	－（内部）階段土裏：着色ひる石吹付、階段床：長尺塩ビシート、便所天井：フレキシブルボード－			EP-G：つや有り合成樹脂エマルジョンペイント	CL：クリヤラッカー	
	－（設備）受水槽ポンプ室：給水管フランジパッキン（設備図による）－			VP：塩化ビニール樹脂エナメル	WP：木材保護塗料	
	新規建築材料は、F☆☆☆☆規格品・ゼロアスベスト製品とする。			AE：アクリル樹脂エナメル	UC：ウレタンクリヤ	

				(有) 桑子 建築設計事務所				縮 尺		工 事 名 称					
				さいたま市大宮区柳引町1-330-4				-							
				TEL 048-783-5566				設計年月日							
				一級建築士登録第334002号 桑 子 亮				2024.1.31				図 面 名 称		仕 上 表 1	
														No. A-09	

仕 上 表 2												
内部仕上げ												
階	室 名		床	巾 木	壁	天 井	廻り縁	天井高（CH）	室名札	備考（水廻り及び特別なユニット類を記す）		
各階 共通	（2～4階） 配膳室 （改修済み）	改修前	・モルタル下地、ウレタン系塗床 【既存下地処理（平滑・ヒビ割れ補修）】	・ソフト巾木 H=100 【撤去】	・モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0 EP塗	塩ビ製	2,500	室名札 （平付）	・ライニング、洗面台（既存のまま）		
		改修後	・下地処理の上、複層ビニル床シートFS t2.0（抗菌・防汚・防滑・耐動過重性、NO WAX仕様） 【新設】	・ソフト巾木 H=100 【新設】								
1階	昇降口	改修前	→せっ器質タイル100角一様縁張り→ →【撤去（※付付モルタルまで）】 ・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（サンダー掛け）】 →一部、フローリングブロック【撤去】→	・せっ器質タイル 100角 【撤去（※付付モルタルまで）】 →木製 H=100 SOP塗→	・モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	2,965 2,865		・スチール製下足入【撤去】		
		改修後	→（タイル）磁器質タイル100角（防汚性・防汚性）一様縁張り→ →【新設】 ・（フローリングブロック）下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 →一部、点字ブロック【新設】→	・磁器質タイル 100角（防汚・潰損性） 【新設】						・木製下足入【新設】		
	保健室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（サンダー掛け）】 ・（水廻り）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	→（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗→（流し前）・モルタル金ゴテ VP塗 【既存下地調整】 →（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗→ →（柱型）モルタル金ゴテ VP塗・タイル張 【既存下地調整】 ・幕板ボード VP塗 【既存下地調整】	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （段部）2,500	室名札 （突出）	・ライニング（既存のまま） ・流し台・コンロ台・吊戸棚 【撤去】 ・レンジフード 【撤去】（設備図による） ・吊カーテンレール 【撤去】		
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（水廻り）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】		（流し前）・（モルタル）EP-G塗替 【既存再塗装】 ・（タイル）下地調整の上、メラミン化粧板 t3.0【新設】 ・（ボード）EP-G塗替 【既存再塗装】					・コンパクトキッチン・吊戸棚 【新設】 ・レンジフード 【新設】（設備図による） ・吊カーテンレール 【新設】		
	倉庫	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗	塩ビ製	3,000	室名札 （突出）			
		改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】									
	（階段下） 倉庫 （対象外）	改修前	・モルタル金ゴテ	・モルタル金ゴテ H=100	・モルタル金ゴテ	・コンクリート打放し補修						
		改修後										
	校務員室 （対象外）	改修前	・木造床組下地、タタミ t55→敷込、一部、緑甲板 t15	・タタミ敷せ 15×55	・モルタル金ゴテ ジュラクサテン吹付	・LGS下地、化粧石膏ボード（杉皮プリント） t12	木製	2,400	室名札 （平付）			
		改修後										
	湯沸室 （対象外）	改修前	・木造床組下地、フローリング t15 ・フローリング t15	・ソフト巾木 H=100	・モルタル金ゴテ VP塗 ・木造間仕切下地、石膏ボード t12-EP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0 EP塗	塩ビ製	2,350 2,500		・ライニング（流し台・コンロ台は、撤去済み） ・木製吊戸棚 ・レンジフード		
		改修後										
	脱衣室 浴室 （対象外）	改修前	・（脱衣）木造床組下地、フローリング t15 ・（浴室）磁器質モザイクタイル 25角	・（脱衣）ソフト巾木 H=100 ・（浴室）半磁器質100角タイル	・（脱衣）モルタル金ゴテ VP塗 ・（浴室）半磁器質タイル 100角	・（脱衣・浴室）LGS下地、フレキシブルボード t6.0 VP塗	塩ビ製	2,350 2,300		・（脱衣）ライニング、洗面台 給湯器 ・（浴室）シャワー水栓		
		改修後										
	配膳室 （改修済み）	改修前	・モルタル下地、ウレタン系塗床 【既存下地処理（平滑・ヒビ割れ補修）】	・ソフト巾木 H=100 【撤去】	・モルタル金ゴテ VP塗→（一部、ベニヤ貼） ・LGS下地、石膏ボード t12-EP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0 EP塗	塩ビ製	2,500	室名札 （平付）	・ライニング、SK流し（既存のまま）		
		改修後	・下地処理の上、複層ビニル床シートFS t2.0（抗菌・防汚・防滑・耐動過重性、NO WAX仕様） 【新設】	・ソフト巾木 H=100 【新設】								
休憩室	改修前	・木造床組下地、タタミ t55 敷込（一部、緑甲板 t15） 【タタミ撤去】	・タタミ敷せ 15×55	・モルタル金ゴテ ジュラクサテン吹付 ・LGS下地、石膏ボード t12 ジュラクサテン吹付	・LGS下地、化粧石膏ボード（杉皮プリント） t12	木製	2,400					
	改修後	・タタミ t55 敷込 【新設】										
技術室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 【下地共撤去】 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0 （既存のまま）	塩ビ製 【一部撤去】	3,000 （段部）2,500	室名札 （突出）	・ステンレス製流し 【撤去】			
	改修後	・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】			・LGS下地、石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】	塩ビ製 【一部新設】	3,000 （段部）2,500		・ステンレス製流し 【新設】			
特記事項			改修仕様の詳細は、「特記仕様書」「埼玉県建築工事特別共通仕様書」「公共建築工事標準仕様書（国交省）」に準ずる。 既存アスベスト含有は、→（外部）外壁：アクリルリシン吹付→一部、複層塗材、昇降口ポーチ天井：フレキシブルボード→ →（内部）階段土裏：着色ひる石吹付、階段床：長尺塩ビシート、便所天井：フレキシブルボード→ →（設備）受水槽ポンプ室：給水管フランジパッキン（設備図による）→ 新規建築材料は、F☆☆☆☆規格品・ゼロアスベスト製品とする。		改修後フローリングブロックのウレタン塗装は（2液、3回塗）とする。 フローリングブロックの下地処理はサンダー掛けとする。		記号凡例		SOP：合成樹脂調合ペイント EP：合成樹脂エマルジョンペイント EP-G：つや有り合成樹脂エマルジョンペイント VP：塩化ビニル樹脂エナメル AE：アクリル樹脂エナメル DP：耐候性塗料 OS：オイルステイン CL：クリヤラッカー WP：木材保護塗料 UC：ウレタンクリヤ		壁LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）65形、（界壁）S65・R75、（ライニング）LGS下地65形 天井LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）19形、（屋外）25形	

				（有）桑子建築設計事務所				承認設計担当		縮尺		工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事（2期）		No. A-10
				さいたま市大宮区柳引町1-330-4						-				
				TEL 048-783-5566						設計年月日				
				一級建築士登録第334002号 桑子 亮						2024.1.31		図面名称 仕上表2		

仕 上 表 3														
内部仕上げ														
階	室 名		床	巾 木	壁	天 井	廻り縁	天井高（CH）	室名札	備考（水廻り及び特別なユニット類を記す）				
1 階	技術準備室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木厨縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木厨縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 【下地共撤去】 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0 【下地共撤去】	塩ビ製 【撤去】	3,000 （総都）2,500	室名札 （突出）	・ステンレス製造流し 【撤去】				
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】			・LGS下地、石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】	塩ビ製 【新設】	3,000 （総都）2,500		・ステンレス製造流し・作業台 【新設】				
	作業室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木厨縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木厨縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 【下地共撤去】 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0 （既存のまま）	塩ビ製 【一部撤去】	3,000 （総都）2,500	室名札 （突出）	・（天井）天吊配線ダクト、配線・コンセントブラグ共 【撤去】（電気図による） ・洗面化粧台 【撤去】				
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】			・LGS下地、石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】	塩ビ製 【一部新設】	3,000 （総都）2,500		・洗面化粧台 【新設】				
2 階	職員玄関	改修前	――セラミ質タイル―100角―模様貼リ―― 【撤去（張付けモルタルまで）】 ・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（サンダー掛け）】	・テラゾーブロック H=100 ・木製 H=100 SOP塗	・テラゾーブロック H=65 ・木製 H=100 SOP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	2,950 2,885		・下足箱 【撤去】				
		改修後	――（タイル）磁器質タイル―100角―（防滑性・防汚性）―模様張り―― 【新設】 ・（フローリングブロック）下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】								・下足箱 【新設】			
	事務室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（サンダー掛け）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木厨縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木厨縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （総都）2,500	室名札 （突出）	・ライニング、ステンレス製シンク流し				
		改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】											
	校長室	改修前	・モルタル下地、カーペット t6.5 敷込 【カーペット撤去】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木厨縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木厨縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （総都）2,500	室名札 （突出）	・洗面化粧台 【撤去】 ・金庫 【一時撤去】				
		改修後	・タイルカーペット t6.5（機能：防災・制電・特殊防汚（防汚・特殊ナノ加工）・撥水） 敷込 【新設】								・洗面化粧台 【新設】 ・金庫 【再設置】			
	職員室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木厨縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木厨縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （総都）2,500	室名札 （突出）					
		改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】											
	湯沸室	改修前	・モルタル下地、長尺塩ビシート t2.5（アスベスト含有） 【塩ビシート撤去】	・ソフト巾木 H=100 【撤去】	――モルタル金ゴテ―VP塗―― ・（流し前）半磁器質タイル 100角	・LGS下地、フレキシブルボード t6.0 VP塗	塩ビ製	2,300		・流し台・コンロ台・吊戸棚 【撤去】				
		改修後	・長尺塩ビシート t2.5 【新設】	・ソフト巾木 H=100 【新設】	・（タイル）下地調整の上、メラミン化粧板 t3.0【新設】						・コンパクトキッチン・吊戸棚 【新設】			
	放送室	改修前	・モルタル下地、長尺塩ビシート t2.5（アスベスト含有）、一部タイルカーペット 直敷 【塩ビシート撤去（タイルカーペット共）】	・木製 H=100 SOP塗	・木厨縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 （ロックウール t25内貼）	・LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （総都）2,500	室名札 （突出）	・音声調整卓 【一時撤去】（電気図による）				
		改修後	・タイルカーペット t6.5（機能：防災・制電） 敷込 【新設】								・音声調整卓 【再設置】（電気図による）			
	面談室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（サンダー掛け）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木厨縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木厨縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000	室名札 （突出）					
		改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】											
さわやか相談室 面談室 （対象外）	改修前													
	改修後													
印刷室	改修前	・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	2,500	室名札 （突出）						
	改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】												
特記事項		改修仕様の詳細は、「特記仕様書」「埼玉県建築工事特別共通仕様書」「公共建築工事標準仕様書（国交省）」に準ずる。 既存アスベスト含有は、―（外部）外壁：アクリルリシン吹付―一部、複層塗材、昇降口ポーチ天井：フレキシブルボード― ――（内部）階段土裏：着色ひる石吹付、階段床：長尺塩ビシート、便所天井：フレキシブルボード― ――（設備）受水槽ポンプ室：給水管フランジパッキン（設備図による）―― 新規建築材料は、F☆☆☆☆規格品・ゼロアスベスト製品とする。			改修後フローリングブロックのウレタン塗装は（2液、3回塗）とする。 フローリングブロックの下地処理はサンダー掛けとする。			記号凡例	SOP：合成樹脂調合ペイント EP：合成樹脂エマルジョンペイント EP-G：つや有り合成樹脂エマルジョンペイント VP：塩化ビニール樹脂エナメル AE：アクリル樹脂エナメル		DP：耐候性塗料 OS：オイルステイン CL：クリヤラッカー WP：木材保護塗料 UC：ウレタンクリヤ		壁LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）65形、（界壁）S65・R75、（ライニング）LGS下地65形 天井LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）19形、（屋外）25形	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

仕 上 表 4

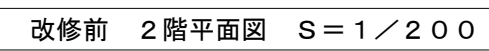
内部仕上げ														
階	室 名			床	巾 木	壁	天 井	廻り縁	天井高（CH）	室名札	備考（水廻り及び主なユニット類を記す）			
2 階	男子・女子 職員更衣室	改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・モルタル金ゴテ VP塗 ・LGS下地、石膏ボード t12 ｾﾋﾟｰ塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	2.500	室名札 （突出）	・洗面化粧台			
		改修後		・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】										
	第1理科室	改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3.000 （段部）2.500	室名札 （突出）	・教師用実験台 【撤去】 ・生徒用実験台 【撤去】 ・ステンレス製流し 【撤去】			
		改修後		・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】							・教師用実験台 【新設】 ・生徒用実験台 【新設】 ・ステンレス製流し 【新設】			
	第1理科 準備室	改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3.000 （段部）2.500	室名札 （突出）	・準備室用実験台 【撤去】 ・ステンレス製流し・作業台 【撤去】 ・スチール枠木製棚 【一時撤去】			
		改修後		・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】							・準備室用実験台 【新設】 ・ステンレス製流し・作業台 【新設】 ・スチール枠木製棚 【再設置】			
	第2理科室	改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 【下地共撤去】 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0 （既存のまま）	塩ビ製 【一部撤去】	3.000 （段部）2.500	室名札 （突出）	・教師用実験台 【撤去】 ・生徒用実験台 【撤去】 ・ステンレス製流し 【撤去】			
		改修後		・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】			・LGS下地、石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】	塩ビ製 【一部新設】	3.000 （段部）2.500		・教師用実験台 【新設】 ・生徒用実験台 【新設】 ・ステンレス製流し 【新設】			
	第2理科 準備室	改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 【下地共撤去】 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0 【下地共撤去】	塩ビ製 【撤去】	3.000 （段部）2.500	室名札 （突出）	・ステンレス製流し 【撤去】			
		改修後		・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】			・LGS下地、石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t9.0 【下地共新設】	塩ビ製 【新設】	3.000 （段部）2.500		・ステンレス製流し 【新設】			
	3 階	カラフル1 （特別支援学級） （対象外）	改修前											
			改修後											
カラフル職員室 カラフル予備室 （対象外）		改修前												
		改修後												
整備倉庫		改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗	塩ビ製	2.500	室名札 （突出）				
		改修後		・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】										
教材室		改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	2.500	室名札 （突出）				
		改修後		・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】										
図書室		改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3.000 （段部）2.500	室名札 （突出）				
		改修後		・下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】										
図書 準備室		改修前		・ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木調縁下地、穿孔ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（下部）木調縁下地、ラワン合板 t5.5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3.000 （段部）2.500	室名札 （突出）	・洗面化粧台 【撤去】			
		改修後		・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】							・洗面化粧台 【新設】			
特記事項		改修仕様の詳細は、「特記仕様書」「埼玉県建築工事特別共通仕様書」「公共建築工事標準仕様書（国交省）」に準ずる。 既存アスベスト含有は、－（外部）外壁：アクリルシリコン吹付－一部、複層塗材、昇降口ポーチ天井：フレキシブルボード－ －（内部）階段上裏：着色ひる石吹付、階段床：長尺塩ビシート、便所天井：フレキシブルボード－ －（設備）受水槽ポンプ室：給水管フランジパッキン（設備図による）－ 新規建築材料は、F☆☆☆☆規格品・ゼロアスベスト製品とする。			改修後フローリングブロックのウレタン塗装は（2液、3回塗）とする。 フローリングブロックの下地処理はサンダー掛けとする。			記号凡例	SOP：合成樹脂調合ペイント EP：合成樹脂エマルジョンペイント EP-G：つや有り合成樹脂エマルジョンペイント VP：塩化ビニール樹脂エナメル AE：アクリル樹脂エナメル		DP：耐候性塗料 OS：オイルステイン CL：クリヤラッカー WP：木材保護塗料 UC：ウレタンクリヤ		壁LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）65形、（界壁）S65・R75、（ライニング）LGS下地65形 天井LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）19形、（屋外）25形	

仕 上 表 5

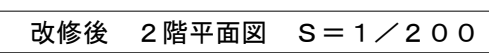
内部仕上											
階	室 名		床	巾 木	壁	天 井	廻り縁	天井高（CH）	室名札	備考（水廻り及び主なユニット類を記す）	
3 階	美術室	改修前	・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木屑緑下地、穿孔ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（下部）木屑緑下地、ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （段部）2,500	室名札 （突出）	・ステンレス製返し 【撤去】	
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】							・ステンレス製返し 【新設】	
	美術準備室	改修前	・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木屑緑下地、穿孔ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（下部）木屑緑下地、ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （段部）2,500	室名札 （突出）	・ステンレス製返し・作業台 【撤去】	
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】							・ステンレス製返し・作業台 【新設】	
4 階	コミュニティ室 （対象外）	改修前									
		改修後									
	資料室 （社会科資料室）	改修前	・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木屑緑下地、穿孔ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（下部）木屑緑下地、ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗	塩ビ製	2,500	室名札 （突出）		
		改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】								
	生徒会室	改修前	・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	2,500	室名札 （突出）		
		改修後	・下地処理（目地充填処理とも）の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】								
	コンピュータ室	改修前	・（路込部のみ）廊下と共に塗替 ・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】（本工事）								
		改修後	・（路込部のみ）廊下と共に塗替 ・下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】（本工事）								
	SSVC室 学校支援ボランティアセンター	改修前	・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木屑緑下地、穿孔ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（下部）木屑緑下地、ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （段部）2,500	室名札 （突出）	・洗面化粧台 【撤去】	
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】							・洗面化粧台 【新設】	
	音楽室	改修前	・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（段床）木造床組下地、フナフローリング t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・木屑緑下地、穿孔ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 （ロックウール t25内貼） ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 3,200 3,050+2,850 2,900+2,700	室名札 （突出）	・グラランドピアノ 【一時移動・防塵養生】	
		改修後	・（フローリングブロック・段床フローリング）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】							・グラランドピアノ 【再設置】	
	音楽準備室	改修前	・フナフローリングブロック t15 ウレタン塗装 【既存下地処理（研磨）】 ・（流し前）エポキシ系塗床 【既存下地処理（研磨）】	・木製 H=100 SOP塗	・（上部）木屑緑下地、穿孔ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（下部）木屑緑下地、ラワン合板 t 5. 5 SOP塗 ・（柱型）モルタル金ゴテ VP塗	・LGS下地、穿孔石膏ボード t9.0 EP塗 ・（段天井）LGS下地、石膏ボード t9.0+岩綿吸音板 t9.0	塩ビ製	3,000 （段部）2,500	室名札 （突出）	・洗面化粧台 【撤去】	
		改修後	・（フローリングブロック）下地処理の上、ウレタン塗装（3回塗） 【既存再塗装】 ・（流し前）下地処理の上、エポキシ系塗床（水性・薄膜型） 【既存再塗装】							・洗面化粧台 【新設】	
		改修前									
		改修後									
各階		（配膳室） DW （改修済み）	既存仕様	既存ダムウェーター（小荷物専用昇降機） ・用途：学校給食用 ・積載量：360kg ・速度：20m/min ・電動機：3相200V 1.5kw ・操作方式：押扣式全自動相互連動 ・カゴ寸法：850×1150×1200（内寸） ・扉：上下両開式 ・車輪：縁鉄製自由回転式 50%加減式 ・安全機能：運転表示ランプ 故障表示ランプ ・信号：インジケータードアロック 観音インターホン 扉開リザー ドアスイッチ キースイッチ	改修後	【多化部交換】 ・電気端子（4停止用・インターフォン付） 一式 1）制御盤（インバーター制御） 2）各階押し印（下層キースイッチ付） 3）塔内配線 4）各階返信スイッチ 5）ドアスイッチ、カム ・巻上機 一式 ・主ロープ 一式 ・板鉄（シングル内足場） 一式 鋼製出入口ドア・三方枠：既存下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】					

特記事項	改修仕様の詳細は、「特記仕様書」「埼玉県建築工事特別共通仕様書」「公共建築工事標準仕様書（国交省）」に準ずる。	改修後フローリングブロックのウレタン塗装は（2液、3回塗）とする。	記号凡例	SOP：合成樹脂調合ペイント	DP：耐水性塗料	壁LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）65形、（界壁）S65・R75、（ライニング）LGS下地65形
	既存アスベスト含有は、－（外部）外壁：アクリルシリコン収付一部、複層塗材、昇降口ポーチ天井：フレキシブルボード	フローリングブロックの下地処理はサンダー掛けとする。		EP：合成樹脂エマルジョンペイント	OS：オイルステイン	天井LGS：軽量鉄骨下地（特記なき限り）19形、（屋外）25形
	－（内部）階段土裏：着色ひる石吹付、階段床：長尺塩ビシート、便所天井：フレキシブルボード			EP-G：つや有り合成樹脂エマルジョンペイント	CL：クリヤラッカー	
	－（設備）受水槽ポンプ室：給水管フランジパッキン（設備図による）			VP：塩化ビニール樹脂エナメル	WP：木材保護塗料	
	新規建築材料は、F☆☆☆☆規格品・ゼロアスベスト製品とする。			AE：アクリル樹脂エナメル	UC：ウレタンクリヤ	

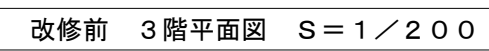




A diagram showing a central circle with four arrows pointing outwards. The top arrow is labeled 'A', the right arrow is labeled 'B', the bottom arrow is labeled 'C', and the left arrow is labeled 'D'. Below the diagram, the text '展開方向' (Unfolding direction) is written.

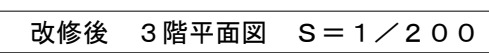


 は、(改修済み) 工事対象外を示す。



仮設計画：----- は、仮設間仕切を示す。

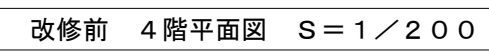
 は、床（ブルーシート）養生を示す。



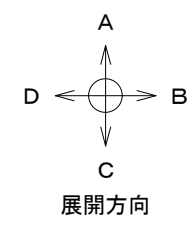
凡例： ※ は、家具改修【撤去・新設】を示す。

 は、工事対象外を示す。(特別教室)

 は、(改修済み)工事対象外を示す。

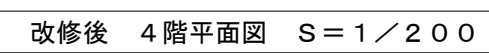


(廊下) 床: モルタル下地、ブナフローリングブロック t15 ウレタン塗装
【既存下地処理 (研磨)】

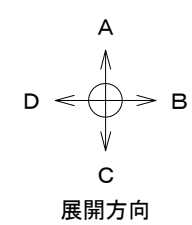


仮設計画：----- は、仮設間仕切を示す。

 は、床（ブルーシート）養生を示す。



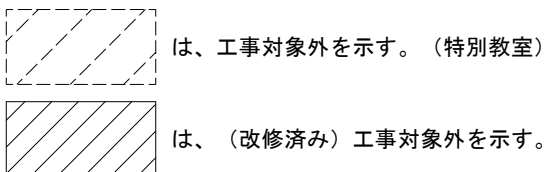
(廊下)床:下地処理の上、ウレタン塗装(2液、3回塗)
【既存再塗装】

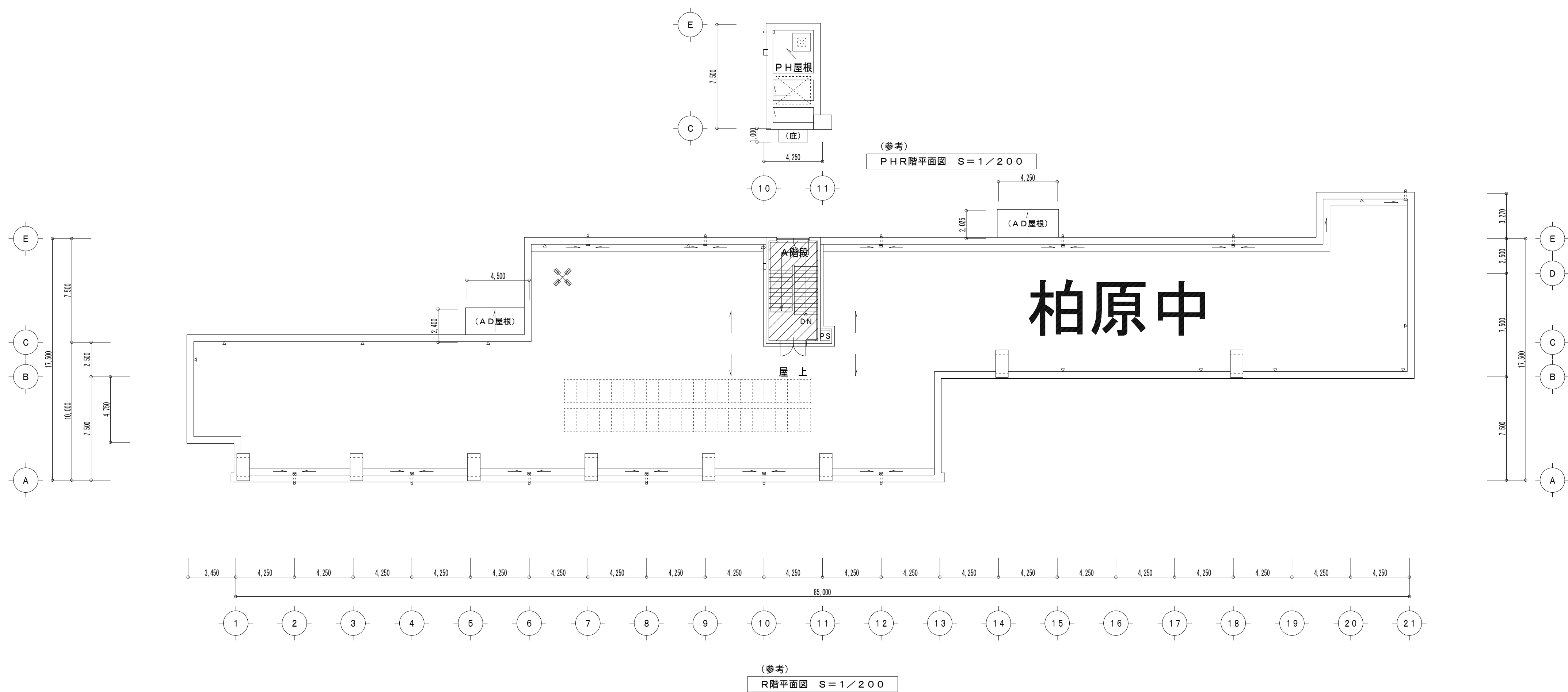


工事範囲【普通教室・管理諸室】

- ・内部改修：床改修、建具改修、他
家具改修（普通教室背面、水飲流し、流し台、洗面）
- ・上記に伴う設備改修（設備図による）
（外部は、改修済み・対象外）

凡例： ※ は、家具改修【撤去・新設】を示す。





凡例： ※ は、家具改修【撤去・新設】を示す。

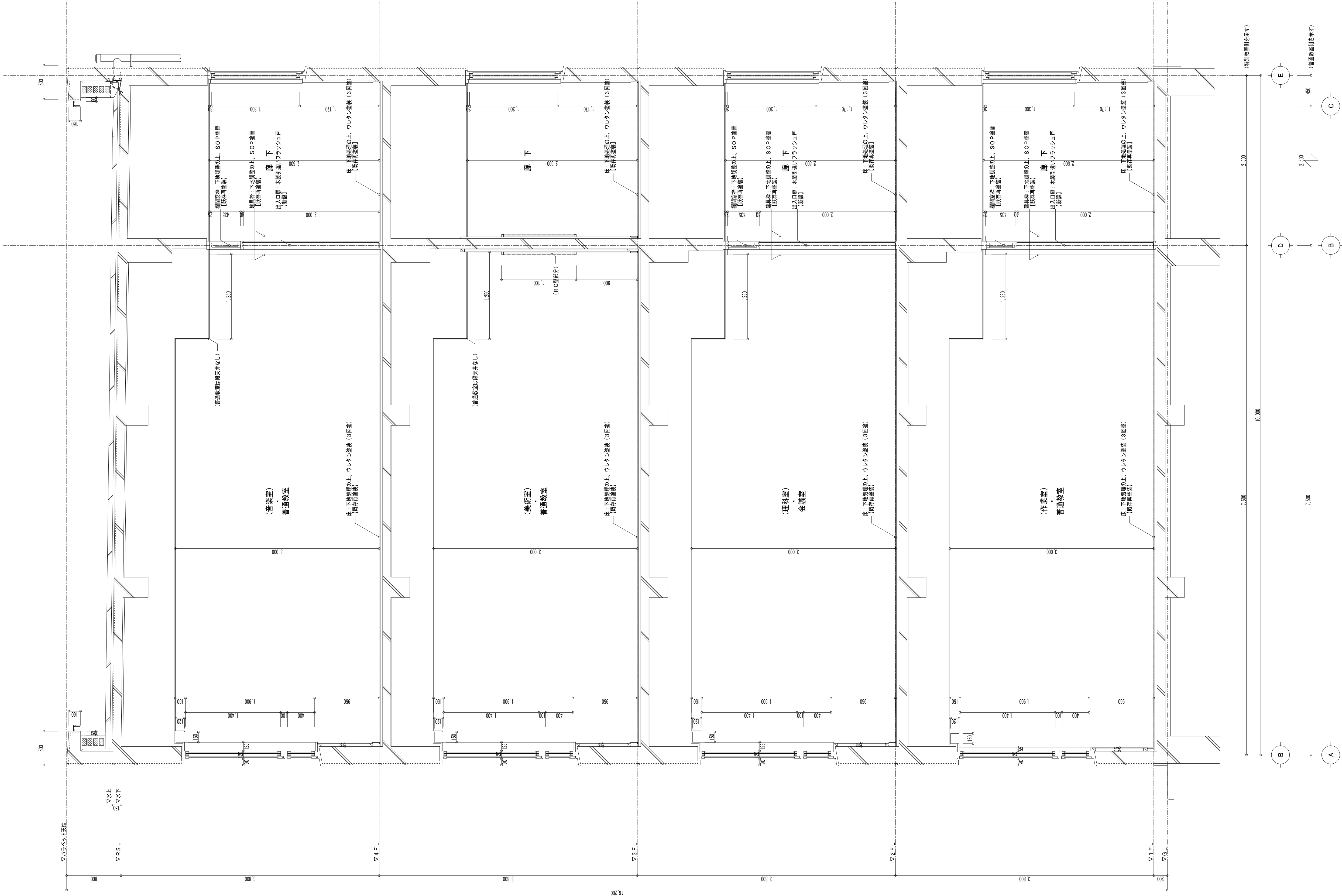
計 (改修済形) 工事対象外(左三才)

改修前



凡例
は、【箇所】 施図を示す。

改修後



改修後 矩計図 S=1/30

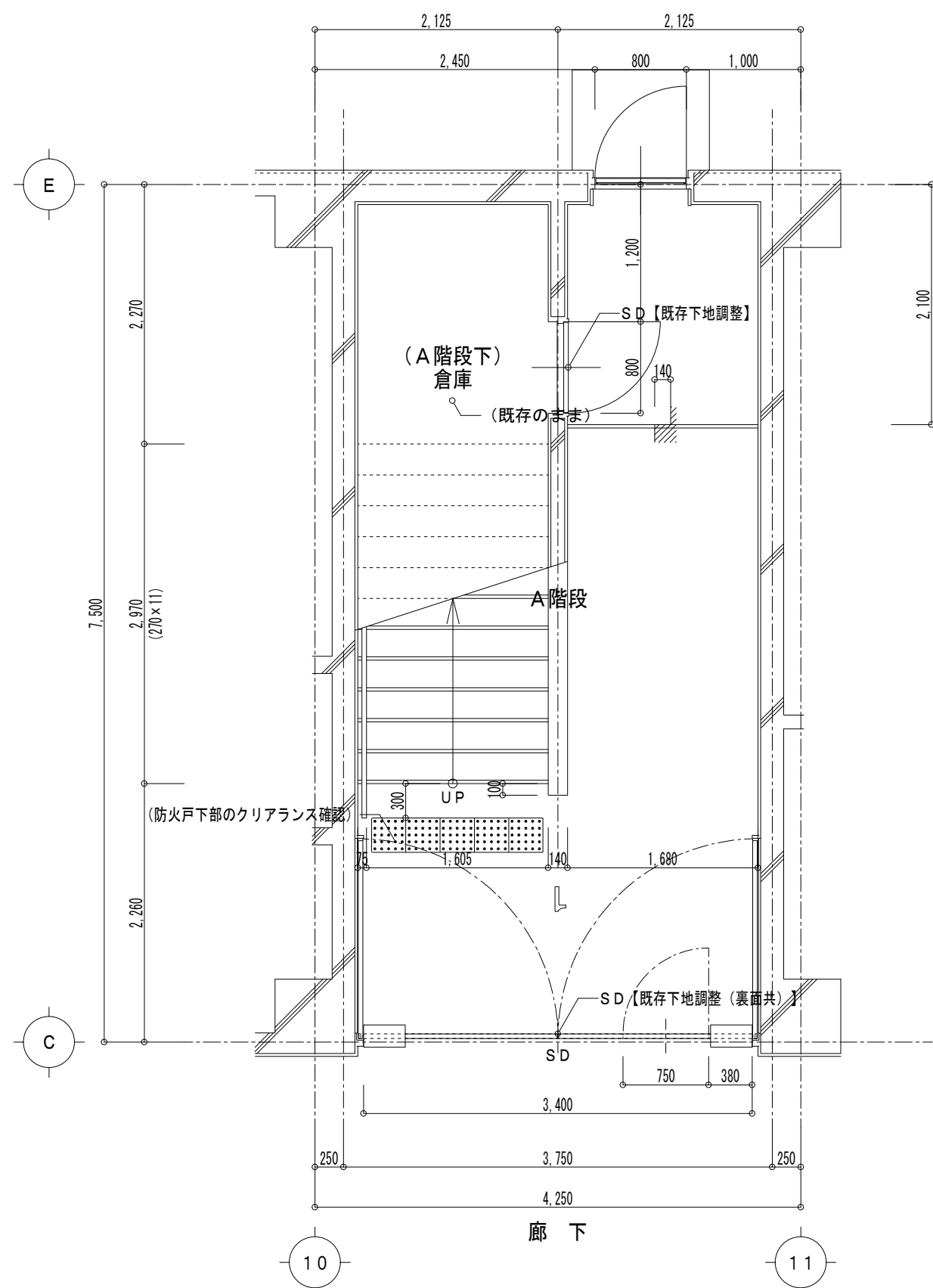
(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区錦引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認	設計	担当

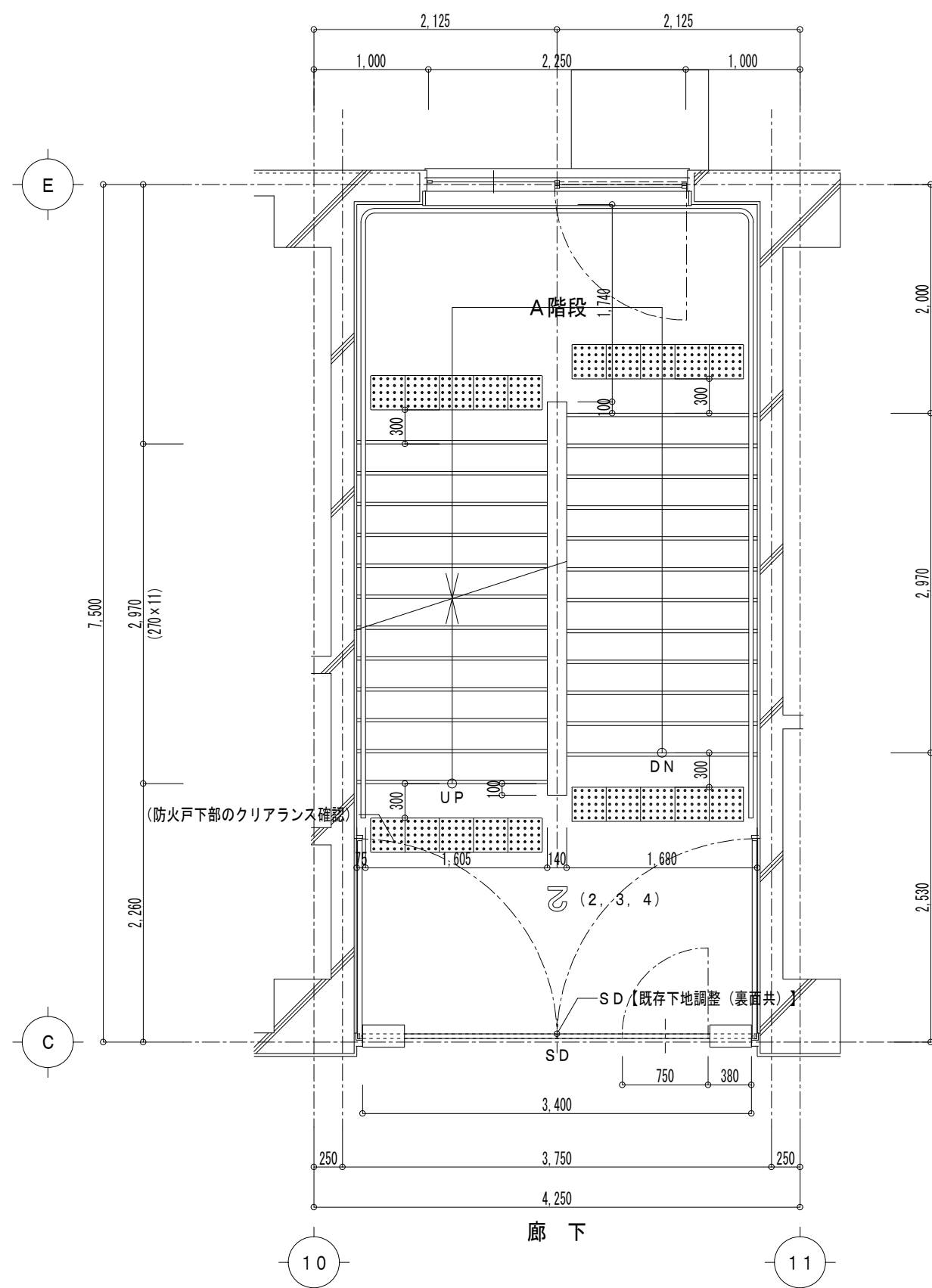
縮尺	A1:1/30 A3:1/60
設計年月日	2024.1.31

工事名称	狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
図面名称	改修後 矩計図

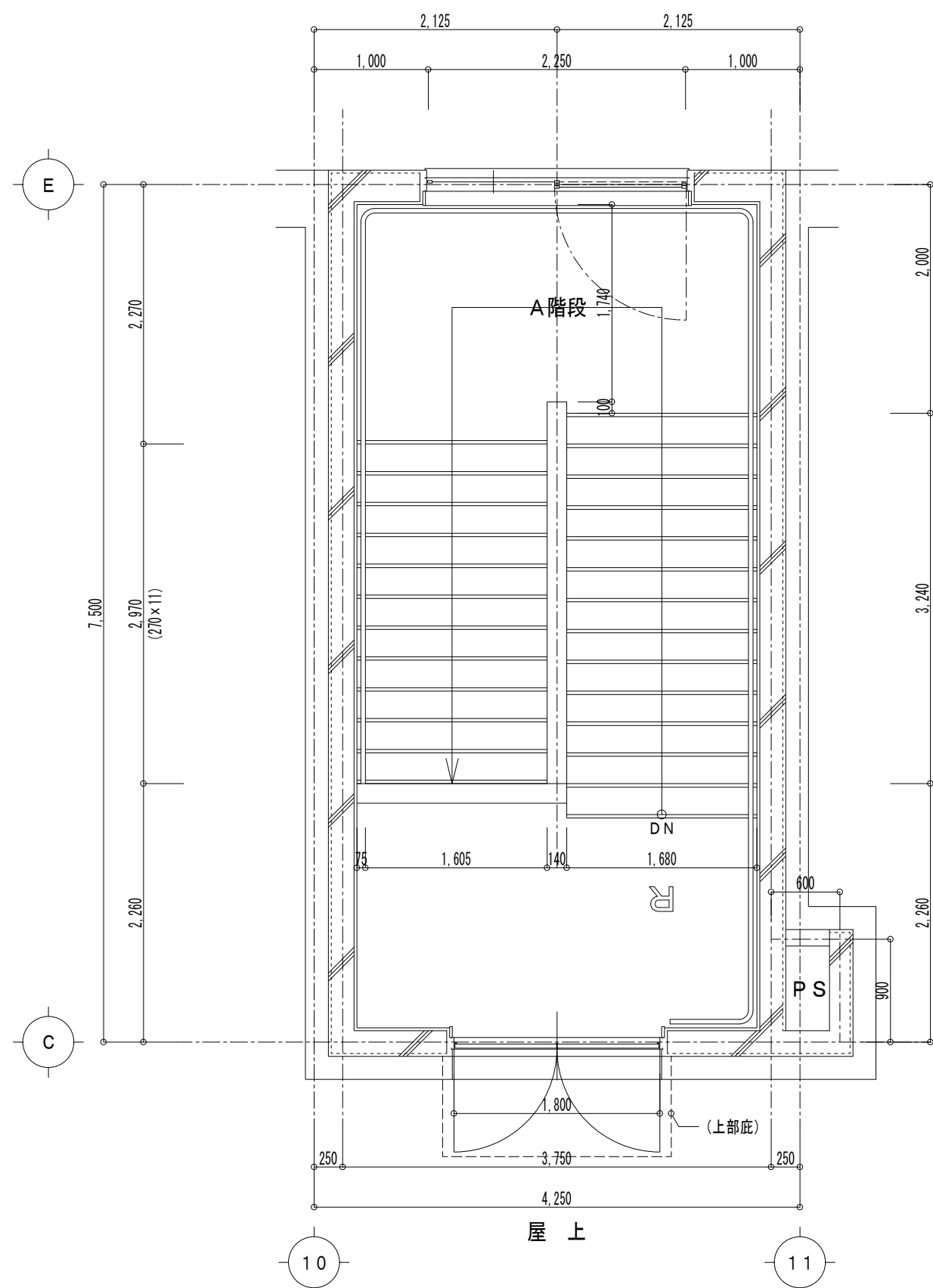
改修前



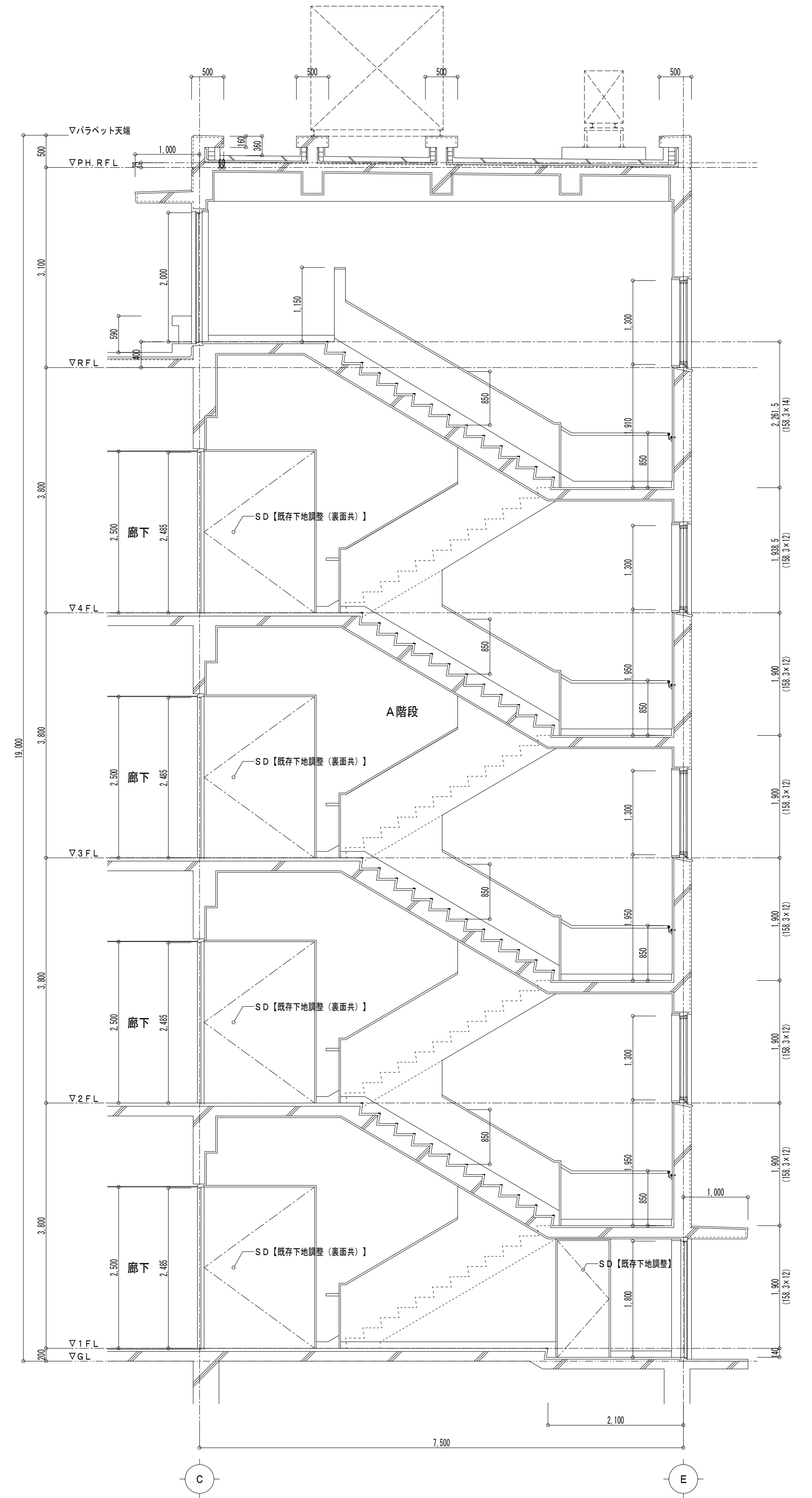
改修前 (1階) A階段 平面詳細図 S=1/50



改修前 (2, 3, 4階) A階段 平面詳細図 S=1/50

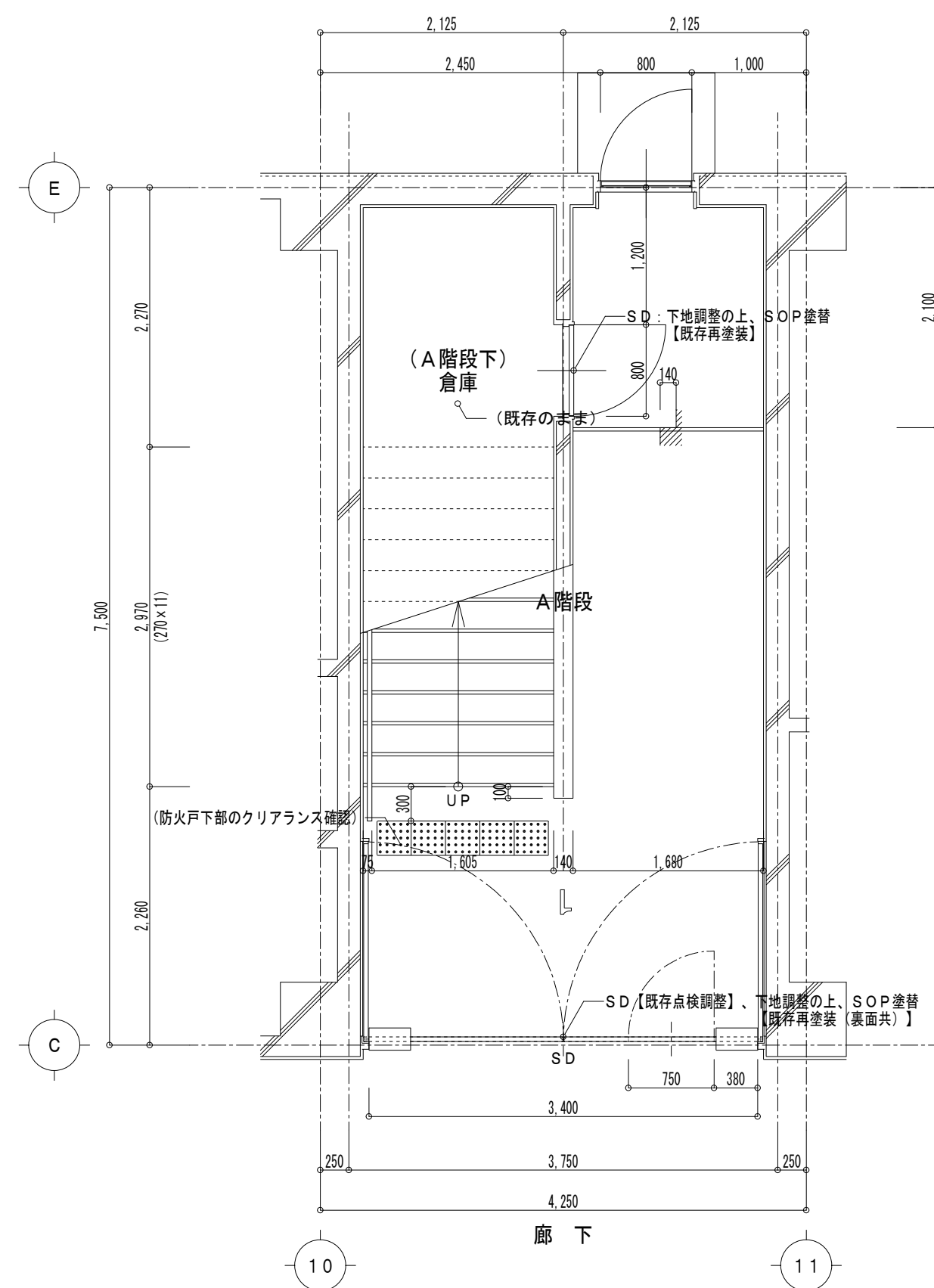


改修前 (PH階) A階段 平面詳細図 S=1/50

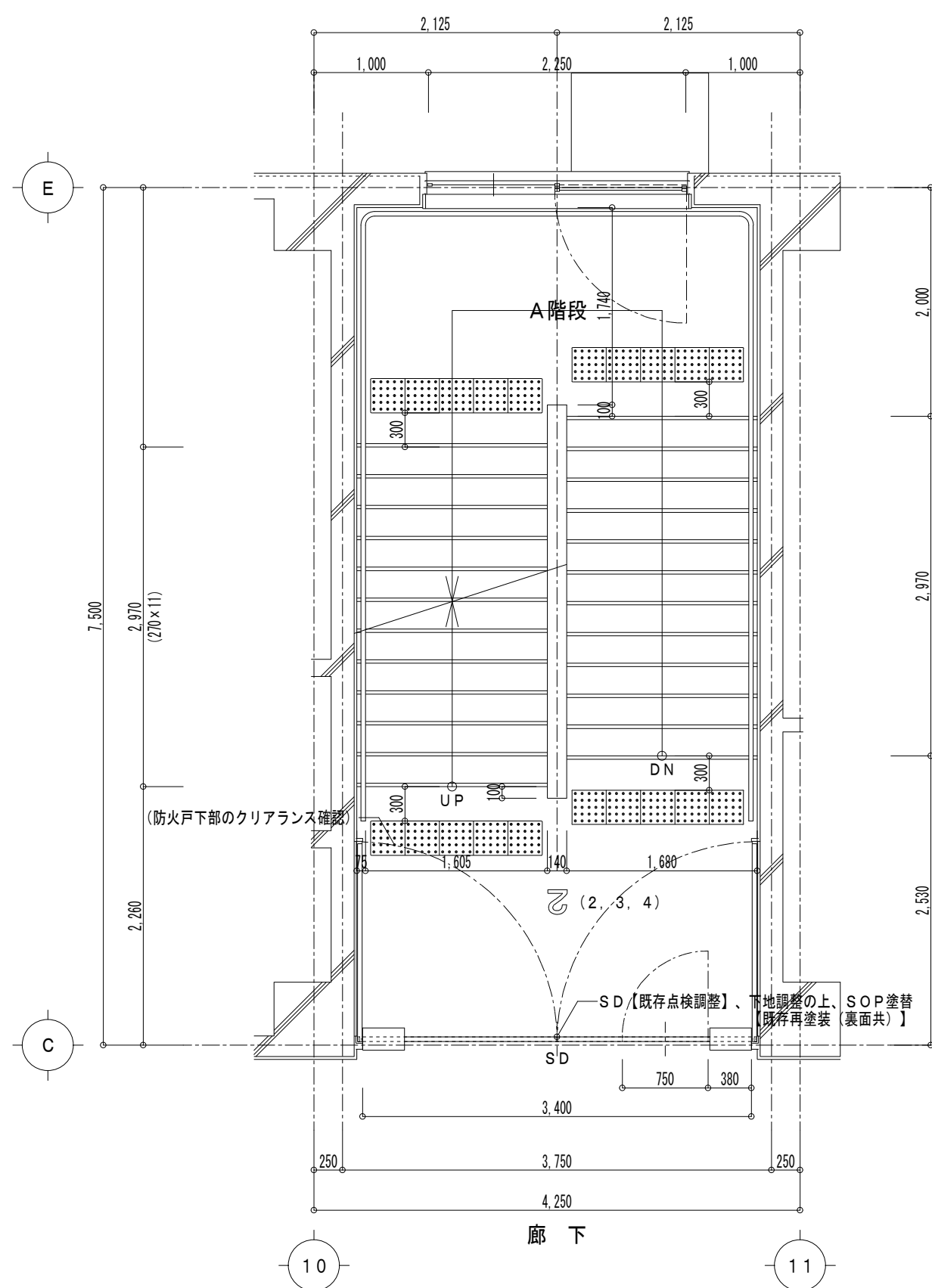


改修前 A階段 断面図 S=1/50

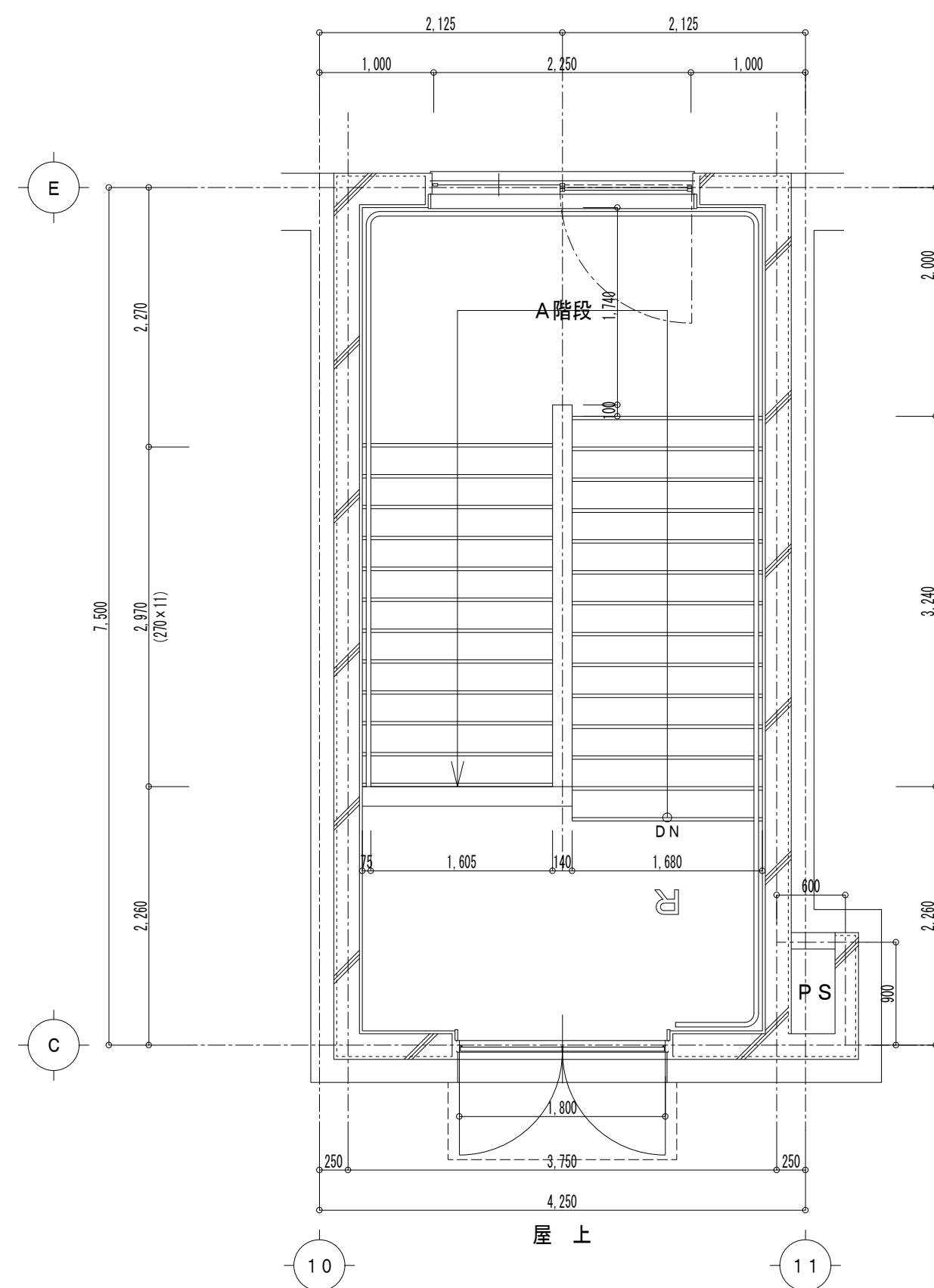
改修後



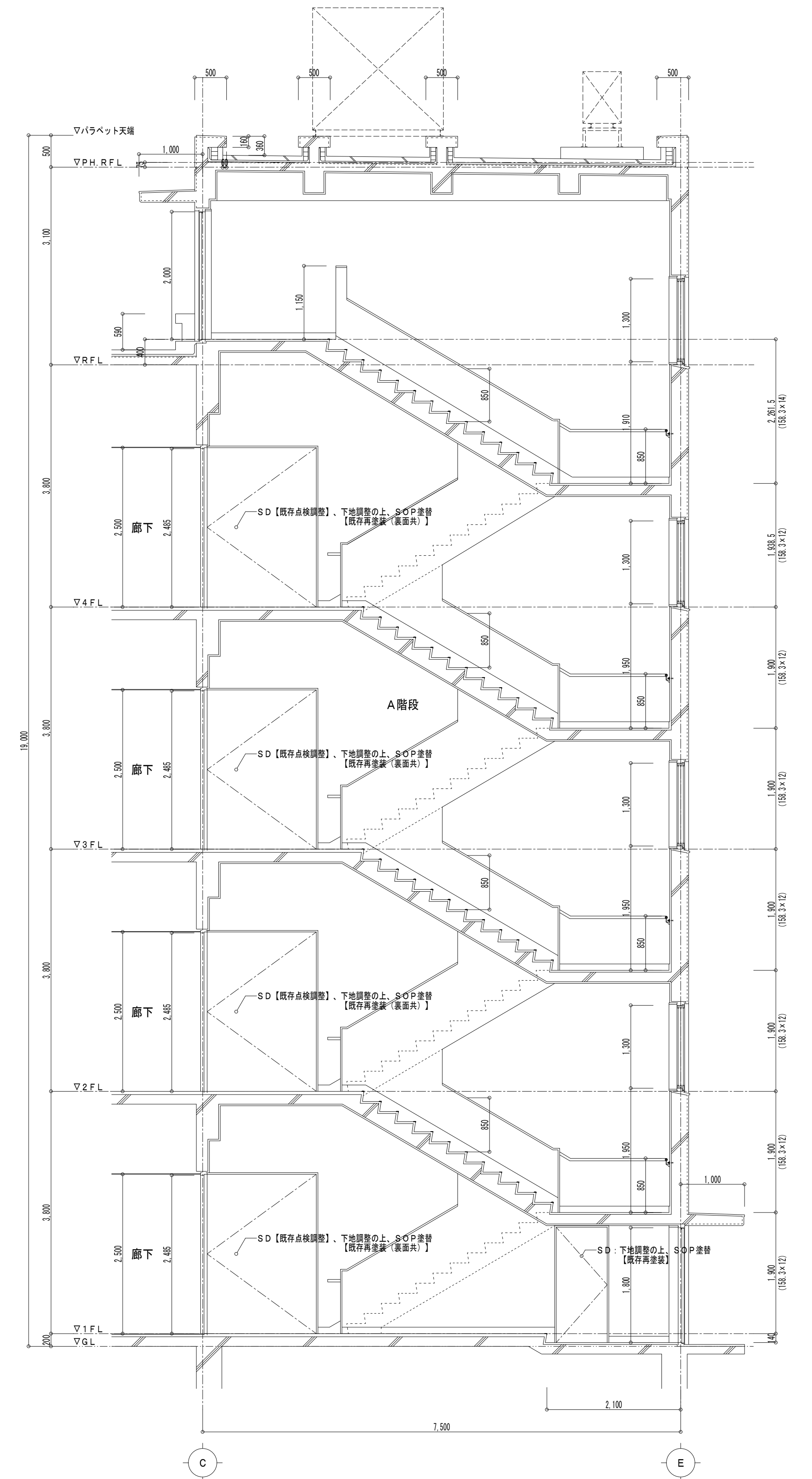
改修後 (1階) A階段 平面詳細図 S=1/50



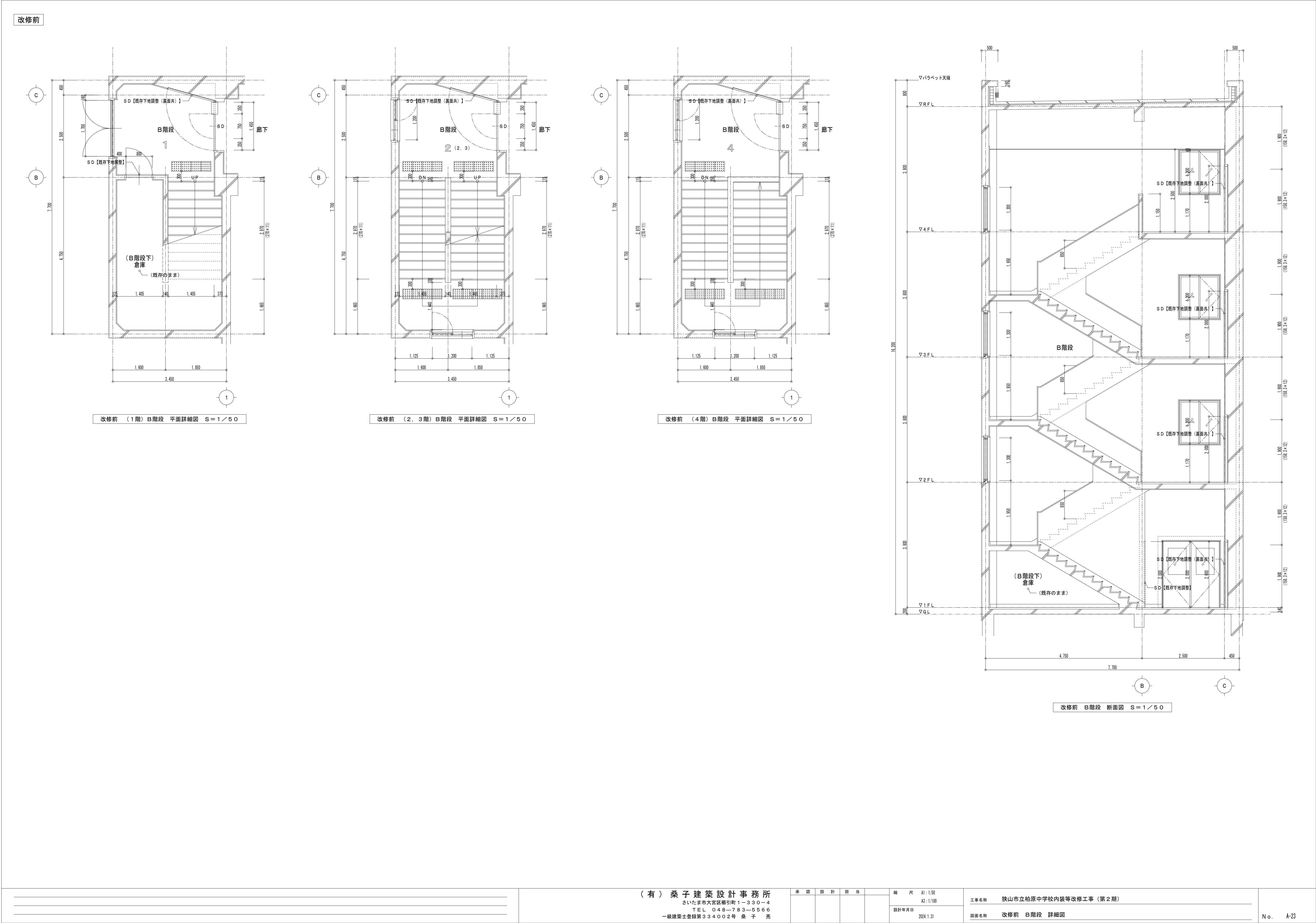
改修後 (2, 3, 4階) A階段 平面詳細図 S=1/50



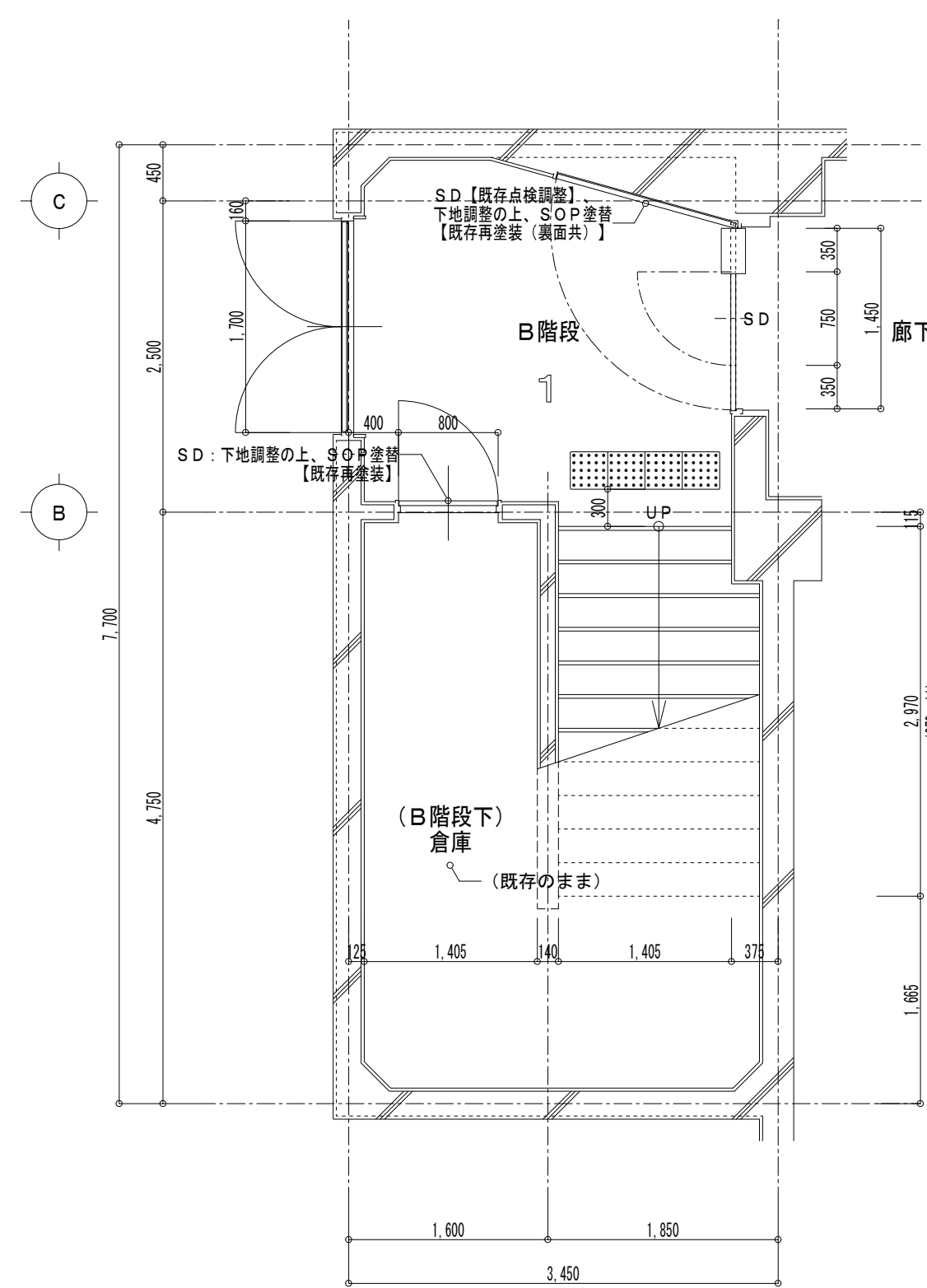
改修後 (PH階) A階段 平面詳細図 S=1/50



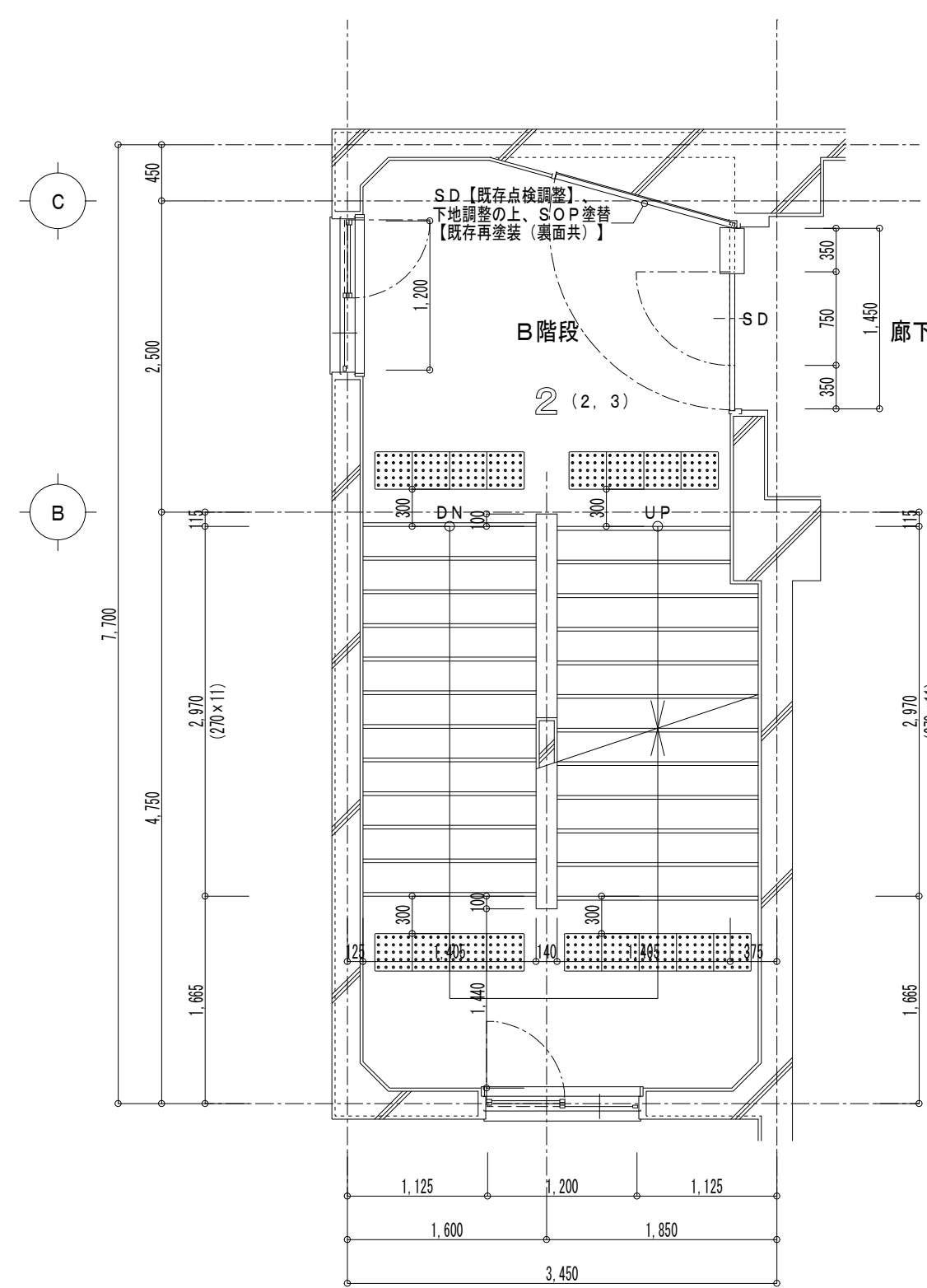
改修後 A階段 断面図 S=1/50



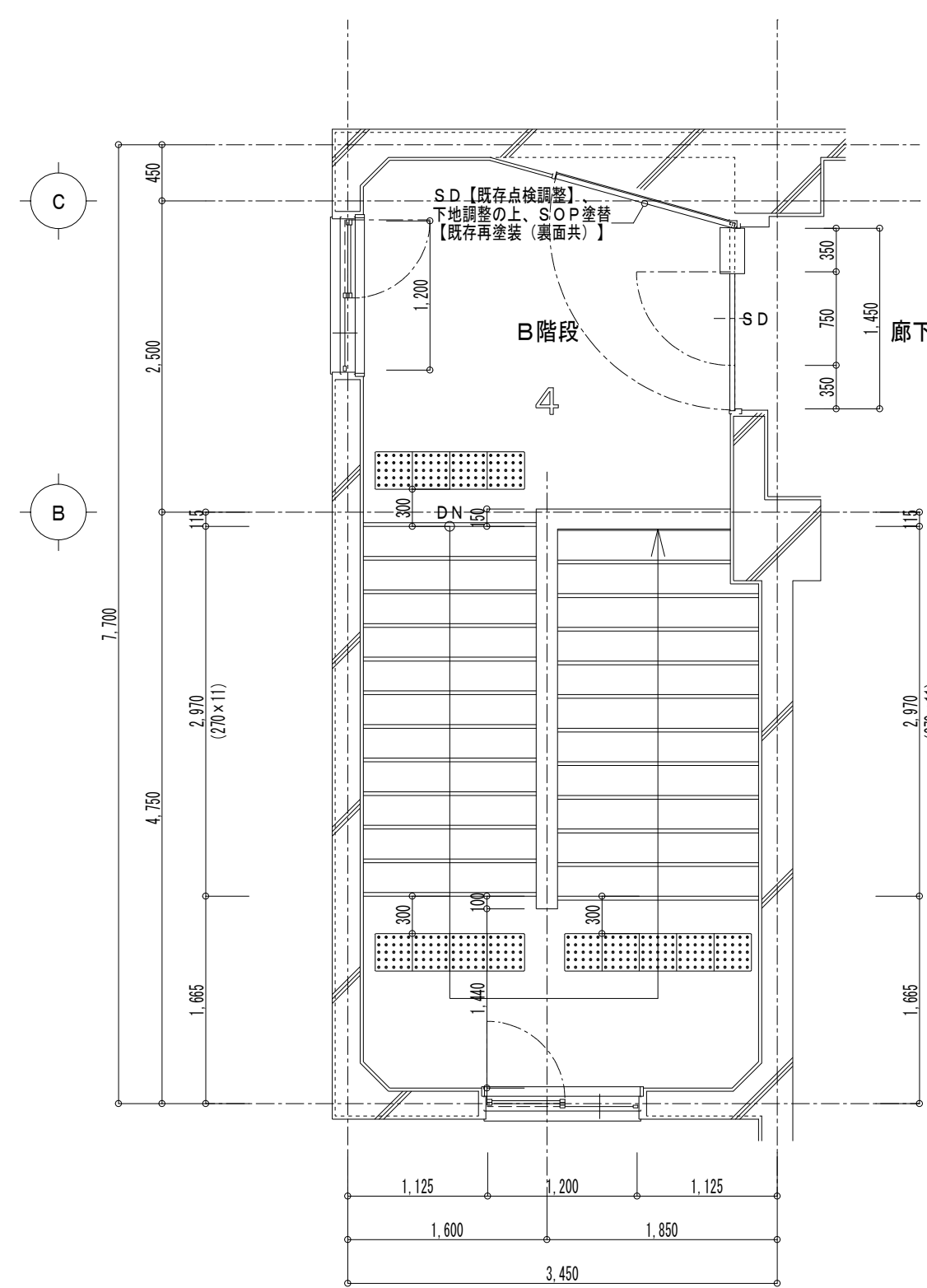
改修後



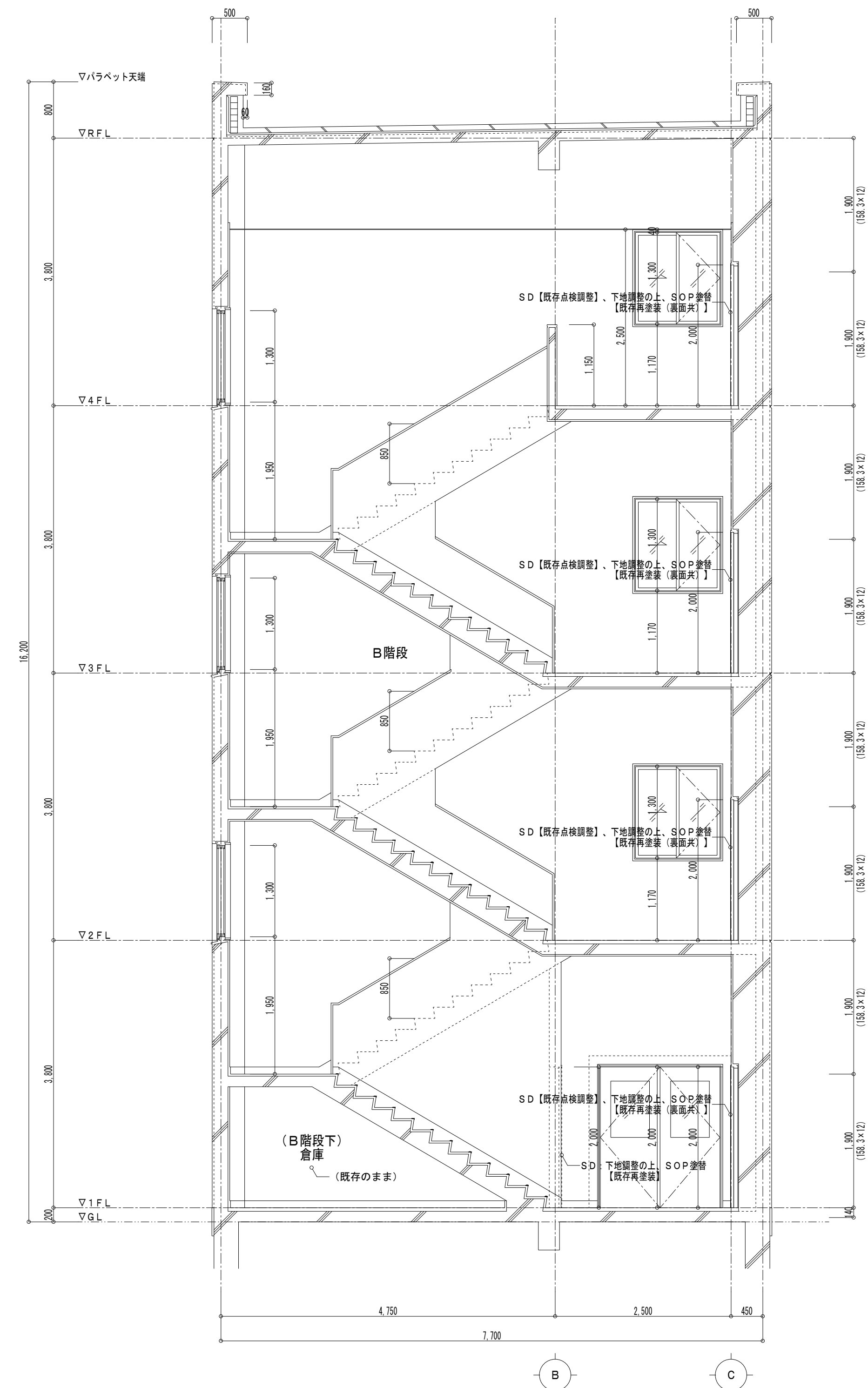
改修後 (1 階) B 階段 平面詳細図 S = 1 / 50



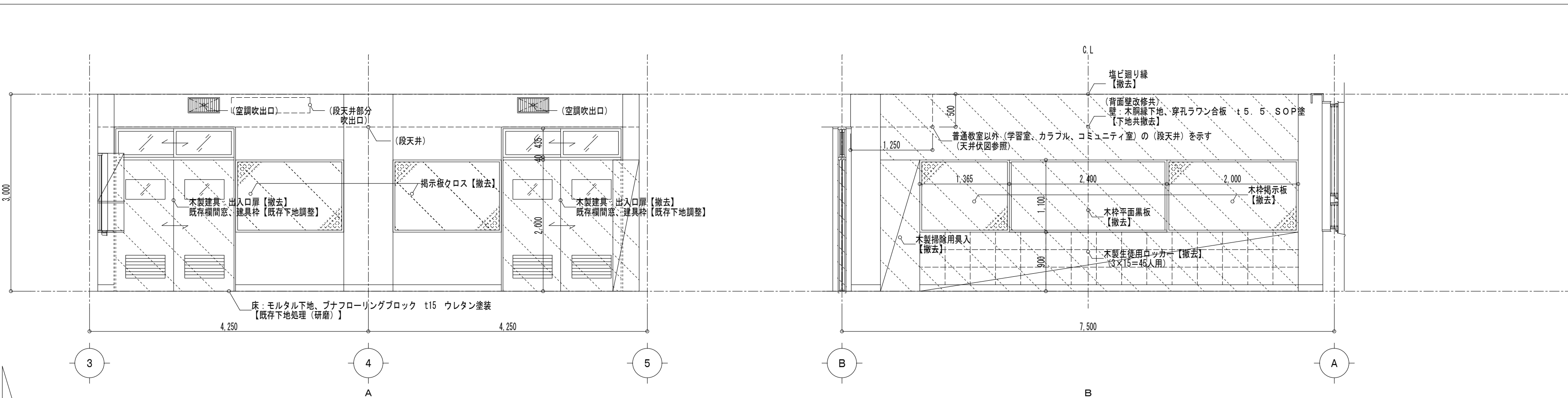
改修後 (2, 3階) B階段 平面詳細図 S=1/50



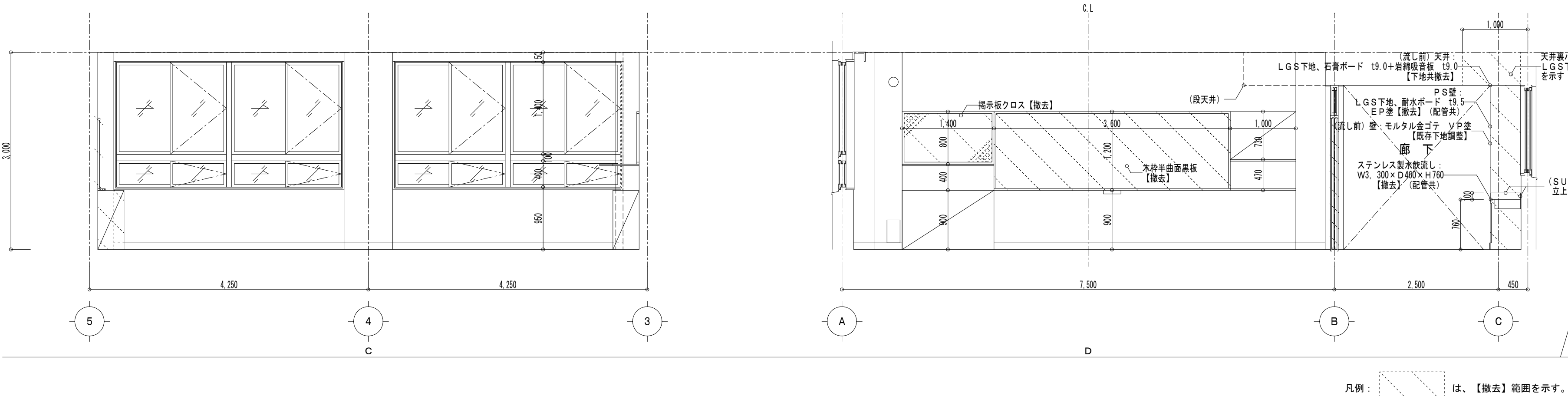
改修後 (4 階) B 階段 平面詳細図 S = 1 / 50



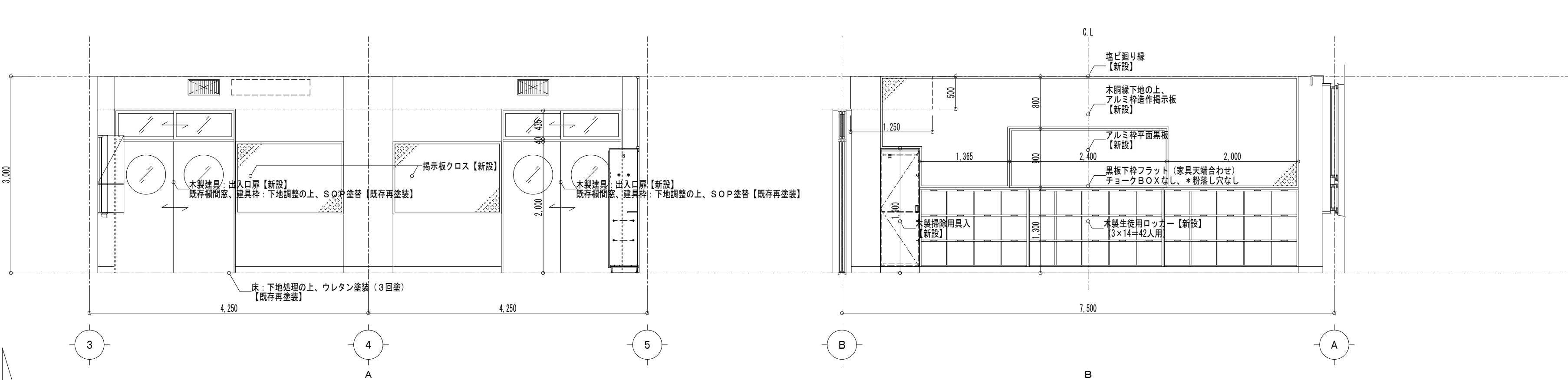
改修後 B階段 断面図 S=1/50



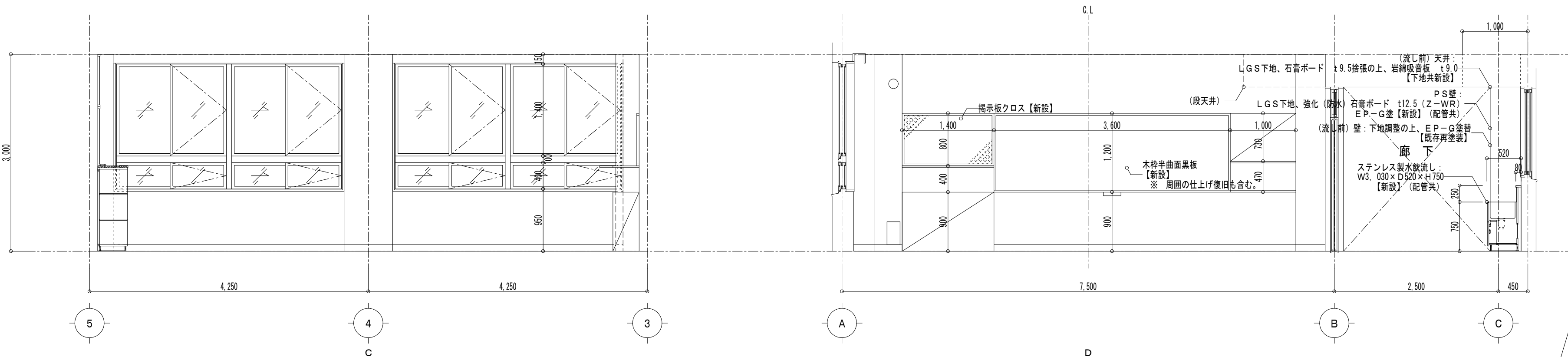
改修前 普通教室・学習室 展開図 S=1/50



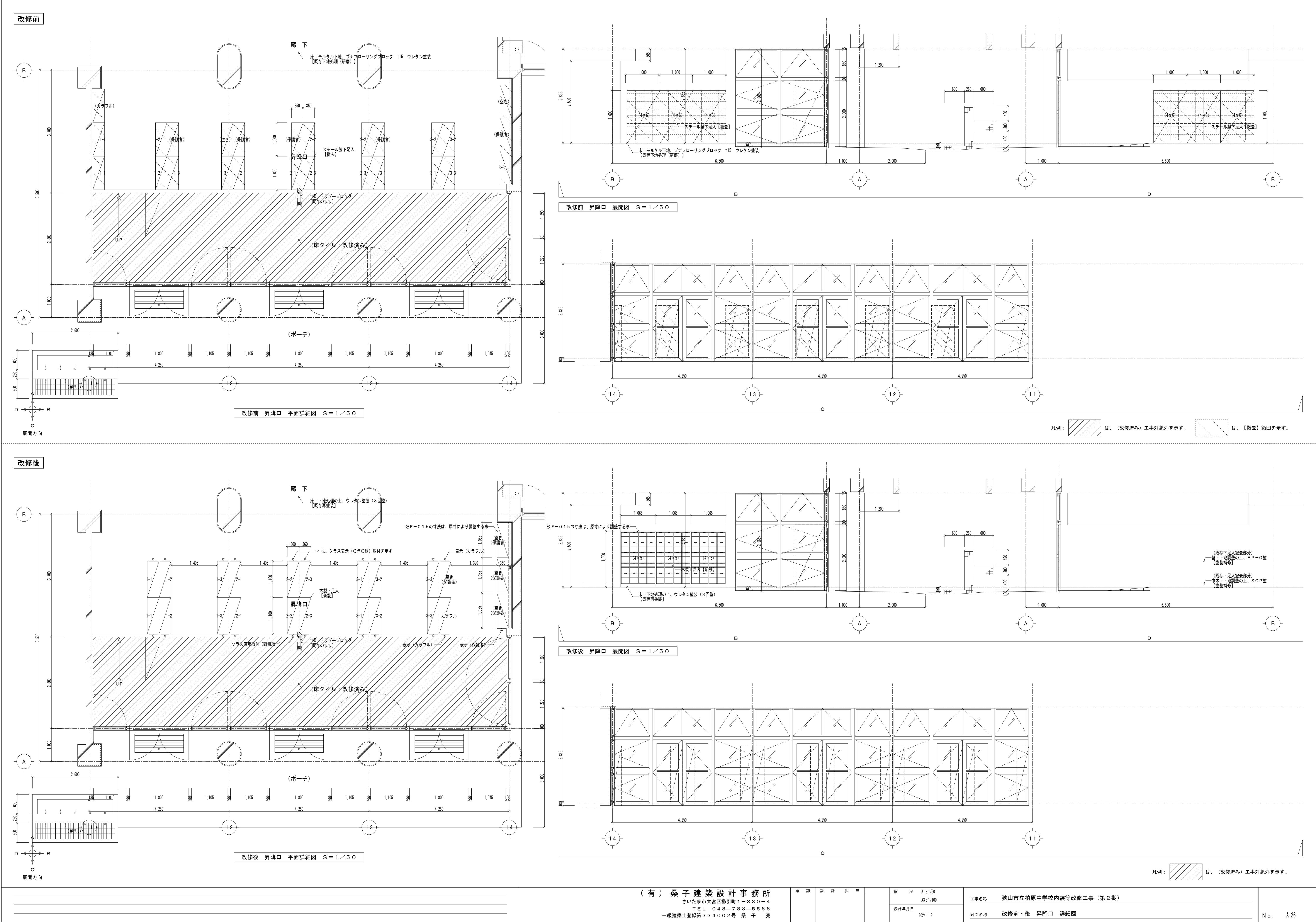
凡例： は、【撤去】範囲を示す。

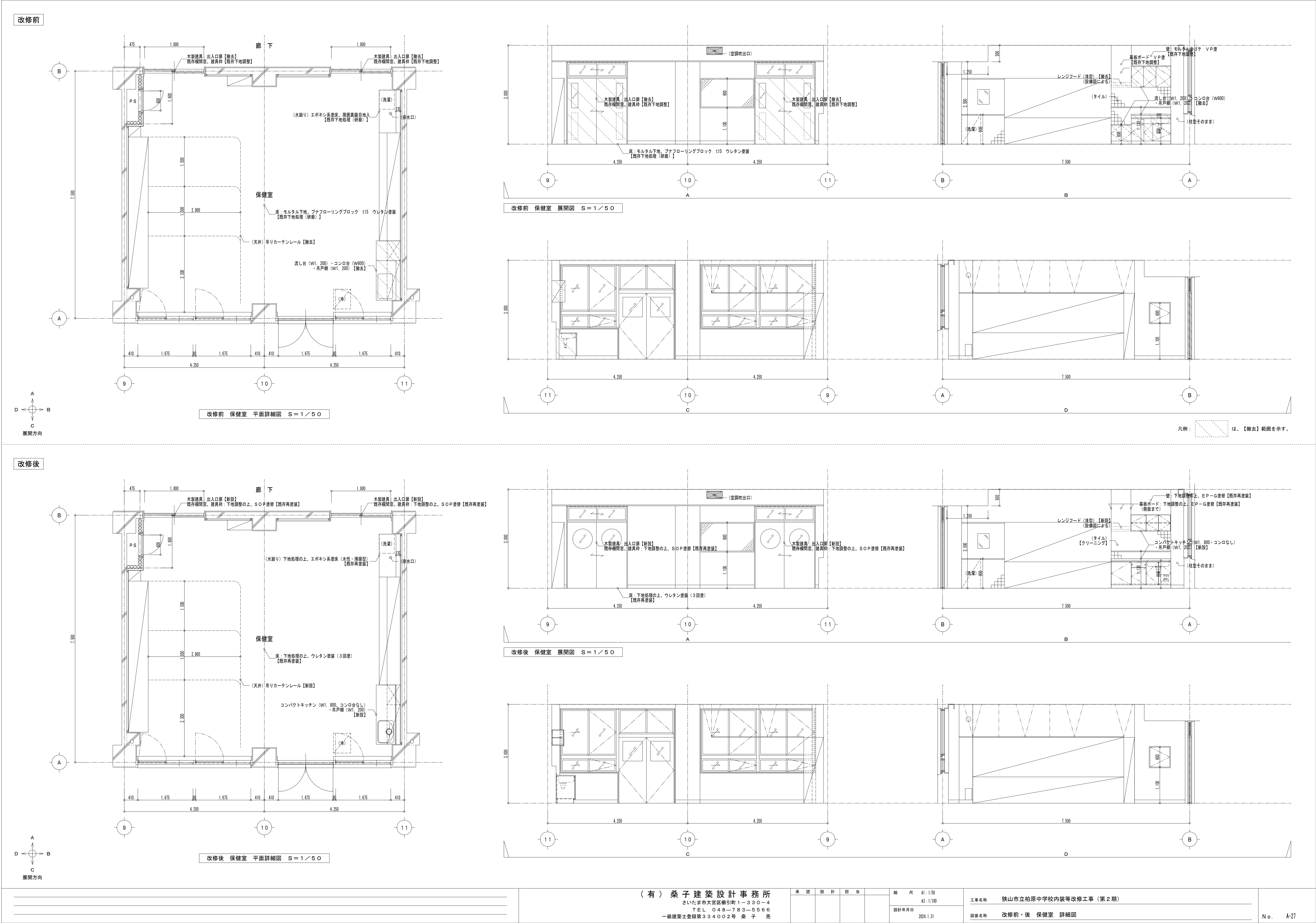


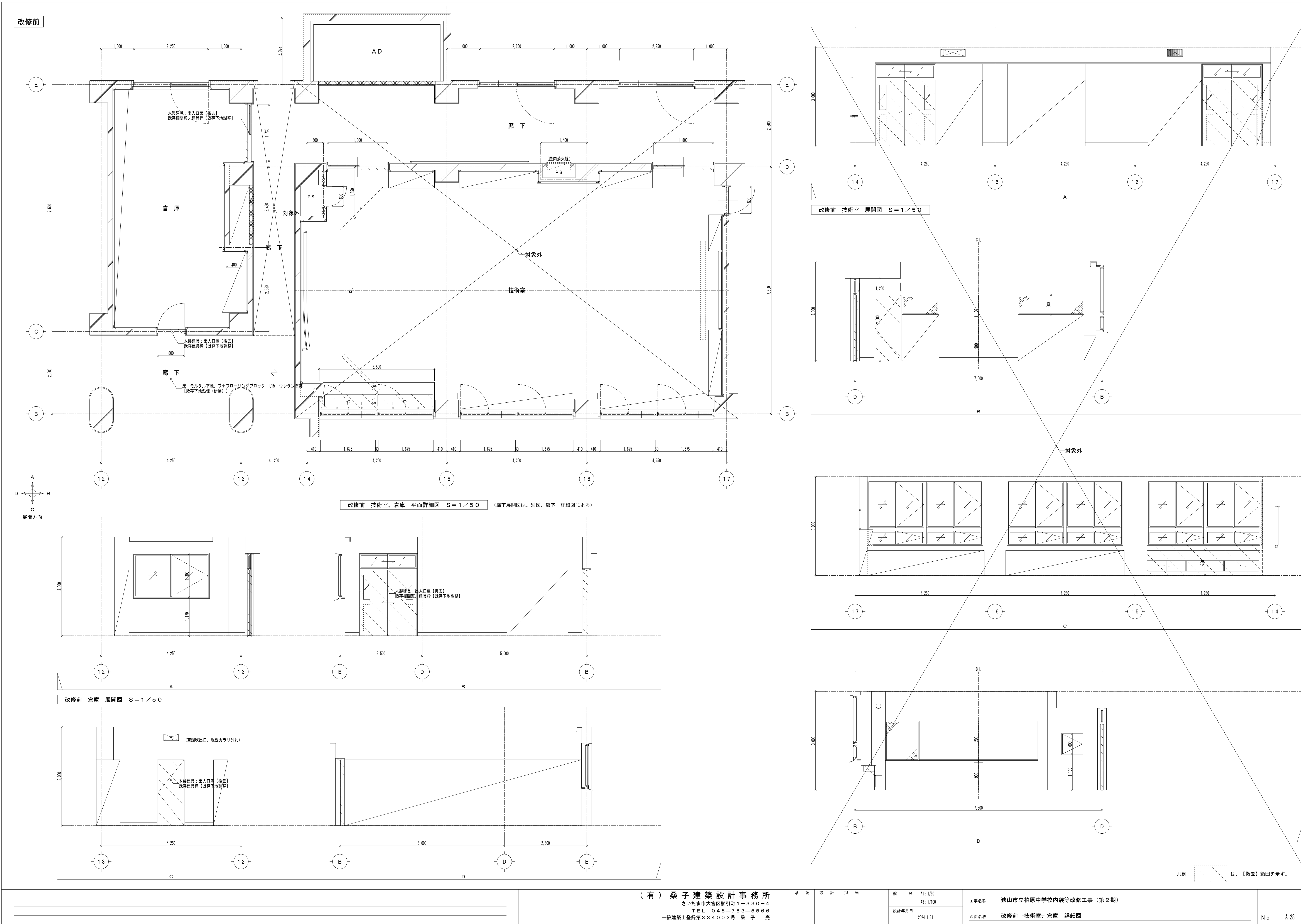
改修後 普通教室・學習室 展開図 S=1/50

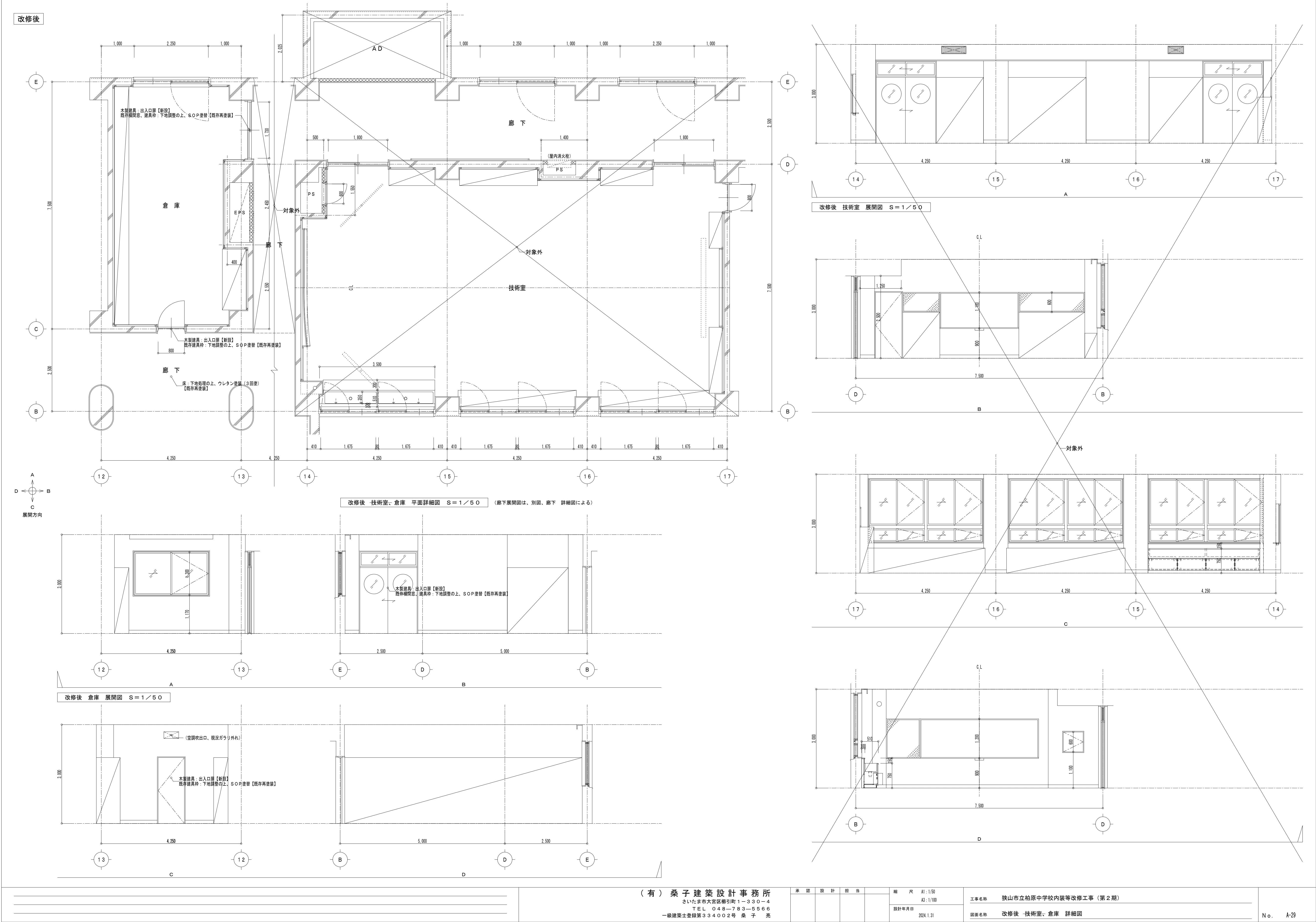


凡例： ▽ は、塗替範囲を示す。

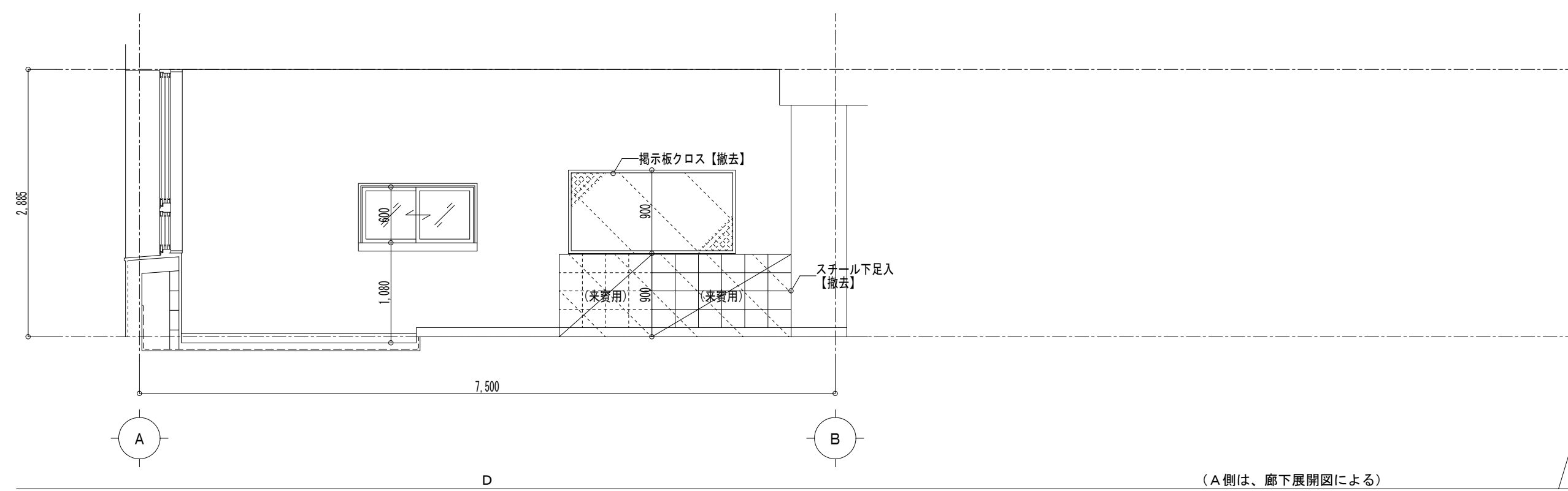
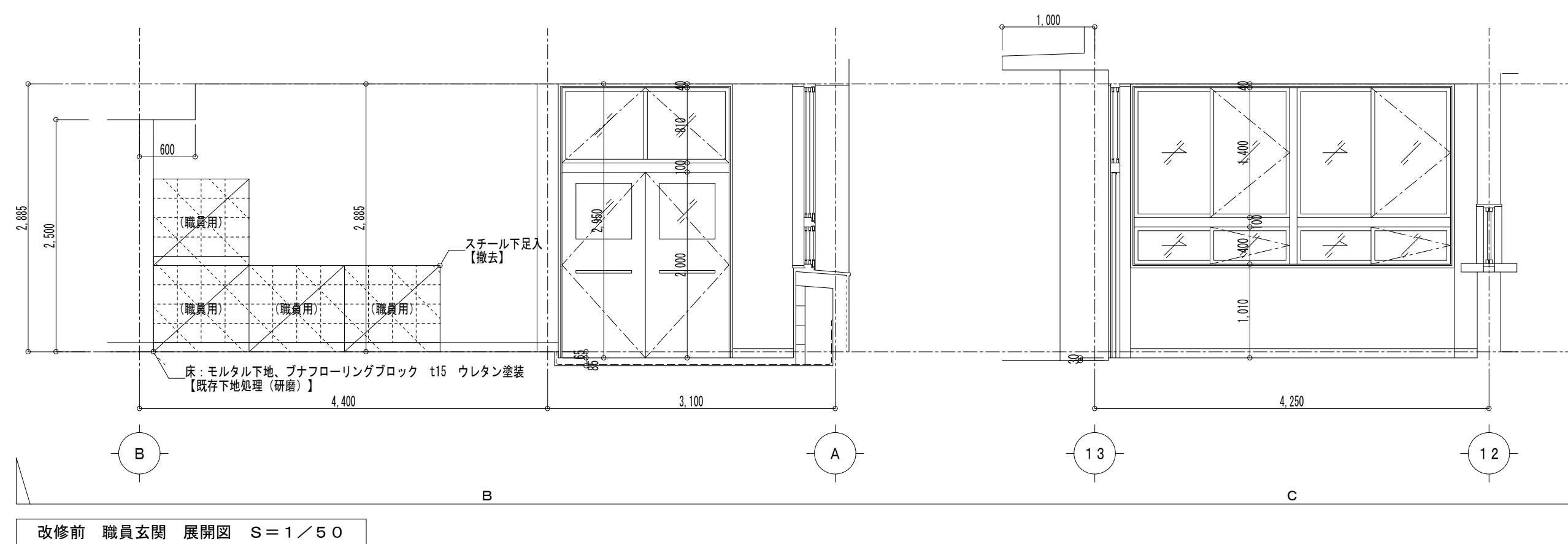
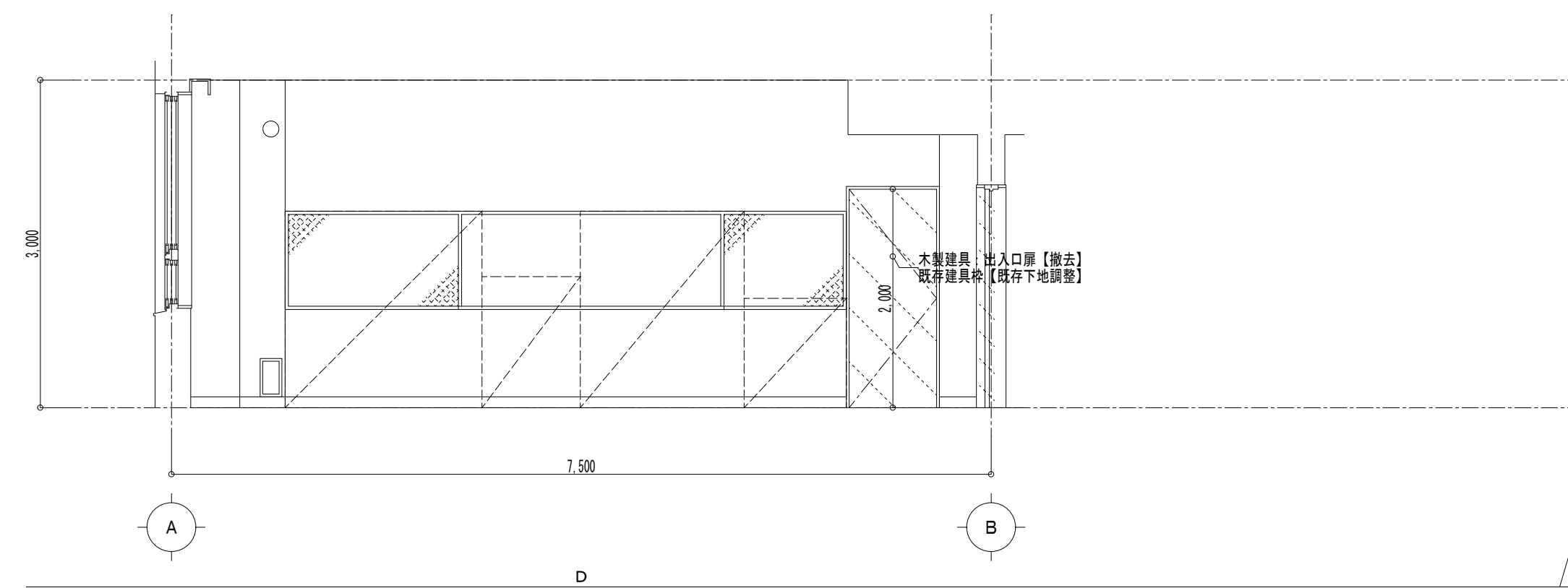
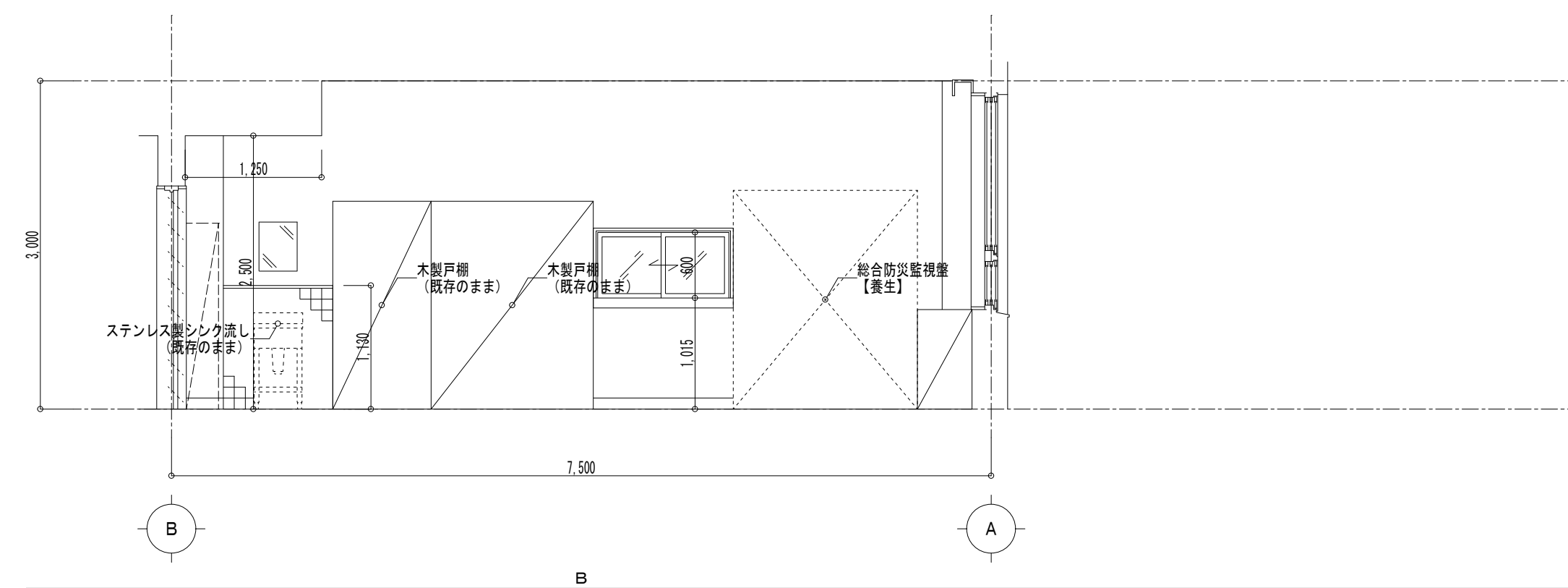
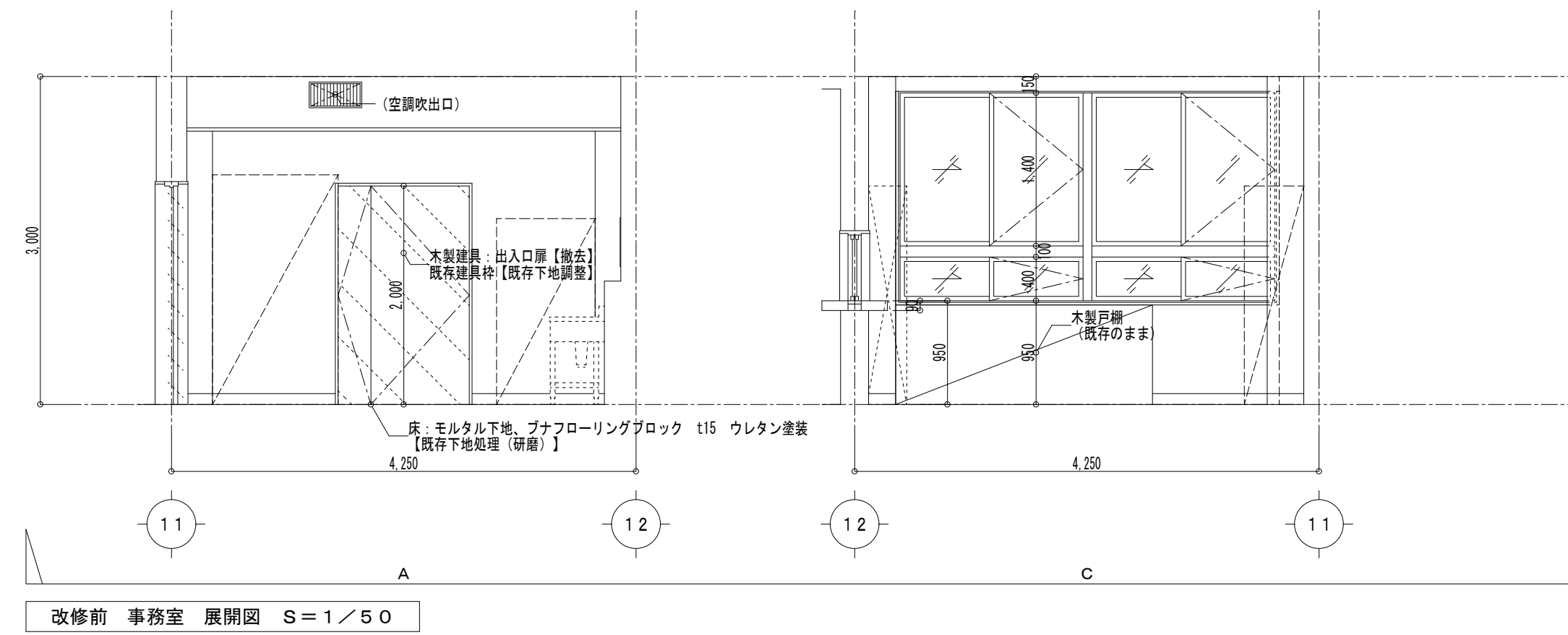
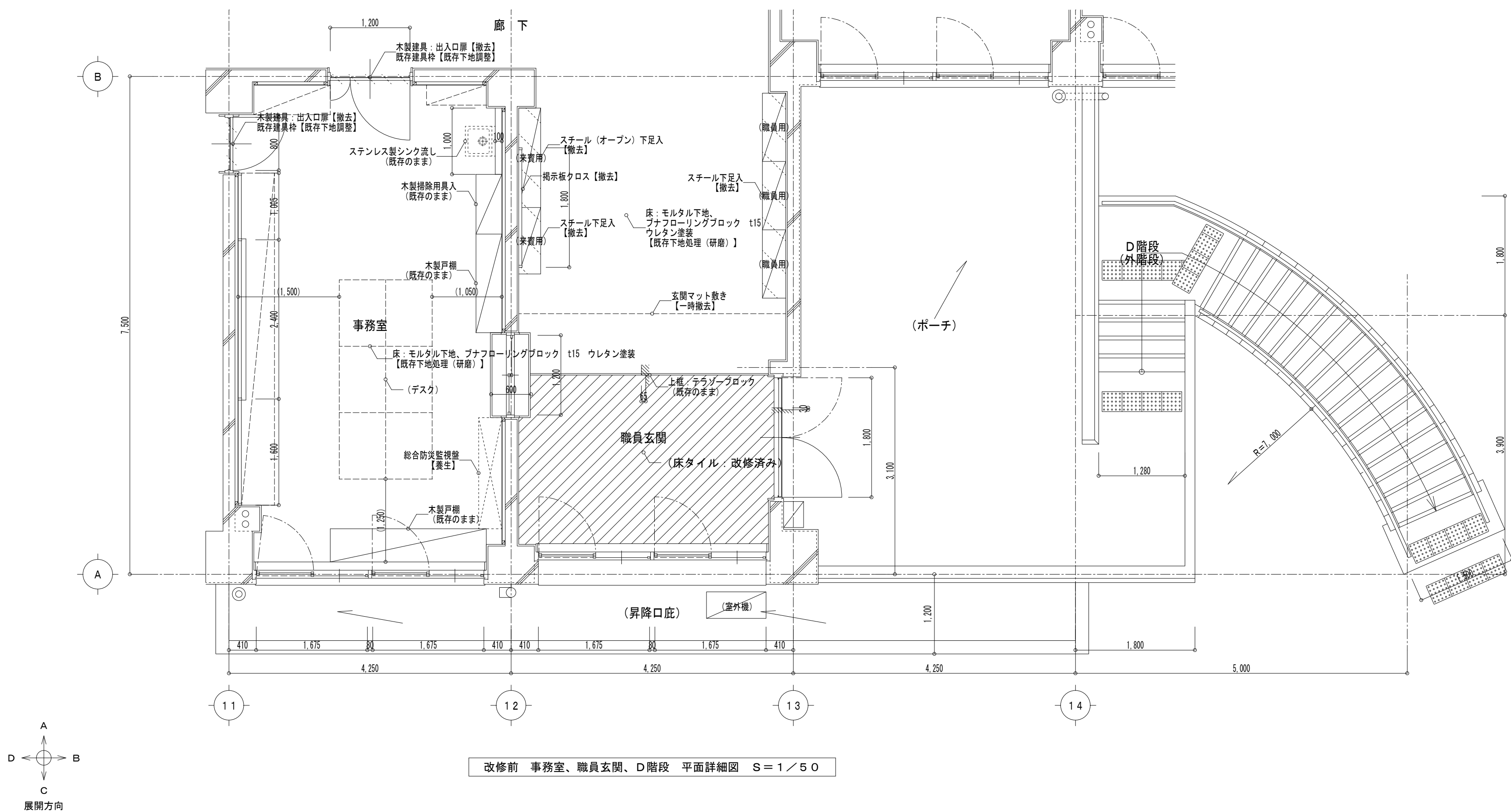






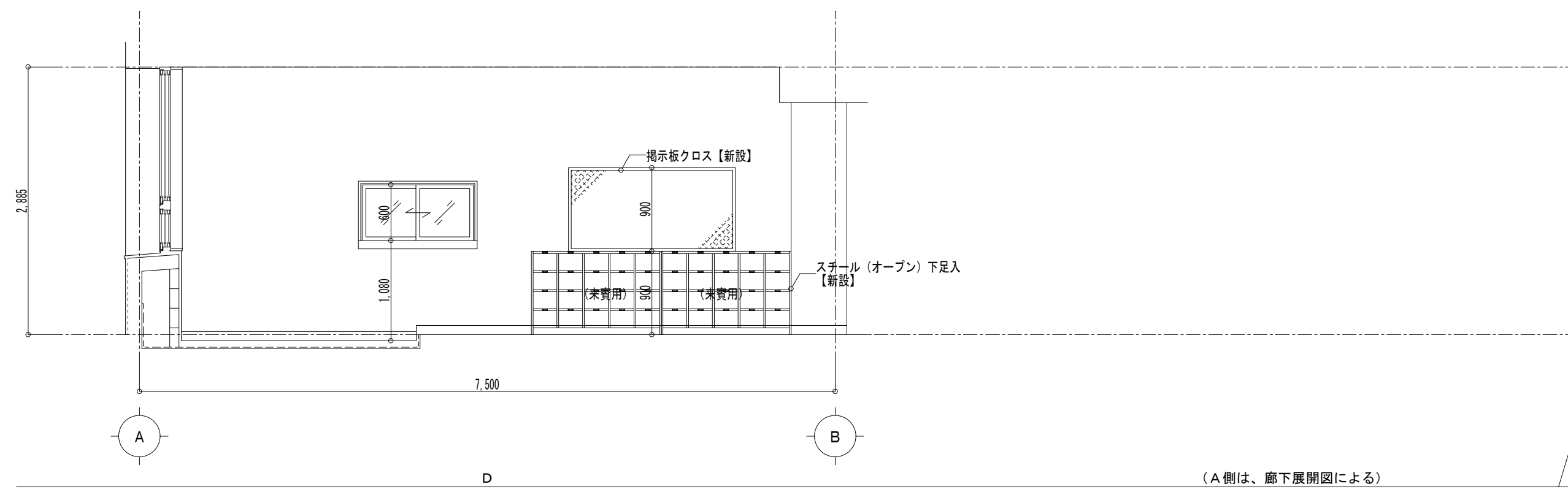
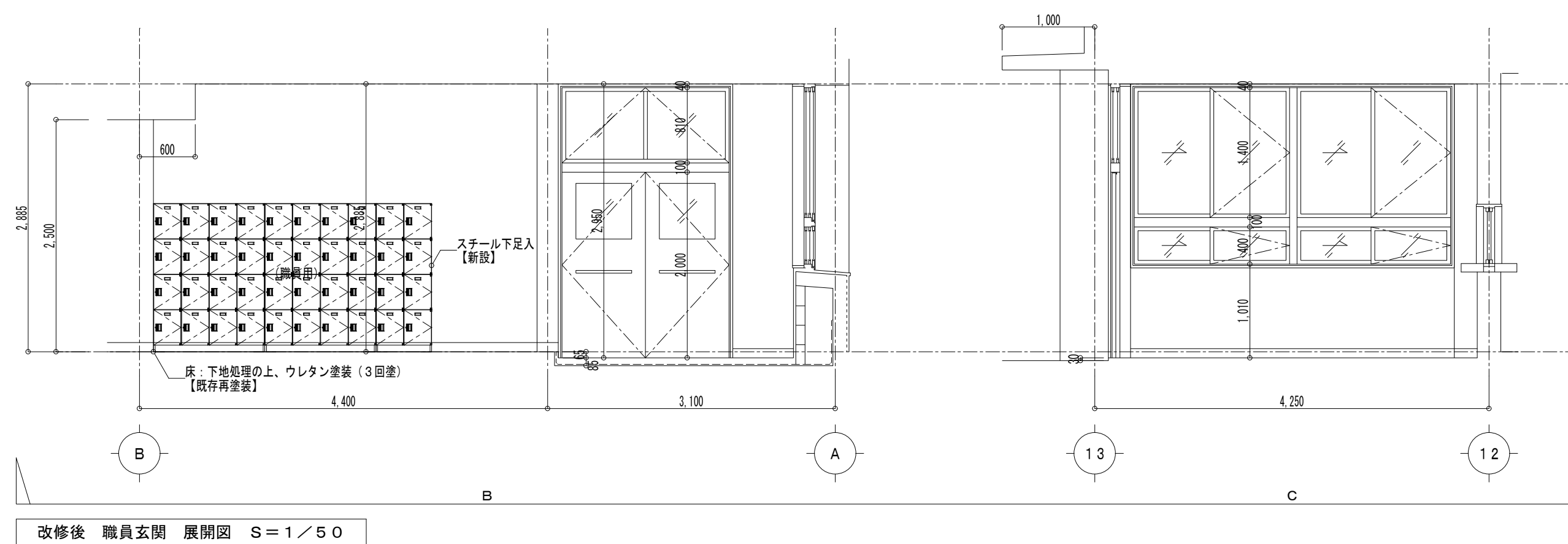
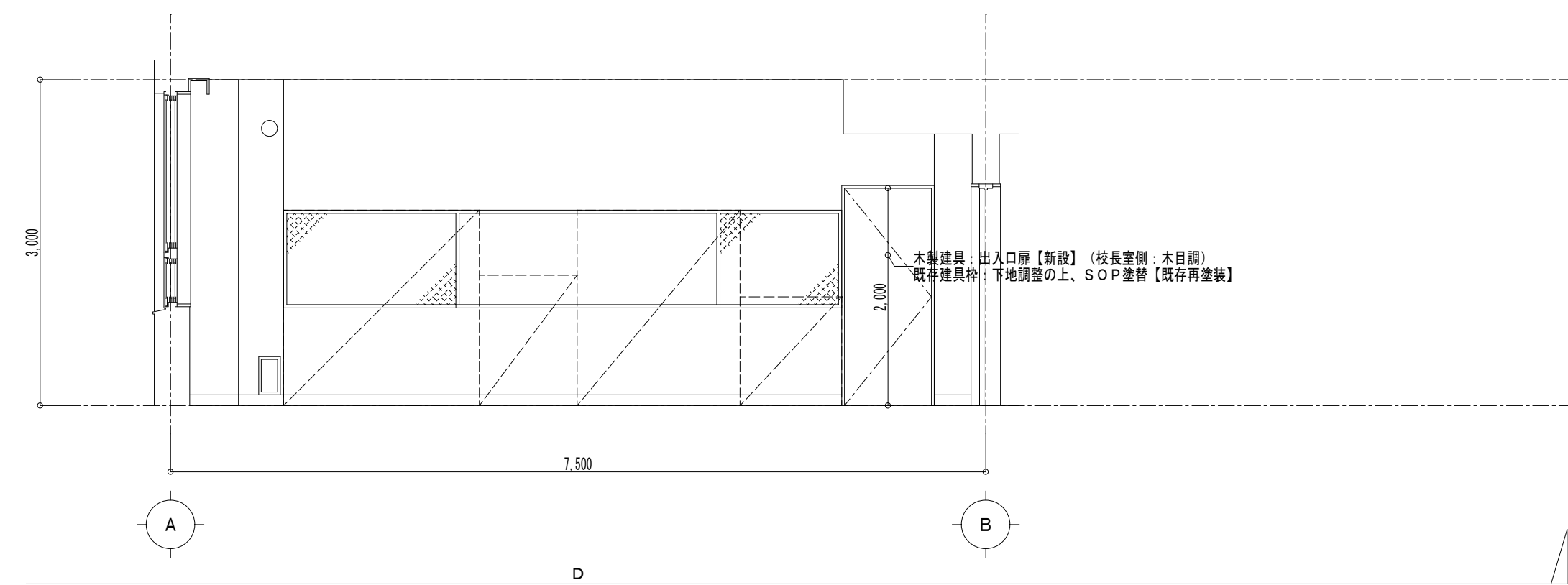
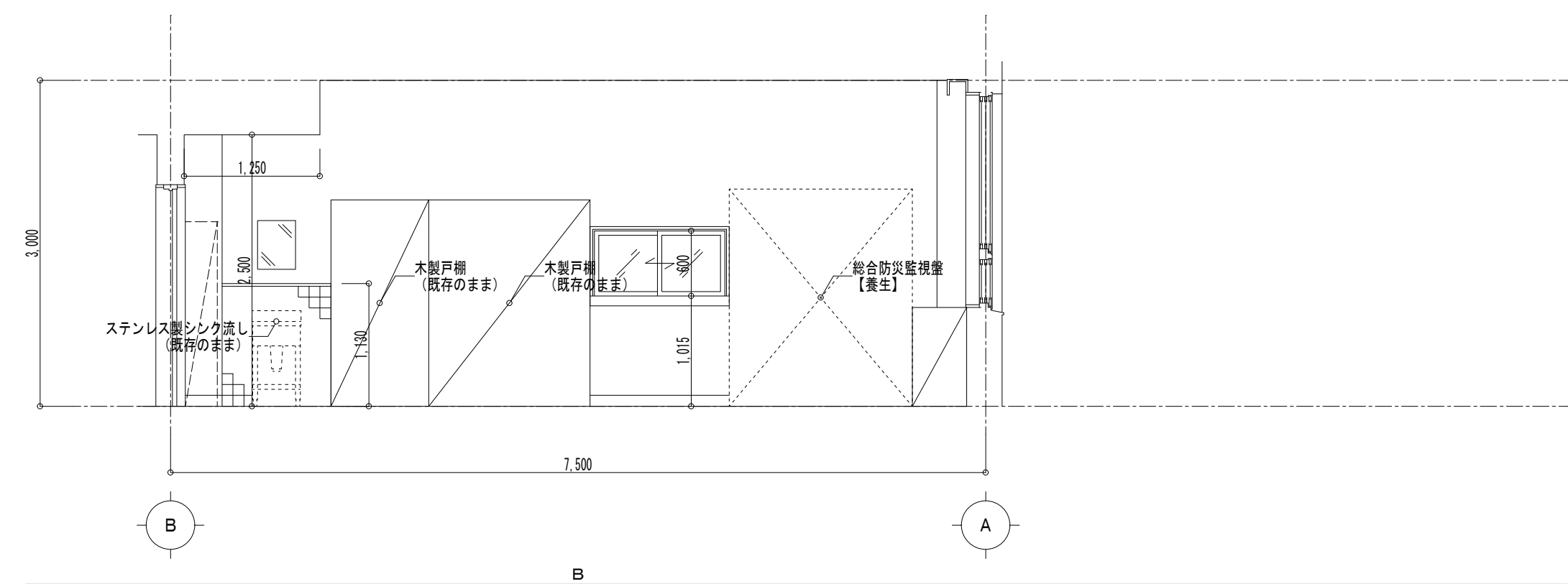
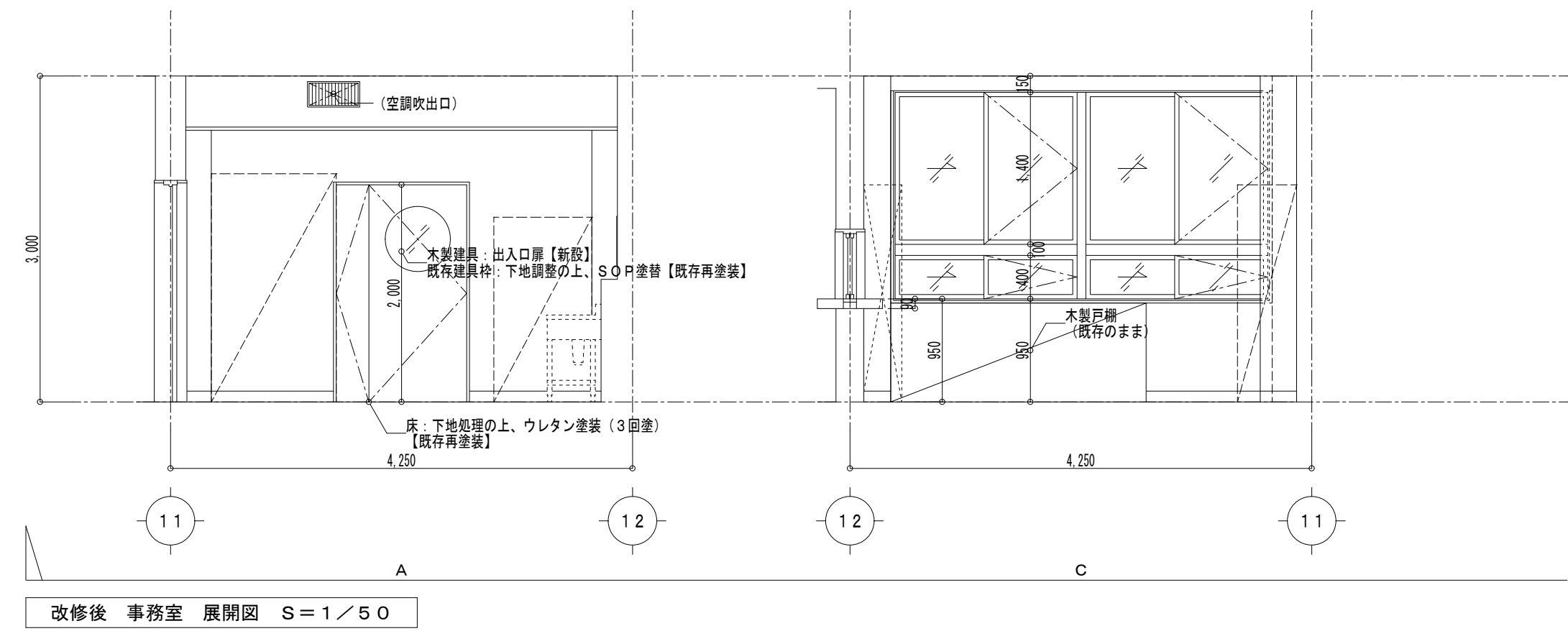
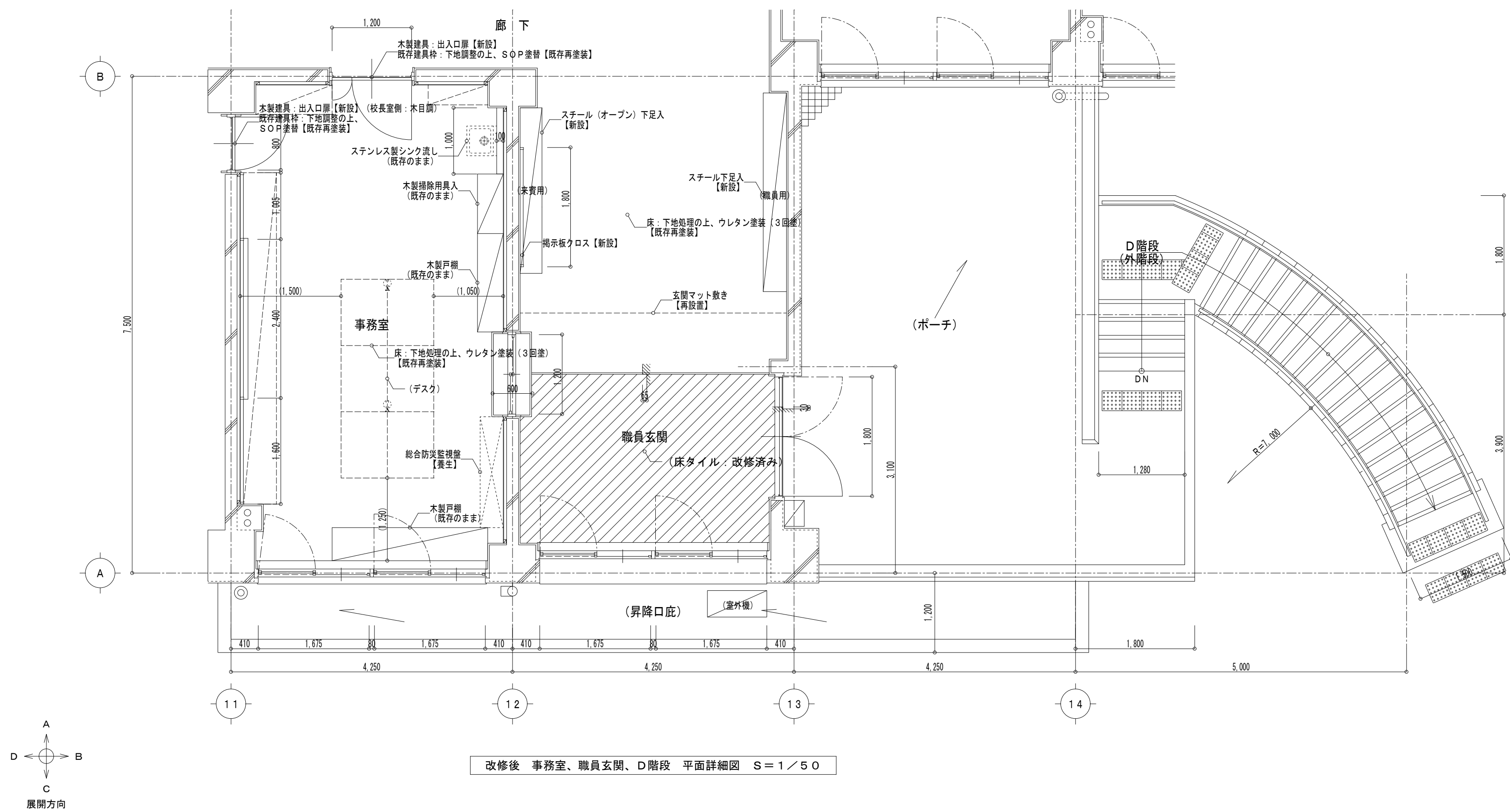


改修前

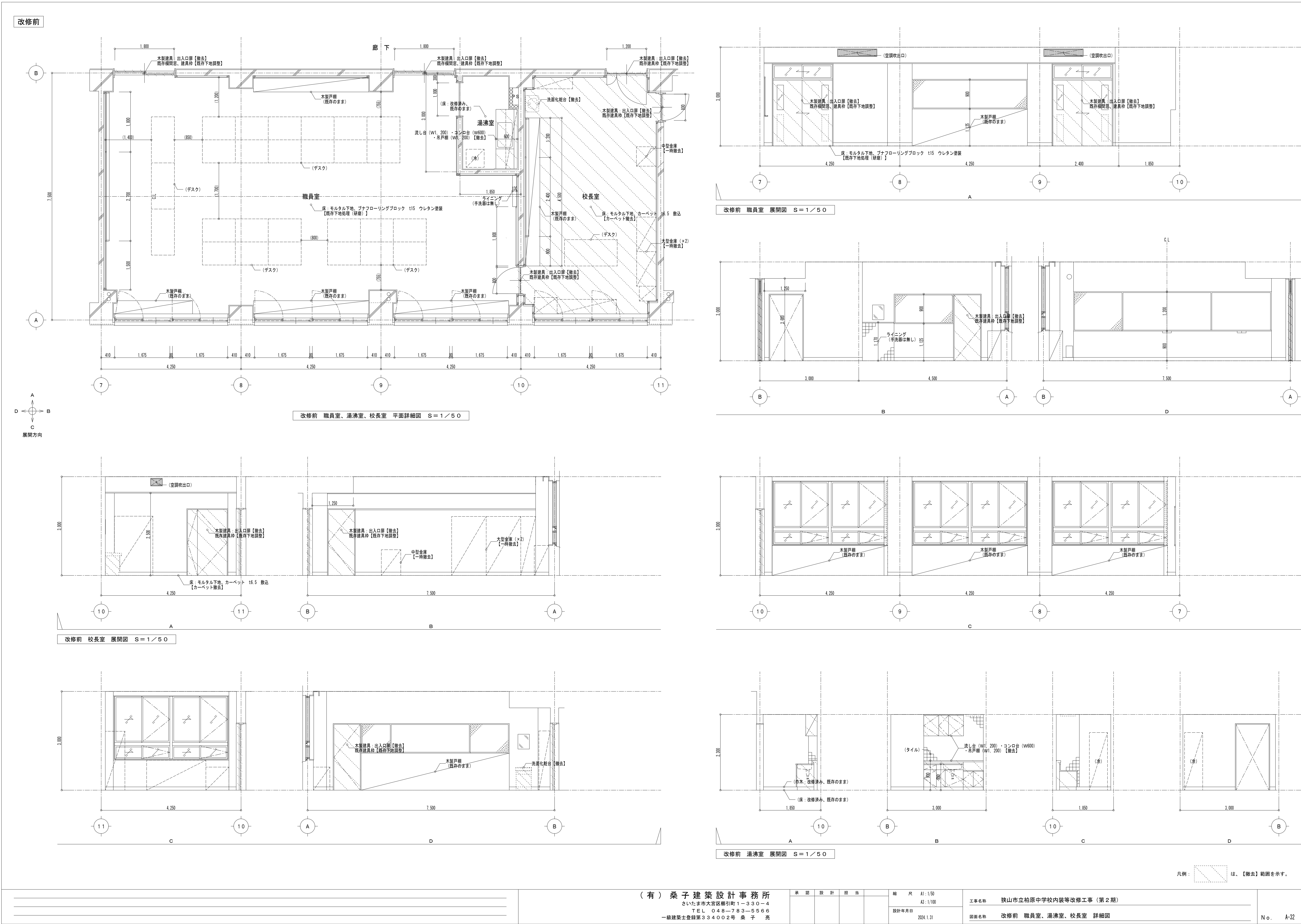


凡例：は、(改修済み)工事対象外を示す。は、【撤去】範囲を示す。

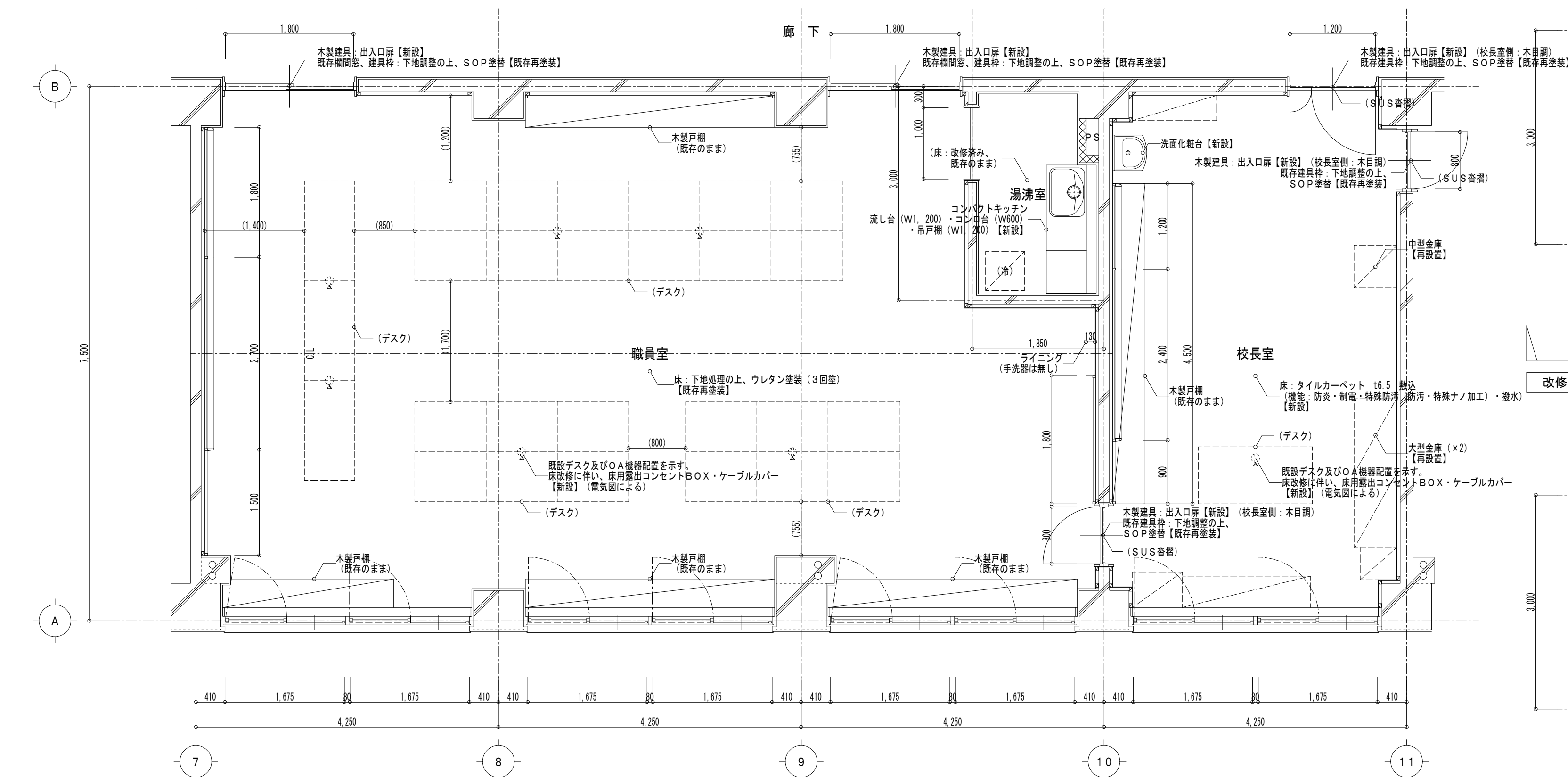
改修後



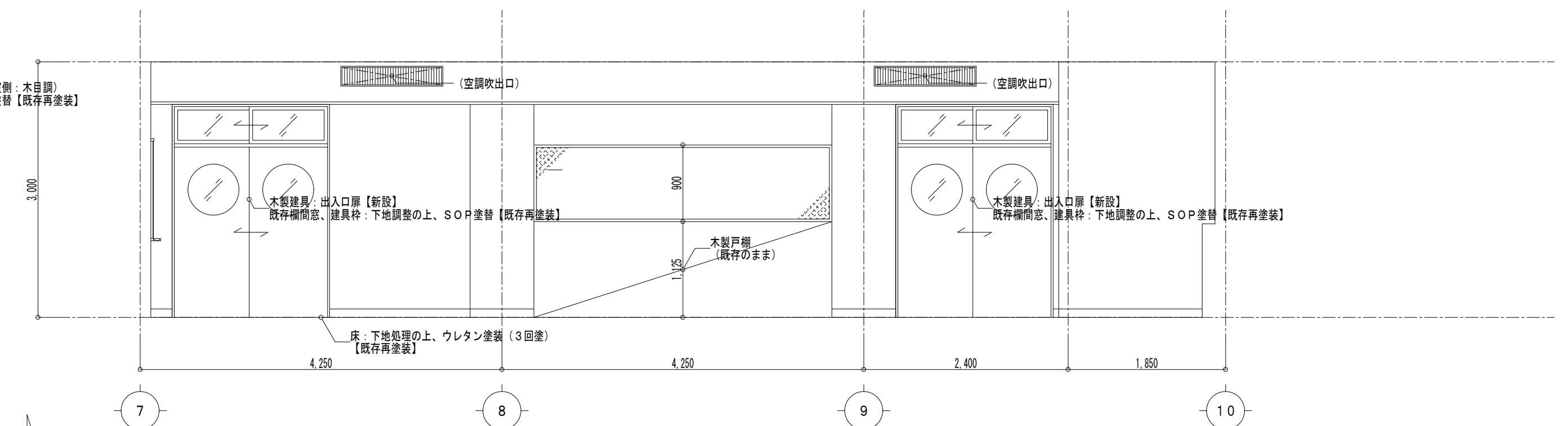
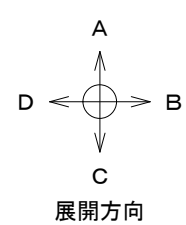
凡例： は、(改修済み) 工事対象外を示す。



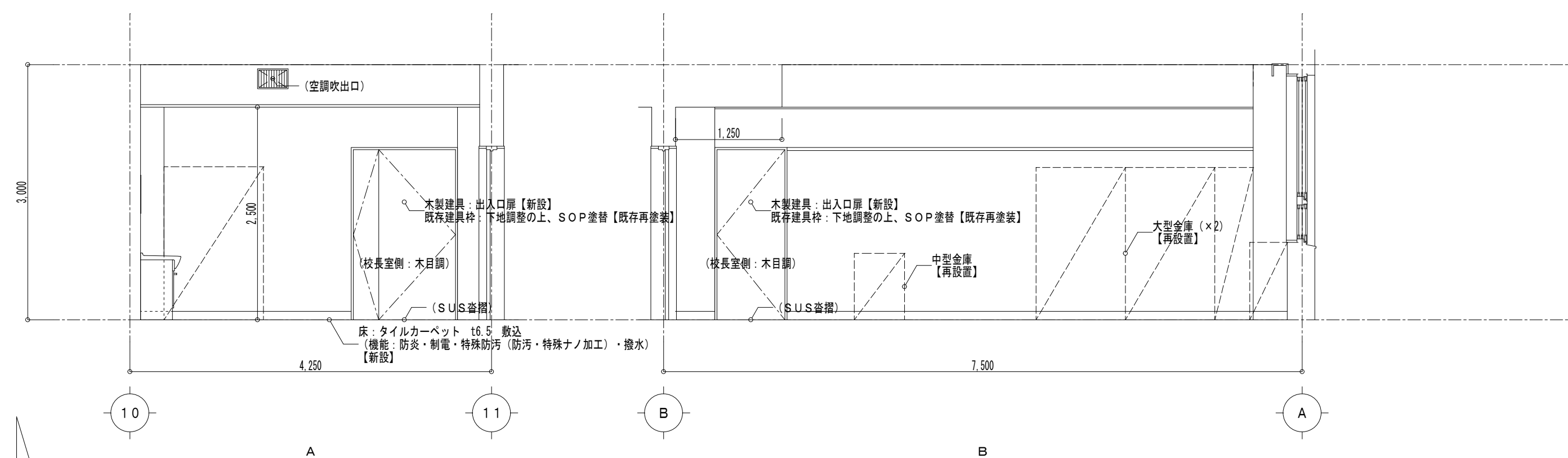
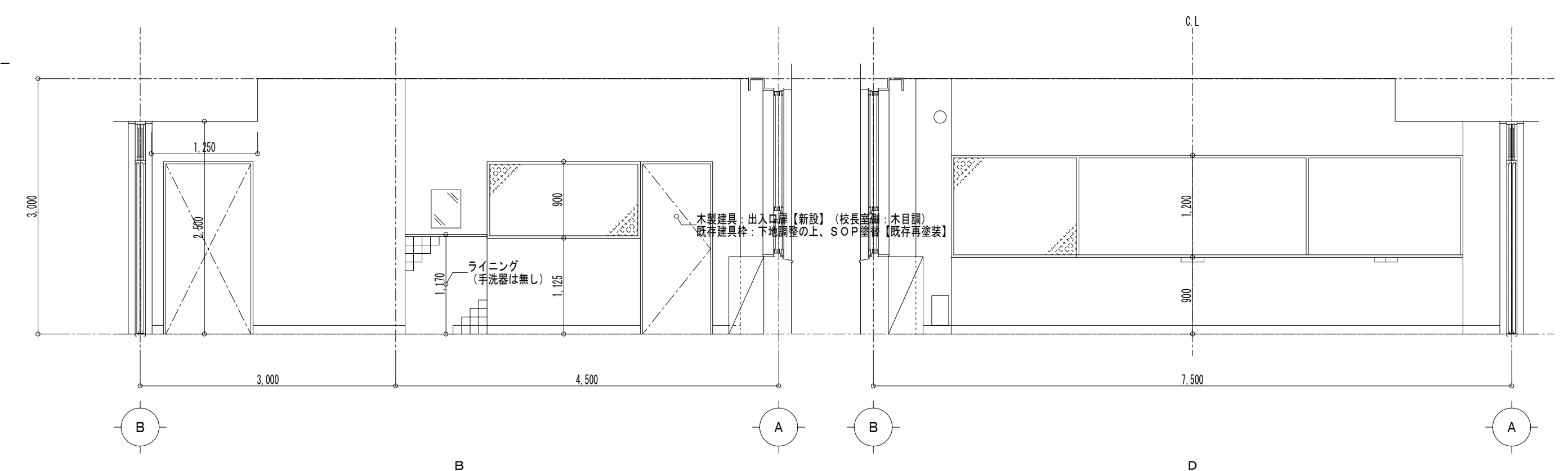
改修後



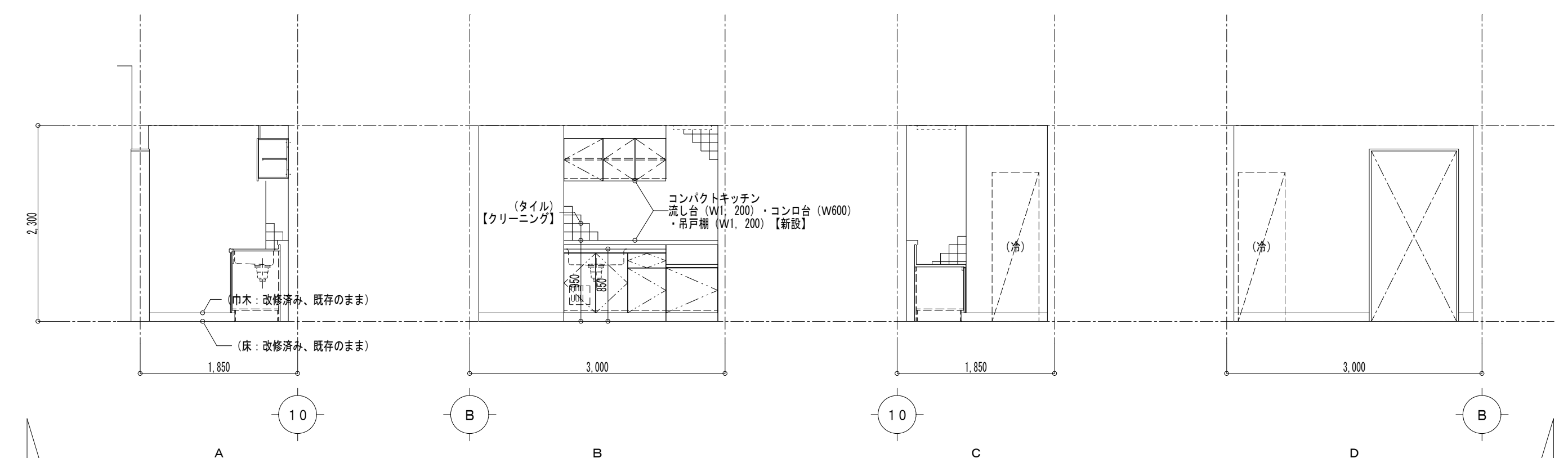
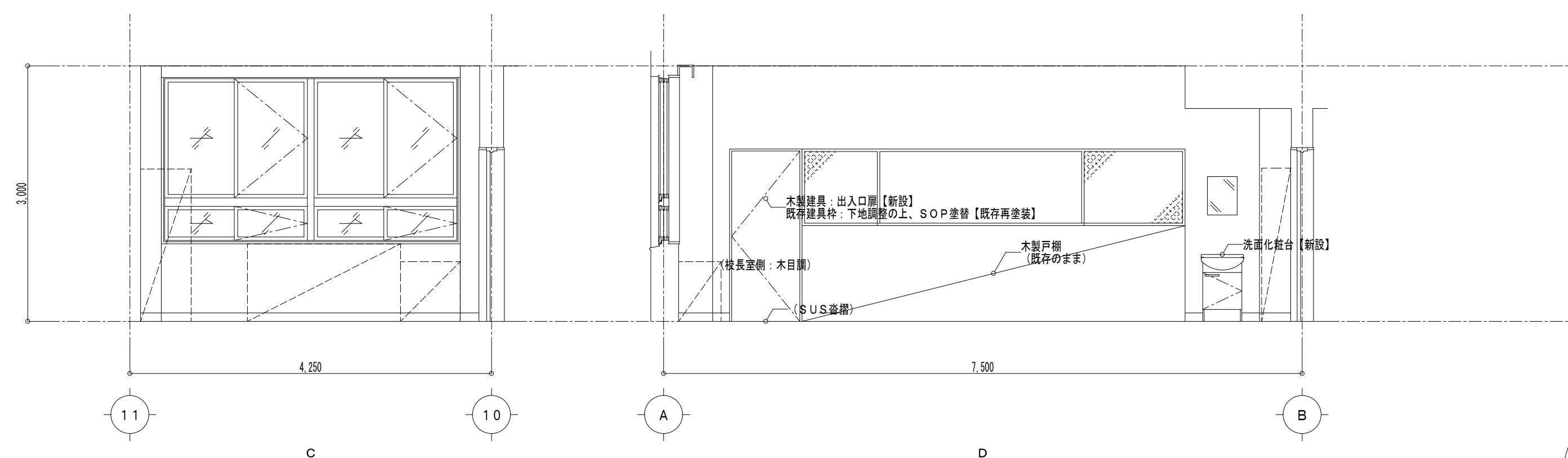
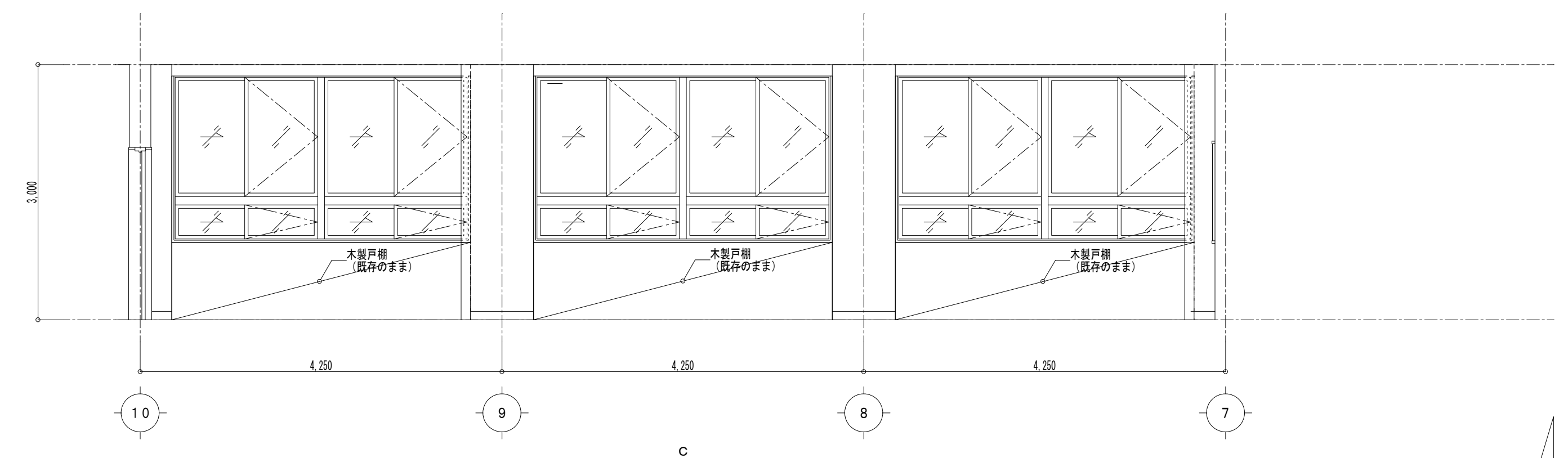
改修後 職員室、湯沸室、校長室 平面詳細図 S=1/50



改修後 職員室 展開図 S=1/50

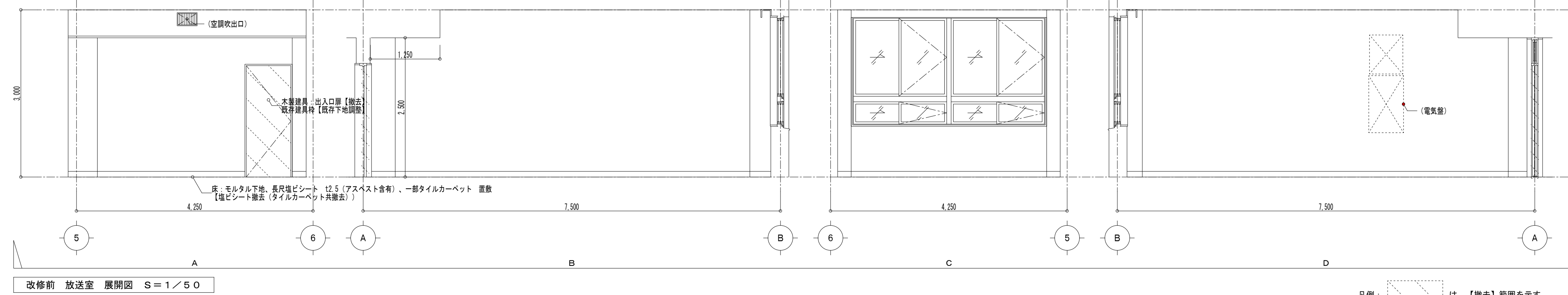
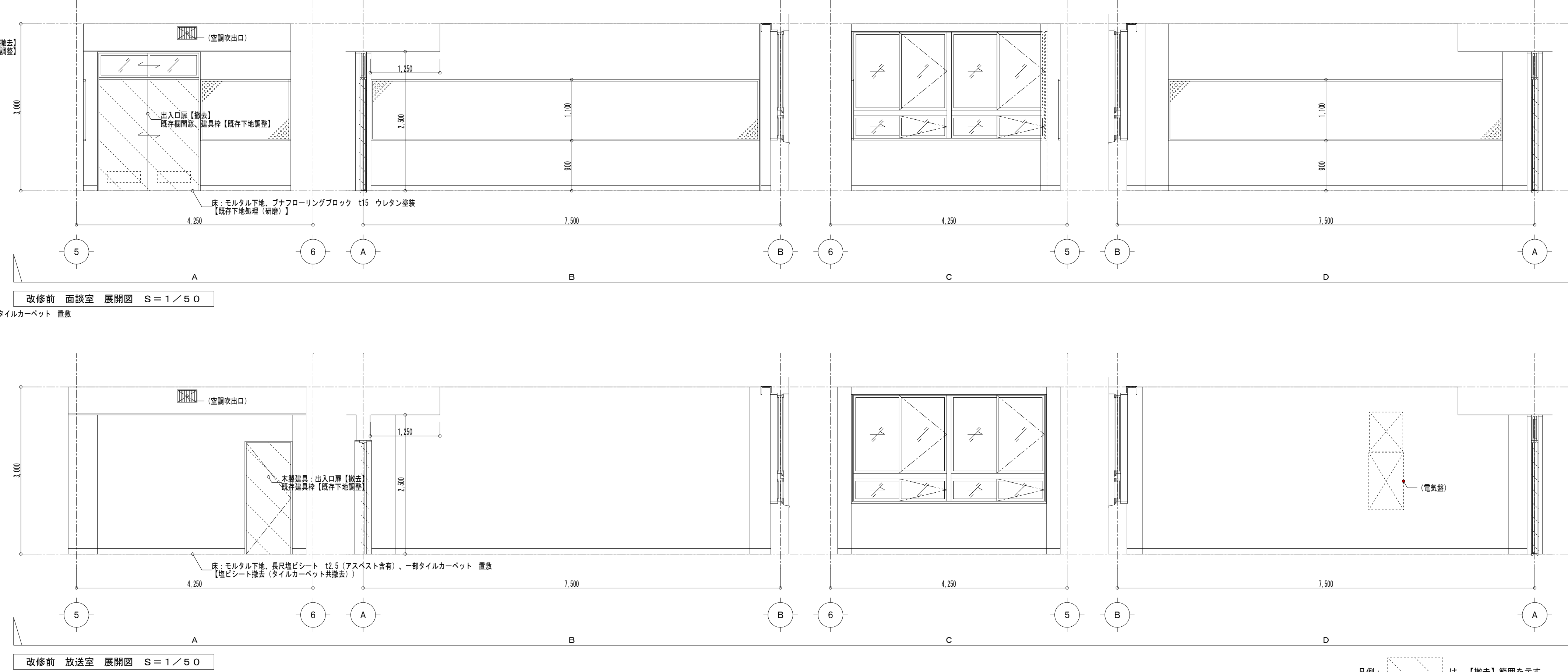
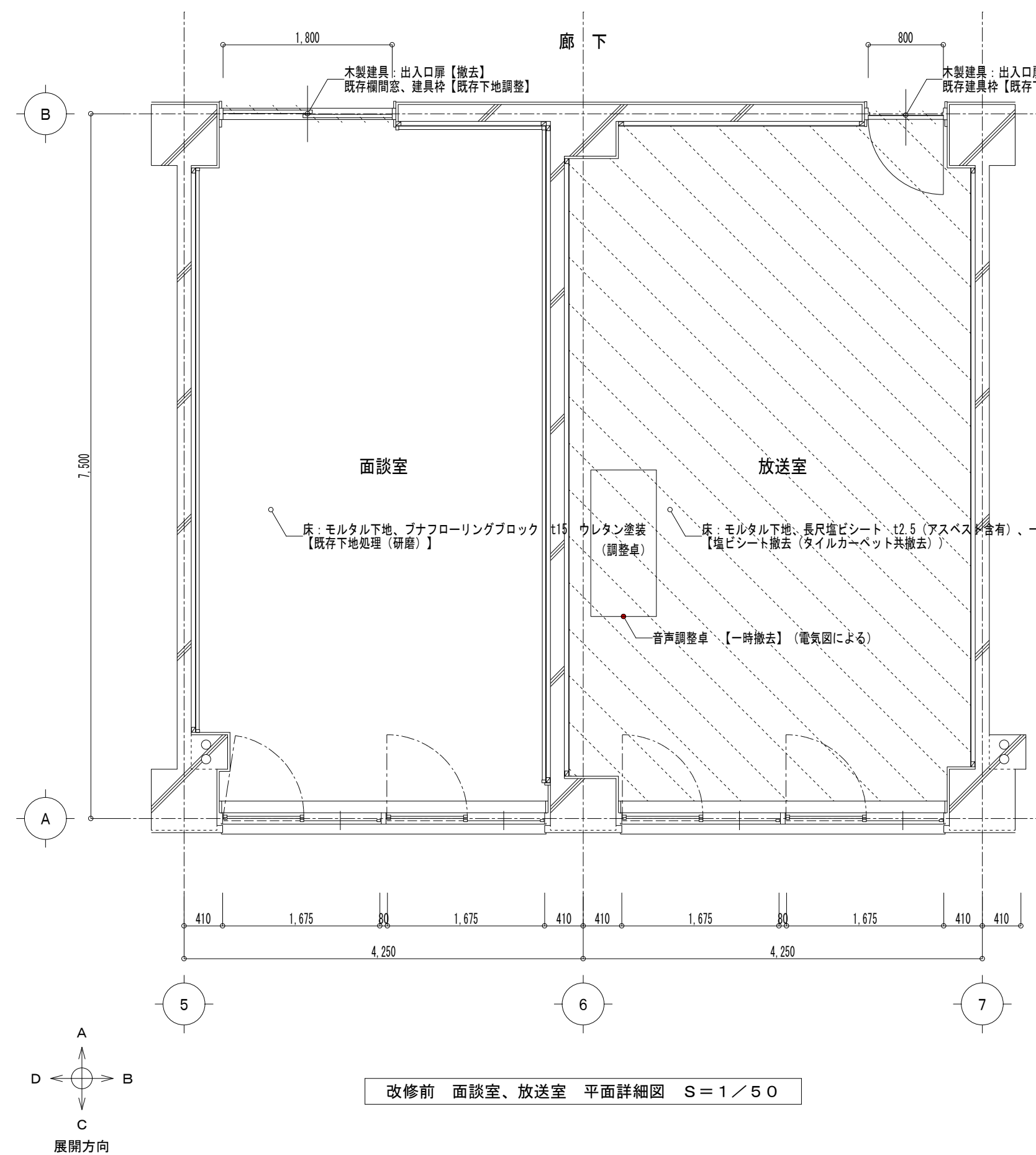


改修後 校長室 展開図 S=1/50



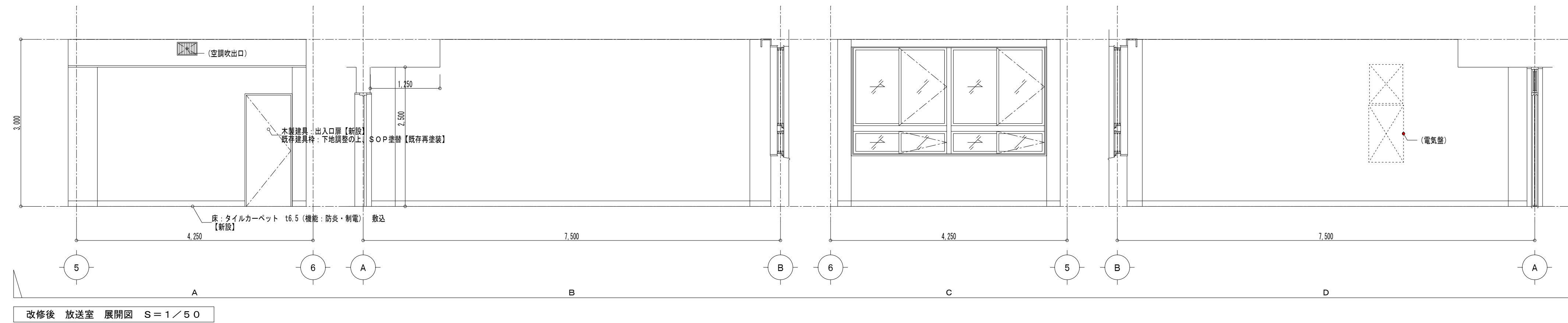
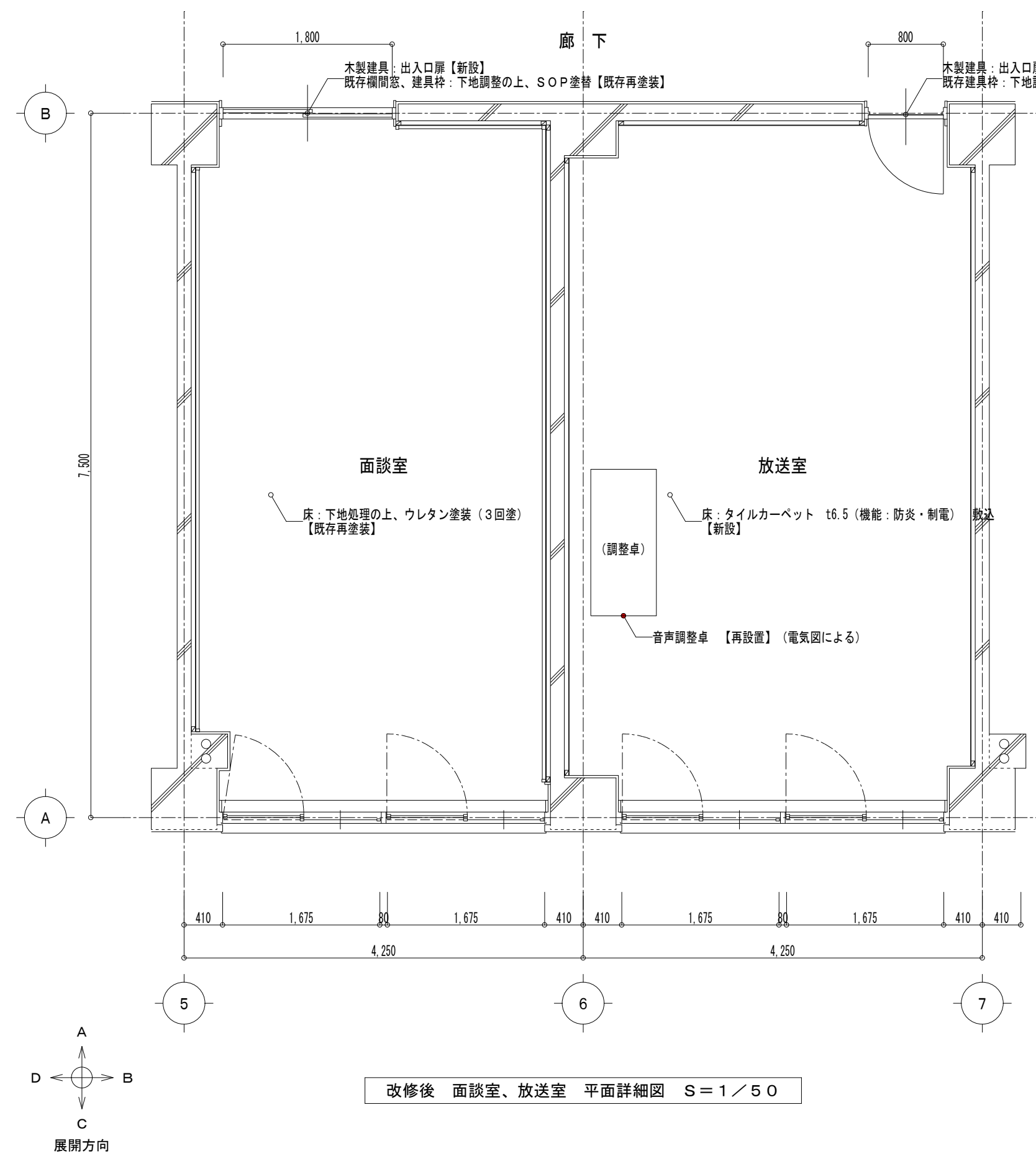
改修後 湯沸室 展開図 $S = 1/50$

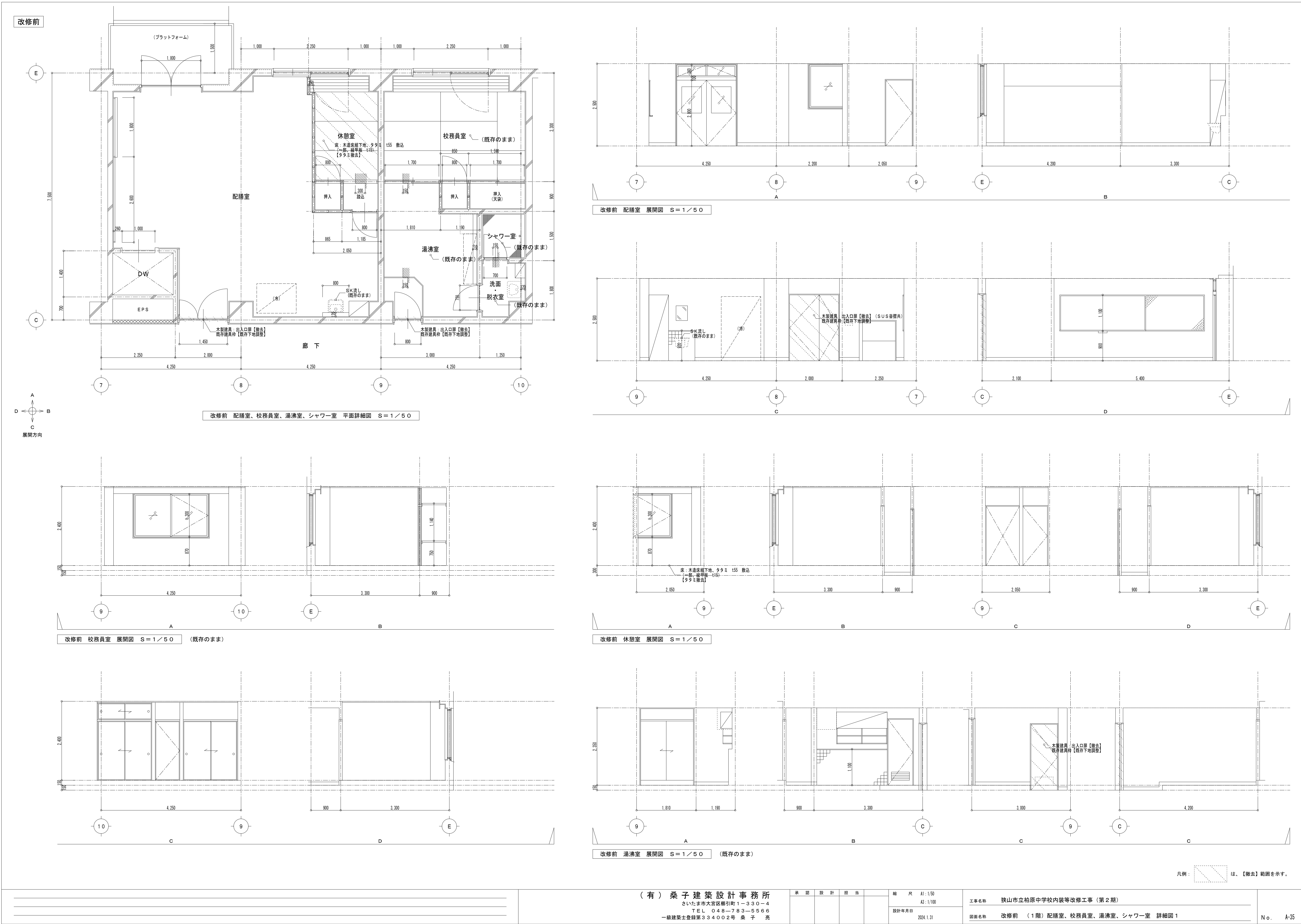
改修前



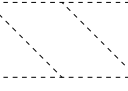
凡例： は、【撤去】範囲を示す。

改修後

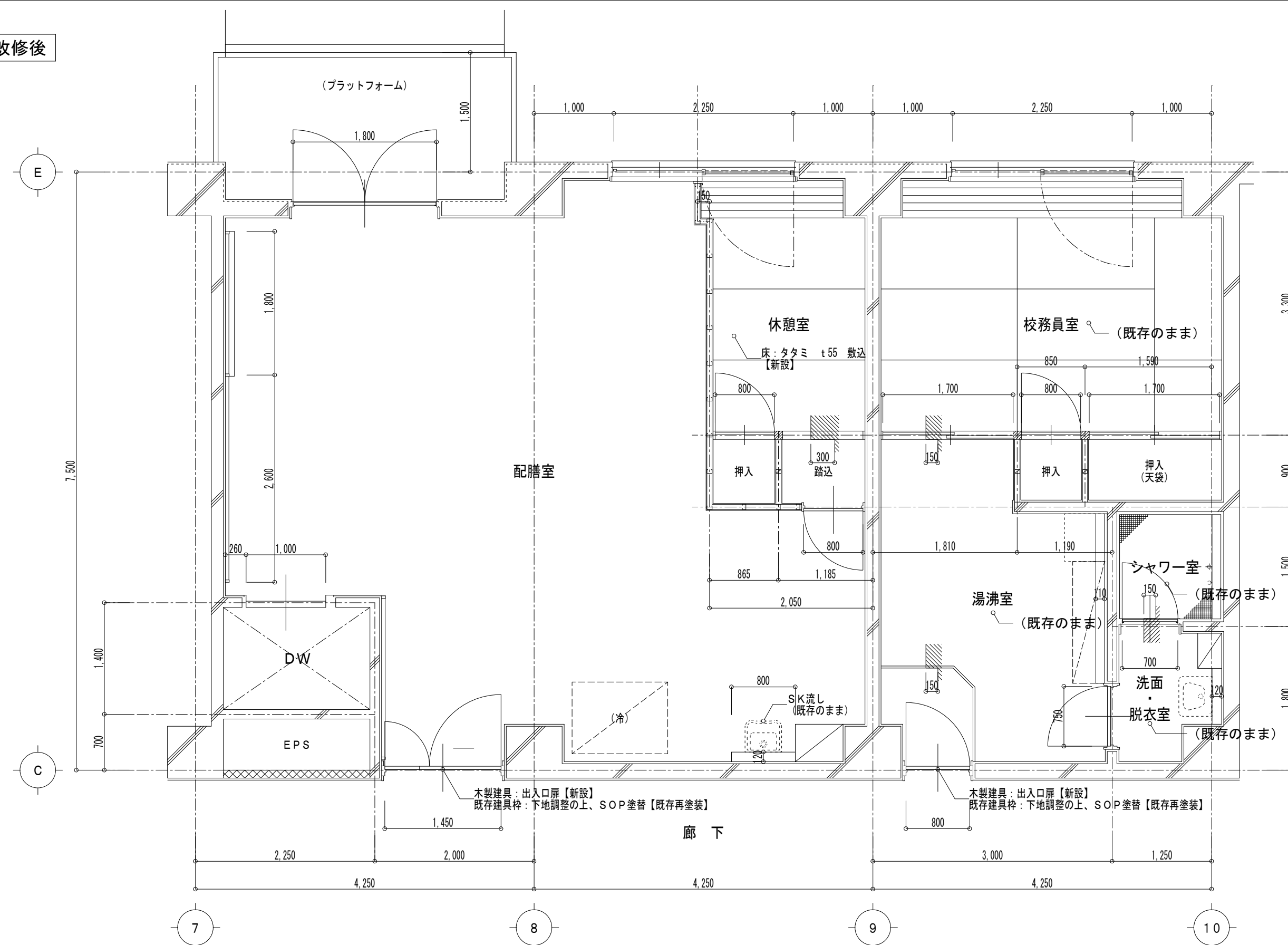




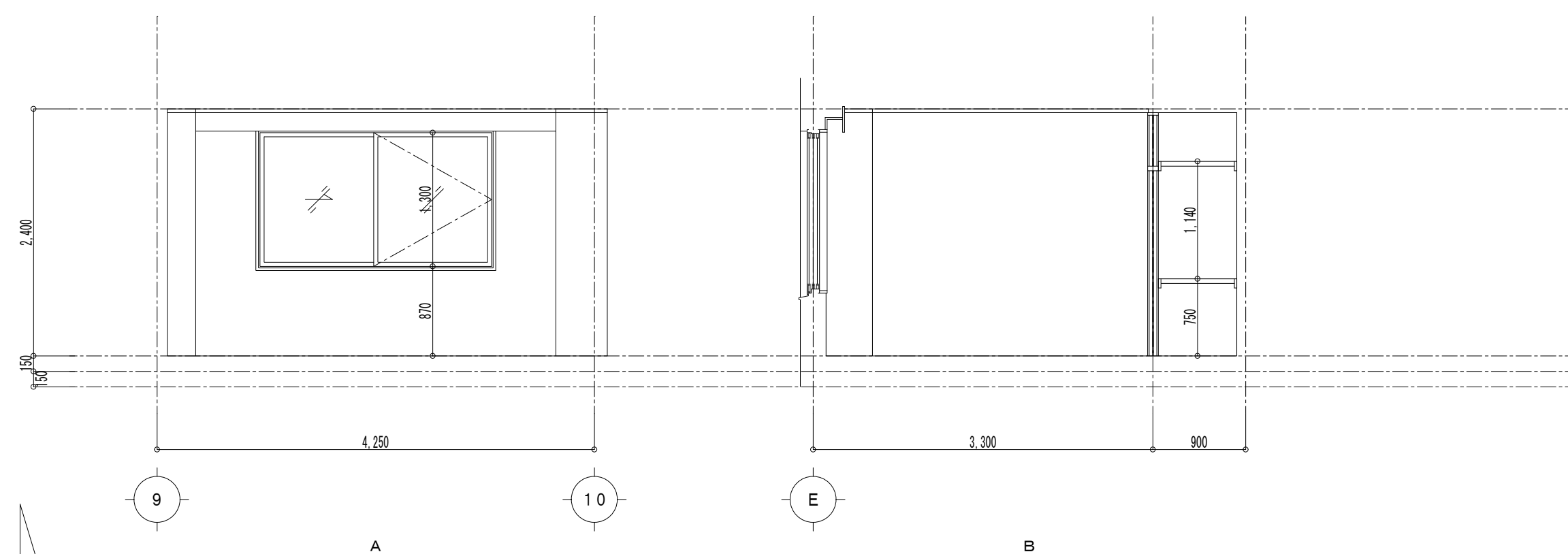
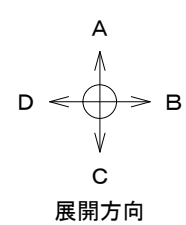


凡例：は、【撤去】範囲を示す。

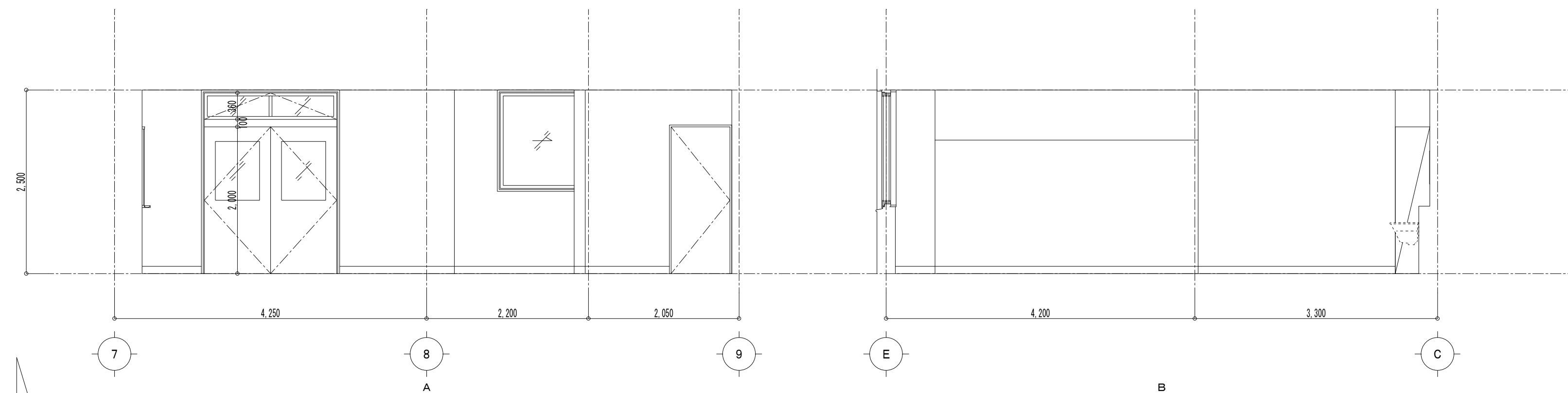
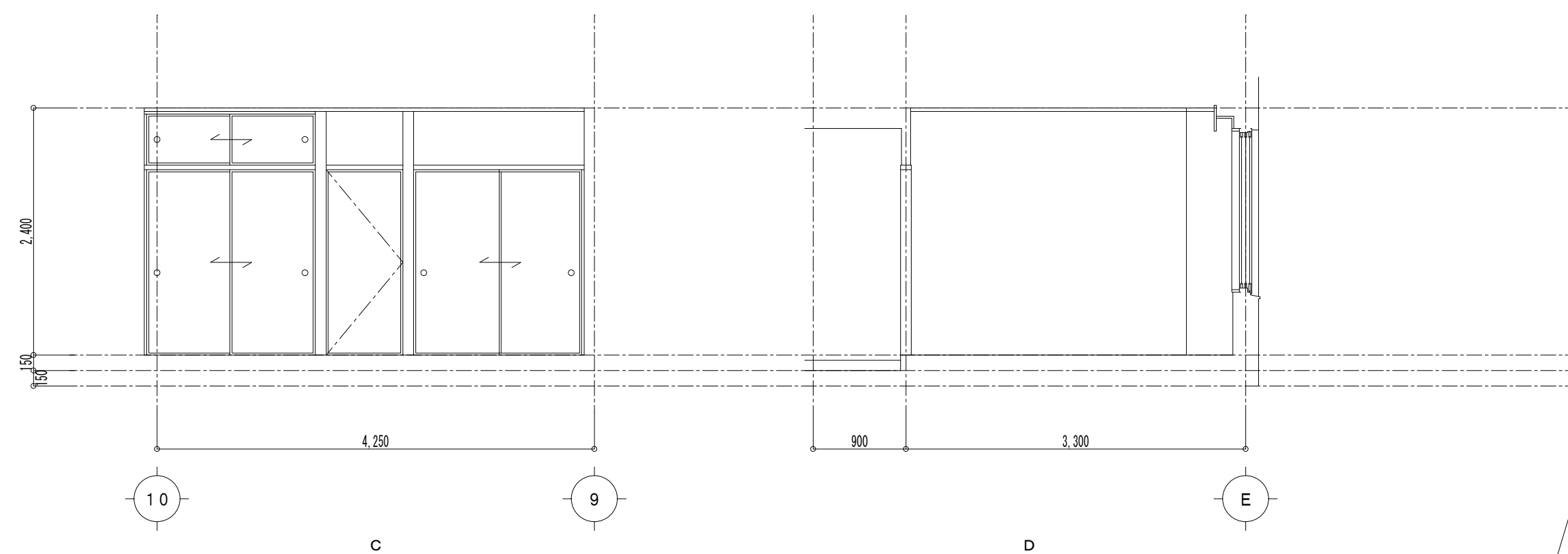
改修後



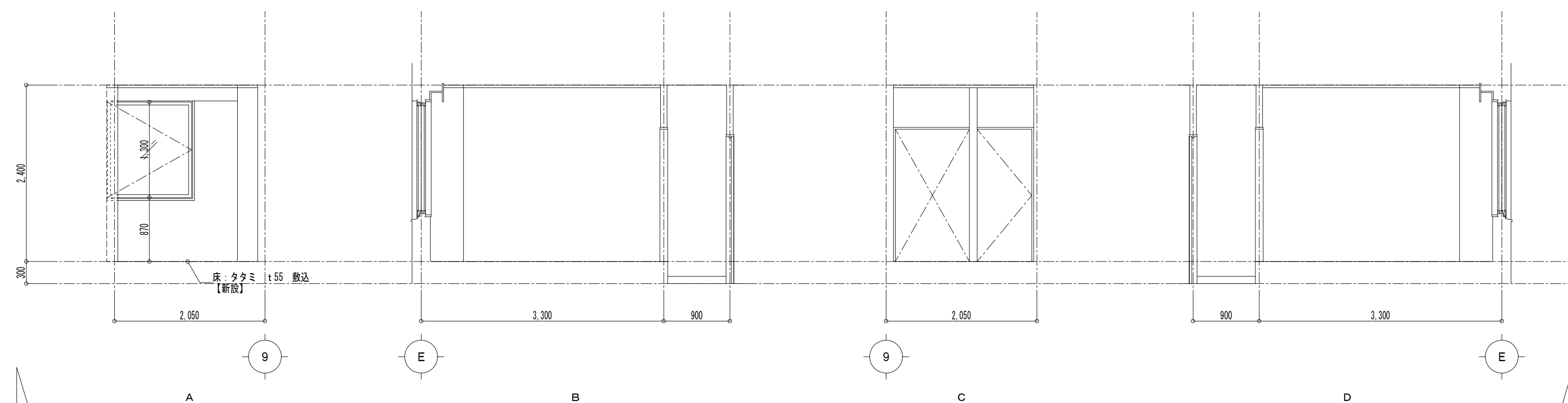
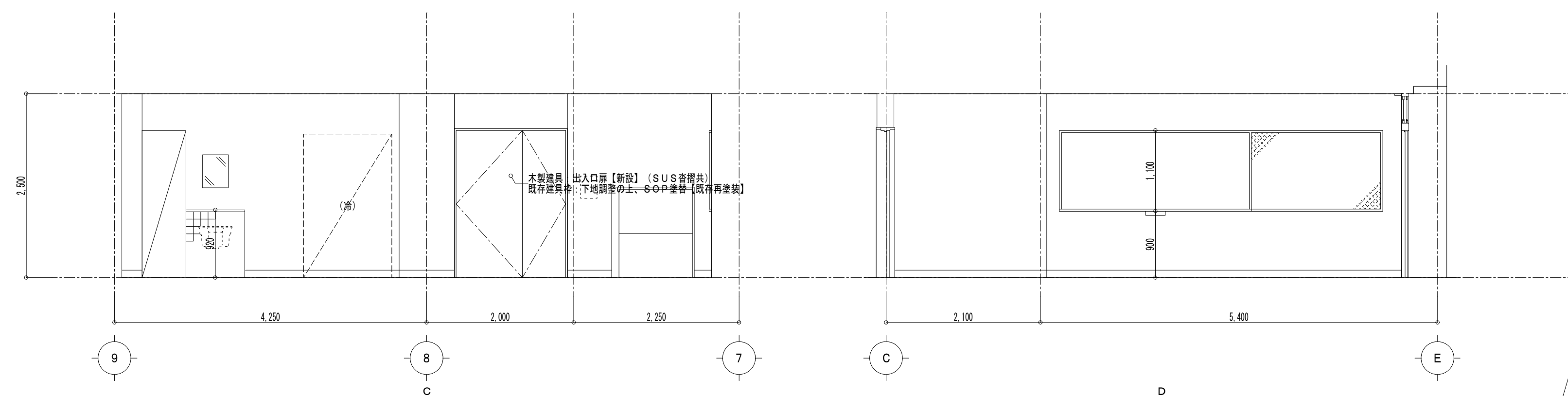
改修後 配膳室、校務員室、湯沸室、シャワー室 平面詳細図 S=1/50



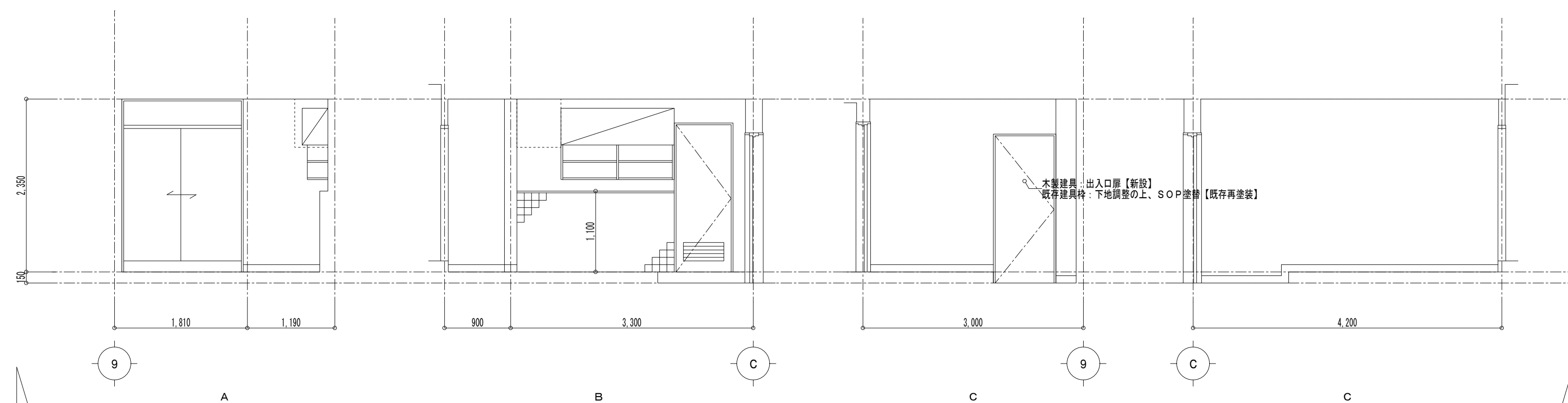
改修後 校務員室 展開図 S=1/50 (既存のまま)



改修後 配膳室 展開図 S=1/50



改修後 休憩室 展開図 S=1/50



改修後 湯沸室 展開図 S=1/50 (既存のまま)

改修後

改修後 シャワー室 展開図 S=1/50 (既存のまま)
(参考)

改修後 洗面・脱衣室 展開図 S=1/50 (既存のまま)
(参考)

(有) 桑子建築設計事務所

さいたま市大宮区麩引町1-330-4

TEL 048-783-5566

一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認	設計	担当		縮尺	A1:1/50 A3:1/100
				設計年月日	2024.1.31

工事名称

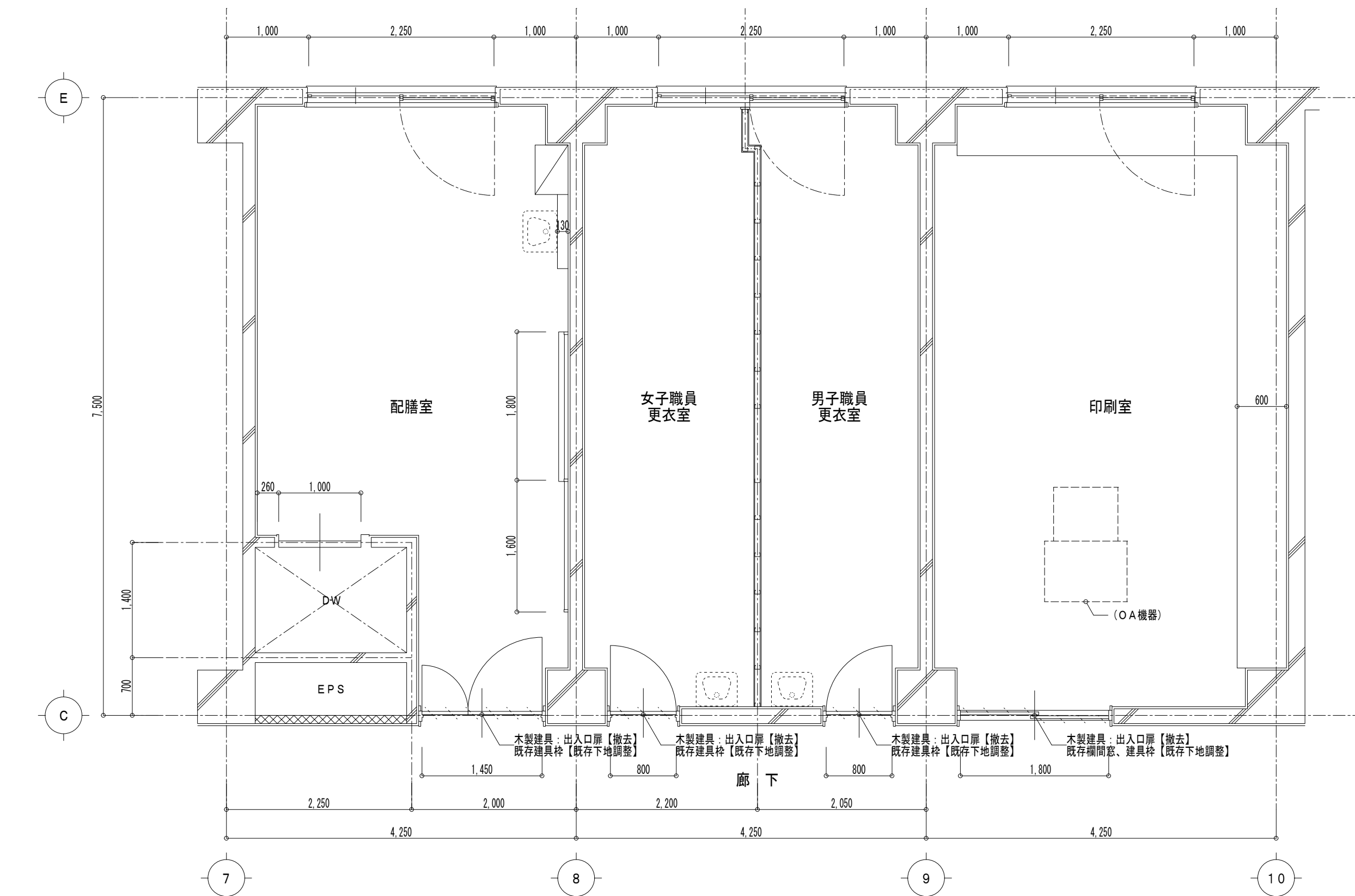
狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）

図面名称

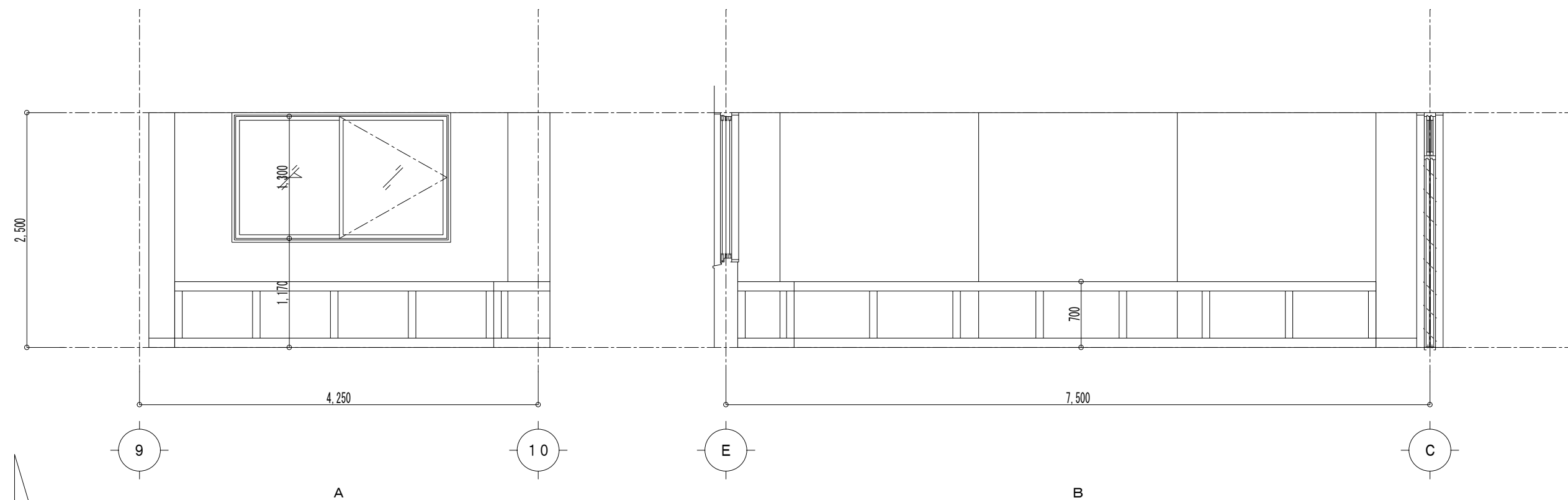
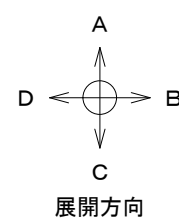
改修後（1階）配膳室、校務員室、湯沸室、シャワー室 詳細図2

No. A-38

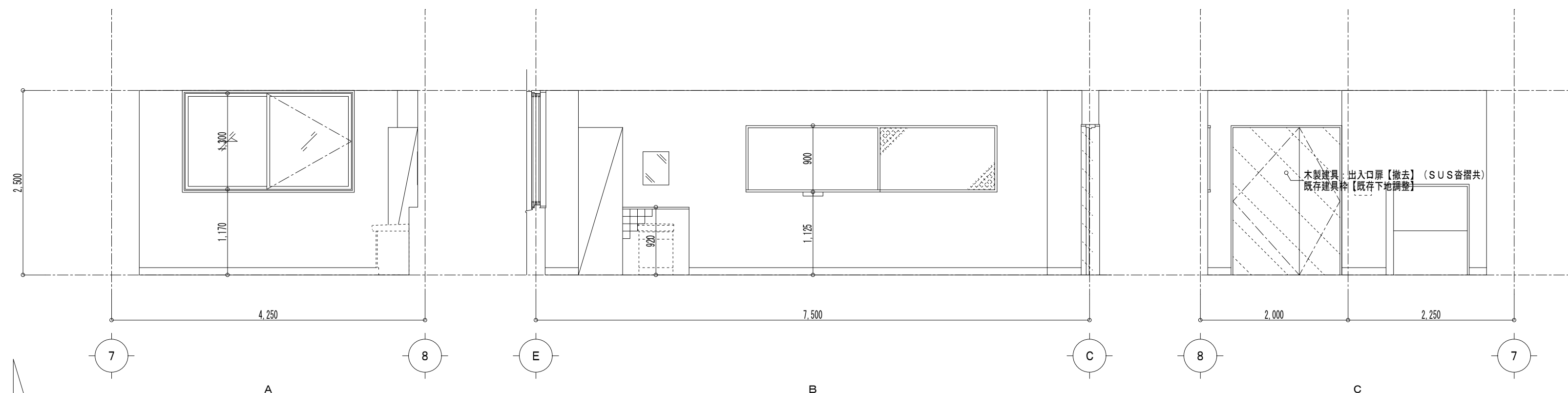
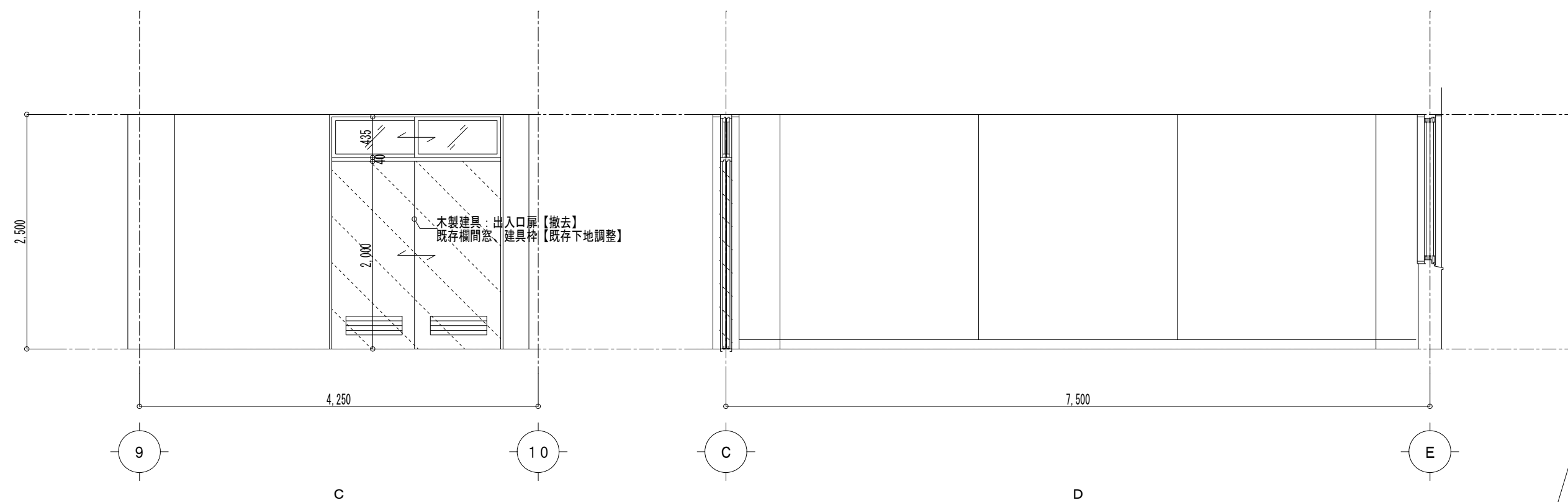
改修前



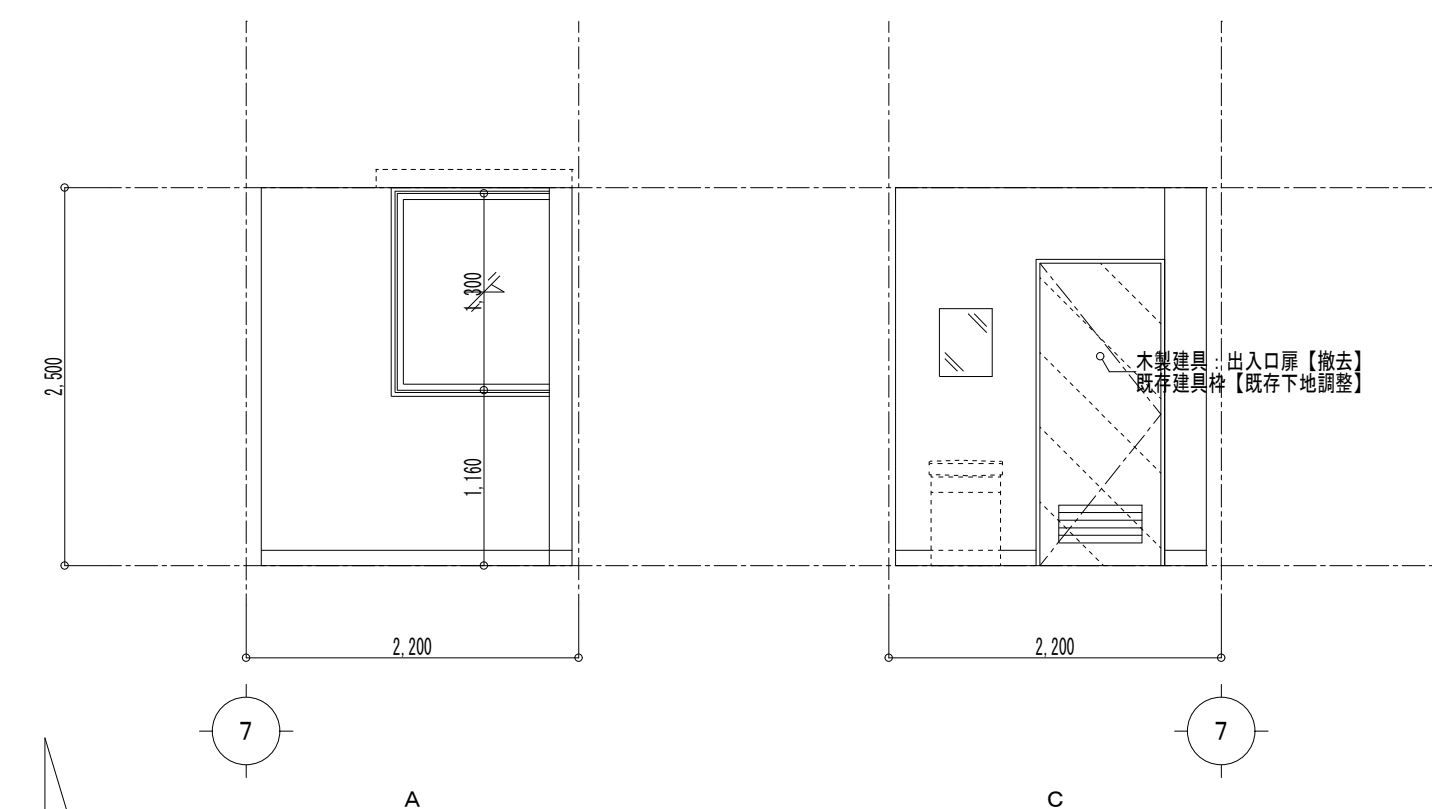
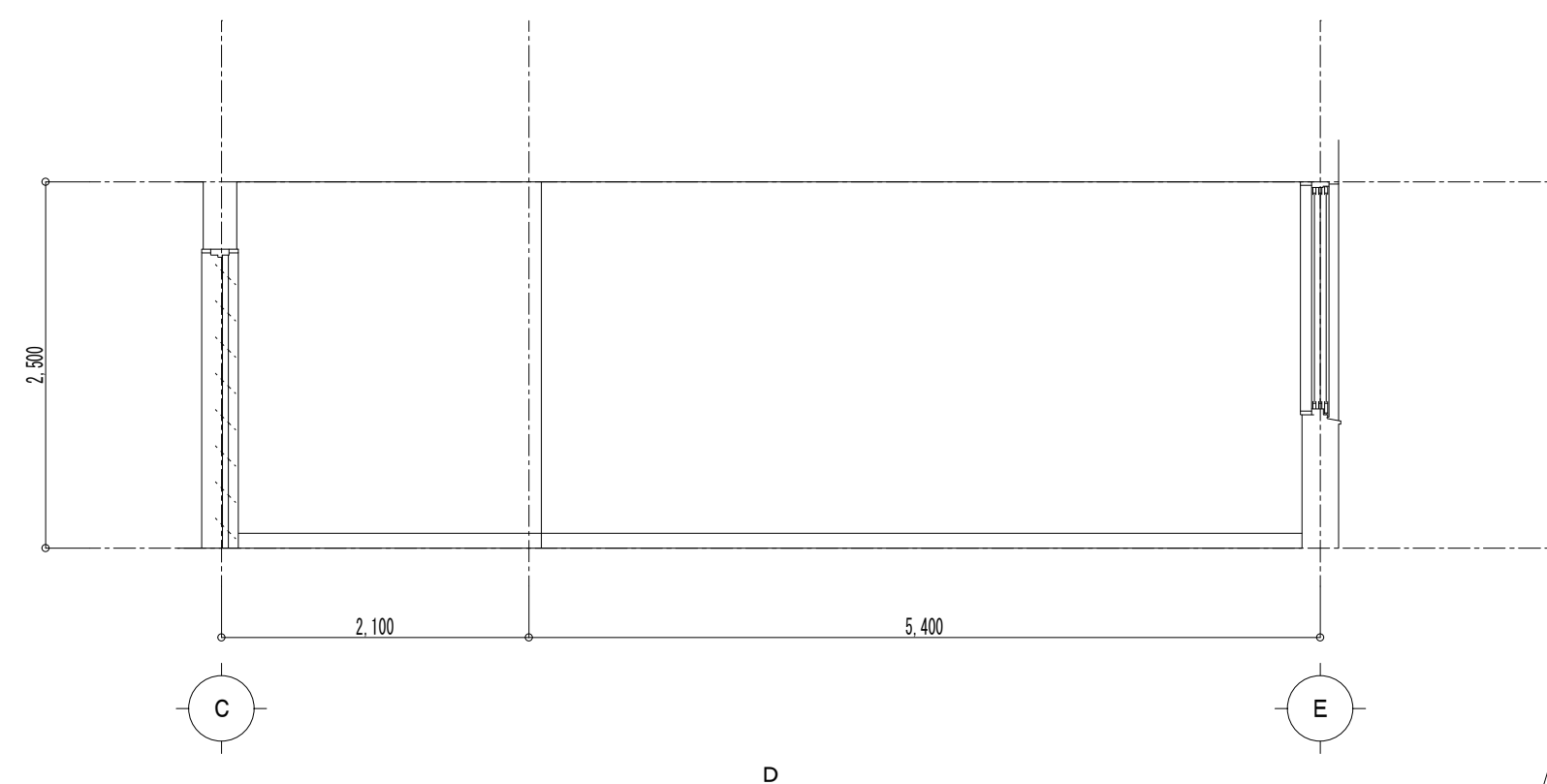
改修前 (2階) 配膳室、更衣室、印刷室 平面詳細図 S=1/50



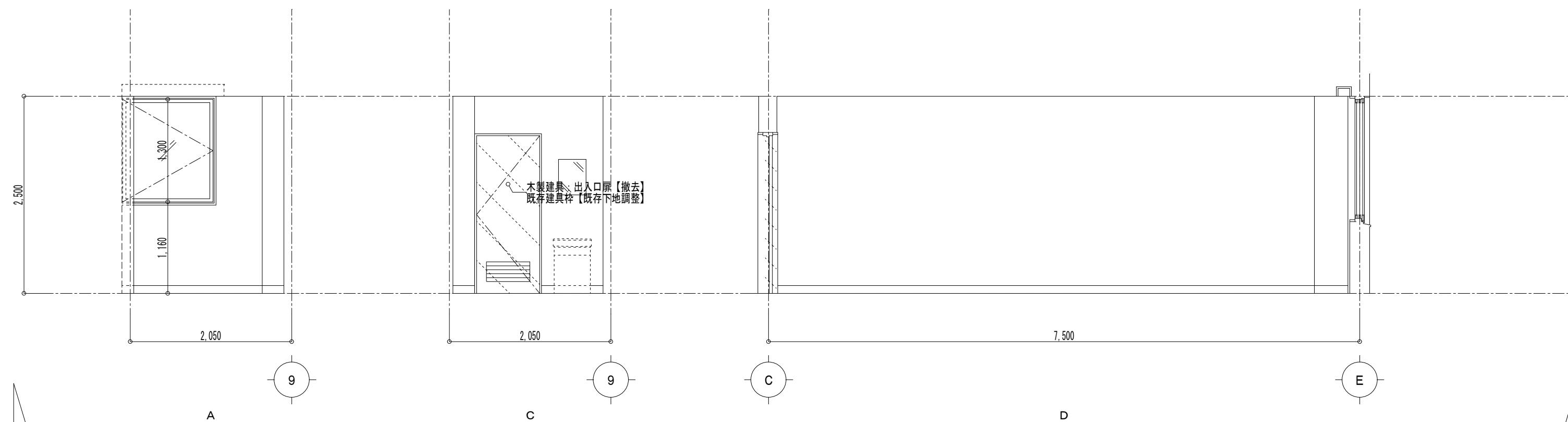
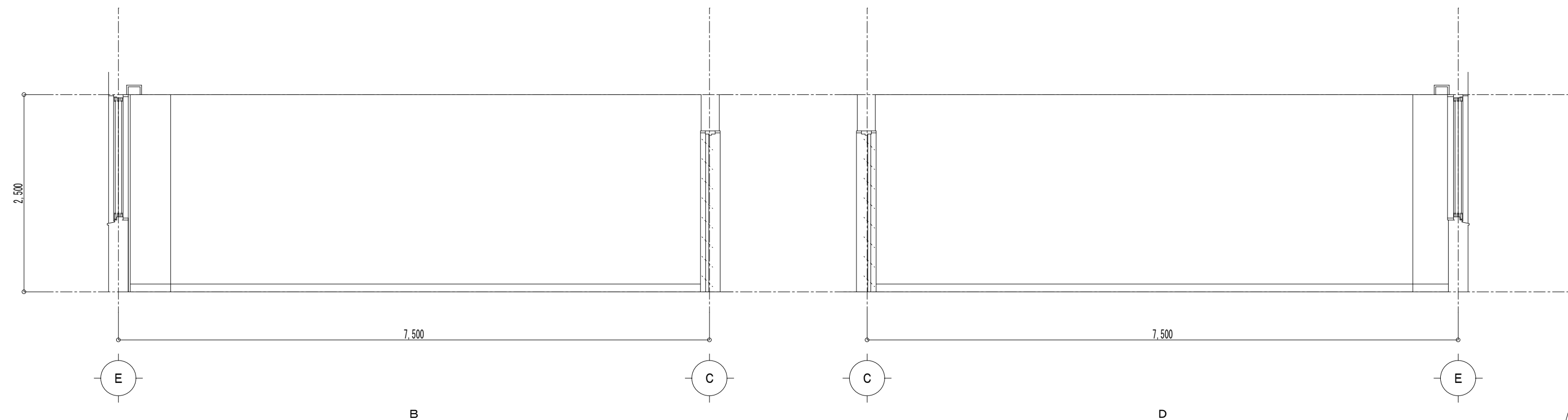
改修前 印刷室 展開図 S = 1 / 5 C



改修前 配膳室 展開図 S=1/50



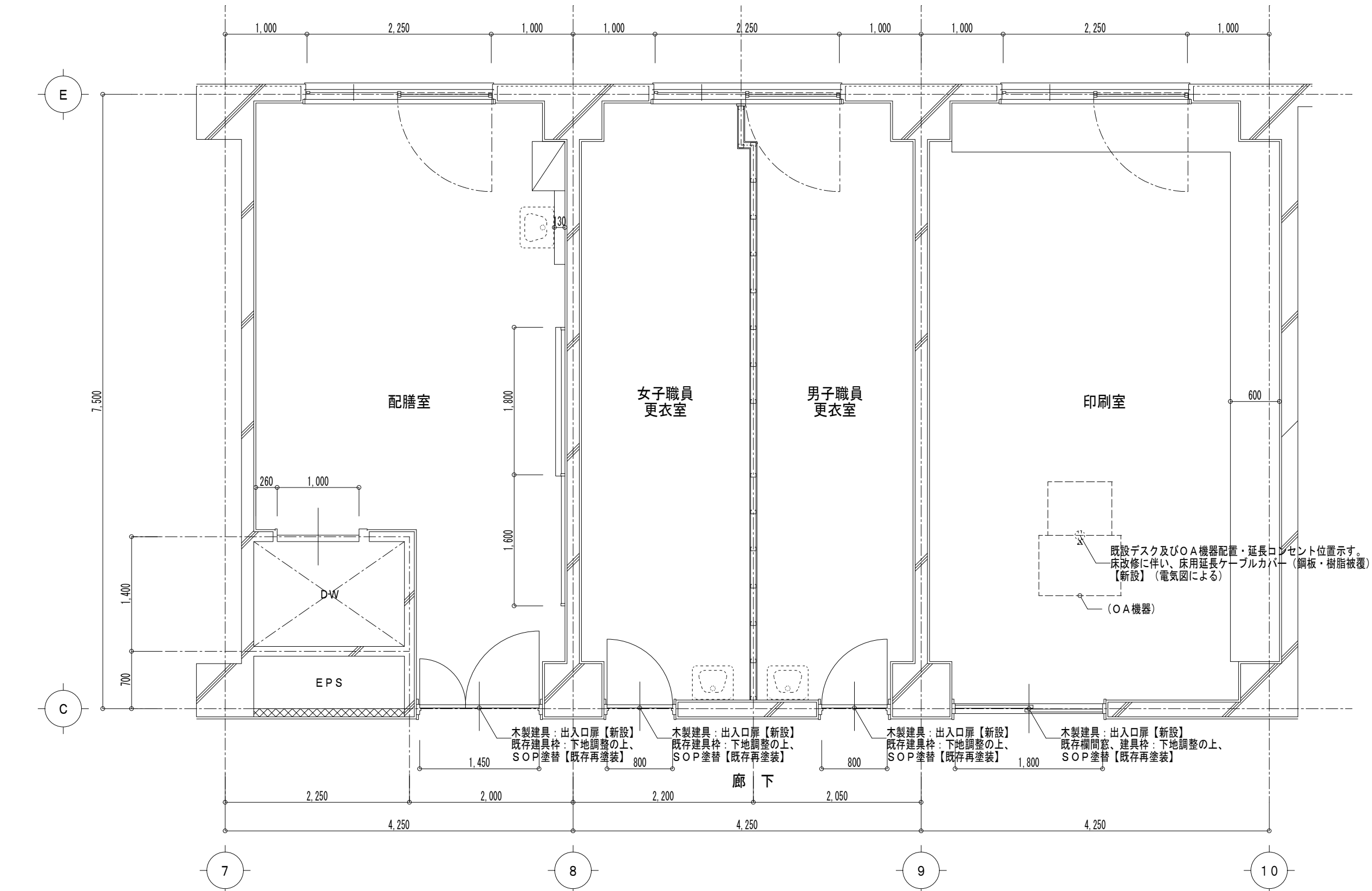
改修前 女子職員更衣室 展開図 S=1/50



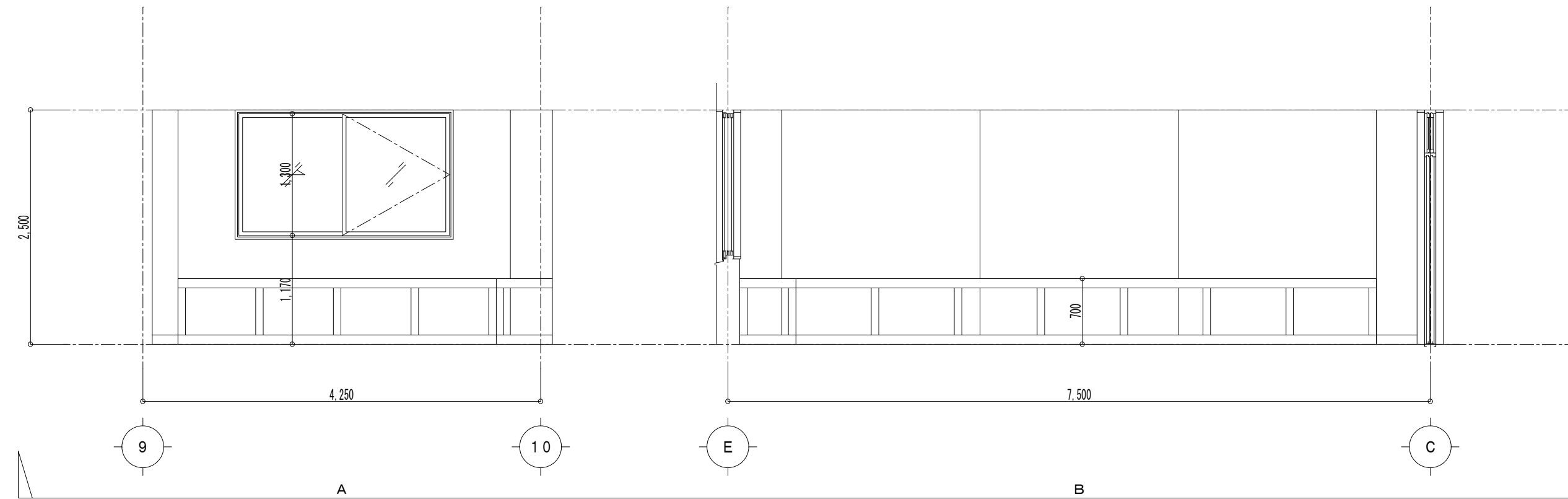
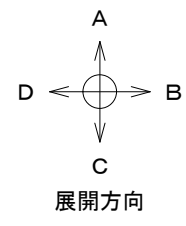
改修前 男子職員更衣室 展開図 S=1/50 (B展開図は、女子更衣室：D展開図の対称とする)

凡例:  は、【撤去】範囲を示す。

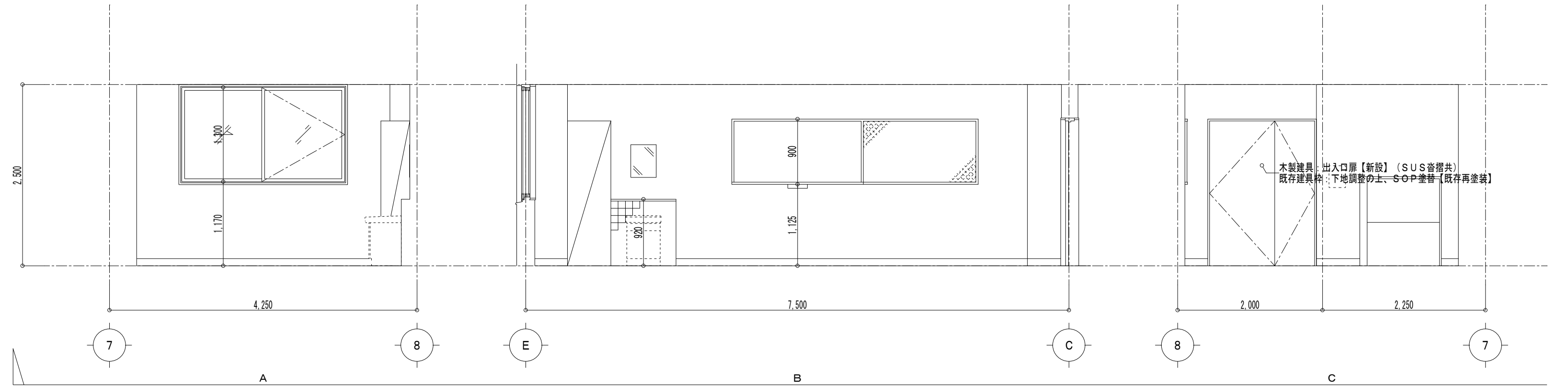
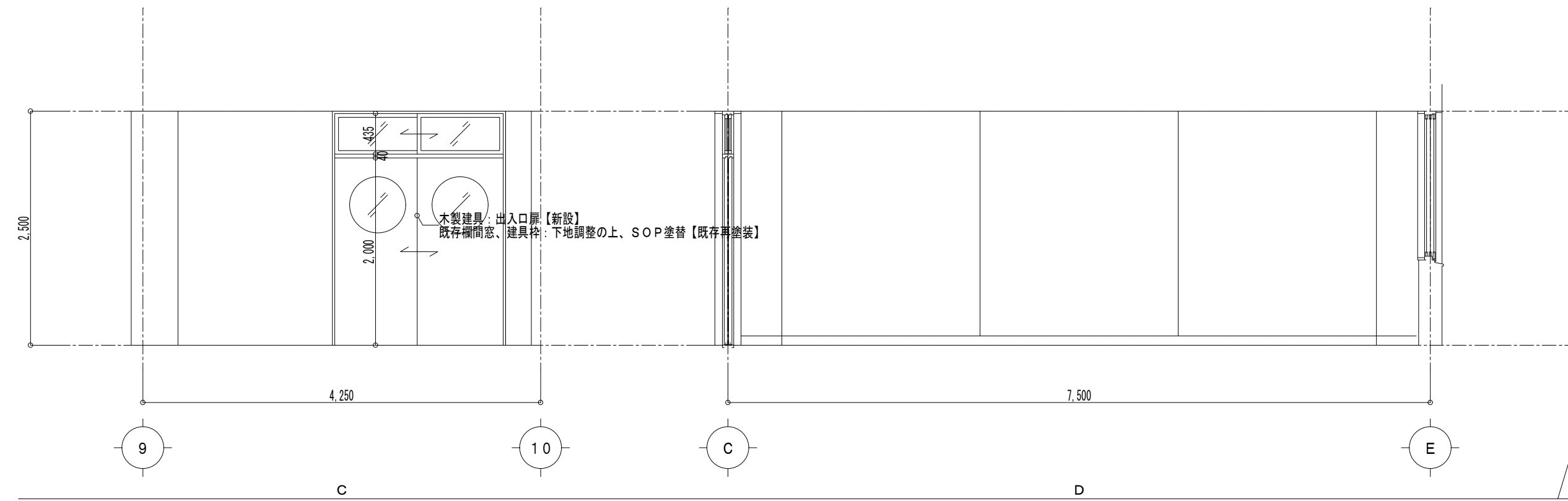
改修後



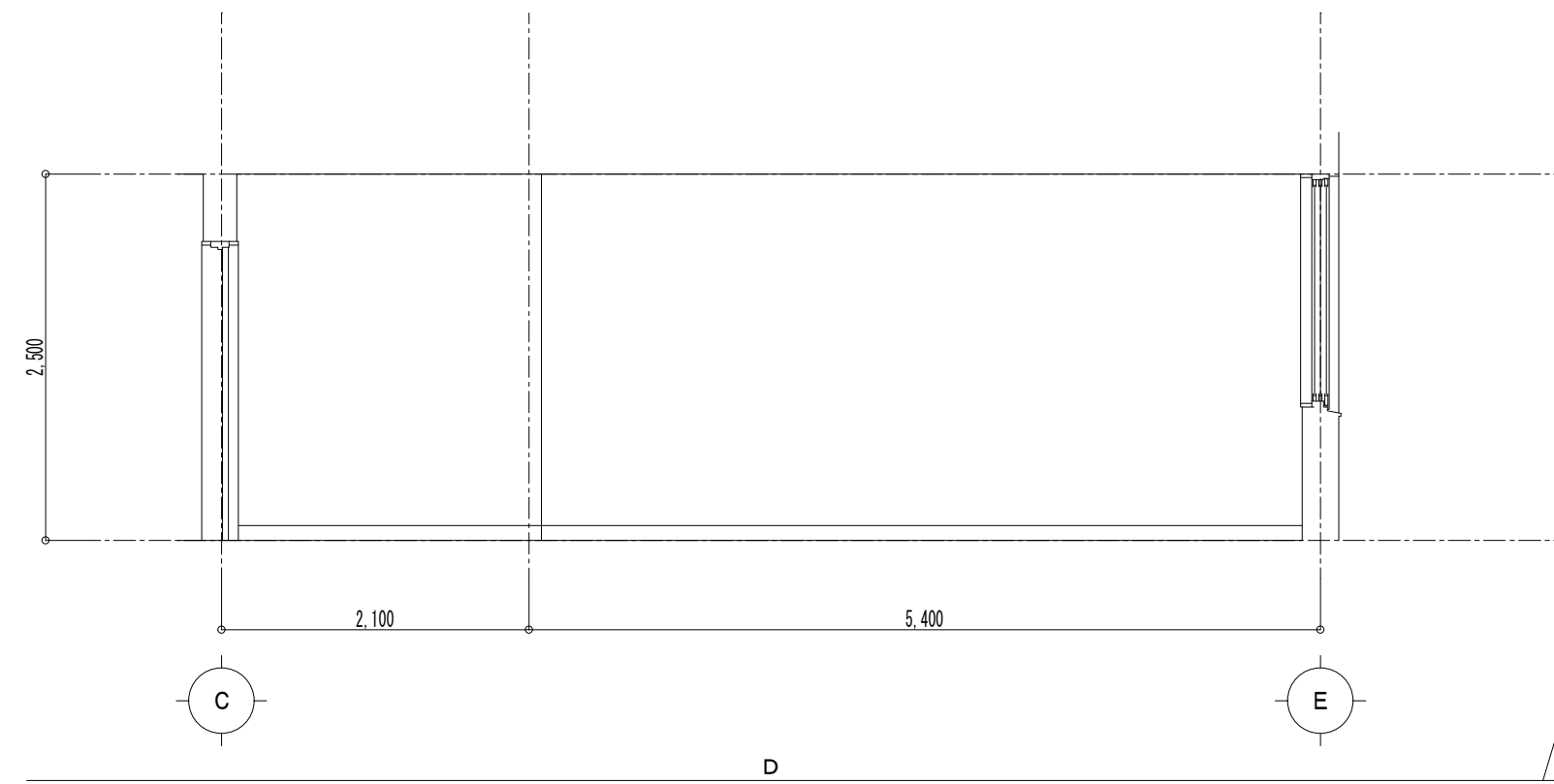
改修後 (2階) 配膳室、更衣室、印刷室 平面詳細図 S=1/50



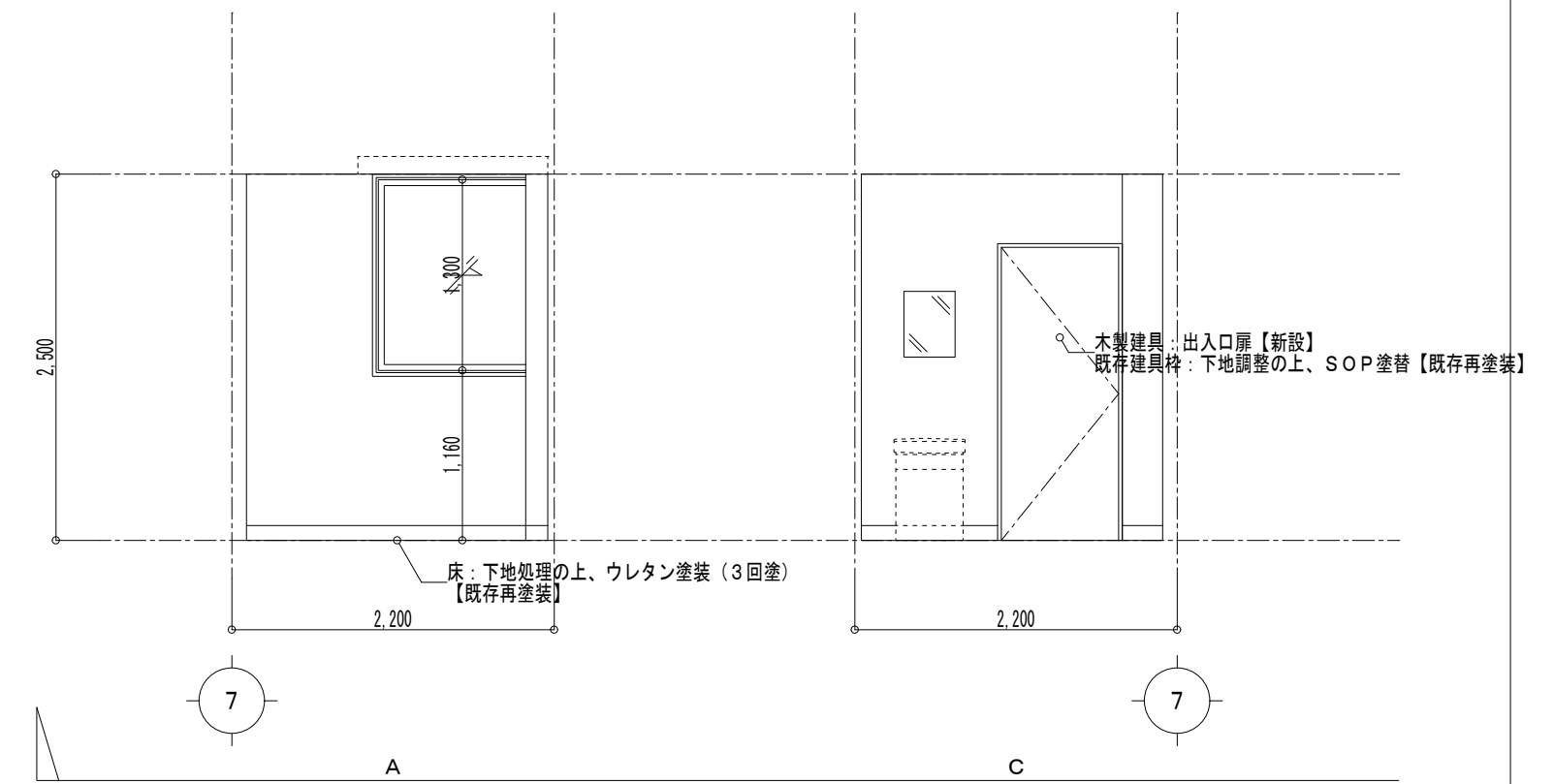
改修後 印刷室 展開図 S = 1 / 5 0



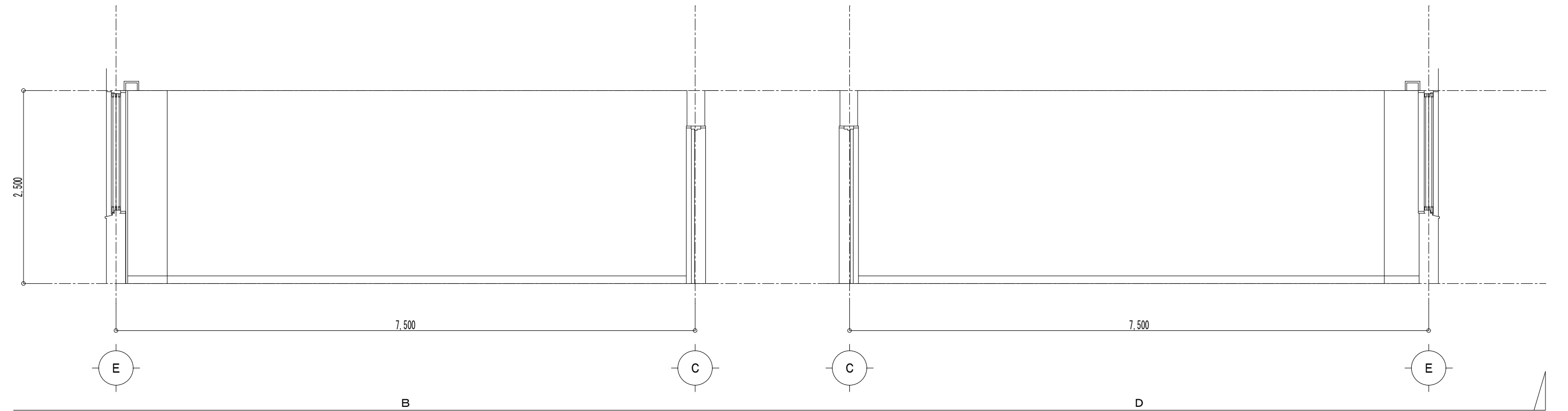
改修後 配膳室 展開図 S = 1 / 5 0



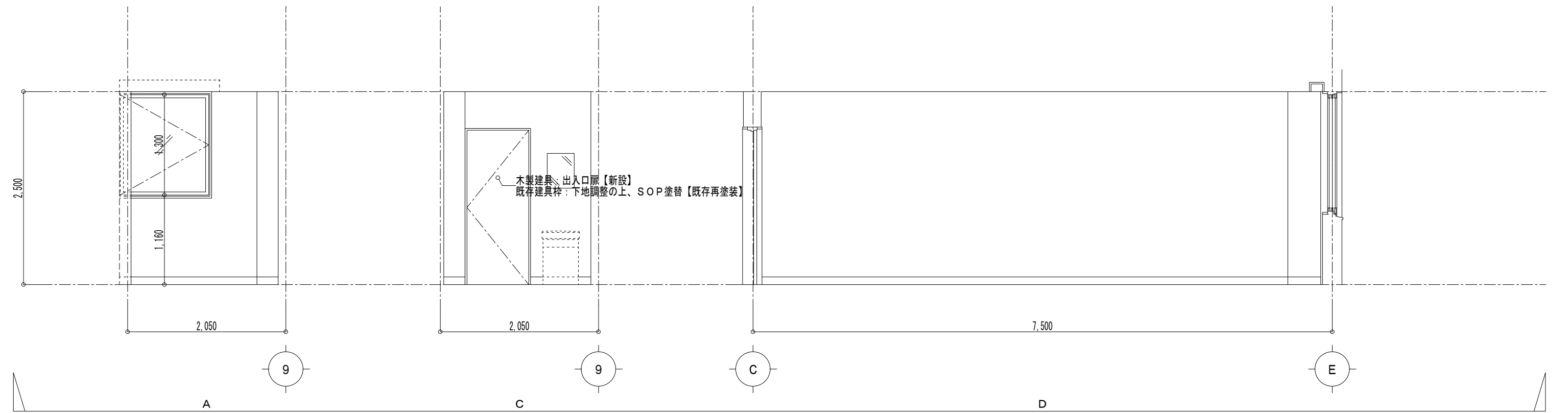
D



改修後 女子職員更衣室 展開図 S=1/50



B



改修後 男子職員更衣室 展開図 S=1/50 (B展開図は、女子更衣室：D展開図の対称とする)

(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第334002号 桑子 亮

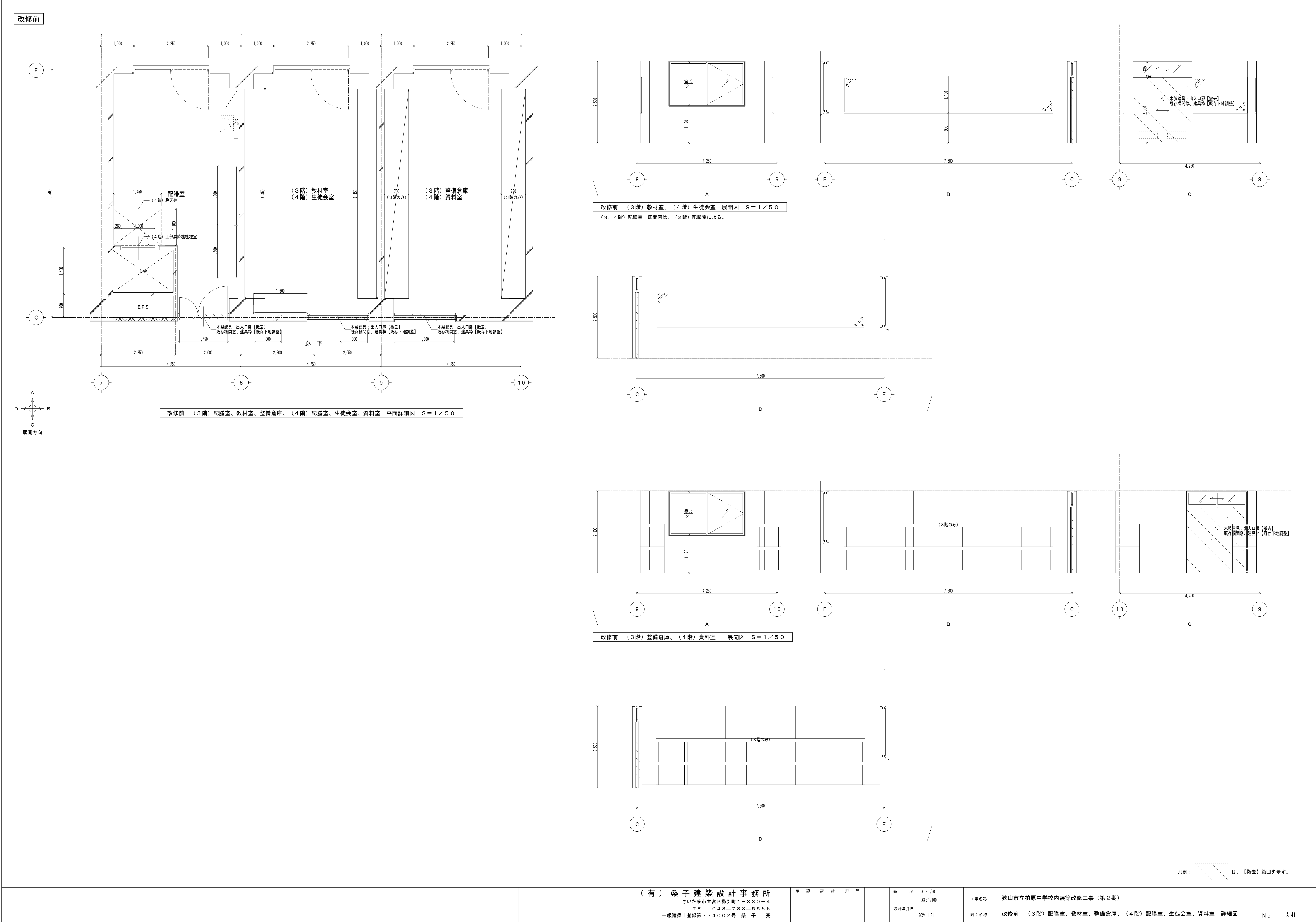
承認	設計	担当

縮尺	A1: 1/50 A3: 1/100
設計年月日	2024. 1. 31

工事名称	狭山市立柏原中学校校内装等改修工事（第2期）
------	------------------------

圖面名稱 改修後 (2階) 配膳室、更衣室、印刷室 詳細圖

o. A-40



(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区麩引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認

設計

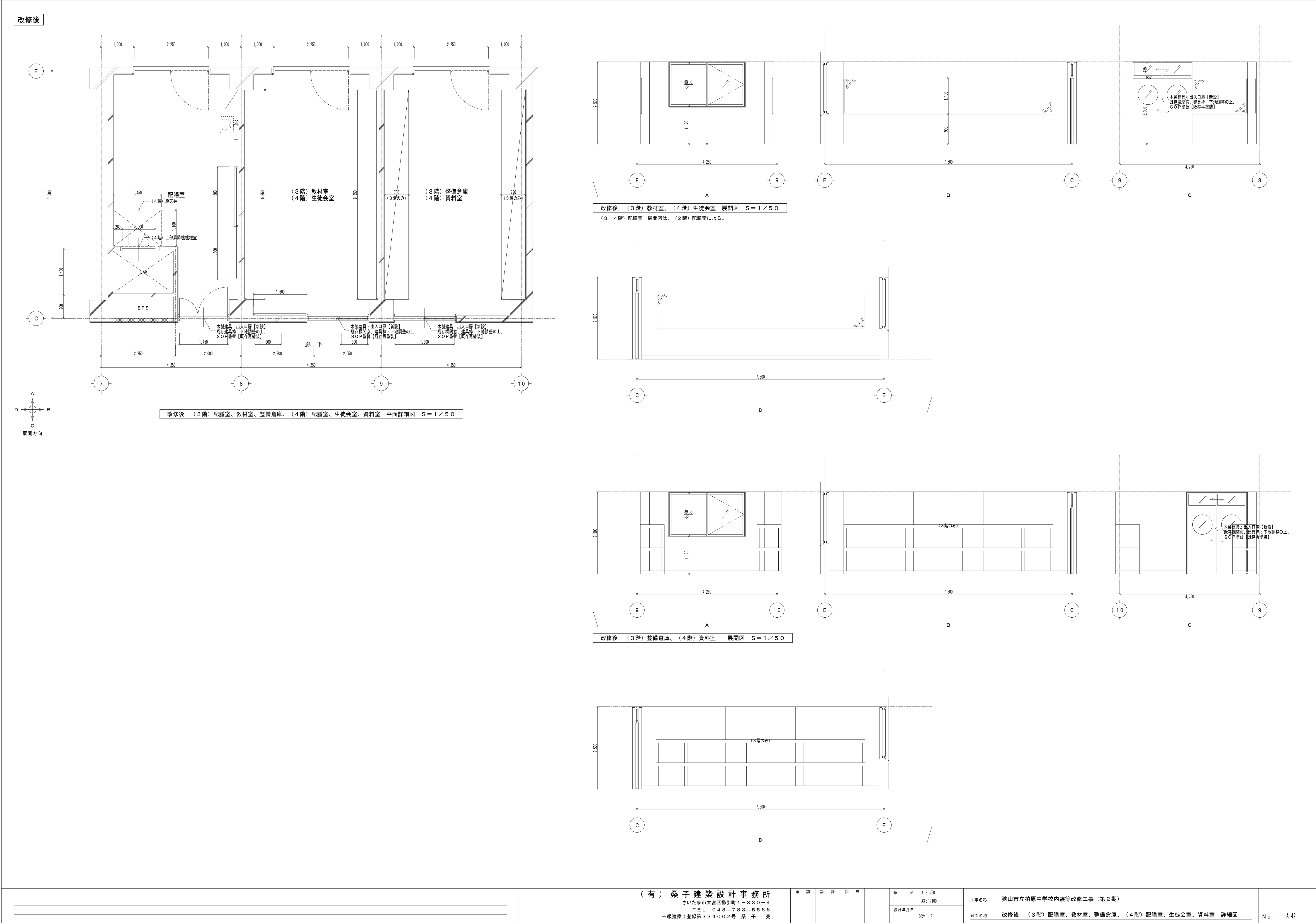
担当

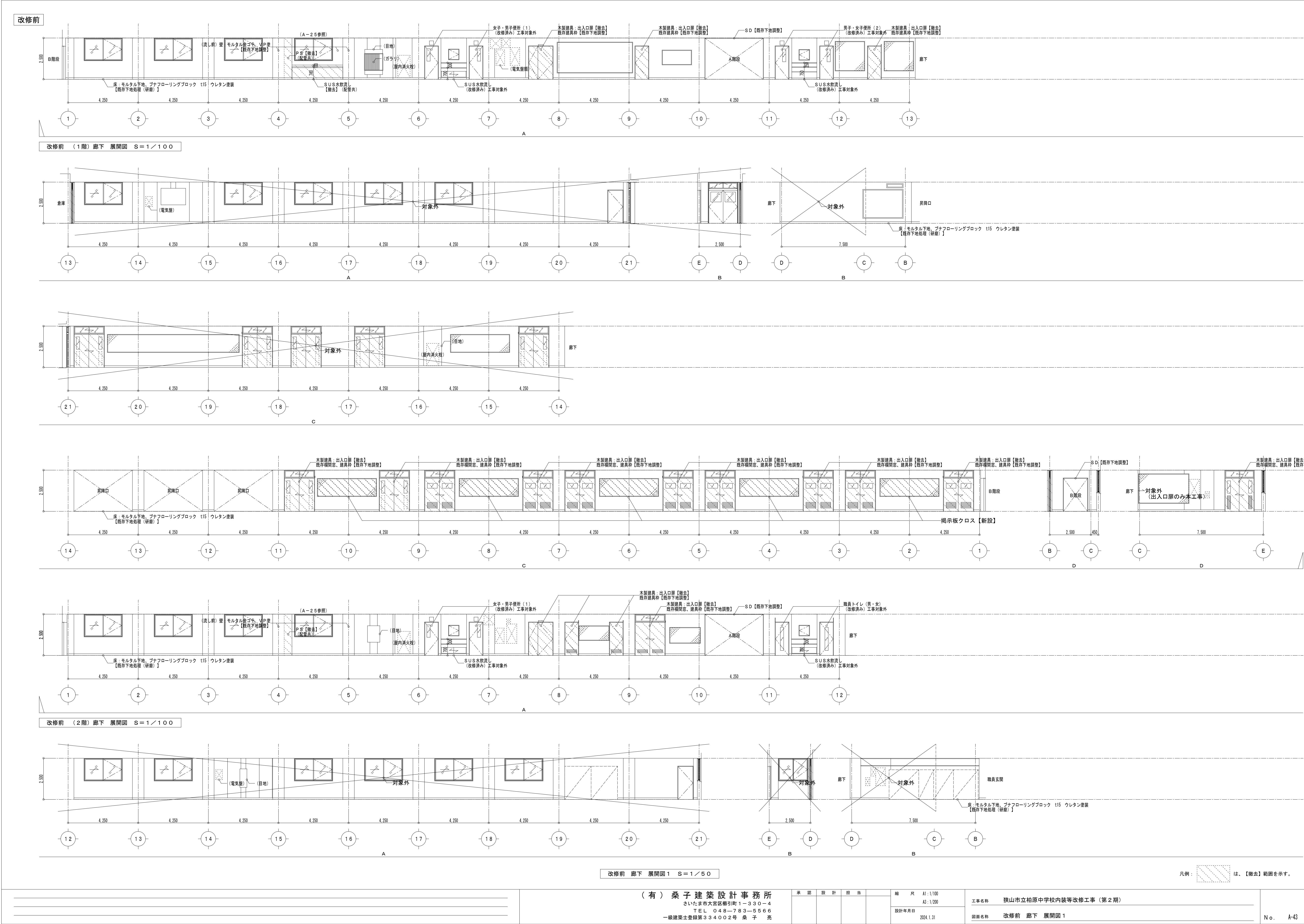
縮尺 A1:1/50
A3:1/100
設計年月日 2024.1.31

工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事 (第2期)

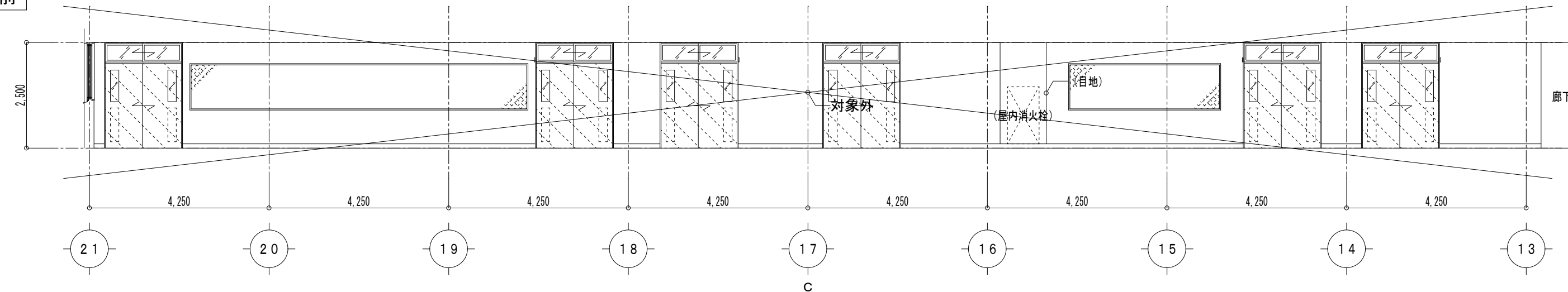
図面名称 改修前 (3階) 配膳室、教材室、整備倉庫、(4階) 配膳室、生徒会室、資料室 詳細図

No. A-41

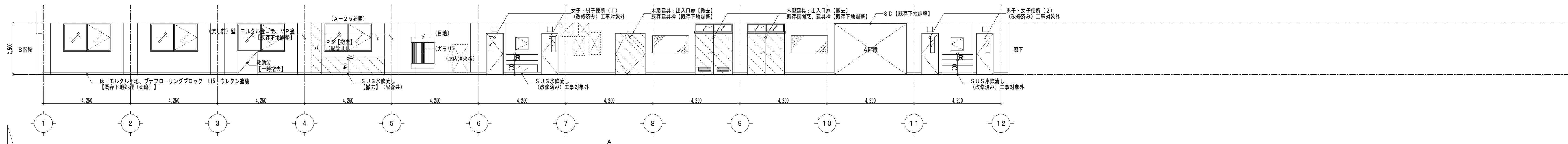
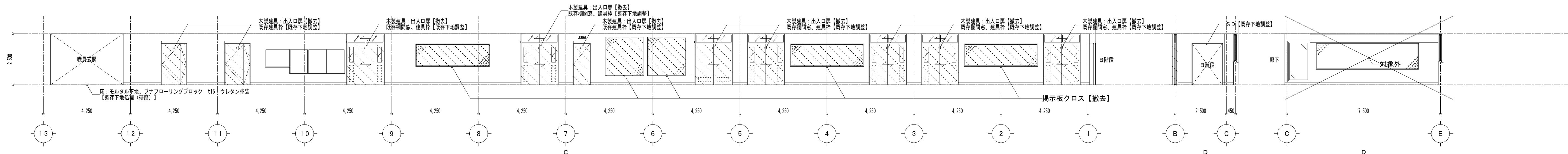




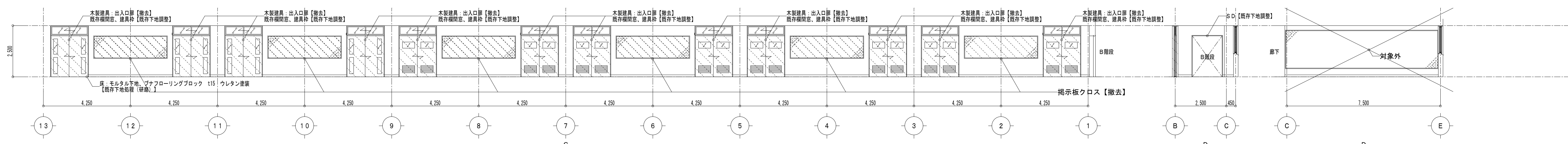
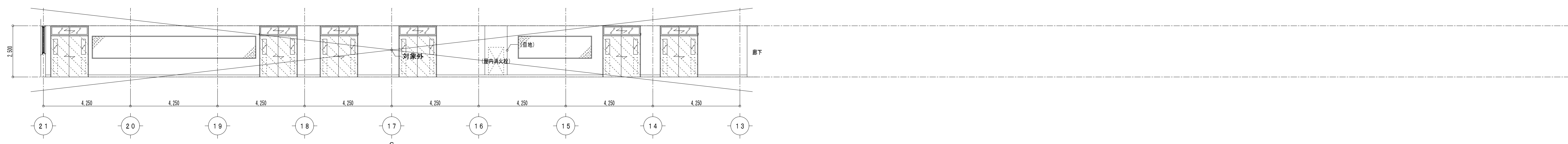
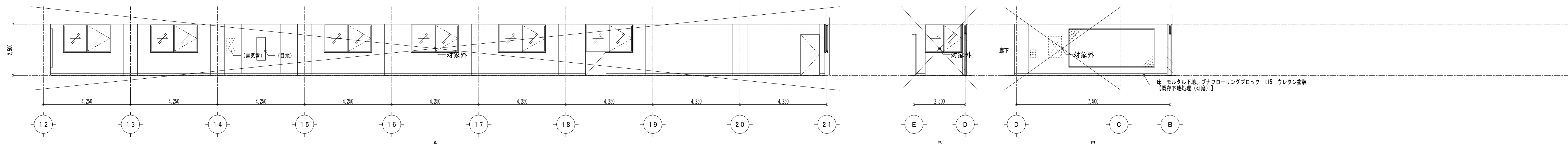
改修前



改修前 (2階)廊下 展開図 S=1/100

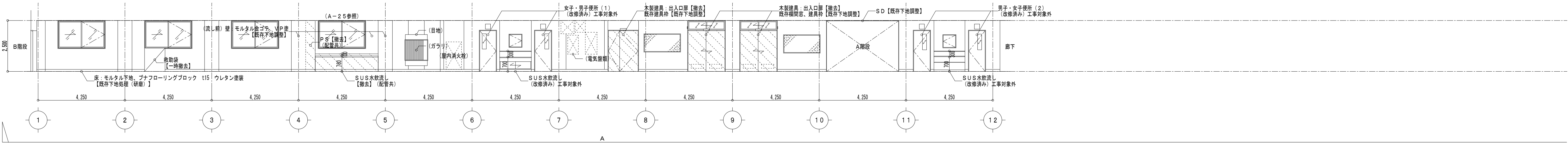


改修前 (3階) 廊下 展開図 S=1/100

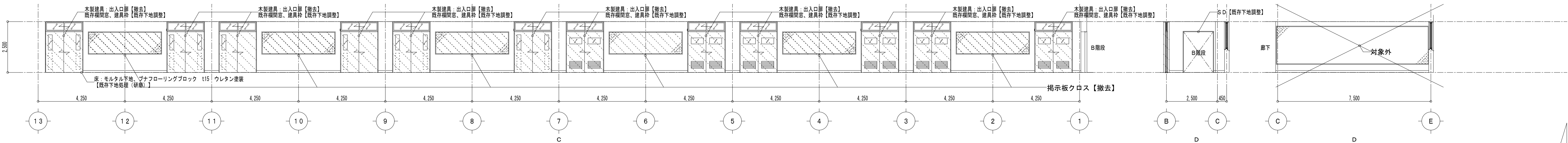
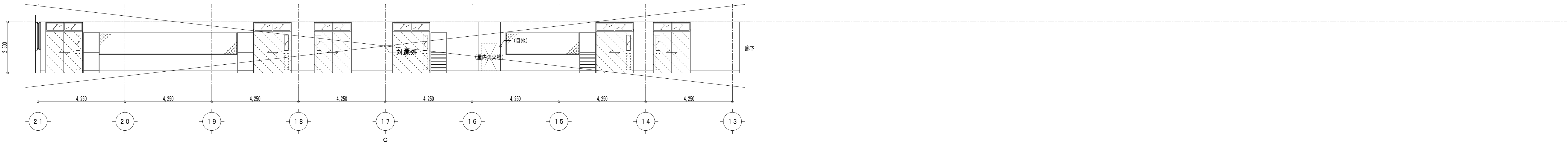
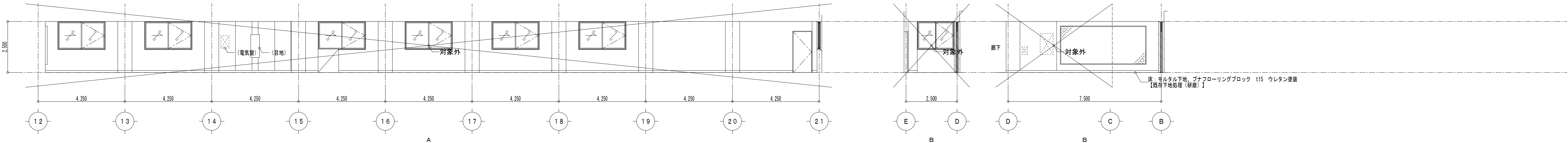


改修前 廊下 展開図2 S=1/50

凡例： は、【撤去】範囲を示す。



改修前 (4階)廊下 展開図 S=1/100

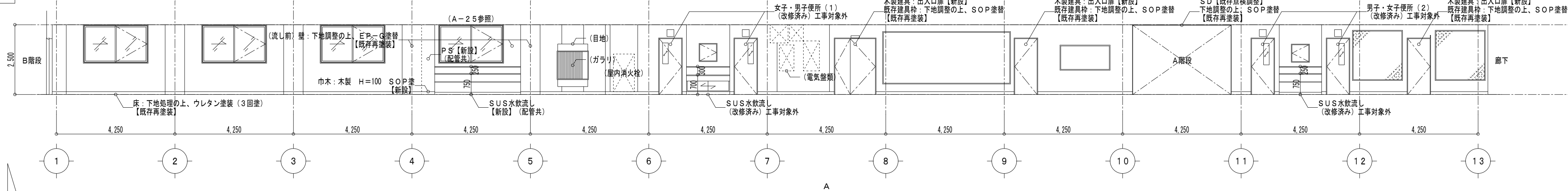


改修前 廊下 展開図3 S=1/50

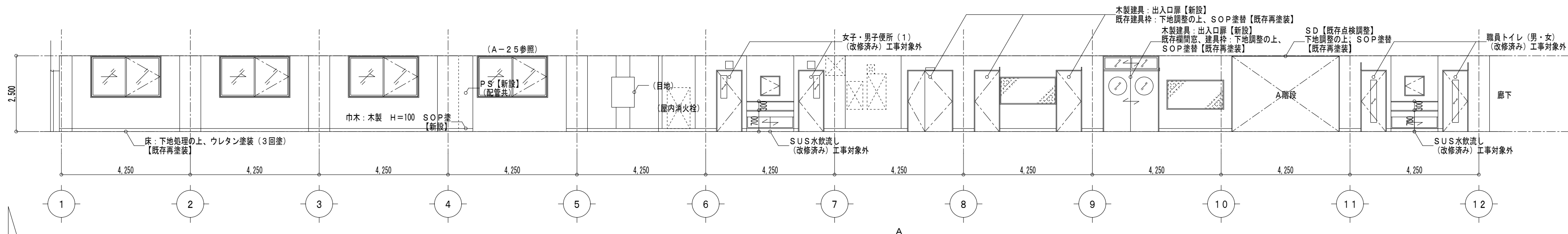
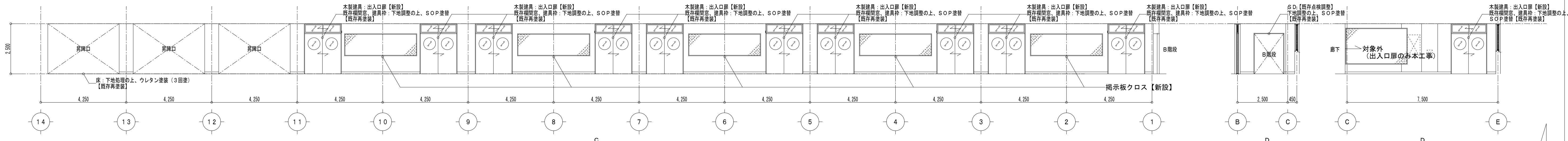
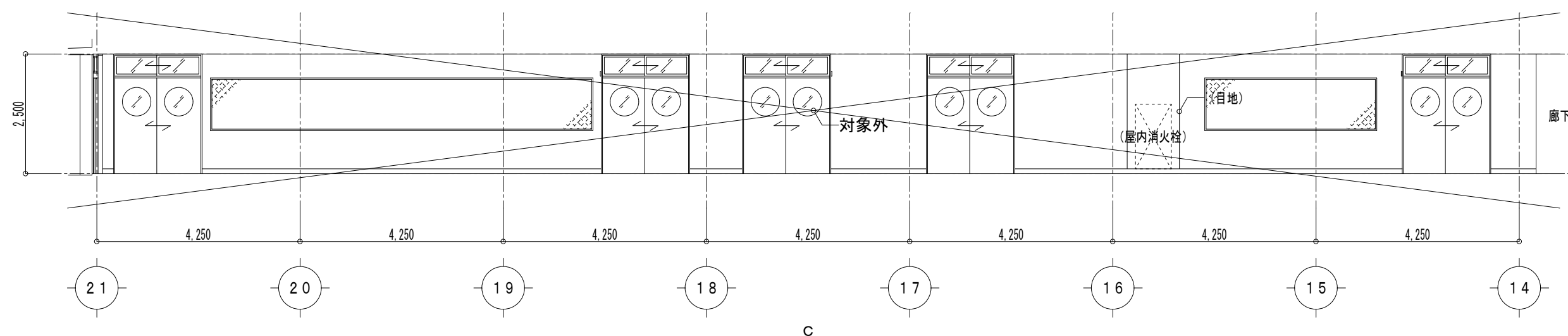
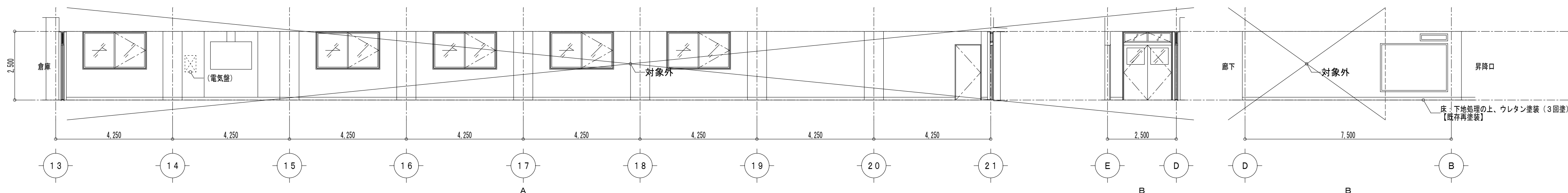
凡例：は、【撤去】範囲を示す。

	(有) 桑子建築設計事務所 さいたま市大宮区麩引町1-330-4 TEL 048-783-5566 一級建築士登録第334002号 桑子 亮	承認 設計 担当
---	---	---

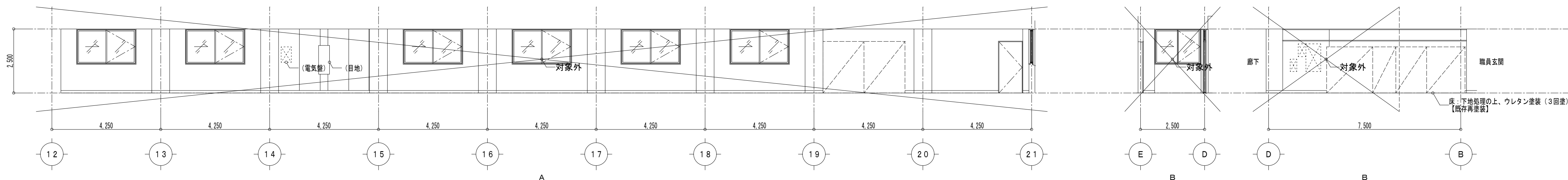
改修後



改修後 (1階) 廊下 展開図 $S=1/100$

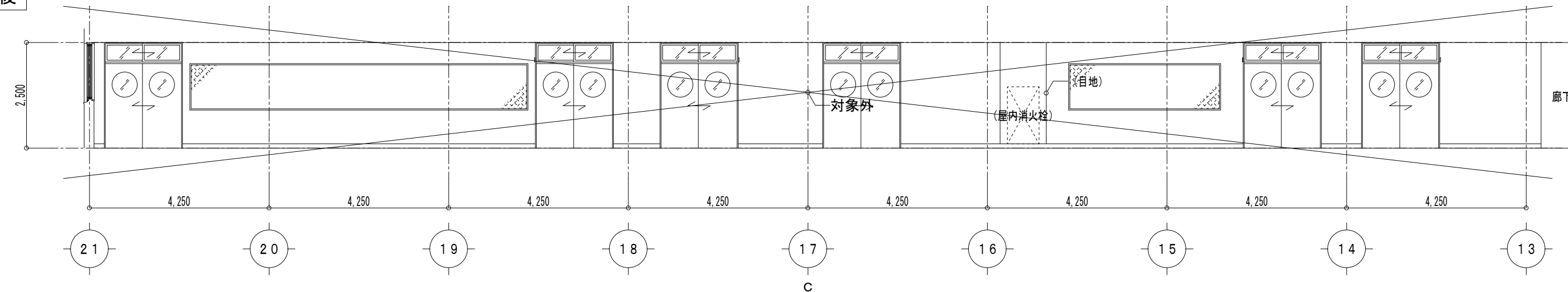


改修後 (2階) 廊下 展開図 $S=1/100$

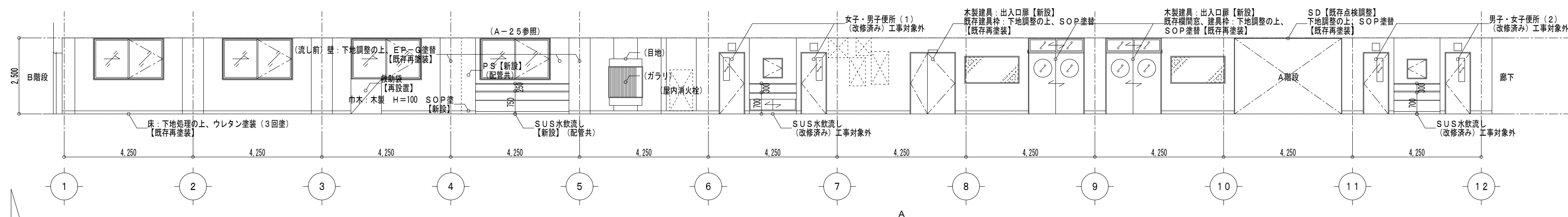
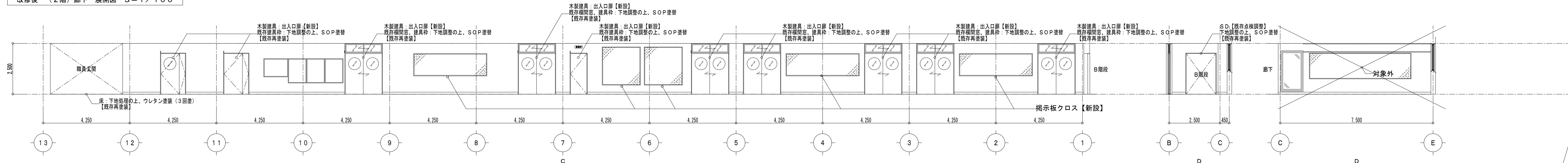


改修後 廊下 展開図 1 $S = 1 / 50$

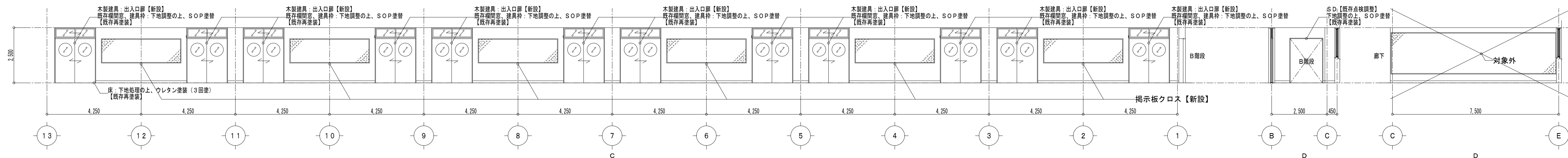
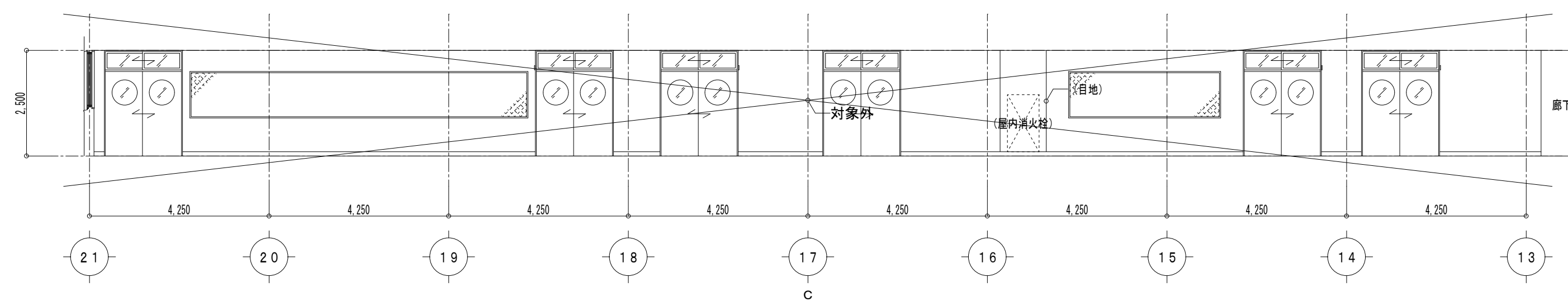
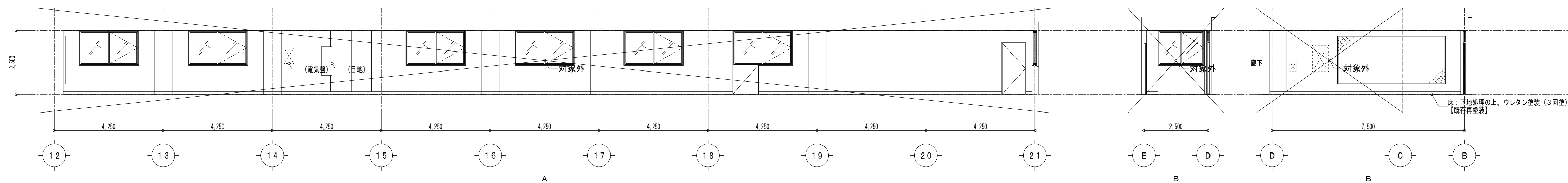
改修後



改修後 (2階) 廊下 展開図 $S=1/100$

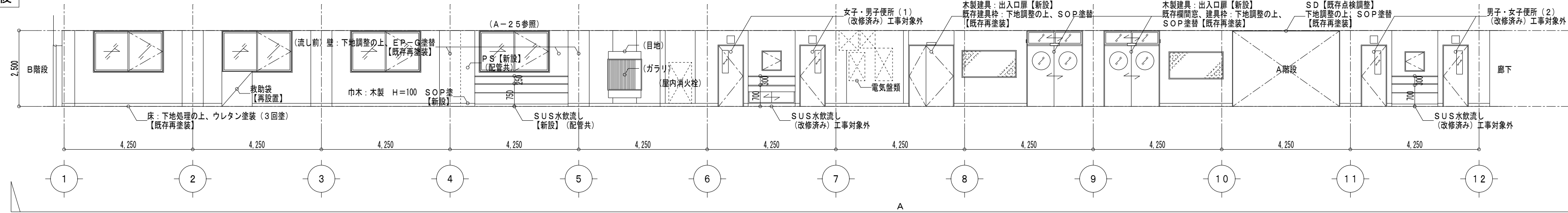


改修後 (3階) 廊下 展開図 $S=1/100$

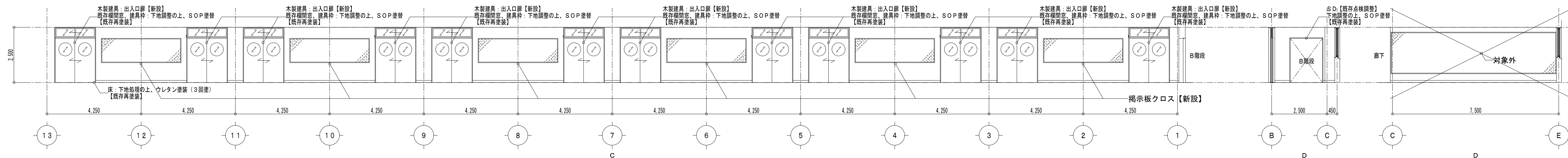
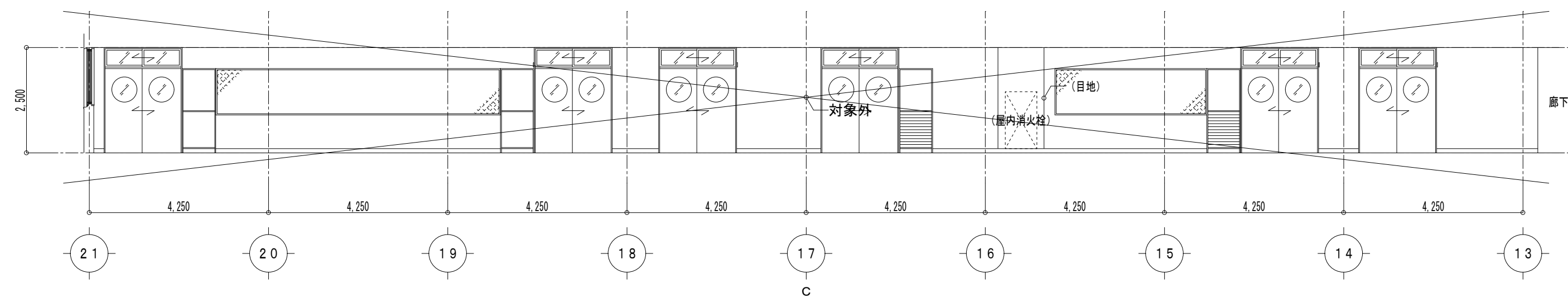
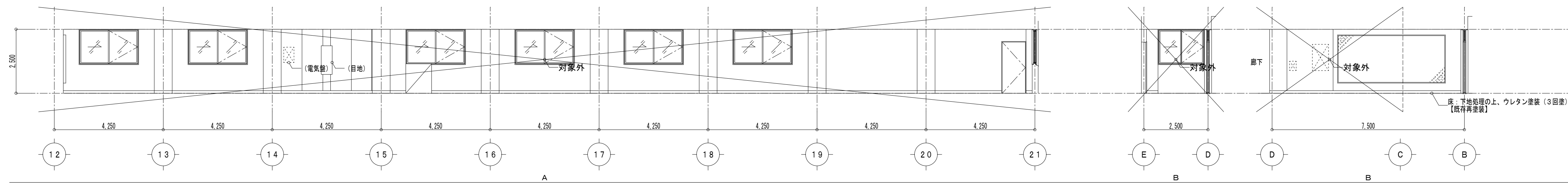


改修後 廊下 展開図 2 S = 1 / 50

改修後

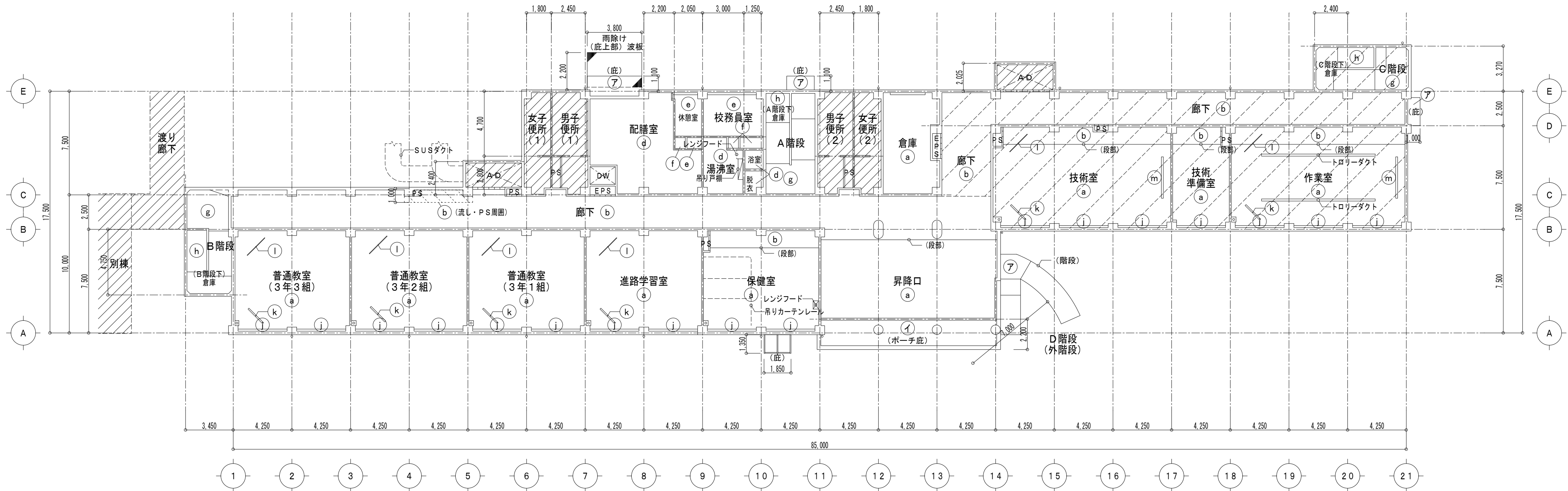
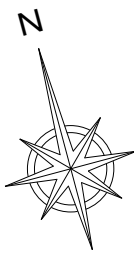


改修後 (4階) 廊下 展開図 $S = 1 / 100$



改修後 廊下 展開図3 S=1/50

改修前

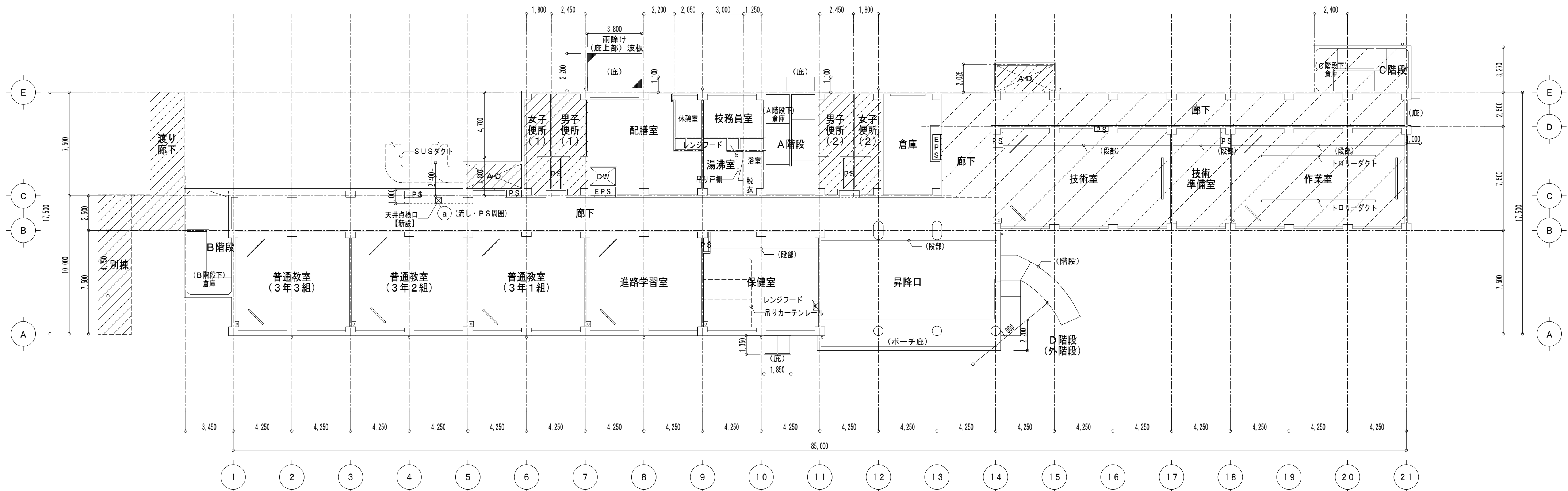
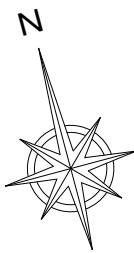


改修前 1階天井伏図 S=1/200

記号	改修前 天井仕上表
a	LGS下地、穿孔石膏ボード（一部、平ボデー） t19.0-E-P塗 （段部、垂直部分共）
b	LGS下地、石膏ボード t19.0+岩綿吸音板 t9.0 【下地共撤去】
c	LGS下地、石膏ボード t19.0+岩綿吸音板 t12.0
d	LGS下地、フレキシブルボード t16.0-目透七種-VF塗（アスベスト含有）
e	LGS下地、化粧石膏ボード t12.0-（杉趾プリント）
f	LGS下地、合板 t13.0
g	コンクリート打放し、着色珪石吹付
h	コンクリート打放し補修
i	LGS下地、化粧石膏ボード t9.5
j	木製カーテンBOX：150×120 SOP塗 カーテンレール（W）
k	吊下げロールスクリーン：L=1,500（OHP用）
l	吊下げ地図掛けパイプ：SUS製、L=1,800
m	木製スクリーンBOX：150×150、L=3,000-SOP塗
共通	（工事箇所のみ） 廻縁（塩ビ製）は、背面壁改修・天井撤去箇所は【撤去】とする。
7	上表：軒天専用仕上塗材（水性アクリルシリコン樹脂系（つや無し））
イ	LGS下地、（カラー）フレキシブルボード t18.0-目透し塗（Wコート・仕上塗装）
㊦	外壁：防水型複層塗材E（超低汚染・超耐候無機複合弾性ふっ素樹脂塗料）

凡例：は、【撤去】範囲を示す。

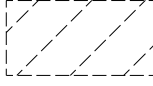
改修後



改修後 1階天井伏図 S=1/200

記号	改修後 天井仕上表
a	LGS下地、石膏ボード t19.5倍強の上、ロックウール化粧吸音板 t9.0 【下地共新設】
b	
c	
d	
e	
f	
g	
h	
i	
j	
k	
l	
m	
共通	（工事箇所のみ） 天井点検口（アルミ枠450角）（開口補強共） 【新設】 （工事箇所のみ） 廻縁（塩ビ製） 【新設】
7	
イ	
㊦	

工事範囲【普通教室・管理諸室】
・内部改修：床改修、建具改修、他
・家具改修（普通教室背面、水炊流し、流し台、洗面）
※一部、天井改修（面下水炊流し・P S周囲）
・上記に伴う設備改修（設備図による）
（外部は、改修済み・対象外）

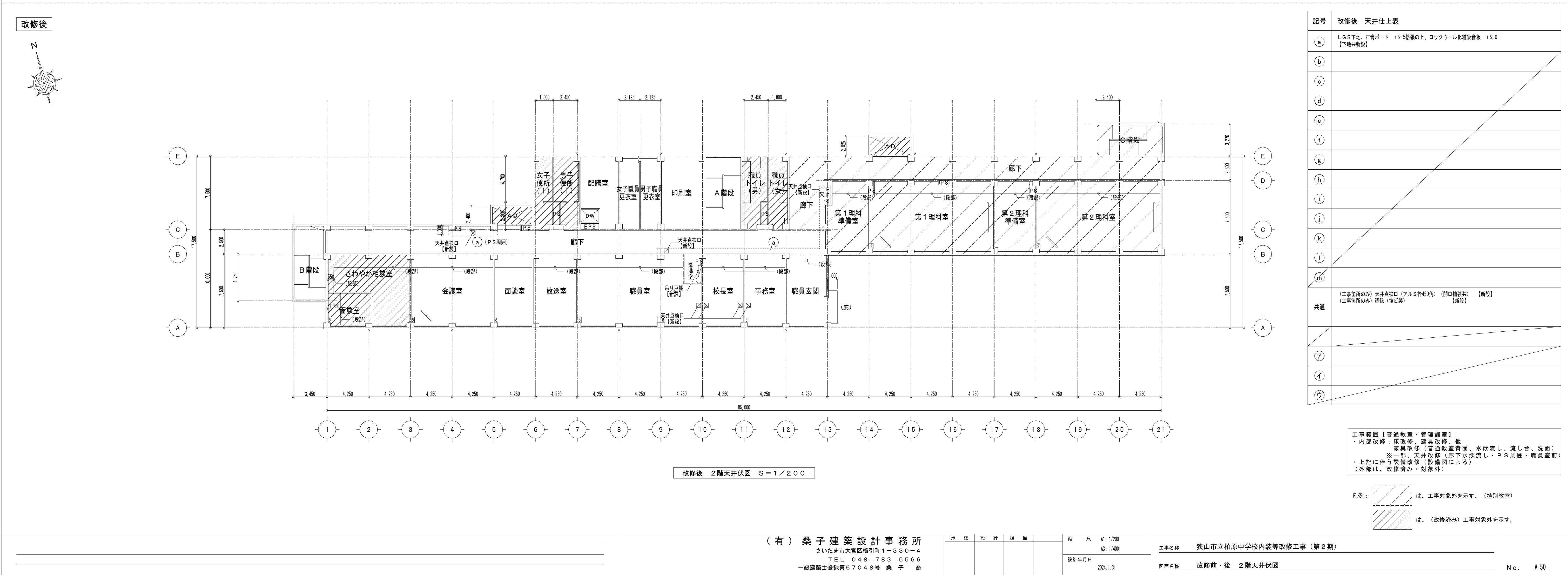
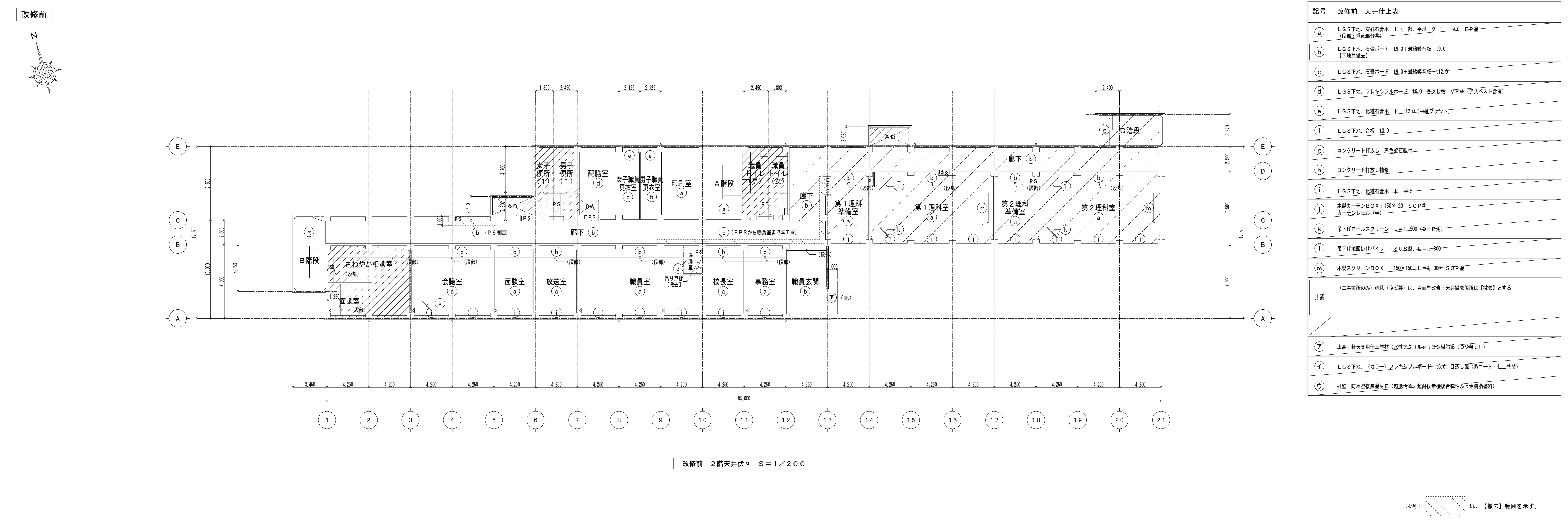
凡例：は、工事対象外を示す。（特別教室）
は、（改修済み）工事対象外を示す。

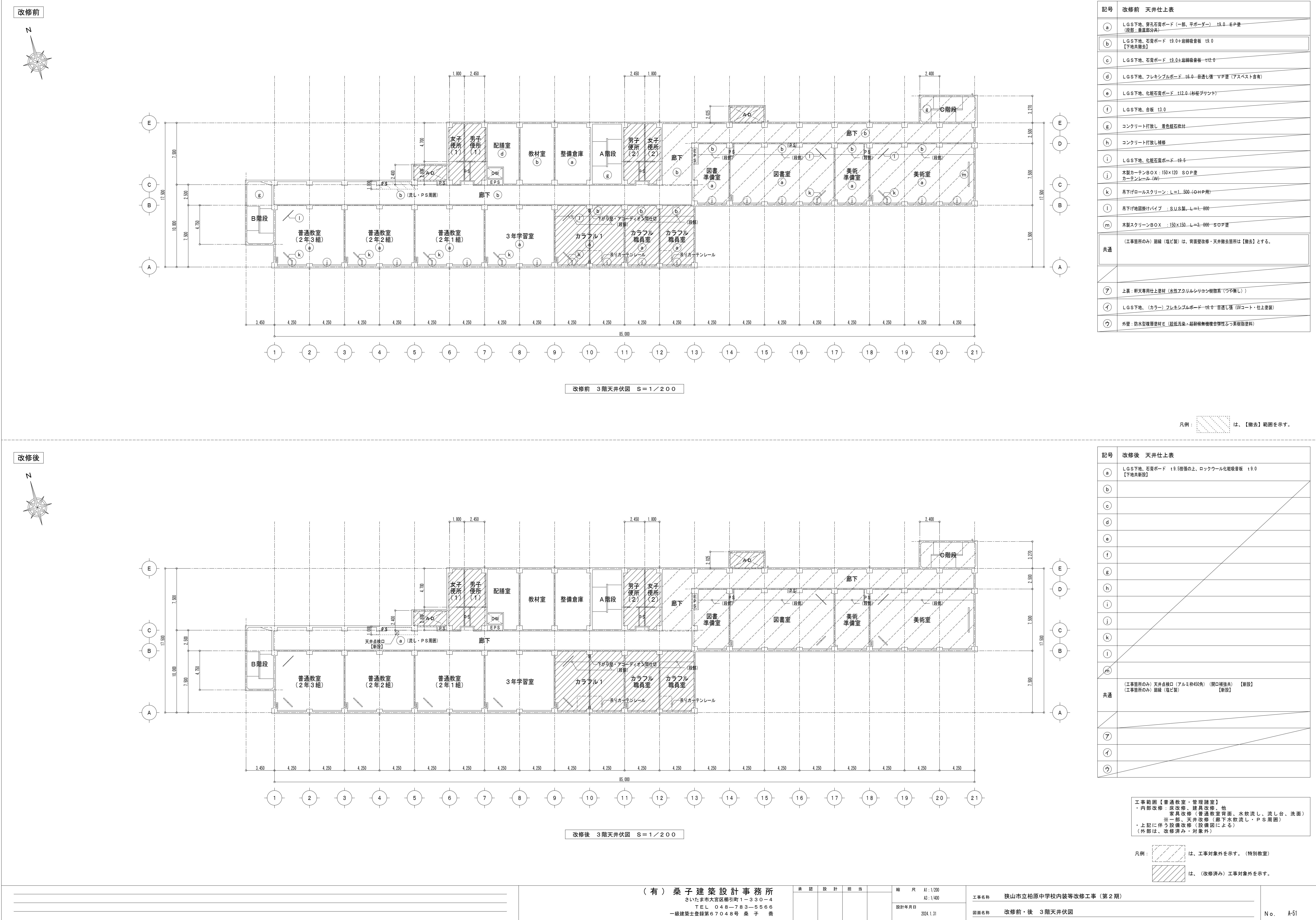
（有）桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区柳引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑子 喬

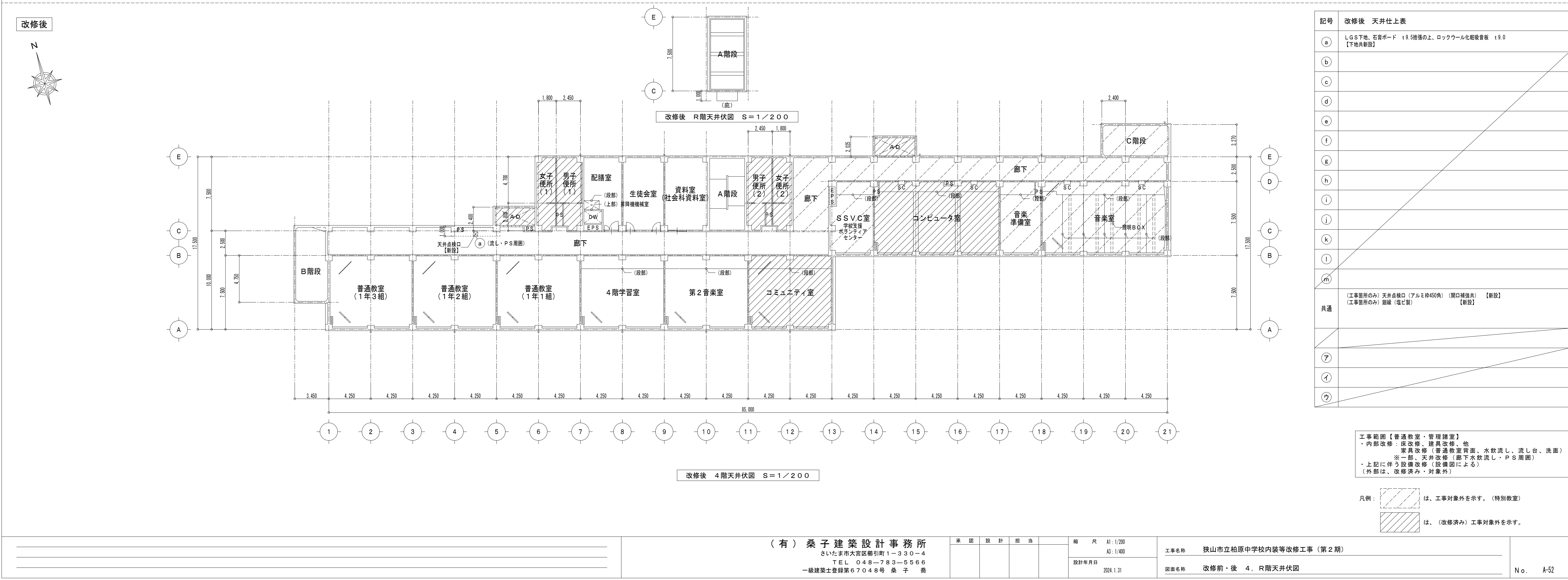
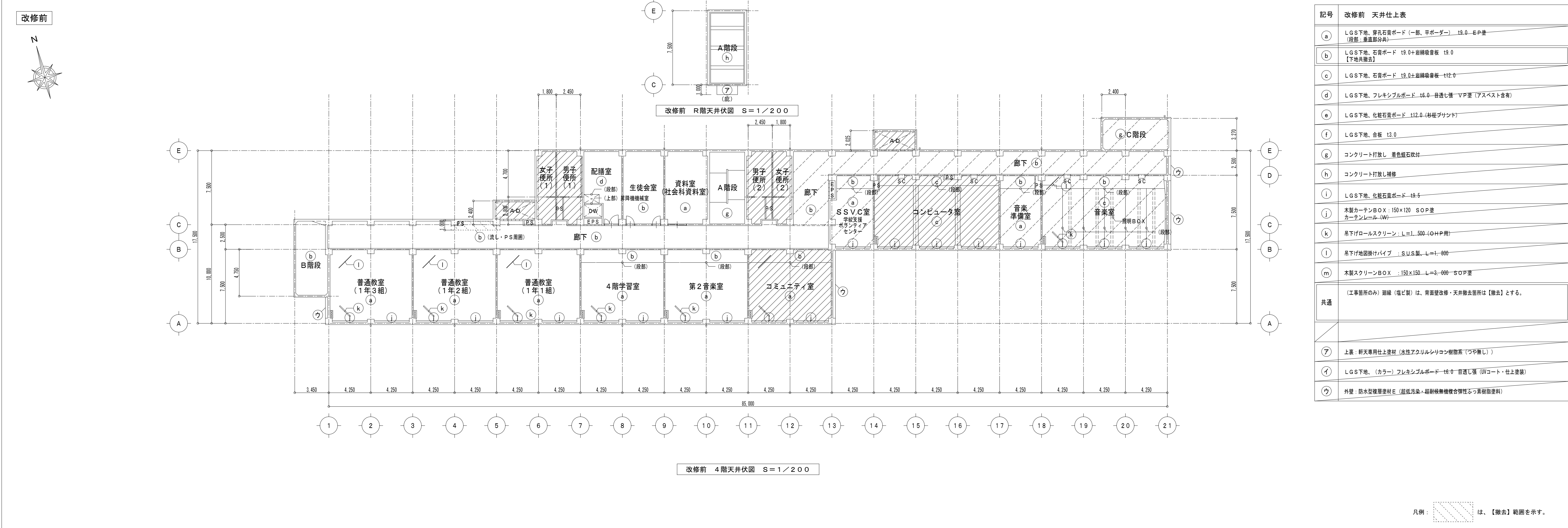
承認 設計 担当
2024.1.31

縮尺 A1:1/200
A3:1/400
設計年月日
2024.1.31

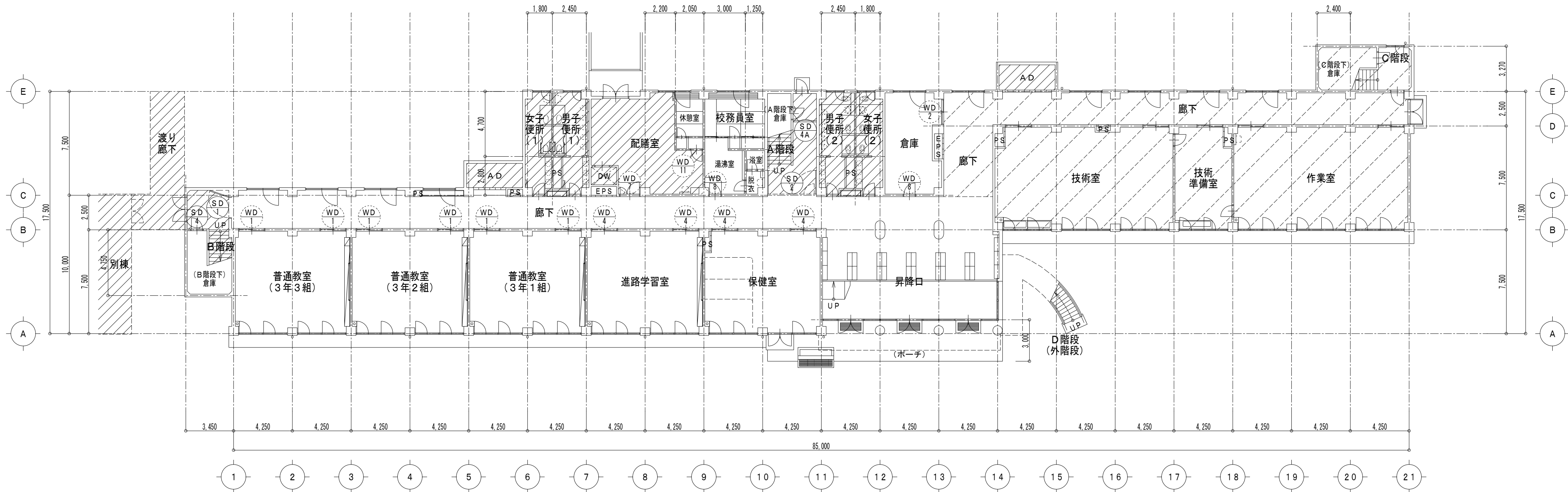
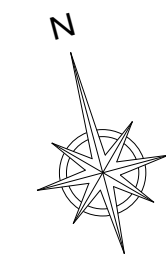
工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
図面名称 改修前・後 1階天井伏図





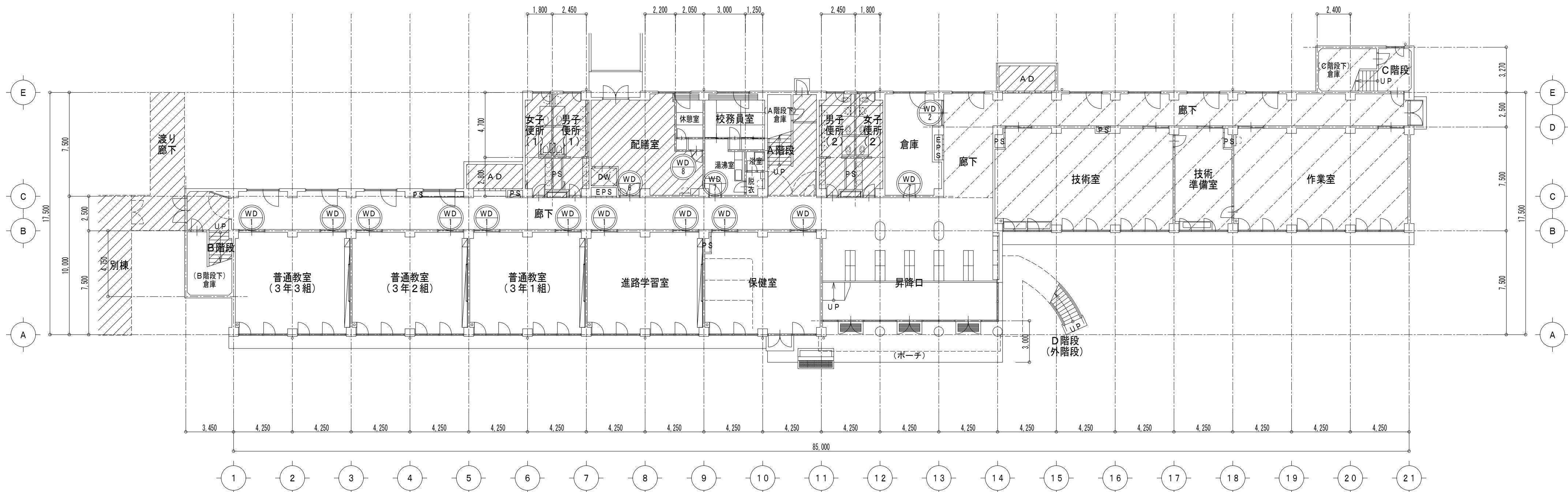
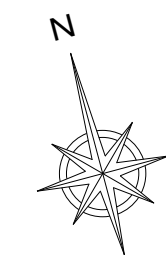


改修前



改修前 1階建具表キープラン S=1/200

改修後



改修後 1階建具表キープラン S=1/200

工事範囲【普通教室・管理諸室】
・内部改修：床改修、建具改修、他
・家具改修（普通教室背面、水飲み台、流し台、洗面）
・上記に伴う設備改修（設備図による）
（外部は、改修済み・対象外）

- 凡例：
- は、工事対象外を示す。（特別教室）
 - は、（改修済み）工事対象外を示す。
 - は、既存改修（改修前・後）建具を示す。
 - は、撤去（改修前）建具を示す。
 - は、新設建具を示す。

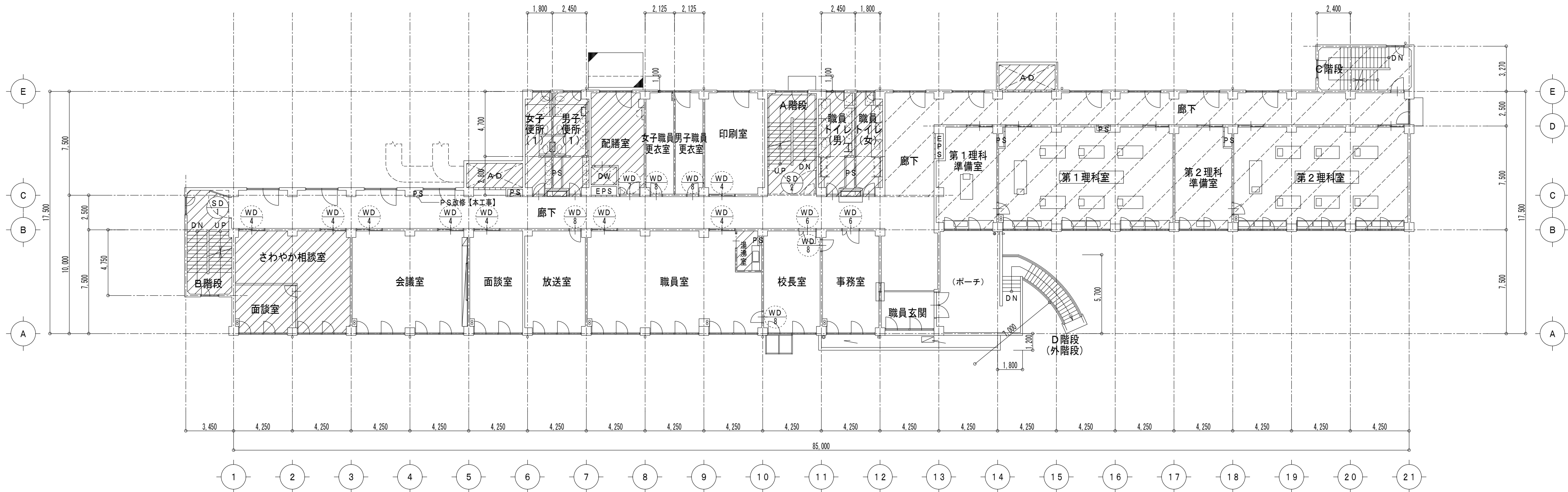
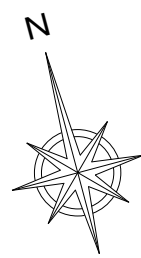
(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区柳引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認 設計 担当

縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400
設計年月日 2024.1.31

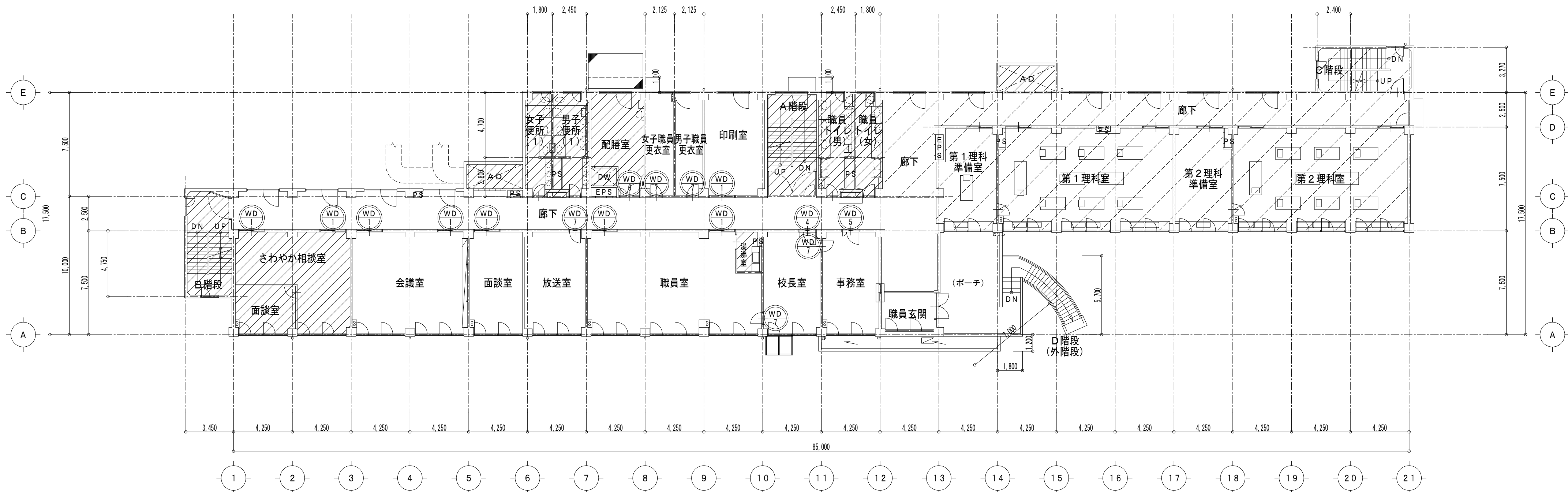
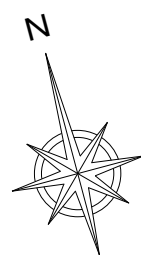
工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
図面名称 改修前・後 1階建具表キープラン

改修前



改修前 2階建具表キープラン S=1/200

改修後



改修後 2階建具表キープラン S=1/200

工事範囲【普通教室・管理諸室】
・内部改修：床改修、建具改修、他
・家具改修（普通教室背面、水飲み台、流し台、洗面）
・上記に伴う設備改修（設備図による）
（外部は、改修済み・対象外）

- 凡例：
- は、工事対象外を示す。（特別教室）
 - は、（改修済み）工事対象外を示す。
 - は、既存改修（改修前・後）建具を示す。
 - は、撤去（改修前）建具を示す。
 - は、新設建具を示す。

（有）桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区柳町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認 設計 担当

縮尺 A1:1/200
A3:1/400
設計年月日 2024.1.31

工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
図面名称 改修前・後 2階建具表キープラン



(有) 桑子建築設計事務所

さいたま市大宮区柳引町1-330-4

TEL 048-783-5566

一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認

設計

担当

縮尺

A1: 1/200

A3: 1/400

設計年月日

2024.1.31

工事名称

狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）

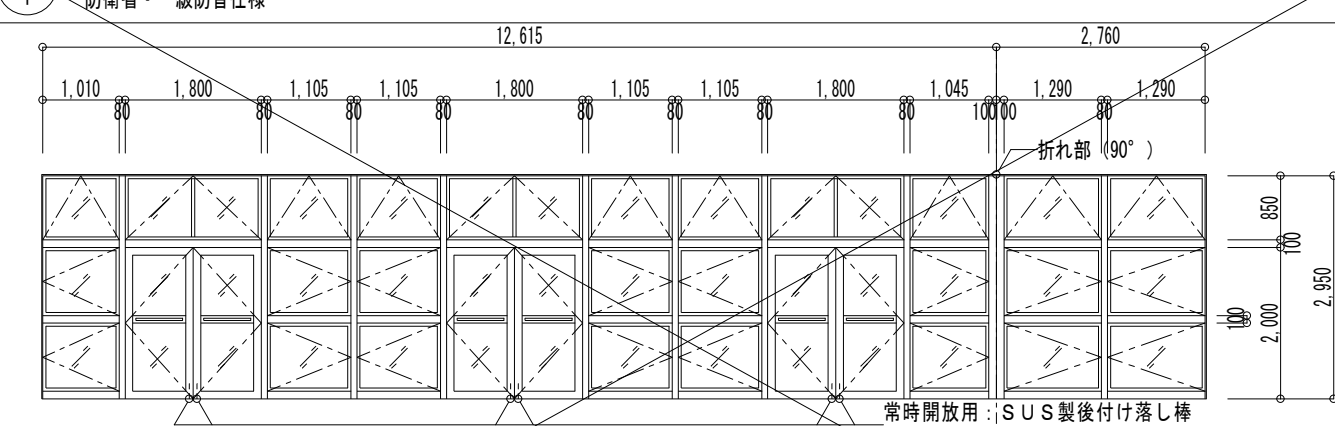
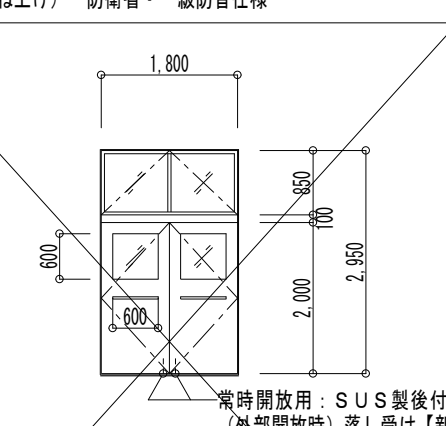
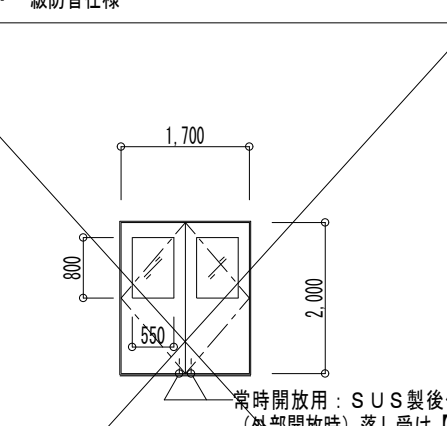
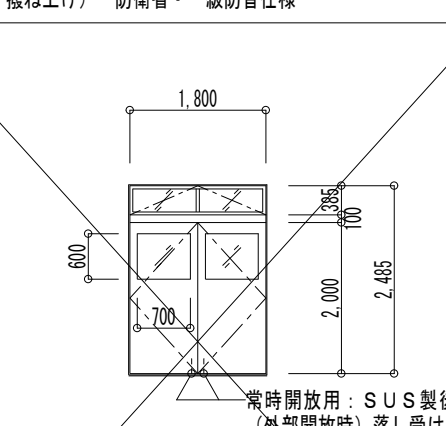
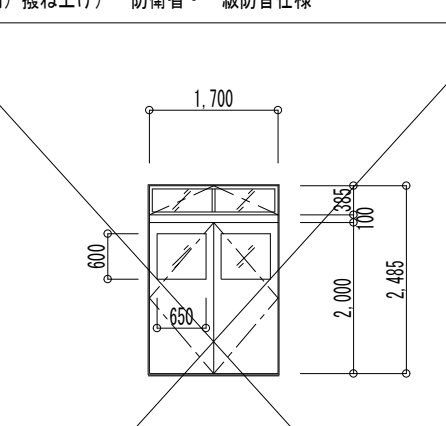
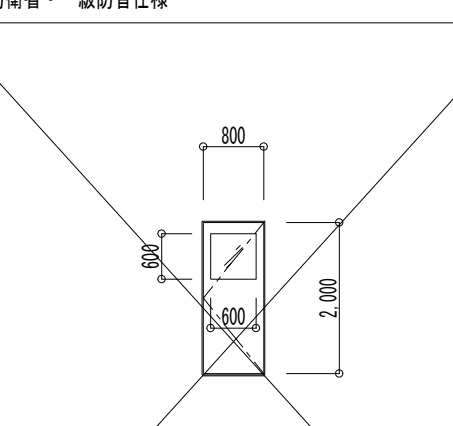
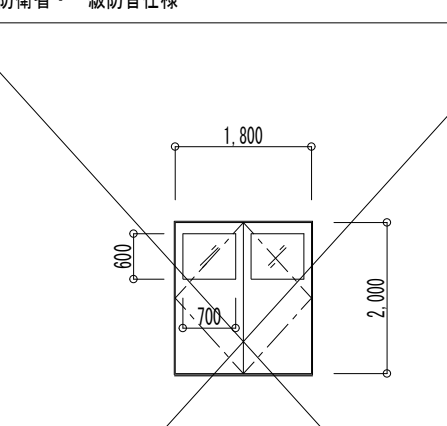
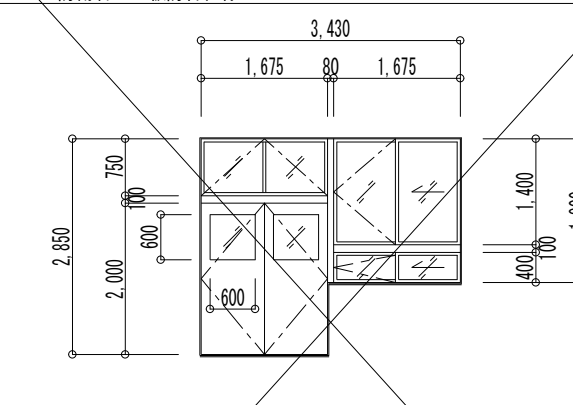
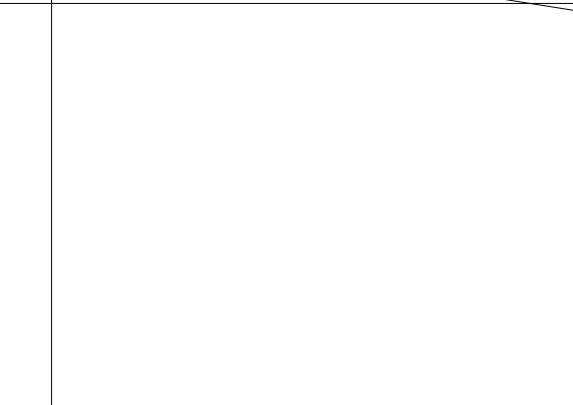
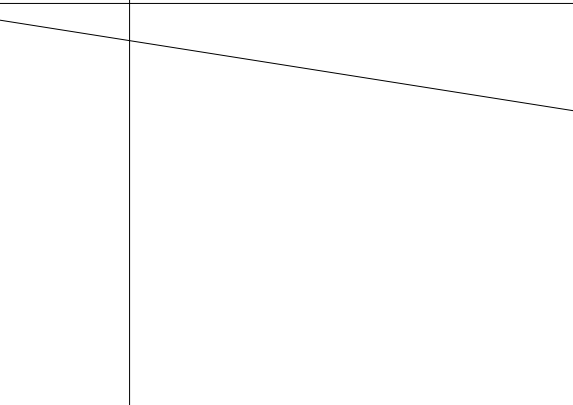
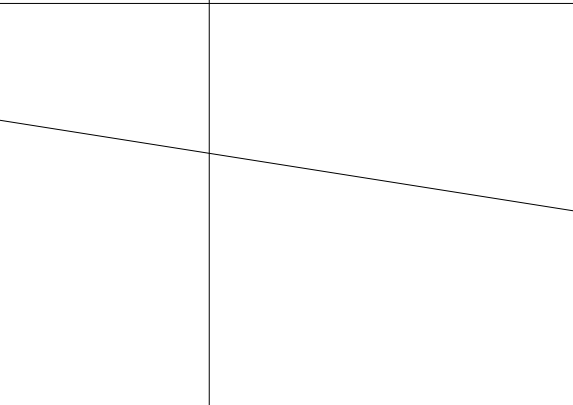
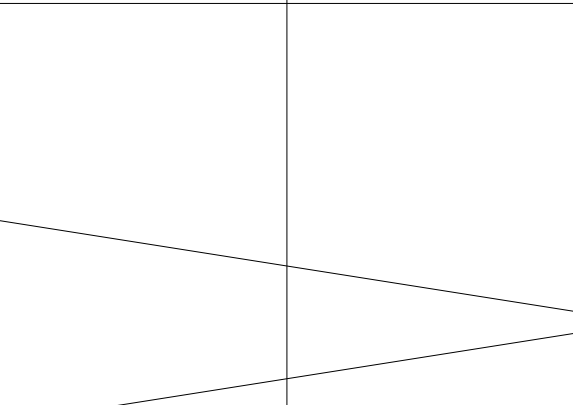
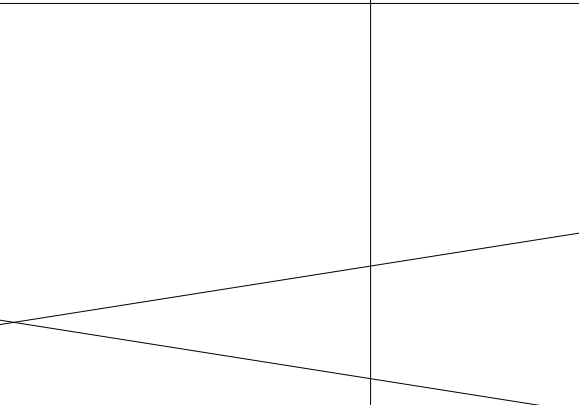
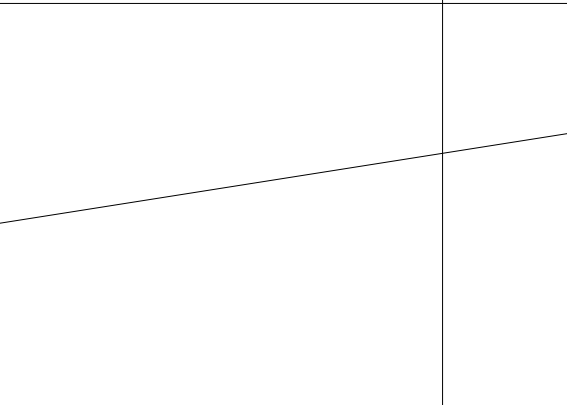
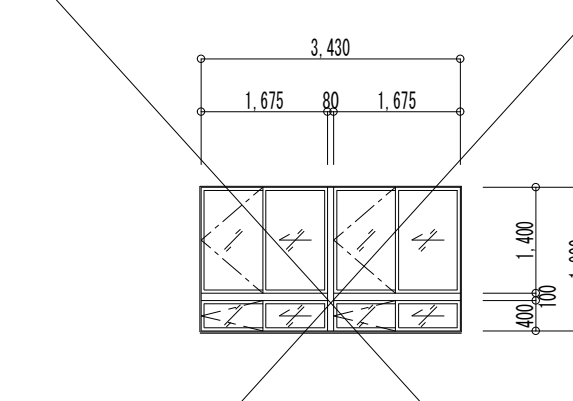
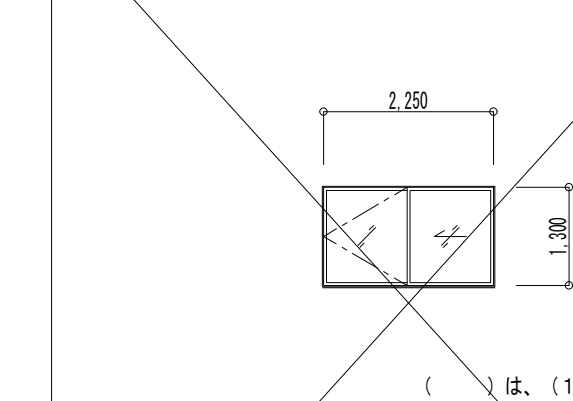
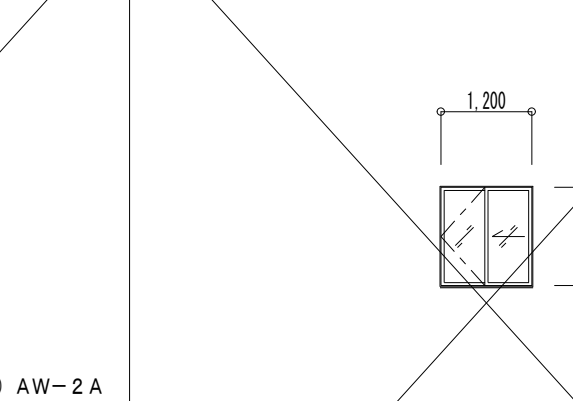
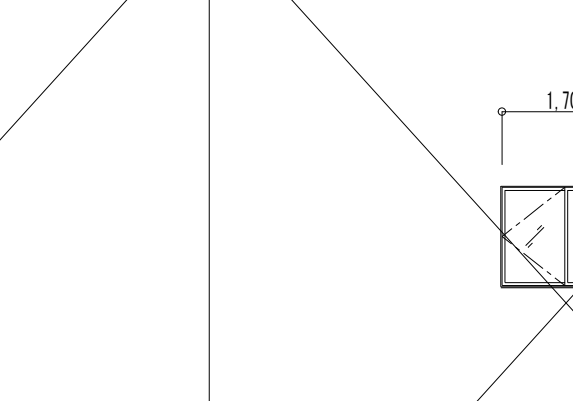
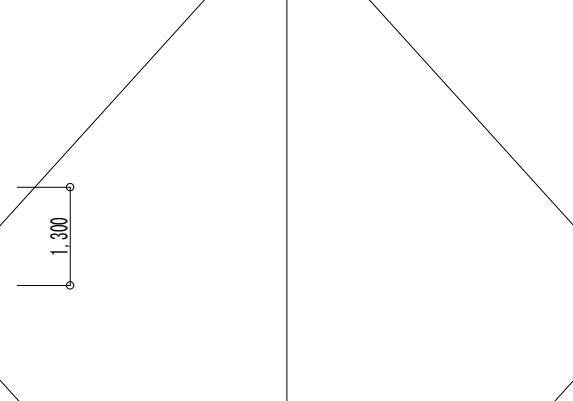
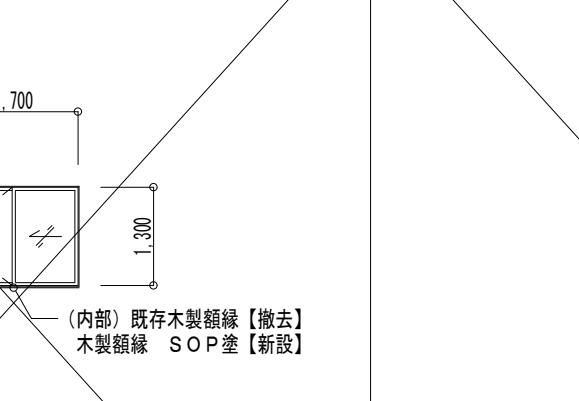
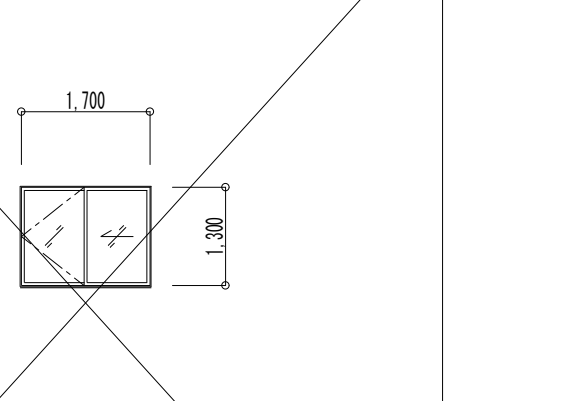
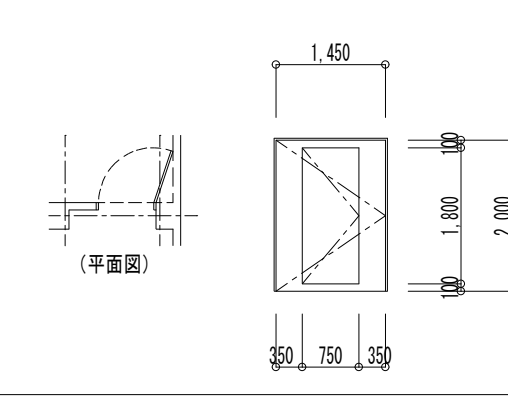
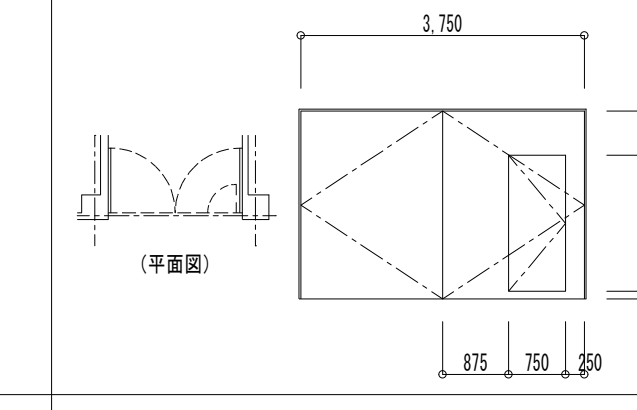
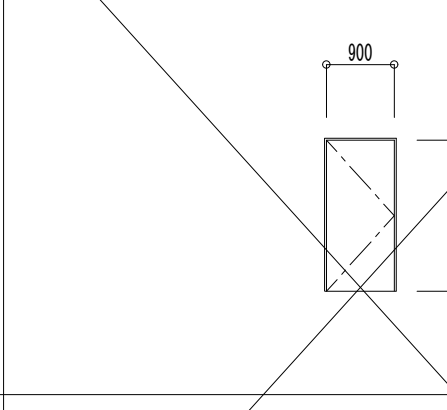
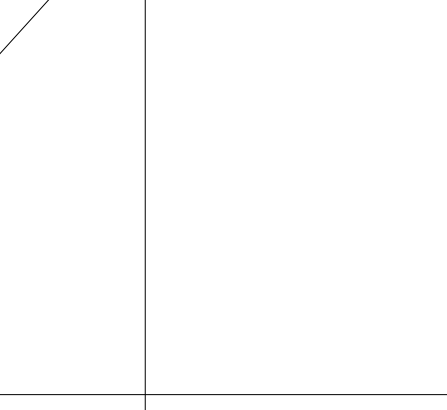
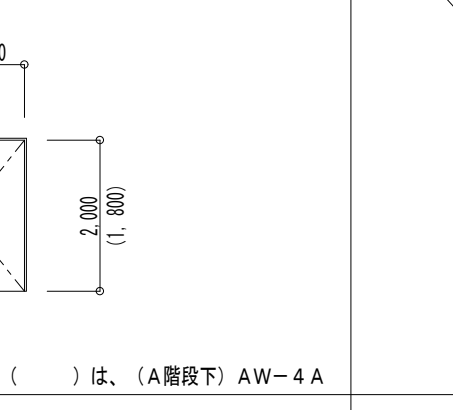
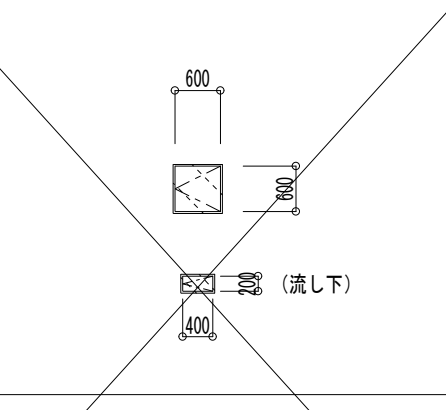
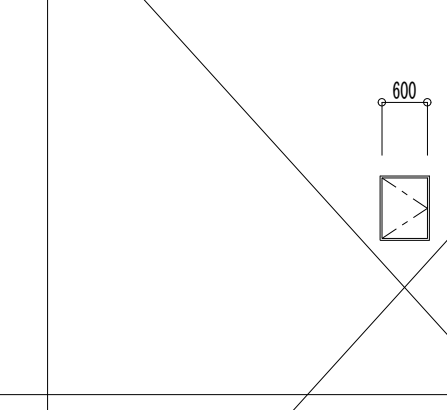
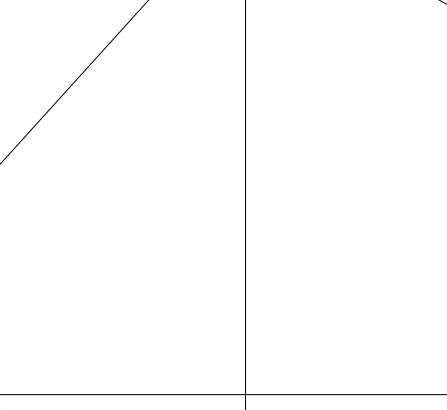
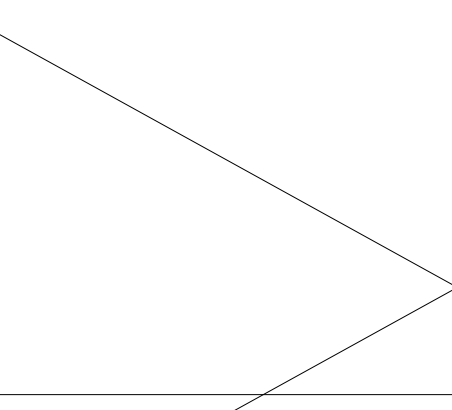
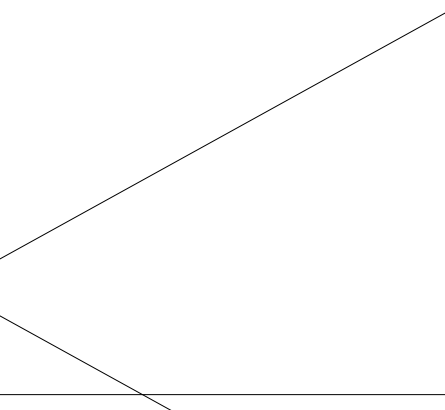
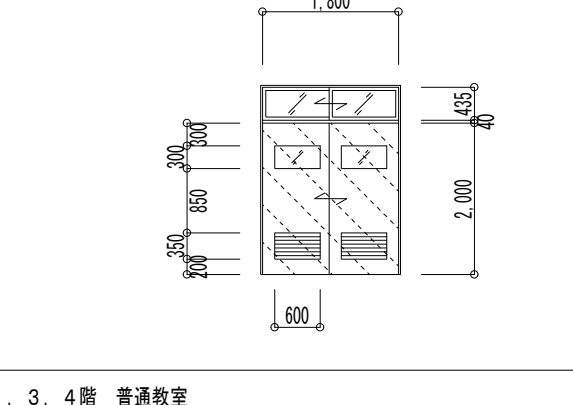
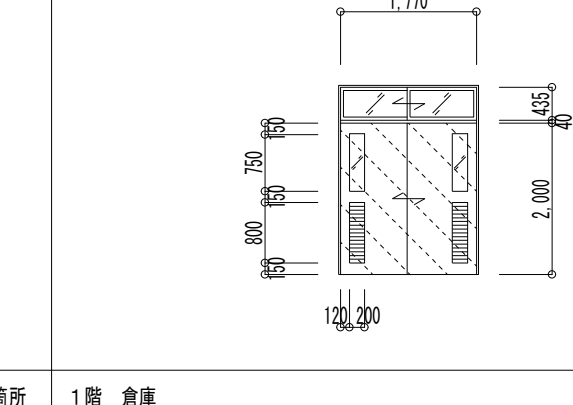
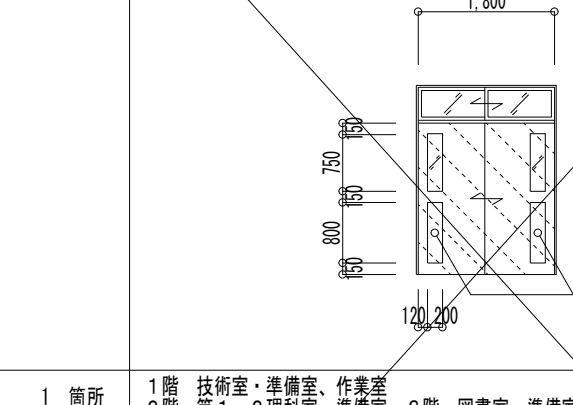
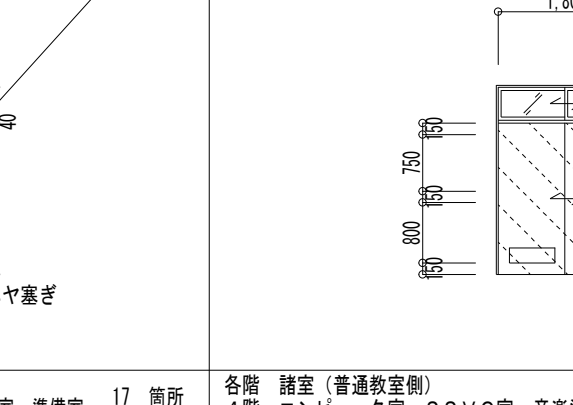
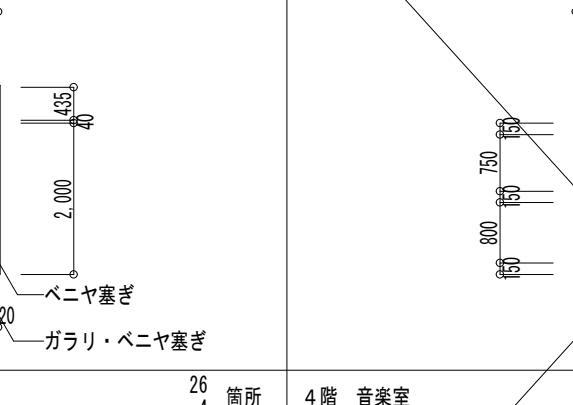
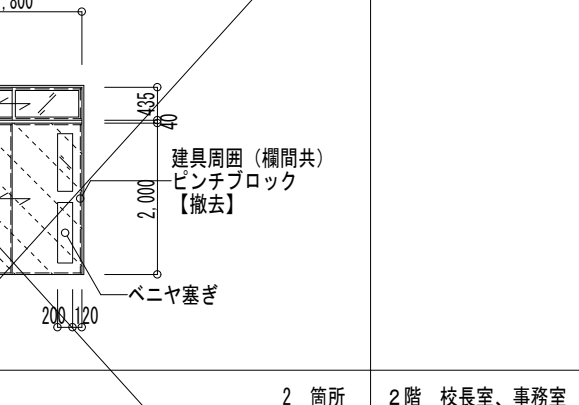
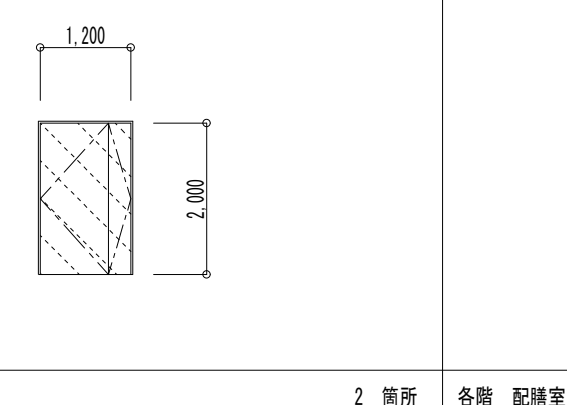
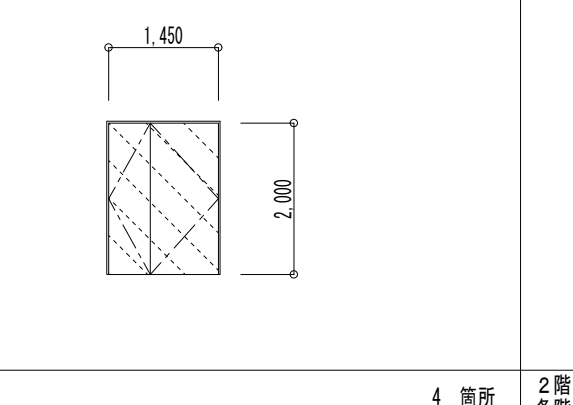
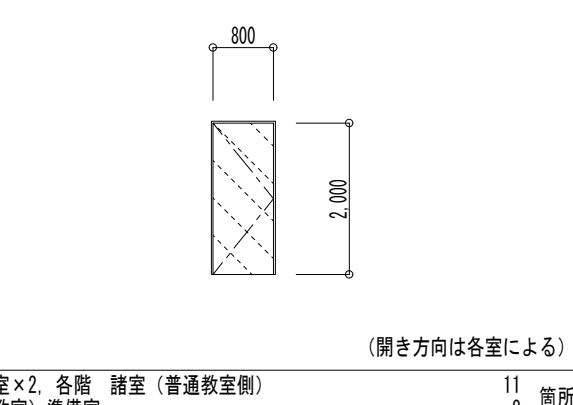
図面名称

改修前・後 3階建具表キープラン

No.

A-55



改修前・後 建具表 1 (既存) S=1／100 凡例:  は、既存改修(改修前・後)建具を示す。  は、撤去(改修前)建具を示す。  は、新設建具を示す。  は、【撤去】箇所を示す。 【注】外部アルミ製サッシは、【全面クリーニング】(アルミ面の汚れ落とし、適宜・薬剤による点触落とし)。											
記号・型式	AD 1	AD 2	AD 3	AD 4	AD 5	AD 6	AD 7	AD 8	AD 9		
姿 図											
場所・数量	1階 昇降口 1箇所	2階 職員玄関 1箇所	1階 B階段 1箇所	1階 配膳室 1箇所	1階 廊下 1箇所	1階 A階段 1箇所	R階 A階段 1箇所				
仕上・見込	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm				
ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス				
金 物	SUS丁番、レバーハンドル・グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、床面回転戸当り (開放固定)、フランス差し、D.C. 握り棒 L=600、他付属金物一式	SUS丁番、グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、床面回転戸当り (開放固定)、フランス差し、D.C. 握り棒 L=600、他付属金物一式	ヒポットヒンジ、グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、他付属金物一式	SUS丁番、グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、他付属金物一式	SUS丁番、グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、他付属金物一式	SUS丁番、グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、D.C. 戸当り、他付属金物一式	SUS丁番、グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、他付属金物一式	SUS丁番、グレモンハンドル・面番シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、他付属金物一式			
改 修 内 容	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】 常時開放用・SUS製後付け差し棒 (外部開放時) 差し受け【新設】×2、3箇所	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】 常時開放用・SUS製後付け差し棒 (外部開放時) 差し受け【新設】×2	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】 常時開放用・SUS製後付け差し棒 (外部開放時) 差し受け【新設】×2	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】 常時開放用・SUS製後付け差し棒 (外部開放時) 差し受け【新設】×2	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】 常時開放用・SUS製後付け差し棒 (外部開放時) 差し受け【新設】×2	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】		
記号・型式	AD 1	AD 2	AD 3	AD 4	AD 5	AD 6	AD 7	AD 8	AD 9		
姿 図											
場所・数量	1階 保健室 1箇所										
仕上・見込	既存シルバー 120 mm										
ガラス	既存ガラス										
金 物	SUS丁番、グレモンハンドル・サムターン付シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、AW・戸車、終りハンドル、開口制限ストッパー、他付属金物一式										
改 修 内 容	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】				
記号・型式	AW	AW 2	AW 3	AW 4	AW 4A	AW 5					
姿 図											
場所・数量	1～4階 各教室 76箇所	1～4階 廊下、A階段、各教室 44箇所	各階 B・C階段 13箇所	各階 男子・女子便所 (1)、2階 職員トイレ (男・女) 10箇所	1、3、4階 男子・女子便所 (2) 6箇所	2～4階 廊下 3箇所					
仕上・見込	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm	既存シルバー 120 mm					
ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス	既存ガラス					
金 物	戸車、終りハンドル、開口制限ストッパー、他付属金物一式	戸車、終りハンドル、開口制限ストッパー、他付属金物一式	戸車、終りハンドル、開口制限ストッパー、他付属金物一式	戸車、終りハンドル、開口制限ストッパー、他付属金物一式	戸車、終りハンドル、開口制限ストッパー、他付属金物一式	戸車、終りハンドル、開口制限ストッパー、他付属金物一式					
改 修 内 容	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】	外部シーリング【撤去・新設】、ガラス留め材【ガasket撤去・シーリング新設】 既存建具調整【上記、金物交換の上、調整】、既存サッシ【クリーニング】				
記号・型式	SD 1	SD 2	SD 3	SD 4	SD 4A	SD 5	SD 6	SD 7	SD 8		
姿 図											
場所・数量	各階 B階段 4箇所	各階 A階段 4箇所	各階 C階段 4箇所	1階 (A・B・C階段下) 倉庫 2～3箇所	1、3、4階 便所 (廊下側) PS点検口 3箇所	4階 配膳室 DW点検口 1箇所					
仕上・見込	スチール SOP塗 枠120 戸厚45 mm	スチール SOP塗 枠120 戸厚45 mm	スチール SOP塗 枠120 戸厚40 mm	スチール SOP塗 枠120 戸厚40 mm	スチール SOP塗 枠60 戸厚25 mm	スチール SOP塗 枠60 戸厚25 mm					
ガラス	-	-	-	-	-	-					
金 物	SUS寄槽、煙感知器連動、他付属金物一式	SUS寄槽、煙感知器連動、他付属金物一式	SUS寄槽、他付属金物一式	標準付属金物一式	標準付属金物一式	標準付属金物一式					
改 修 内 容	【既存点検調整】、【既存下地調整の上、SOP塗替 (裏面共)】	【既存点検調整】、【既存下地調整の上、SOP塗替 (裏面共)】	【既存点検調整】、【既存下地調整の上、SOP塗替】	【既存点検調整】、【既存下地調整の上、SOP塗替】	【撤去】	【既存下地調整の上、SOP塗替】					
記号・型式	WD 1	WD 2	WD 3	WD 4	WD 5	WD 6	WD 7	WD 8	WD 9		
姿 図										(開き方向は各室による)	
場所・数量	1、3、4階 普通教室 18箇所	1階 倉庫 1箇所	1階 技術室・準備室、作業室 2階 第1、2理科室・準備室、3階 図書室・準備室、美術室・準備室 17箇所	各階 諸室 (普通教室側) 4階 コンピュータ室・SSV0室・音楽準備室 24箇所	4階 音楽室 2箇所	2階 校長室、事務室 2箇所	各階 配膳室 4箇所	2階 校長室×2 各階 諸室 (普通教室側) 11箇所			
仕上・見込	ポリエステル化粧合板、欄間窓・枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm	ポリエステル化粧合板、欄間窓・枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm	ポリエステル化粧合板、欄間窓・枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm	ポリエステル化粧合板、欄間窓・枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm	ポリエステル化粧合板、欄間窓・枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm	ポリエステル化粧合板、枠 SOP塗 (校長室側: 木目調) 枠120 戸厚40 mm	ポリエステル化粧合板、枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm	ポリエステル化粧合板、枠 SOP塗 (校長室側: 木目調) 枠120 戸厚40 mm			
ガラス	透明 t3.0	透明 t3.0	透明 t3.0	透明 t3.0	透明 t3.0	-	-	-			
金 物	SUSレール、アルミガラリ、他付属金物一式	SUSレール、アルミガラリ、他付属金物一式	SUSレール、(アルミガラリ) ベニヤ塞ぎ、他付属金物一式	SUSレール、(アルミガラリ) ベニヤ塞ぎ、他付属金物一式	SUSレール、(アルミガラリ) ベニヤ塞ぎ、ピンチブロック、他付属金物一式	SUS丁番、握玉付シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、SUS寄槽 他付属金物一式	SUS丁番、握玉付シンダー本締め錠、フランス差し、D.C. 戸当り、SUS寄槽 他付属金物一式	SUS丁番、握玉付シンダー本締め錠、D.C. 戸当り、SUS寄槽、他付属金物一式	SUS丁番、握玉付シンダー本締め錠、D.C. 戸当り、SUS寄槽、他付属金物一式		
改 修 内 容	出入口扉【撤去】(SUSレールそのまま) 既存欄間窓、建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUSレールそのまま) 既存欄間窓、建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUSレールそのまま) 既存欄間窓、建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUSレールそのまま) 既存欄間窓、建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUSレールそのまま) 既存欄間窓、建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUSレールそのまま) 既存建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUS寄槽そのまま) 既存建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUS寄槽そのまま) 既存建具枠【既存下地調整】	出入口扉【撤去】(SUS寄槽そのまま) 既存建具枠【既存下地調整】		

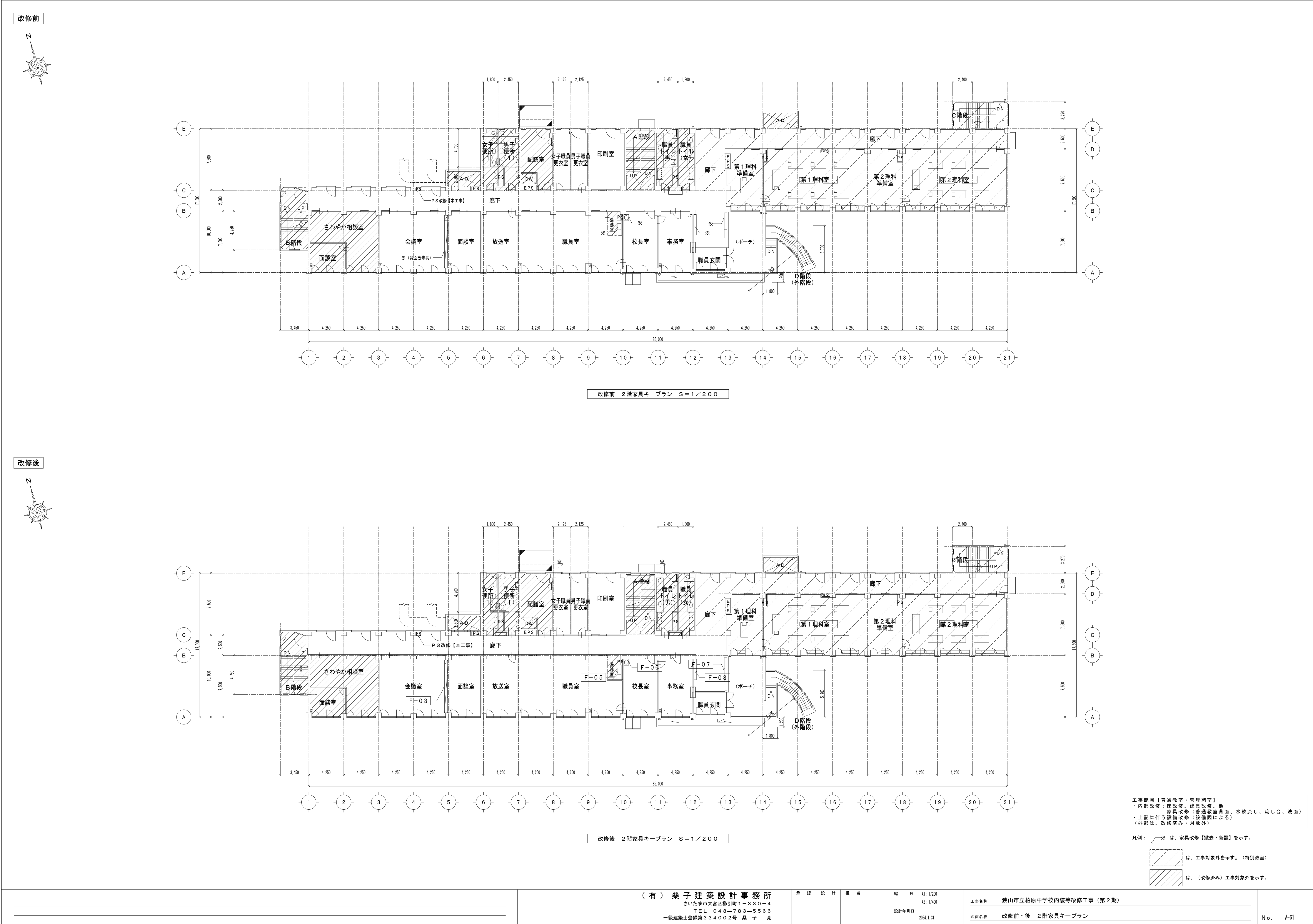
		(有) 桑子建築設計事務所	承認設計担当	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 設計年月日 2024.1.31	工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事 (第2期)	No. A-57
		さいたま市大宮区柳町1-330-4 TEL 048-783-5566 一級建築士登録第334002号 桑子 亮			図面名称 改修前・後 建具表 1 (既存)	

改修前・後 建具表 2（既存） S = 1／100		凡例： は、既存改修（改修前・後）建具を示す。 は、撤去（改修前）建具を示す。 は、新設建具を示す。 は、【撤去】箇所を示す。	
記号・型式	WD 9 木製片開きフラッシュ戸		
姿 図			
場所・数量	1. 3. 4階 男子・女子便所（2） 6 箇所		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板、枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm		
ガラス	型 t4.0		
金 物	SUS丁番、握玉付空錠、DC、戸当り、SUS框（H=20）、アルミガタリ、他付属金物一式		
改 修 内 容	【撤去】（枠・SUS客据共）		
記号・型式	WD 10 木製片開きフラッシュ戸		
姿 図			
場所・数量	1階 脱衣室 1 箇所		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板、枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm		
ガラス	-		
金 物	SUS丁番、握玉付空錠（非常設置付）、DC、戸当り、SUS客据、他付属金物一式		
改 修 内 容	（既存のまま）		
記号・型式	WD 11 木製片開きフラッシュ戸		
姿 図			
場所・数量	1階 休憩室 1 箇所		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板、枠 SOP塗 枠120 戸厚40 mm		
ガラス	-		
金 物	SUS丁番、握玉付シリンダー本締り錠、DC、戸当り、SUS客据、他付属金物一式		
改 修 内 容	出入口扉【撤去】（SUS客据そのまま） 既存建具枠【既存下地調整】		
記号・型式	WW 1 木製引違い窓		
姿 図			
場所・数量	1階 事務室受付 1 箇所		
仕上・見込	スプルース SOP塗 枠120 戸厚30 mm		
ガラス	透明 t3.0		
金 物	標準付属金物一式		
改 修 内 容	（既存のまま）		
記号・型式	WW 2 木製ガラス窓		
姿 図			
場所・数量	1階 図書室受付 1 箇所		
仕上・見込	スプルース SOP塗 枠270 mm		
ガラス	透明 t3.0		
金 物	標準付属金物一式		
改 修 内 容	（既存のまま）		
記号・型式	F 1 木製引違い戸襖		
姿 図			
場所・数量	1階 校務員室 1 箇所		
仕上・見込	カシュー縁、新角の子 21 mm		
ガラス	-		
金 物	標準付属金物一式		
改 修 内 容	（既存のまま）		
記号・型式	F 2 木製引違い戸襖		
姿 図			
場所・数量	1階 校務員室 1 箇所		
仕上・見込	カシュー縁、新角の子 21 mm		
ガラス	-		
金 物	標準付属金物一式		
改 修 内 容	（既存のまま）		
記号・型式	F 3 木製片開き戸襖		
姿 図			
場所・数量	1階 休憩室、校務員室 2 箇所		
仕上・見込	カシュー縁、新角の子 21 mm		
ガラス	-		
金 物	標準付属金物一式		
改 修 内 容	（既存のまま）		
記号・型式	TB 1 トイレブース		
姿 図			
場所・数量	1. 3. 4階 男子・女子便所（2） 6 箇所		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板パネル 40 mm		
ガラス	-		
金 物	脚金物、他付属金物一式		
改 修 内 容	【全て撤去】		
記号・型式			
姿 図			
場所・数量			
仕上・見込			
ガラス			
金 物			
改 修 内 容			
記号・型式			
姿 図			
場所・数量			
仕上・見込			
ガラス			
金 物			
改 修 内 容			
記号・型式			
姿 図			
場所・数量			
仕上・見込			
ガラス			
金 物			
改 修 内 容			

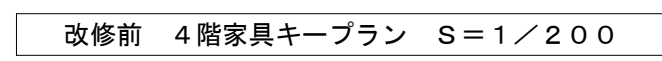
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

改修前・後 建具表 3（新設） S=1／100 凡例：○ は、既存改修（改修前・後）建具を示す。○ は、撤去（改修前）建具を示す。○ は、新設建具を示す。 は、【撤去】箇所を示す。									
記号・型式	WD 1木製引違いフラッシュ戸・欄間引違い窓	WD 2木製引違いフラッシュ戸・欄間引違い窓	WD 3木製引違いフラッシュ戸・欄間引違い窓	WD 3木製引違いフラッシュ戸・欄間引違い窓	WD 4木製親子開きフラッシュ戸	WD 5木製親子開きフラッシュ戸	WD 6木製親子開きフラッシュ戸	WD 7木製片開きフラッシュ戸	
姿 図									
場所・数量	各階 普通教室、雑室 44 箇所	1階 倉庫 1 箇所	各階 特別教室 21 箇所	4階 音楽室 2 箇所	2階 校長室 1 箇所	2階 事務室 1 箇所	各階 配膳室 4 箇所	2階 校長室×2、男子・女子職員更衣室 11 箇所	
仕上・見込	メラミン化粧合板フラッシュ 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ（校長室側：木目調） 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ（校長室側：木目調・WD-4と組み合わせ） 40 mm	
ガラス	学校用強化透明 t4.0、強化型 t4.0（さわやか相談室、会議室、面談室）	学校用強化透明 t4.0	学校用強化透明 t4.0	学校用強化透明 t4.0	-	学校用強化透明 t4.0	-	-	
金 物	戸車、据込引手（亜鉛ダイキャスト）、引違戸錠、戸先バッキン、他標準金物一式	戸車、据込引手（亜鉛ダイキャスト）、引違戸錠、戸先バッキン、他標準金物一式	戸車、据込引手（亜鉛ダイキャスト）、引違戸錠、戸先バッキン、他標準金物一式	戸車、据込引手（亜鉛ダイキャスト）、引違戸錠、建具周囲（欄間共）ピンチブロックラスタール充填、他標準金物一式	SUS丁番、レバーハンドル、サムターン付シリンドー錠、フランシ落し、DC、戸当り、他標準金物一式	SUS丁番、レバーハンドル、サムターン付シリンドー錠、フランシ落し、DC、戸当り、他標準金物一式	SUS丁番、レバーハンドル、サムターン付シリンドー錠、フランシ落し、DC、戸当り、他標準金物一式	SUS丁番、レバーハンドル、サムターン付シリンドー錠、DC、戸当り、他標準金物一式	
改修内容	出入口扉【新設】 既存欄間窓、建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】 既存欄間窓、建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】 既存欄間窓、建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】 既存欄間窓、建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】（SUS容覆共） 既存建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】 既存建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】 既存建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】（校長室：SUS容覆共） 既存建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	
記号・型式	WD 8木製片開きフラッシュ戸	WD 9木製片開きフラッシュ戸	WD 10木製片開きフラッシュ戸	WD 10木製片開きフラッシュ戸	TB 1トイレブース	TB 2トイレブース	TB 3トイレブース		
姿 図									
場所・数量	1階 休憩室 1 箇所	各階 特別教室準備室 8 箇所	1、3、4階 男子・女子便所（2） 6 箇所		1、3、4階 男子便所（2） 3 箇所	1、3、4階 女子便所（2） 3 箇所	1、3、4階 男子・女子便所（2） 6 箇所		
仕上・見込	メラミン化粧合板フラッシュ 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ（校長室側：木目調・WD-4合わせ） 40 mm	メラミン化粧合板フラッシュ、枠 SOP塗 40 mm		メラミン化粧パーティクルボード（抗菌・抗ウイルスコーティング）アルミアルエッジ、ステンレス市木（H60）・窓木タイプ 40 mm	メラミン化粧パーティクルボード（抗菌・抗ウイルスコーティング）アルミアルエッジ、ステンレス市木（H60）・窓木タイプ 40 mm	メラミン化粧パーティクルボード（抗菌・抗ウイルスコーティング）アルミアルエッジ、ステンレス市木（H60）・窓木タイプ 40 mm		
ガラス	-	-	強化型 t4.0		-	-	-		
金 物	SUS丁番、レバーハンドル、サムターン付シリンドー錠、DC、戸当り、他標準金物一式	SUS丁番、レバーハンドル、サムターン付シリンドー錠、DC、戸当り、他標準金物一式	SUS丁番、レバーハンドル、DC、戸当り、SUS容覆、他標準金物一式		表示付スライドボルト（非常開設付、非常時外開き）、グレビティヒンジ、帽子掛戸当り、指詰め防止仕様、他標準金物一式	表示付スライドボルト（非常開設付、非常時外開き）、グレビティヒンジ、帽子掛戸当り、指詰め防止仕様、他標準金物一式	表示付スライドボルト（非常開設付、非常時外開き）、グレビティヒンジ、帽子掛戸当り、指詰め防止仕様、他標準金物一式		
改修内容	出入口扉【新設】 既存建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	出入口扉【新設】 既存建具枠：下地調整の上、SOP塗替【既存再塗装】	【新設】（枠・SUS容覆共）		【新設】	【新設】	【新設】		
記号・型式	SD 1スチール製片開き戸（点検扉）	SD 2スチール製片開き戸（点検扉）	SUSステンレス製三方枠						
姿 図									
場所・数量	1、3、4階 男子便所（2）PS点検口 3 箇所	1、3、4階 便所（2）（廊下側）PS点検口 3 箇所	1、3、4階 男子・女子便所（2） 6 箇所						
仕上・見込	焼付塗装、枠 SOP塗 60 mm	焼付塗装、枠 SOP塗 33 mm	H/L仕上 t1.5、SUS304 200 mm						
ガラス	-	-	-						
金 物	平面スイングハンドル錠、他標準金物一式	平面スイングハンドル錠、他標準金物一式	-						
改修内容	【新設】	【新設】	【新設】						
記号・型式									
姿 図									
場所・数量									
仕上・見込									
ガラス									
金 物									
改修内容									
記号・型式									
姿 図									
場所・数量									
仕上・見込									
ガラス									
金 物									
改修内容									

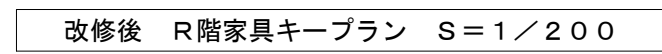








改修前 4階家具キープラン S=1/200



改修後 4階家具キープラン S=1/200

 は、工事対象外を示す。(特別教室)

 は、(改修済み)工事対象外を示す。

家具共通仕様				「図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」			
1 本体・棚板	室内VOC（ホルムアルデヒド等）の低減効果と抗菌機能を持った可視光増感型触媒を工業的に配合した両面メラミン化粧パーティクルボード（ユニボードビュアHi）厚さ20mm、F☆☆☆☆を使用する。 上記材料は、JIS-A5908適合、18タイプ（曲げ強さ18N/平方ミリメートル以上）とし、JISマーク認定の国内工場での生産品、且つグリーン購入法適合品とする。 基材は、埼玉県産材を含む国産材混合（配合率20%）とし、合法性木材認定事業者取り扱い品を使用する。	〔木口詳細〕 (1) フラットエッジ (2) セフティーエッジ (3) インレイソフトフォーム	〔接合部詳細〕 木製ダボ（端部） 木製ダボ（中間部）	〔ステンレス納まり詳細〕	掃除用具入れの場合 側板取り付け		
2 木口処理	躯体からの水分浸入を防ぐために、本体は背面も含めてフラットエッジ（ABS製樹脂をホットメルト練付）加工とする。 開き扉はセフティーエッジ（ABS製 厚さ3mm ホットメルト練付）加工とする。						
3 表面処理	本体・棚板・建具等は使用時の擦り傷の発生を抑制するために鉛筆硬度 9H 以上の表面材を使用する。 本体色については色見本帳（45色以上）を提出の上決定する。						
4 裏板	ポリエステル化粧合板 F☆☆☆☆ 厚さ4mmを使用し、 片面フラッシュ（450mmピッチ以内に格子状棧組構造）とする。						
5 本体組立て	組立ては、製作工場での木製ダボ組接合とし、接合部のノックダウン金物は使用不可とする。						
6 巾木・台輪	ポリエステル化粧合板仕上げ F☆☆☆☆（塗装不要）とする。巾木高さ：内装巾木合わせとする。						
7 建具	板戸・戸枠は、くるといやホゾ抜け防止のため、かまち組み等は不可とし1枚物とする。						
8 把手・蝶番	樹脂成型品（ABS製）の把手・引手を使用する。 蝶番は、メンテナンスが容易なキャッチ機構付110°開きセンシスヒンジ（ソフトクローズ機構付）を使用する。 〔掃除用具入れの吊元側板への蝶番固定は、5点吊中3ヶ所のみ貫通ボルト止めとする。〕						
9 特記事項	環境配慮及び品質確保のため、取り扱いにはISO 14001、製作はISO 9001取得企業とする。 製作にあたり、事前に製品の品質証明書及び材料及び接着剤の安全データシートを提出し、素材・金物の承認を受ける。 室内空気清浄保持のために、学校環境衛生基準に対して参考となる類似製品のVOC測定データを提出する。						
10 施工	家具取付は、安全のため壁や床に耐震固定を施す。						

F-01	木製下足入	1階 昇降口/a：5ヶ所 b：1ヶ所
------	-------	--------------------

※F-01bの寸法は、原寸により調整する事 3,195 (片面)			※天井木口：セフティーエッジ 棚板小口：フラットエッジ（ネームプレート貼付）			※クラス表示取付：別図、昇降口詳細図共参照		
2,200 (両面) 1,100 250 ネームプレート (2連結)			1,065 241.25 (3連結)			360 100 350 10 130 50 292 1,700 1,600 100 a (両面)：160人用 (現況約30人/クラス)		
クラス表示 両側取付			クラス表示 両側取付			保護者 片側取付		
生徒用 (スポーツ靴対応) (4×5人)			生徒用 (スポーツ靴対応) (4×5人) 一部、保護者用 (4×5人)			保護者用 (4×5人)		
a (両面)：160人用 (現況約30人/クラス)			b (片面)：60人用			(片面)		
			裏板：ポリ合板 t4+t4			(両面)		
			130 50 292 1,700 1,600 100					

F-02	ステンレス製水飲流し	1, 3, 4階 廊下：3ヶ所
------	------------	-----------------

※ネームプレート：樹脂シート製			※ネームプレート：タモ材プレート		
95 91 16 10 透明 白 (S=1/4)			ベニヤ t3 スチール複合板 t3 19 1 250 1 19 290 フレーム・タモ材 OSC L 塗装 クリアー艶消し仕上 表示基板：アクリルマット板 t5 UV印刷 10クラス ×2ヶ所 +1ヶ所 計21ヶ所 (S=1/5)		
※ネームプレート：樹脂シート製			※ネームプレート：タモ材プレート		

P S			ステンレス天板 コーナー部 R10			ステンレス天板 コーナー部 R10		
50 300 100			3,024			520		
			250			520 440 80 50 380 10		
			点検口パネル			点検口パネル		
			点検口パネル			点検口パネル		
			1750			1,000 750 250 400 250 30 100 80		
			マグネット キャッチ			シンク：ステンレス sus304 t1.0 排水トラップ (設備工事) 点検口：ポリ合板 t4 (取り外し可)		
			(注) ・水廻り天板周囲、取合いシーリング ・水栓、排水金具・トラップ、配管他設備による (排水位置は、現状の配管位置により調整する事)					

F-03	木製ロッカー・掃除用具入	各室/計14ヶ所
------	--------------	----------

6,368 600 387 1,650 2,059 2,059 387			※木口：セフティーエッジ			※棚板木口：フラットエッジ（ネームプレート貼付）		
1,900 1,800 100			20 450 20 80 ステンレスパイプ φ25 (Sカン 5ヶ付) ステンレス 玉付回転フック 2ヶ所 鍵掛け：L300 ステンレス棒 φ5 水受皿：ステンレス sus430 t0.4 通気口			460 10 450 R5 R5 天板：ナラ集成材 t30 (UC塗装)		
ネームプレート			A			B		
(4×3) (5×3) (5×3)								
42人用								

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

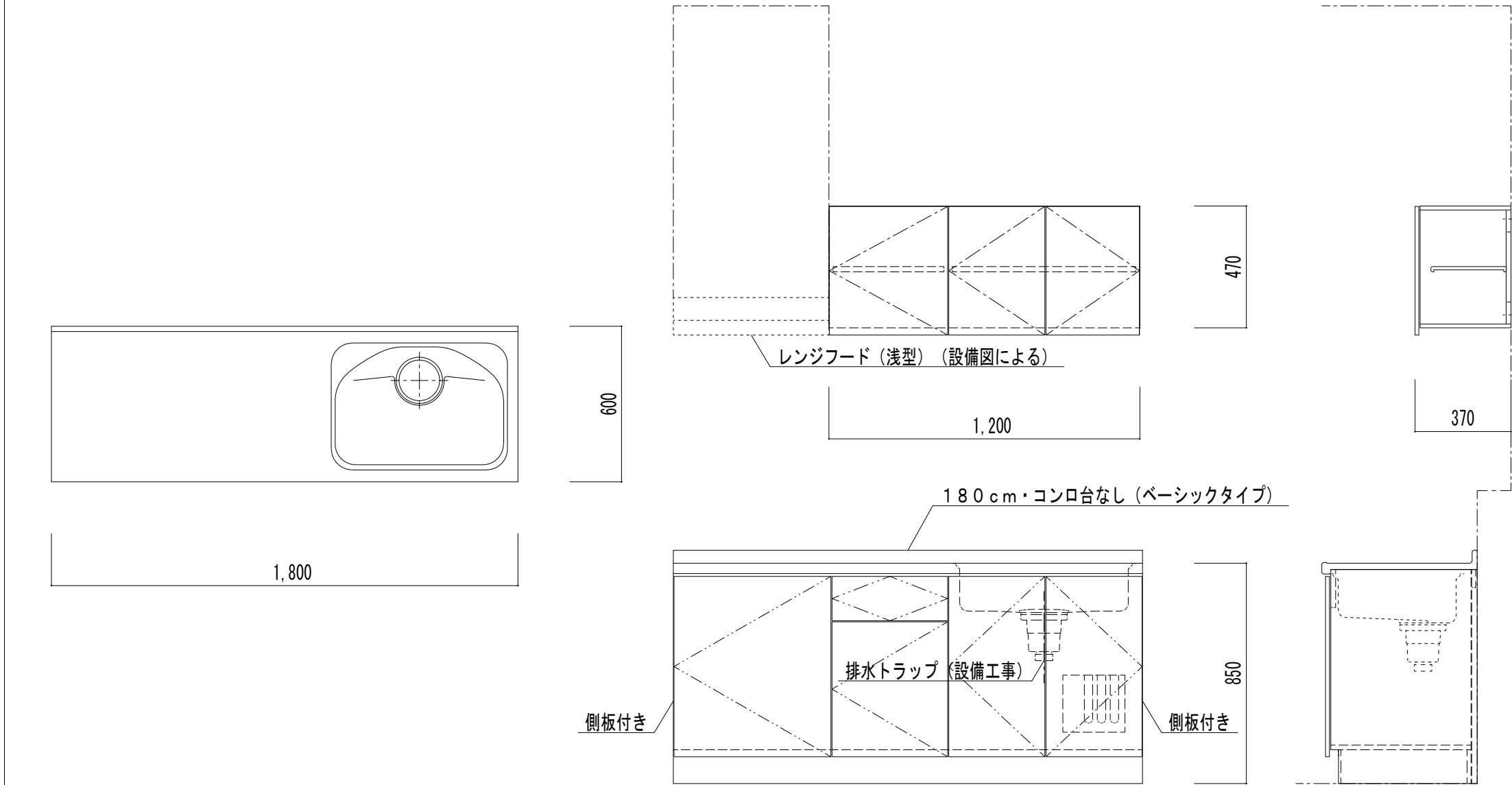
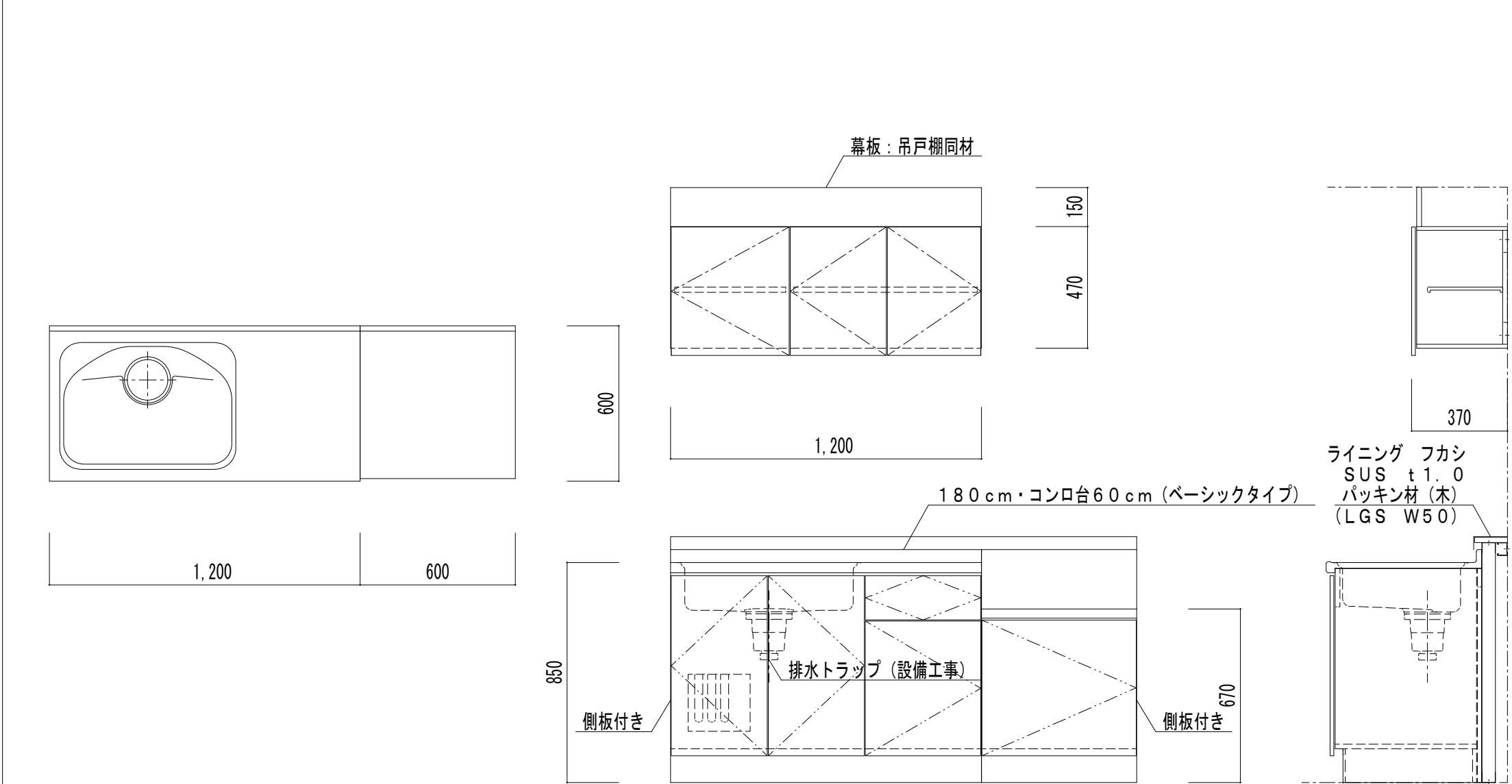
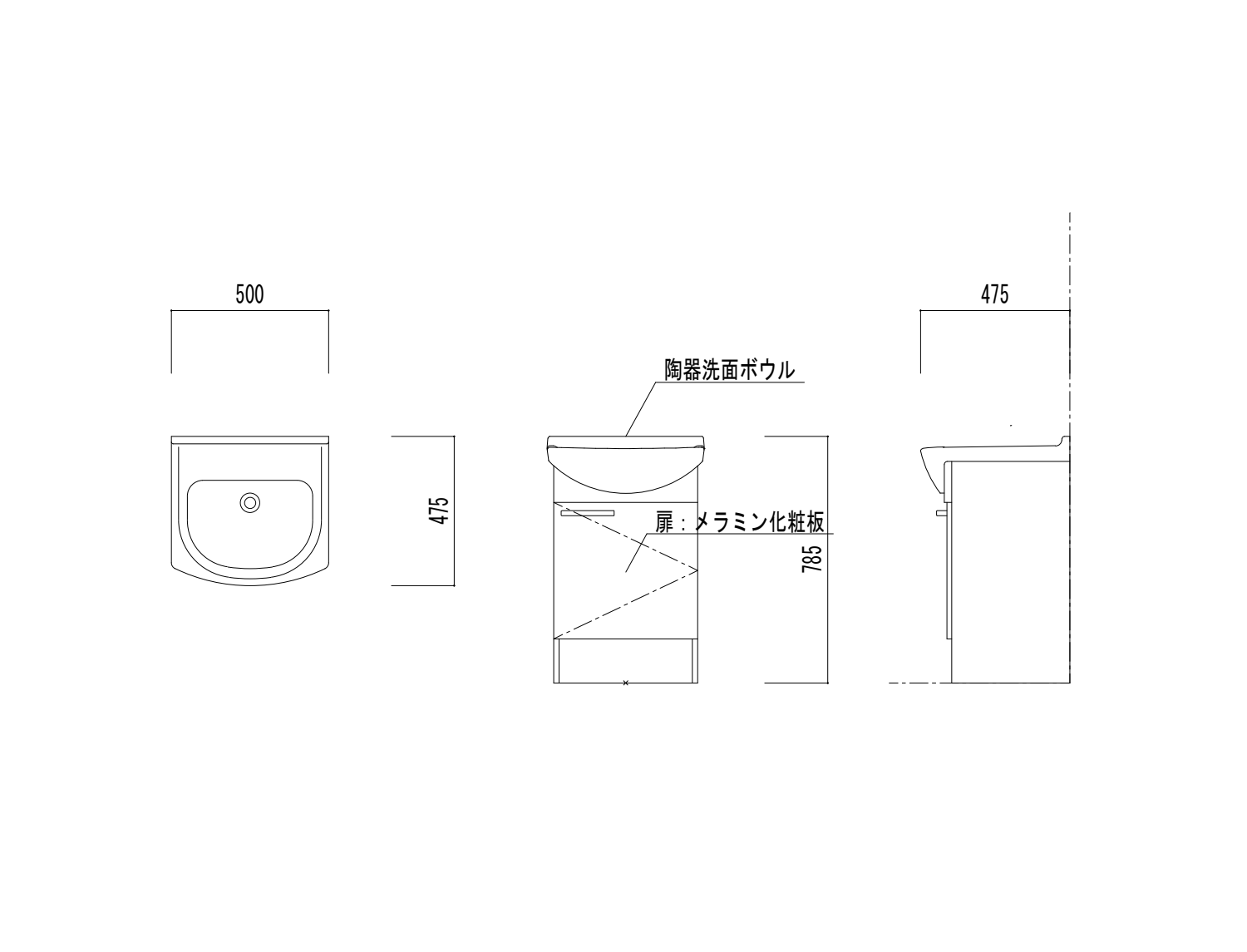
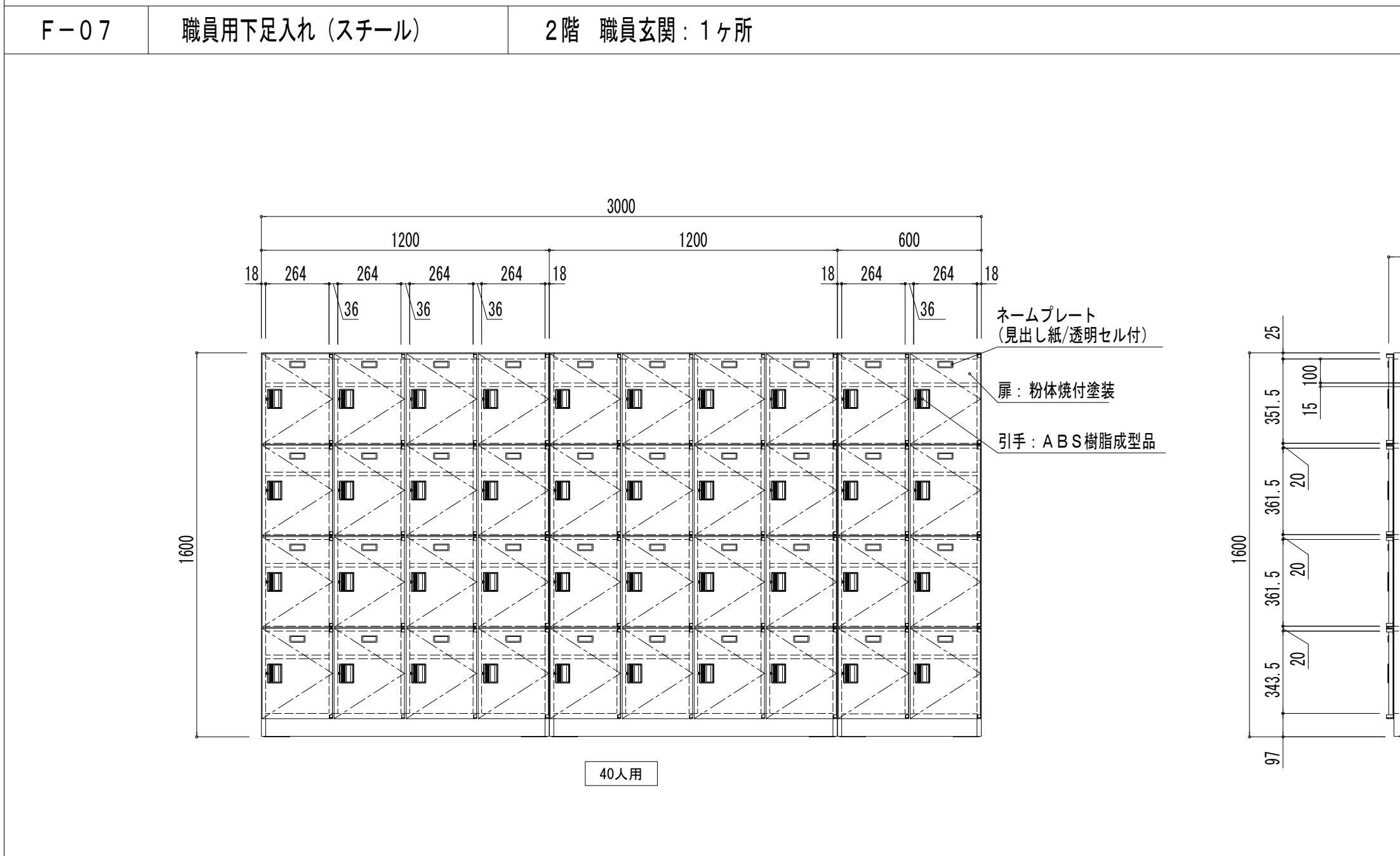
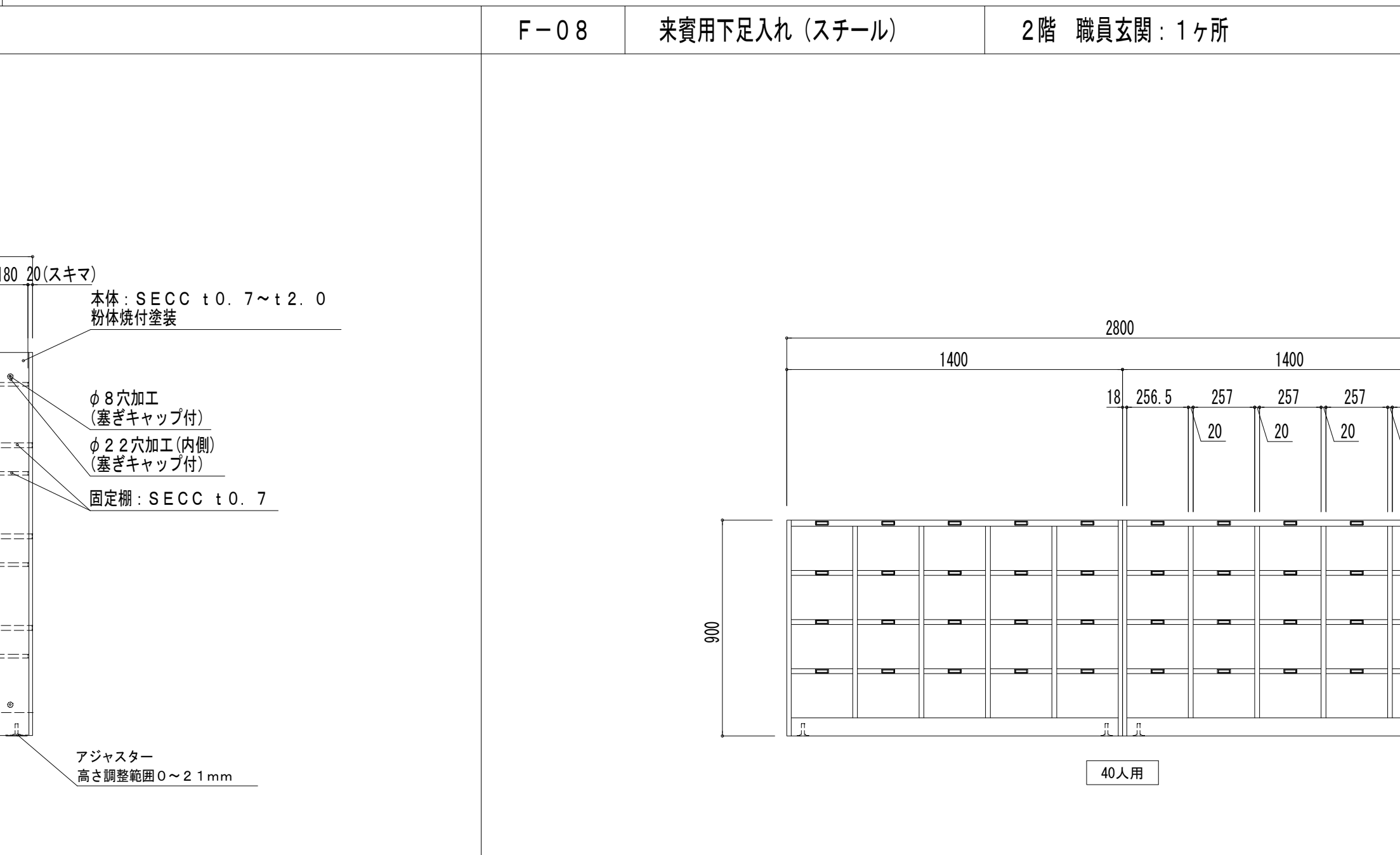
42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

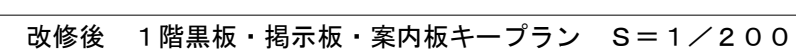
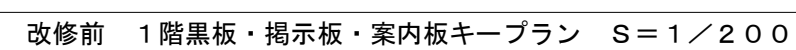
42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用			A			B		
------	--	--	---	--	--	---	--	--

42人用</		
--------	--	--

F-04コンパクトキッチン・吊戸棚		1階 保健室：1ヶ所		F-05コンパクトキッチン・吊戸棚		2階 (職員室)湯沸室：1ヶ所		F-06洗面化粧台		2階 校長室：1ヶ所	
(仕様：※LIXIL Tio 同等品)  扉・取手については、部材リスト【扉カラー】を参照のうえ カタログ等にて決定とする				(仕様：※LIXIL Tio 同等品)  扉・取手については、部材リスト【扉カラー】を参照のうえ カタログ等にて決定とする				(仕様：※TOTO Aシリーズ 同等品)  注) ・水栓、排水金具・トラップ、配管他設備による (※校長室は、扉カラー木目調とする)			
F-07職員用下足入れ (スチール)		2階 職員玄関：1ヶ所		F-08来賓用下足入れ (スチール)		2階 職員玄関：1ヶ所					
 40人用				 40人用							



 は、（改修済み）工事対象外を示す。







B-1

アルミ枠 ホーロー平面黒板（ブルーボード）

S=1/50.5

階数	室名	W	H	数量	備考
1F	普通教室 3-1~3、進路学習室	2,400	900	4	背面 黒板
2F	会議室	2,400	900	1	背面 黒板
3F	普通教室 2-1~3、学習室	2,400	900	4	背面 黒板
4F	普通教室 1-1~3、学習室、第2音楽室	2,400	900	5	背面 黒板

B-2

アルミ枠 造作掲示板（ニューエコチェッカー貼）

S=1/50.5

階数	室名	数量	備考
1F	普通教室 3-1~3、進路学習室	4	背面 掲示板
2F	会議室	1	
3F	普通教室 2-1~3、学習室	4	背面 掲示板
4F	普通教室 1-1~3、学習室、第2音楽室	5	背面 掲示板

S-1

総合案内板（アルミフレーム）

S=1/15.2

階数	室名	数量	備考
1F	廊下（昇降口前）	1	
2F	廊下（職員玄関前）	1	
3F			
4F			

B-3

アルミ枠UDスライダー半曲面黒板（ブルーボード）

S=1/50.5

階数	室名	W	H	数量	備考
1F	普通教室 3-1~3、進路学習室	3,600	1,200	4	黒板
2F	会議室	3,600	1,200	1	
3F	普通教室 2-1~3、学習室	3,600	1,200	4	黒板
4F	普通教室 1-1~3、学習室、第2音楽室	3,600	1,200	5	黒板

S-2

総合案内板（アルミフレーム）

S=1/15.2

階数	室名	数量	備考
1F	廊下（昇降口前）	1	
2F	廊下（職員玄関前）	1	
3F			
4F			

(有) 桑子建築設計事務所

さいたま市大宮区錦町1-330-4

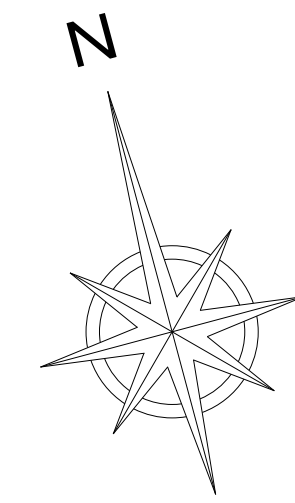
TEL 048-783-5566

一級建築士登録第334002号 桑子 亮

承認	設計	担当		縮尺	A1:1/50, S:1/5, 2 A3:1/700, 10, 30, 4
				設計年月日	2024.1.31

工事名称	狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
図面名称	黒板・掲示板・案内板詳細図

No. A-70



凡例： は、工事建物（工事範囲）を示す。

電気設備工事特記仕様書

1	工事概要	
1.1	工事名	狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
1.2	工事場所	狭山市柏原2520番地11
1.3	工期 現場施工期間	契約日から令和7年9月30日まで 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。
1.4	工事科目（●印の付いたものを適用する）	○電灯設備 ・動力設備 ・電熱設備 ・雷保護設備 ・受変電設備 ・電力貯蔵設備 ・発電設備 ・構内情報通信設備 ・構内交換設備 ・情報表示設備 ○映像・音響設備 ○拡声設備（非常放送設備） ・誘導支援、呼出し設備 ・テレビ共同受信設備 ・テレビ電波障害防除設備 ・監視カメラ設備 ・駐車場管制設備 ・防犯、入退室管理設備 ・自動火災報知設備 ・自動閉鎖設備 ・ガス漏れ火災警報設備 ・電話配管設備 ・中央監視制御設備 ・医療関係設備 ・昇降機設備

- 1.5指定部分

○無・有（

工期:令和 年 月 日）
- 1.6主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合）

1 専任期間の始期

諸負契約締結の日から、○現場施工に着手するまで（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで）の期間・令和 年 月 日までの期間）については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

2 専任期間の終期

工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

3 専任期間の中断

自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- | 1.7 | 建物概要 | | | | | | | | | | |
|------|---|------|---------|------------|---------|------------|----|-----|----|---|---|
| | <table><tr><th>建物名称</th><th>構造</th><th>階数</th><th>延面積 (㎡)</th><th>消防法施工令別表第一</th></tr><tr><td>校舎</td><td>RC造</td><td>4階</td><td>—</td><td>—</td></tr></table> | 建物名称 | 構造 | 階数 | 延面積 (㎡) | 消防法施工令別表第一 | 校舎 | RC造 | 4階 | — | — |
| 建物名称 | 構造 | 階数 | 延面積 (㎡) | 消防法施工令別表第一 | | | | | | | |
| 校舎 | RC造 | 4階 | — | — | | | | | | | |
- 1.8 工事概要

・空調設備改修に伴う電気設備工事
- 1.9 同時期発注の関連工事

・建築工事

・機械設備工事
- 2 工事仕様
- 2.1 共通仕様

（1）この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」という。）、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示に従い施工する。

なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。

（3）法令・基準・仕様書等は、原則として施工時ににおいて最新のものを適用する。

2.2 特記仕様（特記事項の選択項目は、●印の付いたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。）
- | 項 | 目 | 特 | 記 | 事 | 項 |
|----|-------------|--|---|---|---|
| ① | 機材等 | 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとす。なお、資材名、製造名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。 | | | |
| | | 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等是不使用しないこと。 | | | |
| | | 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 | | | |
| | | 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。 | | | |
| 2 | 施工条件 | 施工時間 | | | |
| | | ※行政機関の休日に関する法律（\$63第91号）に定める行政機関の休日以外、 | | | |
| | | ・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。 | | | |
| | | 本工事に必要な電力及び水などは使用出来るものとし、その仮設にかかる費用は、受注者の負担とする。 | | | |
| | | すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。 | | | |
| ③ | 工事用電力・水 | | | | |
| ④ | 工事用仮設物 | | | | |
| ⑤ | 足場・さんばし類 | | | | |
| | | ・別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 | | | |
| | | ※本工事とする。 | | | |
| 6 | 監督員事務所 | 本工事で・設ける（規模 | | | |
| | | ）※設けない | | | |
| ⑦ | 保 險 | 受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。 | | | |
| | | 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写し等を監督員に提出する。 | | | |
| 8 | 再使用機材 | 取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。 | | | |
| 9 | 建設リサイクル法の適用 | 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について | | | |
| | | ※ 適用する（契約金額による）・適用しない | | | |
| 10 | 完成図書の電子納品 | 完成図書の電子納品ガイドライン | | | |
| | | ※ 適用する・適用しない | | | |
| | | 完成図の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。また、完成図の中に主要機器一覧表（名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等）を記載すること。 | | | |
| | | 県営住宅の完成図の提出部数は、A1二つ折り1部及びA3二つ折り3部とする。 | | | |
| | | 引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 | | | |
| | | （構外搬出処理費は、※本工事・別途） | | | |
| | | （1）引渡しを要するもの（ | | | |
| | | （2）買取処分をするもの（銅屑・鉄屑 | | | |
| | | （3）再生資源化を図るもの（蛍光管 | | | |
| | | 蛍光管等は再資源化施設等に搬入し、全てリサイクルするものとする。 | | | |
| | | （4）特別管理産業廃棄物（ | | | |
| | | ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調書を提出すること。 | | | |
| 11 | 発生材処理 | | | | |
- | 12 | 金属電線管の塗装 | 露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗装を行わない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---|---|-------|-------|-------|---|-------|--|------|------|------|------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|---------|-----|-----|-----|-----|-----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------|-----|-----|-----|-----|-----------------------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|---------|-----|-----|-----|-----|--|-----------------------|-----|-----|-----|-----|--|--|--|
| | | また、屋外で溶融面鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ただし、見えかきり部の塗装については監督員の指示による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 鍵 | 壁等の鍵は、既存壁及び別途工事の鍵との整合を極力図るものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 地中電線路 | （1）管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <table><tr><th>敷き均し土</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>良質土</td><td>硬質ビニル電線管（VE）
耐衝撃性塩化ビニル管（HIVE）
波付硬質合成樹脂管（FEP）
ポリエチレン被覆鋼管（PLP）</td></tr></table> | 敷き均し土 | 管 種 別 | 良質土 | 硬質ビニル電線管（VE）
耐衝撃性塩化ビニル管（HIVE）
波付硬質合成樹脂管（FEP）
ポリエチレン被覆鋼管（PLP） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 敷き均し土 | 管 種 別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 良質土 | 硬質ビニル電線管（VE）
耐衝撃性塩化ビニル管（HIVE）
波付硬質合成樹脂管（FEP）
ポリエチレン被覆鋼管（PLP） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （2）地中電線路には、ケーブル埋設標及び標識シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の標識シートは図面特記による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （3）地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面（舗装する部分では路盤材下面）から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 回路の種別
行先の表示 | ハンドホール、プルボックス及び主要なアウトレットボックス内の電線・ケーブルには、回路の種別、行先の表示を行う。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | 電線の接続 | 湿気の多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | 電線管の接続 | 屋外におけるケーブルの保護管に用いる厚鋼電線管の接続は、防水処置を施したねじなし工法としてもよい。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | 残土処分 | 埋戻し後の建設残土は、監督員が指示する構内の場所に敷き均しとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | 再生砂・再生アスコン | 契約図書中の山砂の類、砂利、碎石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、・使用できる。 ※使用できない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 再生砂使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | 耐震施工 | 設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （1）設計用水平地震力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 機器の重量 [kgf] に、設計用水平震度を乗じたものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 設計用標準水平震度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <table><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th rowspan="2">機器種別</th><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="3">上層階
屋上及び塔屋</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>水 槽 類^{（※1）}</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水 槽 類^{（※1）}</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="2">地下・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td></td><td>水 槽 類^{（※1）}</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table> | 設置場所 | 機器種別 | 特定の施設 | | 一般の施設 | | 重要機器 | 一般機器 | 重要機器 | 一般機器 | 上層階
屋上及び塔屋 | 機 器 | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | 防振支持の機器 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 1.5 | 水 槽 類 ^{（※1）} | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | 中間階 | 機 器 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | 防振支持の機器 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | 水 槽 類 ^{（※1）} | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | 地下・1階 | 機 器 | 1.0 | 0.6 | 0.6 | 0.4 | 防振支持の機器 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | 水 槽 類 ^{（※1）} | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | |
| 設置場所 | 機器種別 | 特定の施設 | | | 一般の施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 重要機器 | 一般機器 | 重要機器 | 一般機器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上層階
屋上及び塔屋 | 機 器 | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 防振支持の機器 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 1.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 水 槽 類 ^{（※1）} | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中間階 | 機 器 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 防振支持の機器 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 水 槽 類 ^{（※1）} | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地下・1階 | 機 器 | 1.0 | 0.6 | 0.6 | 0.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 防振支持の機器 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 水 槽 類 ^{（※1）} | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 【備 考】（※1）：水槽類には、オイルタンク等を含む。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 重要機器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・配電盤 ・発電装置（防災用）・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・交換機 ・火災報知器受信機 ・中央監視装置 ・太陽光発電装置 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 上層階の定義は次による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （2）設計用鉛直地震力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | あと施工アンカー | 機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施工は、（一社）日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | はつり及びあと施工アンカー打設 | 既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | 改修部分の足場 | 本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （1）内部足場 ※ 脚立足場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （2）外部足場 ※ A種（枠組足場）・B種・C種・D種・E種・F種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | 墜落制止用器具（フルハーネス型） | ※使用を要する 墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン（平成30年6月22日付け基発0622第2号）による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・使用を要しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | その他 | （1）施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
- | | |
|--|--|
| | （2）本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。 |
| | （3）本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。 |
| | （4）本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。 |
| | （5）特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。 |
| | （6）改修工事等を行う場合、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行う。試験記録を提出する。 |
| | （7）受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。 |
| | （8）本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。 |
| | （9）特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。 |
| | (10) 工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること又、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。 |
| | 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。 |
- | 2.3 | 工事別一般事項（特記事項選択項目は、●印の付いたものを適用する） | | | | |
|-----|----------------------------------|--|---|---|---|
| 項 | 目 | 特 | 記 | 事 | 項 |
| ① | 電灯設備 | （1）配線器具 | | | |
| | | スイッチ・壁付コンセント（2P15A）は運用形とする。なお、2口コンセントは様式を使用してもよい。 | | | |
| | | フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 | | | |
| | | ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュプレートについては、樹脂プレートを使用することができる。 | | | |
| | | コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 | | | |
| | | （2）照明器具 | | | |
| | | 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとする。 | | | |
| | | （3）照度測定 | | | |
| | | 電灯設備工事に際し、新営工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定方法」により、学校においては学校環境衛生基準により実施すること。 | | | |
| | | （4）分電盤 | | | |
| | | 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 | | | |
| | | （5）継接 | | | |
| | | 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継接を使用する。ただし、ボード張りで、ボード裏面と塗りしろカバーの間が離れないように施工した場合は、継接を必要としない。 | | | |
| | | （6）位置ボックスの省略 | | | |
| | | ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略しても良い。 | | | |
| 2 | 動力設備 | （1）動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。 | | | |
| | | （2）電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。 | | | |
| 3 | 雷保護設備 | 受雷部突針はL R1とする。 | | | |
| 4 | 受変電設備 | 高 圧 引 込 | | | |
| | | 引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。 | | | |
| | | （端末処理 ・耐塩用 ・一般用） | | | |
| | | 受 電 電 圧 | | | |
| | | 柱上用高圧気中 | | | |
| | | 負荷開閉器（PAS） | | | |
| | | 主 断 断 装 | | | |
| | | 変圧器設備容量 | | | |
| | | 定格電圧 | | | |
| | | kV | | | |
| | | 定格遮断電流 | | | |
| | | kA | | | |
| | | 動力用 | | | |
| | | kVA × 台 | | | |
| | | 電灯用 | | | |
| | | kVA × 台 | | | |
| | | 高圧進相コンデンサ | | | |
| | | kVar × 台 | | | |
| | | 直列リアクトル | | | |
| | | ・6％ ・13％ | | | |
| | | kVar × 台 | | | |
| 5 | 構内情報通信網設備 | ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。 | | | |
| | | ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 | | | |
| | | ・（概要） | | | |
| 7 | 発電設備 | ・ ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 | | | |
| | | ・ ガスタービン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置 | | | |
| | | ・ 燃料電池発電装置 ・ 熱併給（コージェネレーション）発電装置 | | | |
| | | ・ 太陽光発電装置 ・ 風力発電装置 | | | |
| | | ・ （概要） | | | |
| ⑧ | 構内交換設備 | 局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。 | | | |
| 9 | 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備（非常放送設備） | （1）所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に従い施工する。 | | | |
| | | （2）総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 | | | |
| | | （3）ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。 | | | |
| 10 | 昇降機設備 | 特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。 | | | |
| | | なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。 | | | |
- 2.4 取付高さ

壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。
- | 名 称 | 測 点 | 取付高さ（mm） | |
|-------------------------|-------|------------------|------------------|
| | | 一 般 | 県営住宅 |
| スイッチ（一般） | 床上～中心 | 1,300 | 1,200 |
| 〃（身体障害者用） | 〃 | 1,100 | 1,000 |
| 〃（人感センサー切換用） | 〃 | 2,000 | 2,000 |
| コンセント、電話用70Vレイト、直列コンセント | 〃 | 300 | 400 |
| 〃（和室） | 〃 | 150 | 200 |
| 〃（台所） | 〃 | 150 | 500 |
| 防水型コンセント | 床下～中心 | 500 | 500 |
| 分電盤、制御盤、開閉器箱 | 〃 | (上端1,900以下)1,500 | (上端1,900以下)1,500 |
| 呼出ボタン（身体障害者用） | 〃 | 900 | 900 |
| 復帰ボタン（ 〃 ） | 〃 | 1,800 | 1,800 |
| 廊下表示灯（ 〃 ） | 〃 | 2,000 | 2,000 |
| 端子盤 | 〃 | (上端1,900以下)1,500 | 2,000 |
- 3 その他
- 3.1 他工事との取合区分

発注図又は工事区分表による。

3.2 図面上の縮尺

図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺とする。

3.3 疑義

本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。
- 舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書
- 第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。

・種類及び処理量

汚泥（油分を含む汚泥）

・ m3

・中間処理施設

市 地内、（株）

・処理方法

・中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却又は溶融含まず）

・中間処理後、最終処分場又は再資源化（処理に焼却又は溶融を含む）

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

第3条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

第4条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

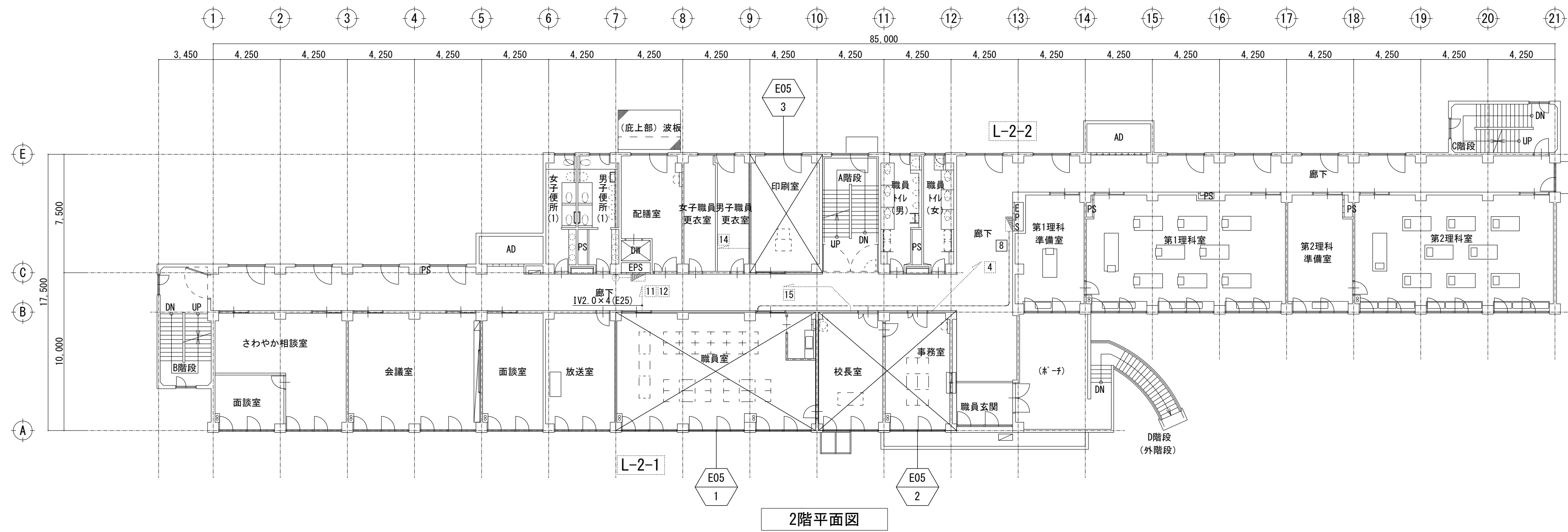
2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。

第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。

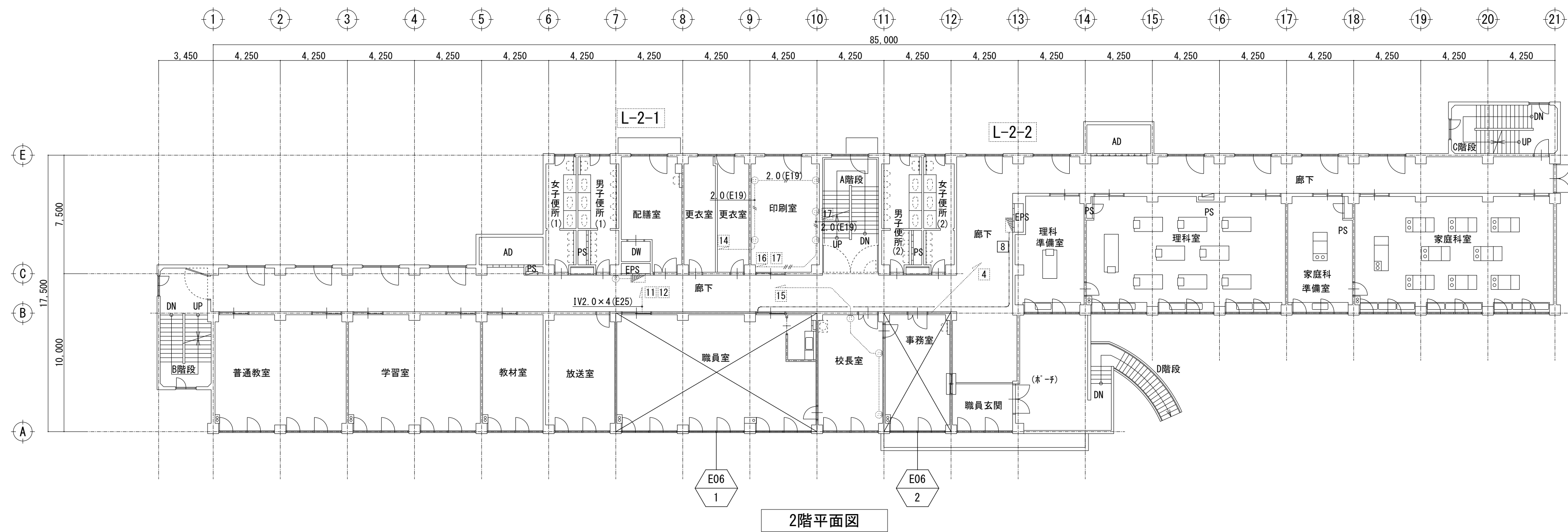
3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。
- 官公庁等打ち合わせ相手
打ち合わせ担当者 建築：
昇降機：
- 施設管理者：
電力会社：
電話会社：
ケーブルテレビ会社：
消防本部：
- （有）桑子建築設計事務所
- さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑 子 喬
- | 承認 | 設計 | 担当 | |
|-----------|----|----|--|
| | | | |
| 縮尺 | | | |
| A1：－ | | | |
| A3：－ | | | |
| 設計年月日 | | | |
| 2024.1.31 | | | |
- 工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
- 図面名称 電気設備特記仕様書
- E-01
- N o.

改修後



例	記 号	名 称	備 考
		電灯分電盤	
	①	埋込30V電	2P15A×1
.....		点線は既設預置又は別途工事を示す。	
.....		点線以外は本工事を示す。	
.....		天井30V配線を示す。	
.....		床下隠へい配線・配管を示す。	
.....		露出配管・配管を示す。	
.....		隠へい配線、配管を示す。	
.....		EM-EFF2 0-2C	(ケーブル・CA-R30)
.....		EM-EFF2 0-2C	(DMM管内)

改修前



記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	
①	埋込2口付	2P15A×1
.....	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
.....	点線以外は本工事を示す。	
.....	天井2口付配線を示す。	
.....	床下埋べ配線、配管を示す。	
.....	露出配線、配管を示す。	
.....	壁べ配線、配管を示す。	
.....	1W. 0.2×2	
.....	1W. 0.2×2 (E19)	(E19管内)

承認	設計	担当

工事名称	狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
図面名称	コンセント設備 2階平面図（改修）

No.

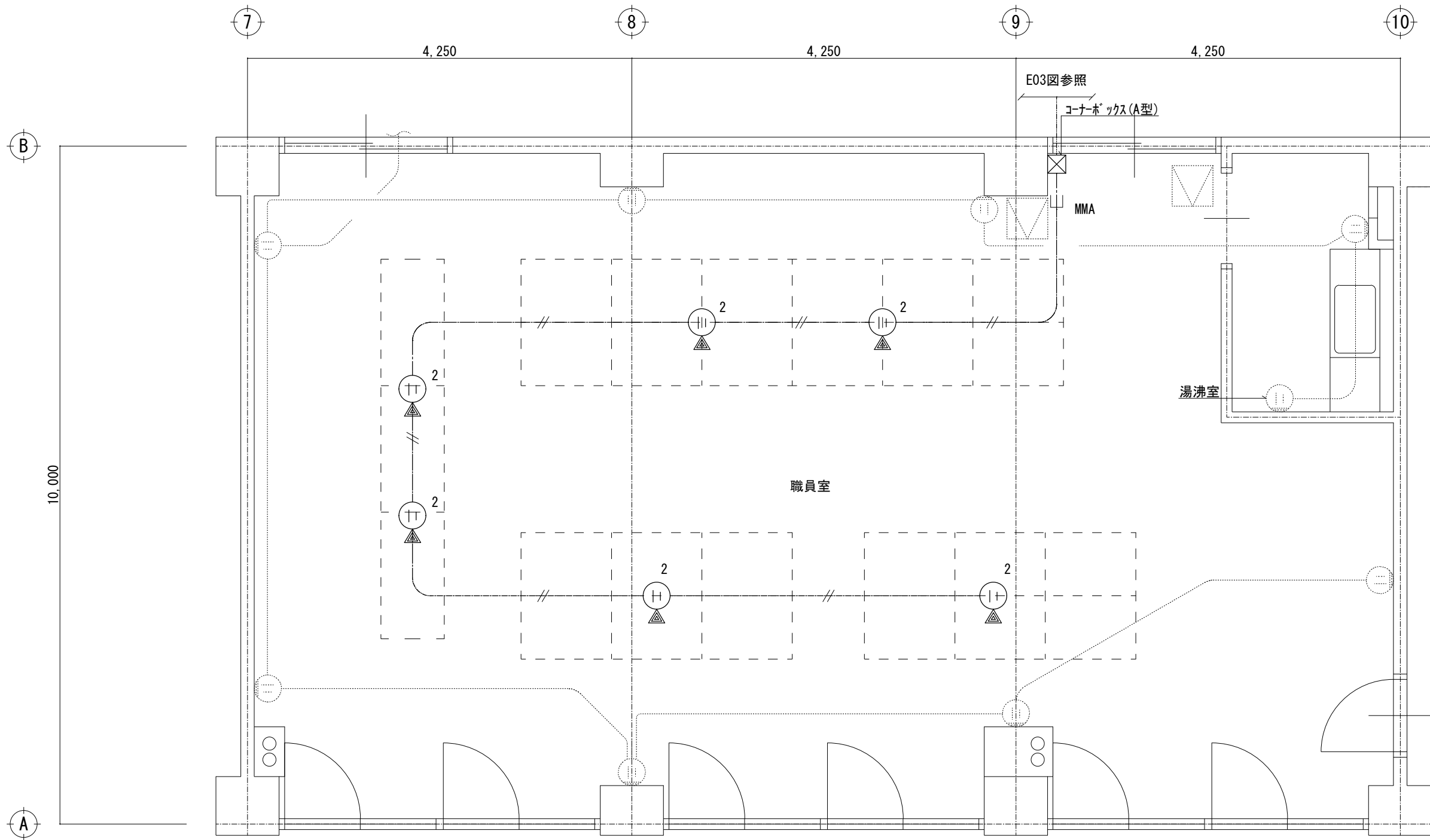
2階平面図

例	記 号	名 称	備 考
	[AMP]	音声調整部	(1系統10局)
		点線は既設置又は別途工事を示す。	
		点線以下は本工事を示す。	
		天井・凹天井を指示。	
		露出配線・配管を示す。	
		UTPO・5-4P×1	(ケーブル k4n ⁺ (C-R30))
		UTPO・5-4P×2	(ケーブル k4n ⁺ (C-R70))
		UTPO・5-4P×3	(ケーブル k4n ⁺ (C-R70))
	6	UTPO・5-4P×6	(ケーブル k4n ⁺ (C-R70))
		UTPO・5-4P×1	(MMA管内)
	6	UTPO・5-4P×6	(MMA管内)

2階平面図

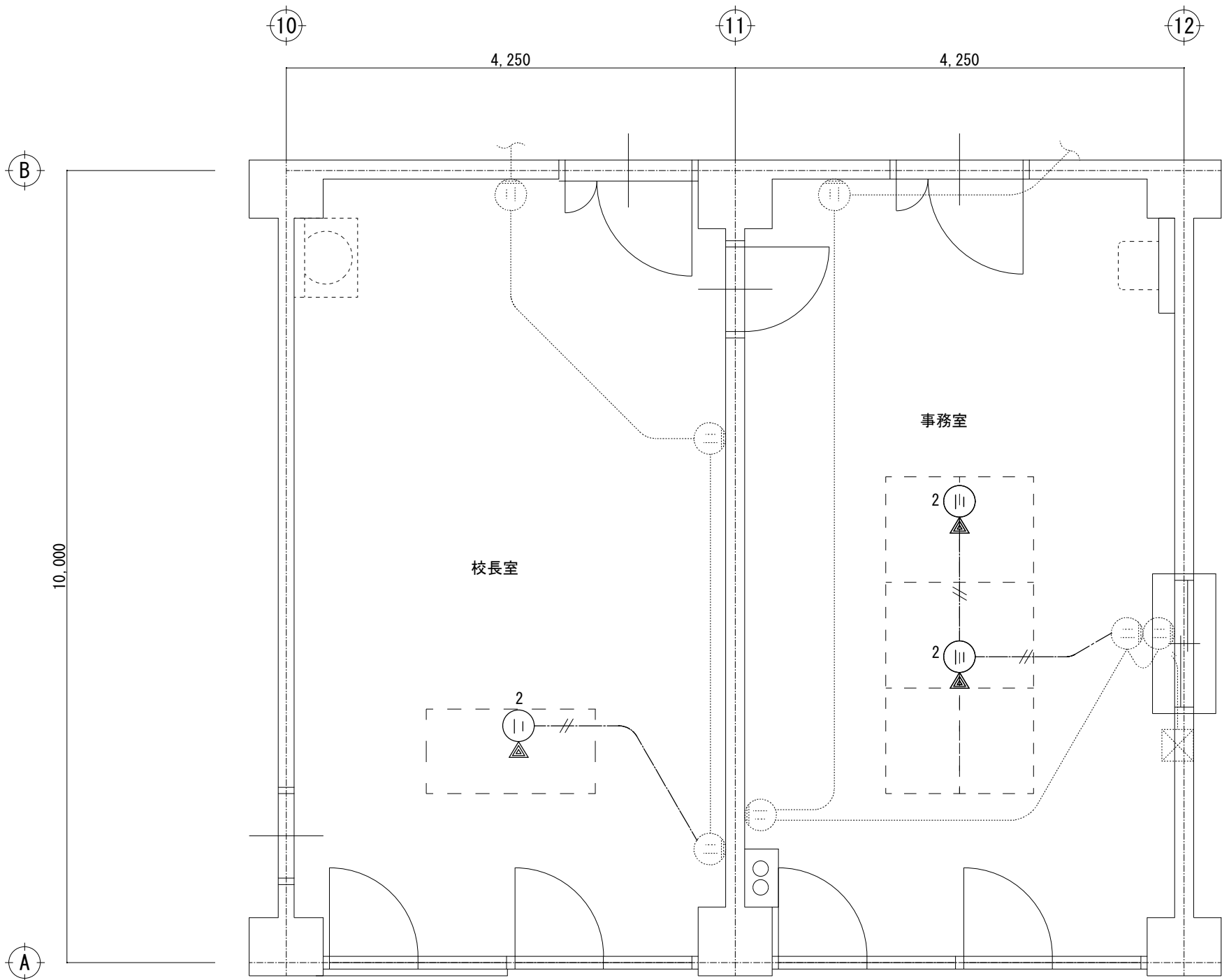
記 号	名 称	備 考
[AMP]	音声調整卓	(1系統10局)
㊦	モータ-レ-カ-	
.....	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
.....	点線以外は本工事を示す。	
.....	天井20"配線を示す。	
.....	露出配線・配管を示す。	

改修後



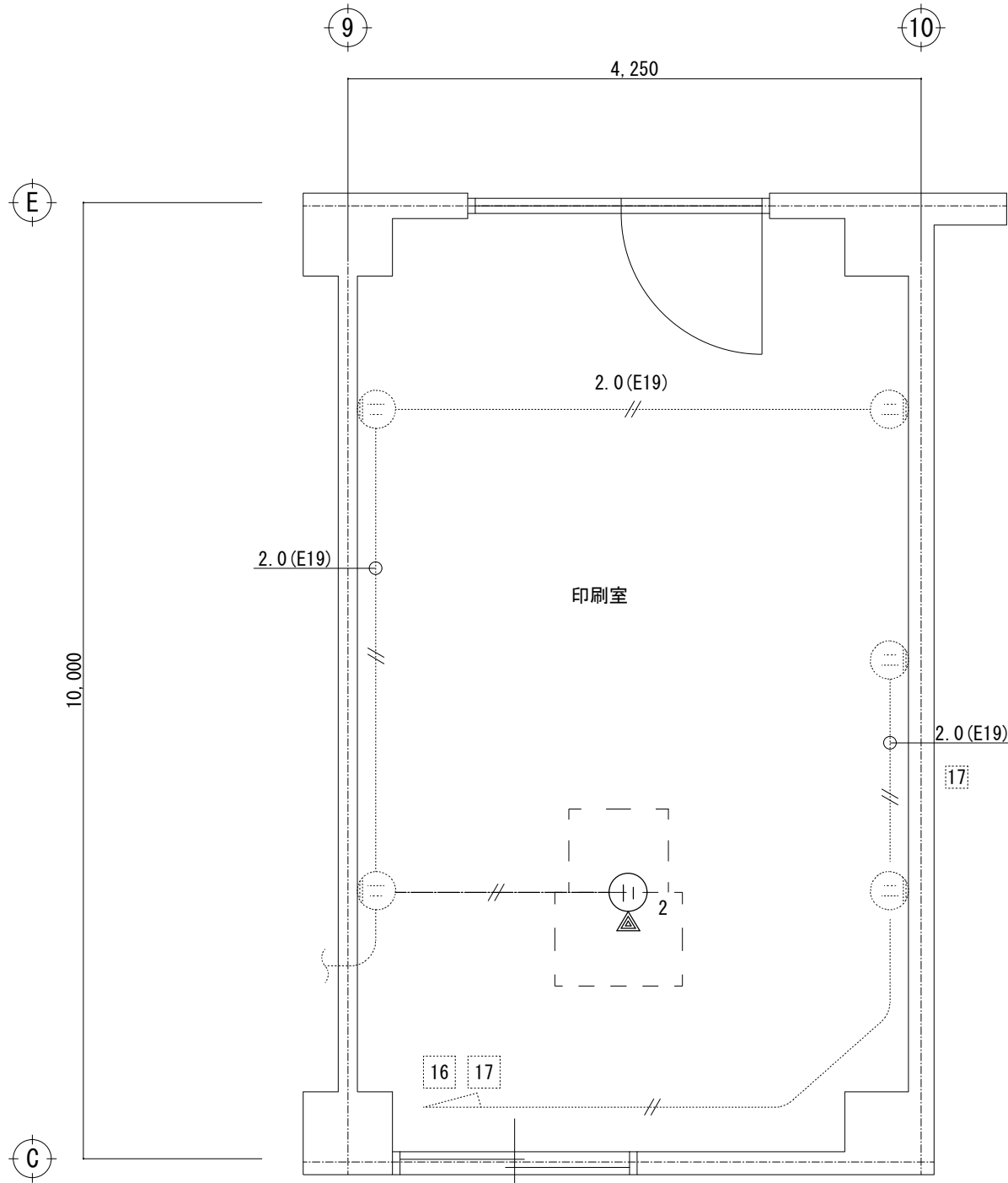
凡 例		
記 号	名 称	備 考
㊦	埋込コンセント	2P15A×1
㊧	床下コンセント	2P15A×1
㊨	床下コンセント	2P15A×2
㊩	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
㊪	点線以外は本工事を示す。	
㊫	天井30分'配線を示す。	
㊬	床下隠ぺい配線・配管を示す。	
㊭	露出配線・配管を示す。	
㊮	隠ぺい配線・配管を示す。	
㊯	EM-EFF2. 0-20	(ケーブル・CA-R30)
㊰	EM-EFF2. 0-20	(MMA管内)

改修後



凡 例		
記 号	名 称	備 考
㊦	埋込コンセント	2P15A×1
㊧	床下コンセント	2P15A×1
㊨	床下コンセント	2P15A×2
㊩	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
㊪	点線以外は本工事を示す。	
㊫	天井30分'配線を示す。	
㊬	床下隠ぺい配線・配管を示す。	
㊭	露出配線・配管を示す。	
㊮	隠ぺい配線・配管を示す。	
㊯	EM-EFF2. 0-20	(ケーブル・CA-R30)
㊰	EM-EFF2. 0-20	(MMA管内)

改修後



凡 例		
記 号	名 称	備 考
㊦	埋込コンセント	2P15A×1
㊧	床下コンセント	2P15A×1
㊨	床下コンセント	2P15A×2
㊩	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
㊪	点線以外は本工事を示す。	
㊫	天井30分'配線を示す。	
㊬	床下隠ぺい配線・配管を示す。	
㊭	露出配線・配管を示す。	
㊮	隠ぺい配線・配管を示す。	
㊯	EM-EFF2. 0-20	(ケーブル・CA-R30)
㊰	EM-EFF2. 0-20	(MMA管内)

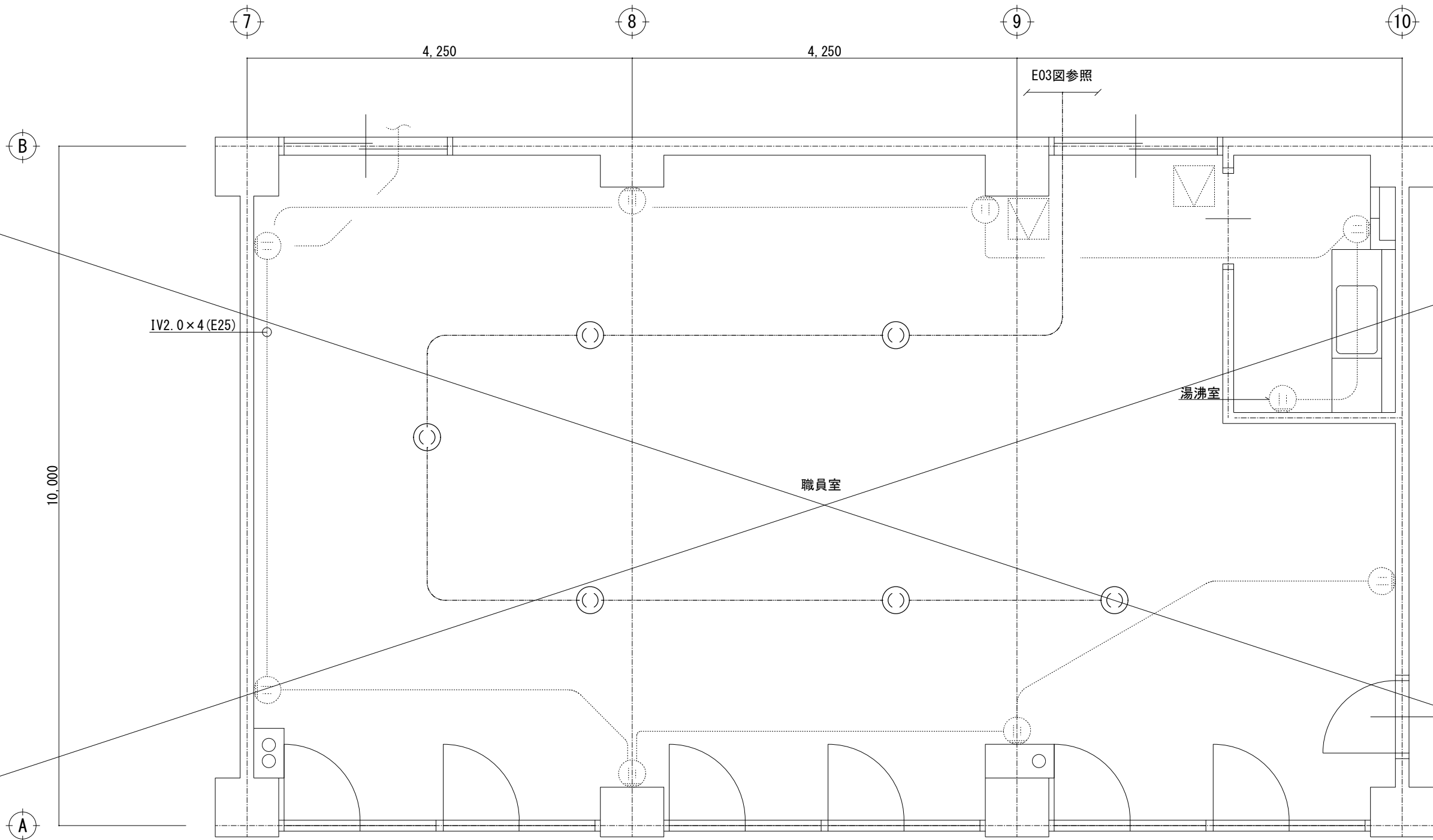
(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑 子 喬

承認	設計	担当

縮尺 A1 : 1/50
A3 : -
設計年月日 2024. 1. 31

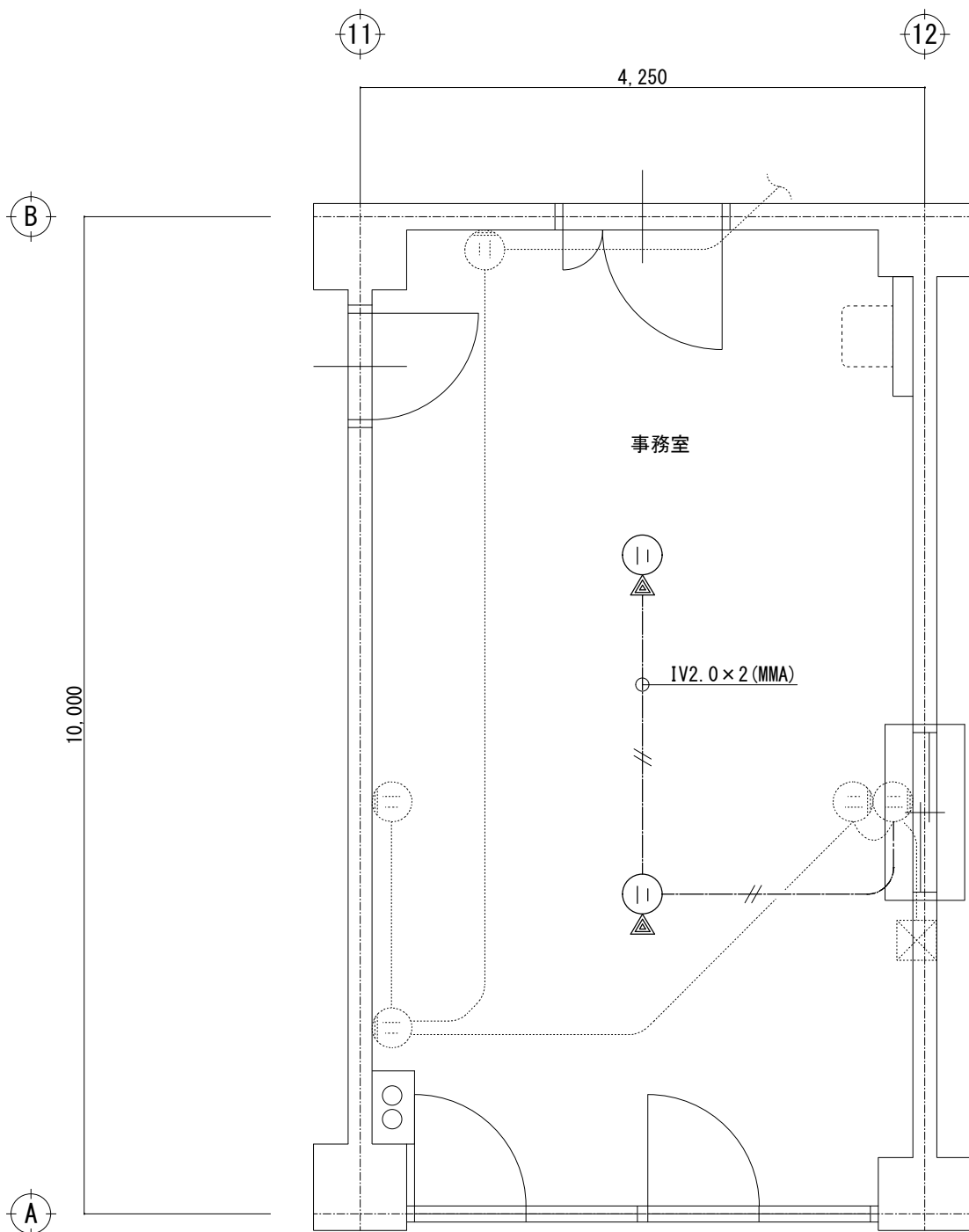
工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事 (第2期)
図面名称 コンセント設備 詳細図

改修前



凡 例		
記 号	名 称	備 考
㊦	埋込コンセント	2P15A × 1
㊧	天井コンセント	2P15A × 1
—————	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
—————	点線以外は本工事を示す。	
.....	天井30分'配線を示す。	
.....	床下隠ぺい配線・配管を示す。	
—————	露出配線・配管を示す。	
—————	隠ぺい配線・配管を示す。	
—————	IV2. 0 × 2	
—————	IV2. 0 × 2 (E19)	(E19管内)

改修前



凡 例		
記 号	名 称	備 考
㊦	埋込コンセント	2P15A × 1
㊧	床下コンセント	2P15A × 1
—————	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
—————	点線以外は本工事を示す。	
.....	天井30分'配線を示す。	
.....	床下隠ぺい配線・配管を示す。	
—————	露出配線・配管を示す。	
—————	隠ぺい配線・配管を示す。	
—————	IV2. 0 × 2	
—————	IV2. 0 × 2 (E19)	(E19管内)

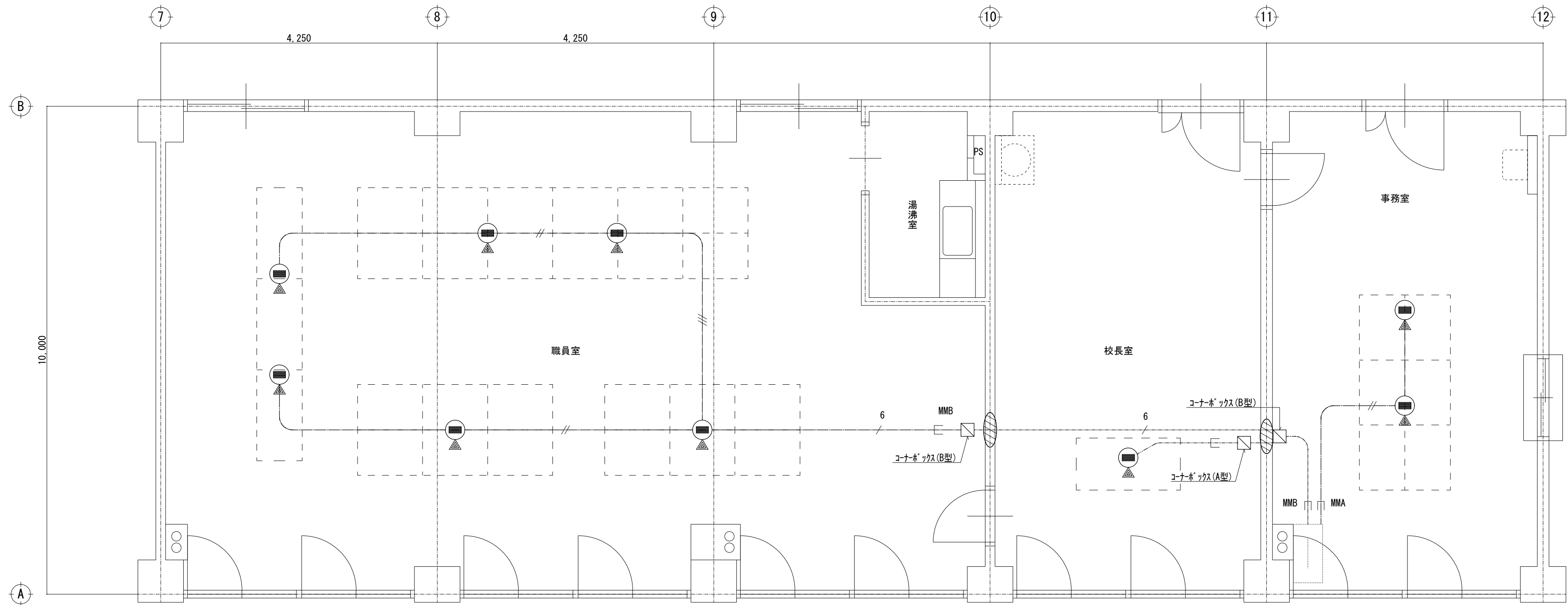
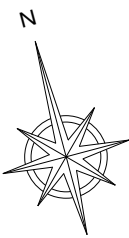
(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑 子 喬

承認	設計	担当	

縮尺 A1 : 1/50
A3 : -
設計年月日 2024. 1. 31

工事名称	狭山市立柏原中学校内装等改修工事（第2期）
図面名称	コンセント設備 詳細図

改修後



凡 例		
記 号	名 称	備 考
	LAN受口 (床付)	
	壁貫通 φ50	
	点線は既設残置又は別途工事を示す。	
	点線以外は本工事を示す。	
	天井上の配線を示す。	
	露出配線・配管を示す。	
	UTP0.5-4P×1	(ケブ 55n - (CA-R30)
	UTP0.5-4P×2	(ケブ 55n - (CA-R70)
	UTP0.5-4P×3	(ケブ 55n - (CA-R70)
	UTP0.5-4P×6	(ケブ 55n - (CA-R70)
	UTP0.5-4P×1	(MMA管内)
	UTP0.5-4P×6	(MMB管内)

(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑 子 喬

承認	設計	担当

縮尺 A1 : 1/50
A3 : -
設計年月日 2024. 1. 31

工事名称	狭山市立柏原中学校内装等改修工事 (第2期)
図面名称	弱電設備 詳細図

機械設備工事特記仕様書

I 工事概要

1	工事名称	狭山市立柏原中学校内装等改修工事（2期）									
2	工事場所	埼玉県狭山市柏原2520番地11									
3	工期	契	約	日	から	令和	7年	9月	30日		
	現場施工期間	令和	年	月	日	から	令和	年	月	日	

4 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積 (㎡)	消防法施行 令別表第一	備 考
① 校舎	R C	4 階	4,752.09		
②					
③					
④					
⑤					

5 工事種目（●印を付いたものを適用する。）

建物別及び屋外 工 事 種 目		工 事 種 別				
		①	②	③	④	⑤
○ 空 気 調 和 設 備						
○ 換 気 設 備						
○ 排 煙 設 備						
○ 自 動 制 御 設 備						
● 衛 生 器 具 設 備	一 式					
● 給 水 設 備	二 式					
● 排 水 設 備	一 式					
○ 給 湯 設 備						
○ 消 火 設 備						
○ 厨 房 機 器 設 備						
● 方 入 設 備						
● 撤 去	一 式					

6 指定部分 ※無 ・有
対象部分：

7 主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合）

1 専任期間の始期
請負契約締結の日から、(○)現場施工に着手するまで(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで)の期間・令和 年 月 日までの期間)については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

2 専任期間の終期
工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

3 専任期間の中断
自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

8 工事範囲 図示のとおり

9 機械設備工事概要

埼玉県環境配慮 方針の適用項目 (12) (該当項目数：)	・長寿命機材の選定 (2-3-③) ・再生品の優先使用 (2-3-⑥) ・有害物質の放放量が少ない材料の使用 (2-4-②) ・廃棄材の再資源化を推進 (3-1-⑥) ・ フロン等の回収、破壊を行う (4-4-①) ・代替フロンの使用抑制 (4-1-②) ・ 新冷媒の採用 (4-1-③) ・太陽熱利用システムの導入 (5-1-②) ・ 高効率機器の採用 (5-2-②) ・ソーリングの工夫 (5-3-①) ・ 外気冷房制御の導入 (5-3-②) ・搬送動力の低減 (5-3-③) ・ ヒートポンプの採用 (5-3-④) ・熱回収システムの導入 (5-3-⑤) ・ コージェネレーションの導入 (5-4-①) ・節水機器の採用 (6-1-①) ・ 雨水利用 (6-1-③) ・ 排水再利用 (6-1-④) ・アスコン廃材の再利用 (6-3-②) ・ 再生塩ビ管の採用 (6-3-③)
--	---

10 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。なお、それぞれの工事仕様について特記されていない事項は、電気設備工事は埼玉県電気設備工事特別共通仕様書により、建築工事は埼玉県建築工事特別共通仕様書による。

11 同時期発注の関連工事

II 工事仕様

1 共通仕様

- (1) この工事は特別仕様書、図面によるほか、埼玉県機械設備工事特別共通仕様書（以下「**特別共通仕様書**」）という。国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）、公共建築設備工事標準準則（機械設備工事編）（以下「**標準仕様書等**」という。）及び監督員の指示に従い施工する。
なお、県管宅の場合には、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
- (2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの**特別共通仕様書**及び**標準仕様書等**を適用する。
- (3) 法令、基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
- 2 特別仕様書**
- (1) 章は●印の付いたもの、項目は番号に●印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものがなければ、※印を適用し、・印のものは適用しない。
◎印と※印の付いた場合は、共に適用する。

●
一
般
共
通
事
項
特
記
事
項

①機材等

本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。なお、資材名、製造所名及び発注先を記載した報告書を監督員に提出すること。使用機材等については、7A7tを含むの有無を確認し、7A7tを含む機材は、使用しないこと。「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」（グリーン購入法）に規定される特定調達品目に該当する機材は、その判断基準、配慮事項を満たすこと。調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。

2電気保安技術者

・置く ※置かない

3施工条件

施工時間
※行政機関の休日に関する法律（第63第91号）に定める行政機関の休日以外。
・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。

4技能士の適用

・配管工事（配管工事） ・建築板金施工（風道制作及び取付け）
・熱絶縁施工（保温工事） ・冷凍空調調機器施工（冷凍空調機器の据付）

⑤機材の検査及び試験、施工の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書及び別仕様書によるほか下記による。
※取付けに供する設備機器の据付け及び取付け完了後、水質試験を行う。水質試験は、水道法による「水質基準に関する省令」に基づく化学的、物理的及び生物化学的試験とし、公立の保健所、試験所又は認定の試験所（事前に監督員の承諾を得る）に依頼して行うものとし、その結果は、監督員に提出するものとする。
ただし、検査項目は①一般細菌、②大腸菌、③亜硝酸態窒素、④硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、⑤塩化物イオン、⑥有機物、⑦pH値、⑧味、⑨臭気、⑩色度、⑪濁度および⑫残留塩素の12項目とする。
※雨水利用システム及び排水再利用システムを設置したときは、工事完成後定常の使用状態に入った後速やかに（概ね3ヶ月以内）流入水・処理水の水質試験を行う。
試験は上記の取用に供する場合の方法に従うものとする。
ただし、検査項目は残留塩素、pH値、臭気、外観、大腸菌、濁度、BOD、CODとする。

⑥監督員事務所

本工事で、設ける（規模） ※設けない

⑦官公署その他への届出手続等

工事の着手、施工、完成に当り、関係官公署などへの必要な届出手続等は受注者が代行し遅滞なく行う。また、届出等にかかる費用は受注者の負担とする。

⑧工事用電力・水等

本工事に必要な工事用電力及び水などは使用できるものとし、その仮設にかかる費用は、すべて受注者の負担とする。

⑨工事用仮設物

すべて受注者の負担とし、構内につくことが ※できる ・できない

⑩足場・さんばし類

※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ○本工事とする。

11残土処分

埋め戻し後の建設残土は、※監督員が指示する構内の場所に敷きならす。
・構外搬出適切処理する。

12埋め戻し土・盛土

※根切土の中の良質土（但しコンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） ・山砂の類

13再生砂、再生砕石、再生アスコン使用

契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、使用できる。 ※使用できない。
再生砂の使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。

⑭発生処理の処理等

※引渡しを要するもの以外は構外に搬出し、適切処理する。
（構外搬出処理費は ※本工事 ・別途）
（1）引渡しを要するもの（ ）
（2）買取処分をするもの（ ）
（3）再生資源化を図るもの（ ・硬質塩化ビニル管 ・ ）
（4）特別管理産業廃棄物（ ）
※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調査を提出すること。

⑮容量等の表示

（1）機器等の能力、容量等は表示された数値以上とする。
（2）電動機出力、燃料消費量及び圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。

16配管

（1）地中埋設配管（排水管を除く）
1）地中埋設標（コンクリート製） ※要（図示の箇所） ・不要
2）地中埋設根（キャットアイ） ※要（舗装部の分岐、曲部） ・不要
3）埋設表示テープ（2倍折込み） ※要 ・不要

⑰耐震施工

設備機器の固定等は、すべて「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の建築設備耐震設計 ・施工指針2.0（14年版）」により行う。
ただし、設計用地震力（水平及び鉛直）は次の設計用水平震度K_h及び設計用鉛直震度K_v（K_h×2）を用いて計算する。
設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。

設計用水平震度

設置場所	耐震安全性の分類			
	＜特定の施設＞		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
	<2.0>	<1.5>	<1.5>	1.0
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
	<1.5>	<1.0>	<1.0>	<0.6>
	1.0	0.6	0.6	0.4
1階及び地下階	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)
	<1.5>	<1.0>	<1.0>	<0.6>

（注）（ ）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
< >内の数値は水槽類に適用する。
※上層階とは2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階）
中間階とは地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの（平屋建の場合は無し）
重要機器は次のものを示す。
給水装置 排水装置 換気機器 空調機器 熱源機器
防火設備 監視制御設備 危険物貯蔵装置
火を使用する設備 避難経路上に設置する機器

⑰-1あと施工アンカー

機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。
重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。
施工は、（一社）日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。
金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。
接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。
（原則として、接着系アンカーははり支持に使用しないものとする。）
あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。

⑮ 防露保温工事

空気調和設備工事の保温の種別		
区 分	施 工 箇 所	保 温 種 別
ド レ ン 管	屋内露出（一般居室、廊下）	a1・(ハ)・Ⅶ
	機械室、書庫、倉庫	b・(ハ)・Ⅶ
	天井内、P・S内及び空腔壁中	c2・(ロ)・Ⅶ
	浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・Ⅶ
	蒸 気 管	
蒸 気 管	屋内露出（一般居室、廊下）	A1・(イ)・Ⅱ
	機械室、書庫、倉庫	B・(イ)・Ⅱ
	天井内、P・S内及び空腔壁中	C2・(ロ)・Ⅱ
	床下、暗室内(ビット内、共同溝を含む。)	D・(ロ)・Ⅱ
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	E3・(イ)・Ⅱ
冷 水・冷 温 水 管	屋内露出（一般居室、廊下）	A1・(ハ)・Ⅲ
	機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・Ⅲ
	天井内、P・S内及び空腔壁中	C1・(イ)・Ⅲ
	床下、暗室内(ビット内、共同溝を含む。)	D・(ハ)・Ⅲ
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	E3・(ハ)・Ⅲ
温 水 管 (膨張管を含む。)	屋内露出（一般居室、廊下）	A1・(イ)・Ⅰ
	機械室、書庫、倉庫	B・(イ)・Ⅰ
	天井内、P・S内及び空腔壁中	C2・(ロ)・Ⅰ
	床下、暗室内(ビット内、共同溝を含む。)	D・(ロ)・Ⅰ
	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	E3・(イ)・Ⅰ

- (注) 1. 冷媒管は、断熱材被覆銅管を使用し、外装は下記による。
- | | |
|-------|---|
| 屋内露出部 | ※保温化粧カバー（※樹脂板製、亜鉛メッキ銅板製・SUS製） |
| 屋外露出部 | ※溶融アルミニウム亜鉛板ラッキング・SUSラッキング
・保温化粧カバー（※樹脂板製、亜鉛メッキ銅板製・SUS製） |
2. 施工種別Bの材料及び施工順序4、5に替えて、アルミガラス化粧原紙を使用する。
3. 機室類の保温材の種別は、※グラスウール保温材・ロックウール保温材とする。

ダクトの保温の種類		
区 分	施 工 箇 所	保 温 種 別
長 方 形 ダ ク ト	屋内露出（一般居室、廊下）	J1・（イ）・XⅠ
	屋内露出（機械室、書庫、倉庫）	I・（イ）・XⅠ
	屋内隠べい、DS内	I・（ロ）・XⅠ
	屋外露出（バルコニー、解放廊下を含む。） 及び浴室、厨房等の多湿箇所 （厨房の天井内は含まない。）	K3・（イ）・XⅠ
	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（イ）・XⅠ
円 形 ダ ク ト	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（イ）・XⅠ
	屋内露出（機械室、書庫、倉庫）	N・（イ）・XⅠ
	屋内隠べい、DS内	N・（ロ）・XⅠ
	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。） 及び浴室、厨房等の多湿箇所 （厨房の天井内は含まない。）	P3・（イ）・XⅠ
	消音内貼り	サブライチャンパー 消音チャンパー・消音エルボ

給排水衛生設備工事の保温の種別		施 工 箇 所	保 温 種 別
給 水 管		屋内露出（一般居室、廊下）	a1・(ハ)・Ⅶ
		機械室、書庫、倉庫	b・(ハ)・Ⅶ
		天井内	c2・(ロ)・Ⅶ
		P S 内及び空隙壁中	—
		県営住宅 P S 内	c2・(ハ)・Ⅶ
		床下、暗渠内（ビット内、共同溝を含む。）	—
排水及び通気管		屋外露出（バルコニー、解放廊下を含む。）	e3・(ハ)・Ⅶ
		及び浴室、厨房等の多湿箇所 （厨房の天井内は含まない。）	
		屋内露出（一般居室、廊下）	—
		機械室、書庫、倉庫	—
		天井内	c2・(ロ)・Ⅶ
		P S 及び空隙壁中	—
給 湯 管	（膨張管、空気抜管、 膨張タンクからボ イラー等への補給 水管を含む。）	屋内露出（一般居室、廊下）	a1・(イ)・Ⅰ
		機械室、書庫、倉庫	b・(イ)・Ⅰ
		天井内	c2・(ロ)・Ⅰ
		P S 内及び空隙壁中	d・(ロ)・Ⅰ
		屋外露出（バルコニー、解放廊下を含む。）	
		及び浴室、厨房内の多湿箇所 （厨房の天井内は含まない。）	e3・(イ)・Ⅰ

- (注) 1. 消火、排水及び通気管の口を見えかからぬよう包装を施す。
2. 排水管の管壁が耐火二層管、耐火V.Pの場合は、保温を要しない。
3. 施工種別Bの材料及び施工順序3、4に替へ、アルミガラス化粧紙を使用する。
4. 機器部の保温材の種別は、(※グラスウール・ロックウール)とする。
5. 消火管屋外露出部保温仕様は、e3・(ハ)・Ⅲとする。
6. 便所内露出SUS管及び流し内露出SUS管は保温を要しない。
7. 壁内通気管を要す壁面は、防錆塗装率半減、及びの便所で高密度ポリエチレン管を採用する場合は、施工場所により保温を要しない。
※ロックウール・グラスウールのホルムアルデヒド放散量による区分は、原則としてF☆☆☆☆とする。
- 19 防 凍 保 温
- ※屋外露出給水管(呼び径20以下のみ)は、保温厚50mmの防凍保温を行うこと。
・図示の屋外露出部(給水管、消火管、給湯管、膨脹管、弁類を含む。)は下記仕様により防凍保温を行う。
下記仕様は保温厚を呼び径32以下は50mm、呼び径40以上は40mmとする。
・保温材をグラスウールとし、凍結防止ヒーターを設置。

20 塗 装

② 電 線

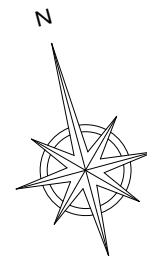
②② けつり及びあと

図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。

23	管の埋設深さ	(1) 公道上は、道路管理者の指定する深さとする。 (2) 構内車両道路では、路盤材下面から管の上端まで600mmとする。 (3) その他の場所では、地表面(舗装する部分では路盤材下面)から管の上端まで300mmとする。
● 一般 共 通 事 項 特 記 事 項 (続 き)	24 既設管分岐・接続	既設管に接続・分岐する場合は、原則として新設時の接合方法として標準仕様書に規定された工法による。 やむを得ずそれ以外の工法を採用する場合は監督員の承諾を受ける。
25 絶縁継手の設置・種別	※コンクリートの建築物に出入りする箇所の付近の露出部配管 ※鋼管と鋼管及びこれに類する部分 ※鋼管とステンレス管及びこれに類する部分 ※５０Ａ以下は絶縁ユニオンとし、それ以上は絶縁フランジ ・全て絶縁フランジ	
26 天井仕上げ区分	() 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。	
27 他工事との取合区分	スリーブ、箱入れその他工事との取合いは、工事区分表によるものとし、施工に支障を来さない時期までに、必要な位置、大きさなどを明示し、監督員と打合わせる。	
28 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に帰属するものとする。	
29 保 険	受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成期日後１４日まで、これを火災が保障対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写しを監督員に提出する。	
30 配管識別	配管等の識別は、その方法等について監督員と協議のうえ行うこと。	
31 壁落制止用器具(フルハーネス型)	※使用を要する 壁落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン(平成30年6月22日付け基発0622第2号)による ・使用を要しない	
32 そ の 他	完成図書の電子納品適用ガイドライン ※適用する ・適用しない 完成図の表紙及び裏表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。 また、完成図の中に主要機器一覧表(名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等)を記載すること。 県営住宅の完成図の提出部数は、Ａ１二つ折り１部及びＡ３二つ折り３部とする。 三相誘導電動機は「ＪＩＳ Ｃ ４２１３(ＩＥ３) トップランナーモーター」として。 工事に先立ち、監督員と打合せの上、取扱い及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること又は、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。	
● 改 修 一 般 事 項 (付 加 事 項)	① 共通事項	改修工事で特別に付加すべき事項について指定するものとし、それ以外は本特記仕様書の一般共通事項による。
② 改修部分の足場	本工事で単独に必要な足場は、下記より設ける。 (1) 内部足場 ※ 脚立足場 ・ 枠組足場 (2) 外部足場 ※Ａ種(枠組足場) ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種 ・Ｅ種 ・Ｆ種 ※足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の(2)の手すり据置方式又は(3)の手すり先行専用足場方式により行うものとする。	
③ 既存部分養生・既存家具等養生	(1) 関係受注業者と共用部分 ※別契約の関係受注業者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事で負担とする。(種別は(2)による。) (2) 本工事で単独で必要となる養生は、下記による。 ※ビニールシート ・合板 ・	
4 備品等の移動	・別途工事 ・本工事 ※接続配管等の取外し、接続は本工事	
5 仮設間仕切り	(1) 関係請負業者と共用部分 ※別契約の関係受注業者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事で負担とする。(種別は(2)による。) (2) 本工事で単独で必要となる仮設間仕切りは、下記による。 ※Ａ種 単管地下全面シート張り ・	
⑥ 撤去後機材の扱い	(1) 改修部分の機材は原則として撤去後新品に取替えるものとし、再使用する場合は図示区分による。 (2) 撤去後再使用の指定がない機材のうち、撤去後使用価値を有するものは、現場発生品として監督員に報告する。 それ以外の機材は種類別に産業廃棄物として分別処分し、マニフェストを監督員に提出する。	
⑦ 支持金物の再使用	(1) インサート金物 ・インサートの径毎に引張試験を行った場合は、再使用できる ※新品 (2) 形鋼支持金物等 ・再使用できる ※新品	
⑧ あと施工アンカーの種別	金属拡張アンカー又は接着系アンカーを使用するものとし、その使用については、監督員の承諾を受けるものとする。	
9 フロン回収	冷媒管の撤去に当たっては、すべてのフロンガスを回収し下記の方法で処理する。 ※破壊プラント搬入 ・フロン再生後引き渡し ・未再生引き渡し 「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」に基づき処理すること。	
⑩ 総 合 調 整	・全体再調整 ※改修部及び影響部のみ調整	
11 既設基礎等の解体はつり	建設機材は、原則として、排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用すること。 現場内で使用する重機等は、解体建築物の位置及び規模に応じた機種及び規格のものを選定すること。 粉じんの飛散等により周辺環境に影響を及ぼさないよう適宜散水や粉じん発生源を覆うなど環境対策に配慮すること。	
⑫ そ の 他	(1) 図面上の縮尺は、ＪＩＳ Ａ１版とした縮尺とする。 (2) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。 (3) 特に騒音振動など周辺に基大影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せし決定すること。 (4) ＦＦ式温風暖房機の撤去・再取付、新規設置について ＦＦ式温風暖房機の一時的取外し、再取付、新規設置及び動作確認は、製造者又は製造者認定の代理店等に所属する「石油機器技術管理士」の登録を受けたもの(一財)日本石油燃焼機器保守協会)が行い、記録を整備すること。なお、動作確認は、一時取外し前、再取付け後の双方で行うこと。新規設置の場合は設置後に行うこと。	

				(有) 桑子建築設計事務所 さいたま市大宮区櫛引町1-330-4 TEL 048-783-5566 一級建築士登録第67048号 桑子 喬				承認		設計		担当				縮尺		A1 :- A3 :-		工事名称		狭山市立柏原中学校内装等改修工事（2期）		M	
																設計年月日		2024. 1. 31		図面名称		特記仕様書（1）		No.	

○ 空 気 調 和 設 備	1 設計温湿度	<table><tr><th colspan="2">外 気</th><th colspan="2">一 般 系 統</th><th colspan="2">屋 内</th><th colspan="2"></th></tr><tr><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th></tr><tr><td>夏 期</td><td>36.9℃</td><td>46.1%</td><td>28</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬 期</td><td>0.6℃</td><td>50.7%</td><td>20</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table> ※外気処理用エアコンの屋内設定値は、夏期湿度50%とする。	外 気		一 般 系 統		屋 内				温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	36.9℃	46.1%	28	℃	%	℃	%	冬 期	0.6℃	50.7%	20	℃	%	℃	%	2 総合試運転調整	※本工事 ・別途 風量調整 ※する ・しない 水量調整 ※する ・しない 騒音の測定 ※する ・しない 室内外空気の温湿度の測定 ※する ・しない 室内気流及びじんあいの測定 ※する ・しない 初期運転状態の記録 ※する ・しない 工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ※する ・しない	3 煙 道	(1) 鉄板厚 (※3.2mm ・4.5mm) (2) ばい煙濃度計 ※設ける ・設けない (3) ばいじん量測定口 ※設ける (測定口は80φとする) ・設けない	4 煙 突	※別途 ・本工事	5 長方形ダクト	※低圧ダクト (垂鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト (垂鉛鉄板製) ・高圧2ダクト (垂鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)	6 円形ダクト	※スパイラルダクト (※垂鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU) ・換気用耐火2層管 (大匠認定品) ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温無) (注)1 使用区分は図示による。	7 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機出口チャンパーの分岐ダクト	8 チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) ダクト接続形の空気調和機等に取り付けるサプライチャンパー、レタンチャンパ及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。	9 吹出口及び吸込口ボックス	※垂鉛鉄板製 ・ガラスウール製	10 ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・) 定格入力DC24V、0.7A以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・)	11 配管材料	(1) 冷温水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ (2) 冷却水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ (3) プライン管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ (4) 冷媒管 (保温厚mm ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上) ただし、液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは、8mmとしてもよい。 (5) ドレン管 (屋外) ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管VP ドレン管 (屋内) ※保温機能付空調用ドレン管 (ISO/ACT/len/47 相当品) ・耐火2層管VP (FDPS-1) ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管VP (消防協議事項： ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。 (6) 油管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ (7) 蒸気管 給気管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ 還 管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ・ステンレス鋼管 (8) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・	12 弁 類	規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び共通仕様書による。 また、鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。	13 温 度 計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷温水管 (出入口共)、冷却水管 (出入口共) ※空気調和機の冷温水管 (出入口共) ※ダクト接続形空気調和機のサプライチャンパー、レタンダクト、 外気取入ダクト及びレタンチャンパー ※冷温水ヘッダー (往) 及び各連り管 ※熱交換器の温水管 (出入口) ・	14 圧 力 計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷温水管 (出入口共)、冷却水管 (出入口共) ※空気調和機の冷温水管 (出入口共) ※冷温水ヘッダー (往) 及び各連り管 ※熱交換器の温水管 (出入口) ・	15 瞬間流量計	瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記による。なお、着脱部の指示部は (※1個 ・ 個) 付属とする。 ・着脱形) を設ける。 ・熱源機器の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに (※固定形 ・着脱形) を設ける。 ・空気調和機の冷温水管の出入口どちらかに (※固定形 ・着脱形) を設ける。	16 油面制御装置	※往又は還どちらかの冷温水ヘッダーの各接続管へ (※固定形 ・着脱形) を設ける。 制御壁には (※給油ポンプ制御 ※減減油警報 ・遠隔警報 ・電磁弁制御 ・返油ポンプ制御) の端子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。	17 冷却塔	※直交流式 ・向流型 ※レジオネラ属菌殺菌剤等の自動薬剤注入装置 ※自動ブロー装置 ・ 補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に清掃用の水栓を分岐して設ける。	18 空気熱源ヒートポンプ空調機	標準仕様書によるほか下記による。 (1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・オンオフ制御 (2) 冷媒 HFC (R410A、R32又はR407C) (注1) R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること。 (注2) R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆鋼管は難燃性のものを使用すること。 (3) 埼玉県グリーン調達推進方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。	1 長方形ダクト	※低圧ダクト (垂鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ・高圧1ダクト (垂鉛鉄板製) ・高圧2ダクト (垂鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)	2 円形ダクト	※スパイラルダクト (※垂鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU) ・耐火2層換気管又は耐火VP ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温無) (注)1 使用区分は図示による。	3 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト	4 チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) 消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。	5 ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・) 定格入力DC24V、0.7A以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・)	6 多温箇所の排気ダクト	(1) 排気ダクトのうち下記箇所は硬質塩化ビニル管 (VU) (防火区画貫通箇所は換気用耐火2層管又は耐火VP) を使用できる。 ※浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) ・ (2) 水抜き管は (※厨房、浴室 ※結露水が滞留する部分 ・) の排気ダクトには設ける	7 保 温	下記のダクトの保温を行う。 ※全熱交換器用の隠べい部ダクト 仕様はN・(ロ)・XIとする。 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より1mの部分とする。 ※ (※厨房 ・湯沸室 ・) 用の隠蔽べい部ダクト (仕様はh・(イ)・IXとし範囲は図示による)	8 試運転調整	風量調整 ※する ・しない 風量測定 ※する ・しない 騒音の測定 ※する ・しない	1 ダ ク ト	※垂鉛鉄板 ・	2 排煙口の形式	※天井取付 (・スリット形 ※スイング形) ・壁取付 (・スリット形 ・スイング形)	3 排煙口手動開放装置	開放及び復帰方式 ※ワイヤー式 ・電気式 (遠隔操作 ・不要 ・要)	4 排煙風量測定	建築設備定期検査業務基準書 ((一財) 日本建築設備・昇降機センター) の排煙風量の検査方法に準ずる。	1 中央監視制御装置	・有り ※無し	2 構成・機能	図示による	3 電気計装用機材	使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠べい電線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。	1 小便器用節水装置	JIS B 2026 (自動水栓) による電気開閉式とし、小便器 (※一体形・分離形) とする。	2 バリアフリー対応	・小便器 ※全部ストール形 ・一部ストール形 手すり (・本工事 ※別途工事) ・洗面器 ※自動水栓 (・全部 ※一部) ・レバー式水栓 (一部) ・シャワー ※サーモスタット式 ・ミキシング式 ※スライドバー・フック ※止水機能付節水形シャワーヘッド ・鏡 ※600×800 (耐食鏡) ・傾斜鏡 (・照明無 ・照明付)	3 衛生器具付属水栓	(1) 器具付属止水水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式 (2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。	4 自動水栓類の電源	※AC100V ・乾電池等 ・自己発電	5 暖房便座	(1) JIS A 4422 (温水洗浄便座) とする。 (2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3) 温水洗浄加熱方式 ※瞬間式 ・貯湯式 (4) 使用流体は、飲料用水道水とする。 (5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電	6 大便器洗浄弁・洗浄用タンク	器具表又は下記の場合を除き、※節水Ⅰ型・節水Ⅱ型とする。 ・洗浄弁操作方式は、※手動式・電気開閉式 (※センサー式・タッチスイッチ式) ・上層階で使用する大便器洗浄弁は、現地給水管の流動圧を確認し、必要に応じ低圧化とする。	7 大便器耐火カバー	※設ける (ピット内は除く) ・設けない	8 掃除用し	※共栓なしとする。 ・共栓付とする。	9 排水器具用ゴミ継手	※使用できる ・使用できない	10 標 記 板	大便器、小便器の洗浄用水に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。	11 水せつけん入れ	せつけん供給栓等がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗いに設ける。	12 擬音装置	・女子用トイレブースに設置する。 (※本工事 ・別途工事) ・男子用トイレブースに設置する。 (※本工事 ・別途工事) ・多目的トイレブースに設置する。 (※本工事 ・別途工事)	13 そ の 他	衛生設備器具の適用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。	7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓	8 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施4 (・ (a) ・ (b) ・ (c))	9 検計方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検計規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。	10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。	11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※RF-VP又はリサイクルVP ・VP</td></tr><tr><td>厨房等の温排水</td><td>※SGP (白) ・</td></tr><tr><td>耐火性能を要求される箇所</td><td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※RF-VP又はリサイクルVP ・VP</td></tr><tr><td>耐火性能を要求される場所</td><td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・排水用/ホムダ® 杉塗装鋼管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td></tr><tr><td>地中埋設部</td><td>※RS-VU又はリサイクルVU ・VU</td></tr><tr><td>共 通</td><td>・卵形管 (ゴム継接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VP又はリサイクルVP ・VP</td></tr><tr><td>通気配管</td><td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※リサイクルVP又はRF-VP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td></tr></table> (注) 1. リサイクルVP、リサイクルVUはJIS K6741の規格をもつ塩ビリサイクル管、RF-VP、RS-VU又は、REP-VUは標準仕様書第2編2. 1. 2. 6による。 2. 雨水排水を含む場合は、雨水排水管は排水配管の材料種別による。 3. 原則として雑排水配管、汚水配管の管接合部はY45度で行う。	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP	厨房等の温排水	※SGP (白) ・	耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)	その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP	耐火性能を要求される場所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・排水用/ホムダ® 杉塗装鋼管	その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	地中埋設部	※RS-VU又はリサイクルVU ・VU	共 通	・卵形管 (ゴム継接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VP又はリサイクルVP ・VP	通気配管	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)	その他の部分	※リサイクルVP又はRF-VP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	2 洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。	3 満水試験継手	3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。 ※掃除口付きソケット ・満水試験用掃除口ソケット	4 樹の適用	別紙樹表による。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SF-VP又はリサイクルVP ・VP</td></tr><tr><td>厨房等の温排水</td><td>※SGP (白) ・</td></tr><tr><td>耐火性能を要求される箇所</td><td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※RF-VP又はリサイクルVP ・VP</td></tr><tr><td>耐火性能を要求される場所</td><td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・排水用/ホムダ® 杉塗装鋼管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td></tr><tr><td>地中埋設部</td><td>※RS-VU又はリサイクルVU ・VU</td></tr><tr><td>共 通</td><td>・卵形管 (ゴム継接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VP又はリサイクルVP ・VP</td></tr><tr><td>通気配管</td><td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※リサイクルVP又はRF-VP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td></tr></table> (注) 1. リサイクルVP、リサイクルVUはJIS K6741の規格をもつ塩ビリサイクル管、RF-VP、RS-VU又は、REP-VUは標準仕様書第2編2. 1. 2. 6による。 2. 雨水排水を含む場合は、雨水排水管は排水配管の材料種別による。 3. 原則として雑排水配管、汚水配管の管接合部はY45度で行う。	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SF-VP又はリサイクルVP ・VP	厨房等の温排水	※SGP (白) ・	耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)	その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP	耐火性能を要求される場所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・排水用/ホムダ® 杉塗装鋼管	その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	地中埋設部	※RS-VU又はリサイクルVU ・VU	共 通	・卵形管 (ゴム継接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VP又はリサイクルVP ・VP	通気配管	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)	その他の部分	※リサイクルVP又はRF-VP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	2 洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。	3 満水試験継手	3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。 ※掃除口付きソケット ・満水試験用掃除口ソケット	4 樹の適用	別紙樹表による。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。	7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓	8 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施4 (・ (a) ・ (b) ・ (c))	9 検計方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検計規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。	10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。	11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。	7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓	8 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施4 (・ (a) ・ (b) ・ (c))	9 検計方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検計規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。	10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。	11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。	7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓	8 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施4 (・ (a) ・ (b) ・ (c))	9 検計方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検計規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。	10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。	11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。	7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓	8 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施4 (・ (a) ・ (b) ・ (c))	9 検計方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検計規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。	10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。	11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。	7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓	8 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施4 (・ (a) ・ (b) ・ (c))	9 検計方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検計規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。	10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。	11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。	7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓	8 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施4 (・ (a) ・ (b) ・ (c))	9 検計方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検計規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。	10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。	11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP- PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリブテン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空隙壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリブテン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP- PD ・HIVP</td></tr></table> ・ポリブテン管	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)	便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管	その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP	2 一体形タンク	一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。	3 水 栓	※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。	4 量 水 器	※親メーター (※貸与品 ・) ・子メーター (※買い取り ・)	5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なき
外 気		一 般 系 統		屋 内																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
夏 期	36.9℃	46.1%	28	℃	%	℃	%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
冬 期	0.6℃	50.7%	20	℃	%	℃	%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
厨房等の温排水	※SGP (白) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
耐火性能を要求される場所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・排水用/ホムダ® 杉塗装鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部	※RS-VU又はリサイクルVU ・VU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
共 通	・卵形管 (ゴム継接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VP又はリサイクルVP ・VP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
通気配管	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※リサイクルVP又はRF-VP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SF-VP又はリサイクルVP ・VP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
厨房等の温排水	※SGP (白) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
耐火性能を要求される場所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・排水用/ホムダ® 杉塗装鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部	※RS-VU又はリサイクルVU ・VU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
共 通	・卵形管 (ゴム継接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VP又はリサイクルVP ・VP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
通気配管	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VP ・SGP (白)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※リサイクルVP又はRF-VP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施 工 箇 所	管 種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP- PD																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所天井内	※ポリブテン管 (10mm保温付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
便所空隙壁内又は衛生器具等接続管	※ポリブテン管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
その他の部分	※SUS ・SGP- PD ・HIVP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	



配置図

凡例：  は、工事建物を示す。

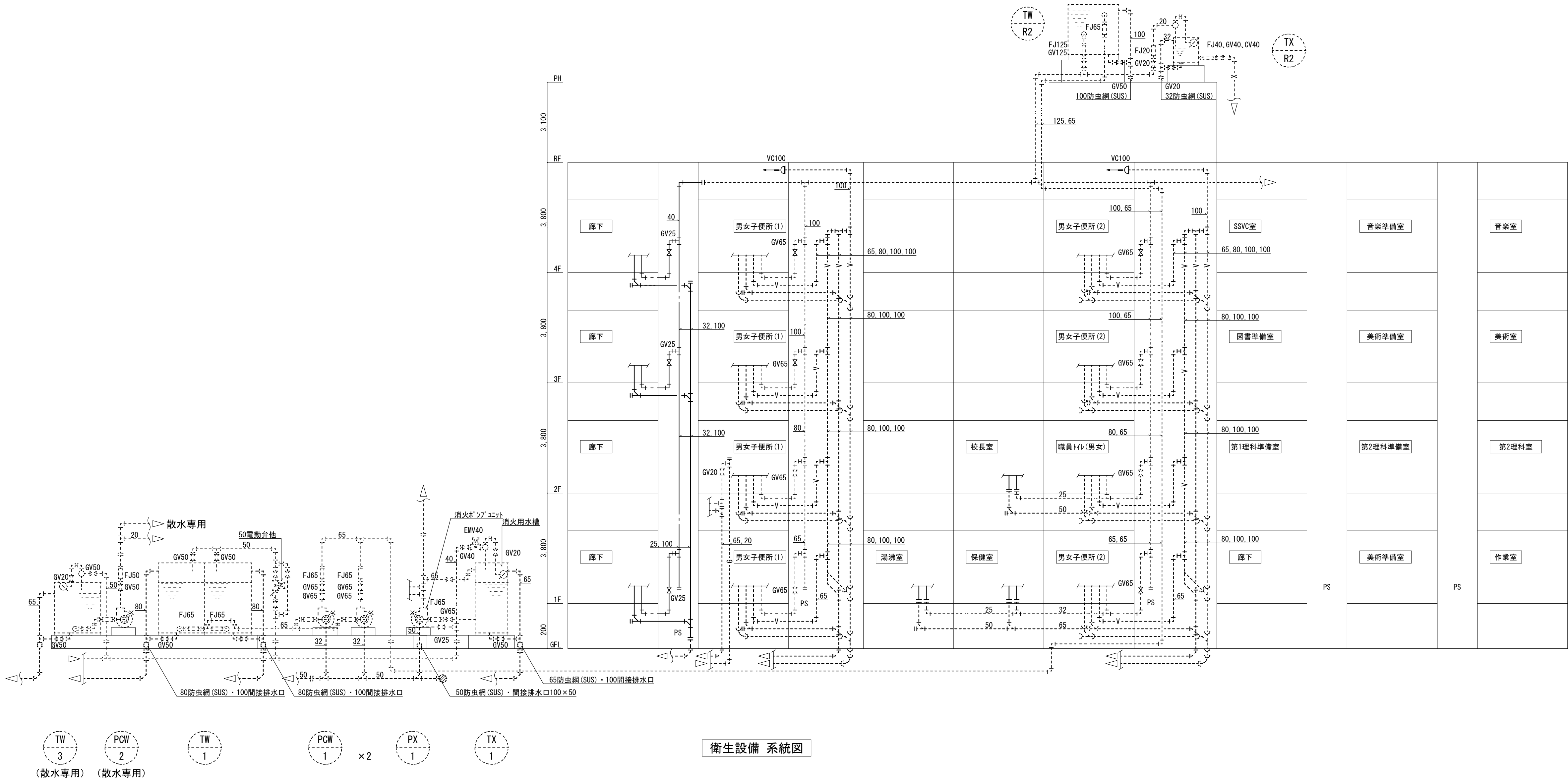
衛生設備 器具表 【新設】

器具名	型番・主要付属品	消費電力 (W)	合 計	1階 湯浴室 保健室	2階 校長室	備考
洗面化粧台	MV45RW1、TLE31SS1J(自動水栓)、MX544PR(排水金具)、EL80013(LED照明付鏡(化粧照明タイプ))	—	1		1	
熱湯口付混合水栓	T336DR	—	1	1		
電気温水器	ENR12BNW107C0	—	1	1		
単水栓	T200ESNR13C	—	18			廊下流し 1、3、4F×6個
洗濯機パン	640×640(排水トラップ、水栓共) PNP640NSW、PJ001、TW11R		1	1		

※型番は参考型番の為、採用メーカーの機器承諾図提出の上、監督員の承諾を受け発注のこと。

衛生設備 器具表 【撤去】

器具名	型番・主要付属品	消費電力 (W)	合 計	1階 湯浴室 保健室	2階 校長室	備考
流し台		—	1	1		
洗面化粧台		—	2	1	1	
単水栓	T200ESNR13C	—	18			廊下流し 1、3、4F×6個



衛生設備 系統図

(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑子 喬

承認 設計 担当

縮尺 A1: -
A3: -
設計年月日 2024.1.31

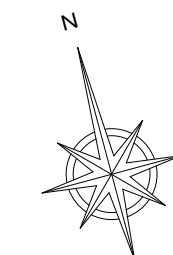
工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事(第2期)

図面名称 衛生設備 器具表・系統図【改修】

M-04

N o .

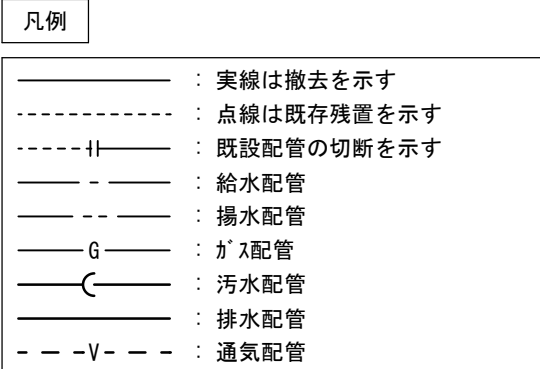
改修後



1階平面図

凡例	
—————	: 実線は新設を示す
-----	: 点線は既存残置を示す
-----H-----	: 既設配管に接続を示す
———	: 給水配管
———	: 揚水配管
———G———	: ガス配管
———C———	: 汚水配管
———	: 排水配管
———V———	: 通気配管

改修前



(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑子 裕

承認	設計	担当

縮尺	A1 : 1/200 A3 : -
設計年月日	2024. 1. 31

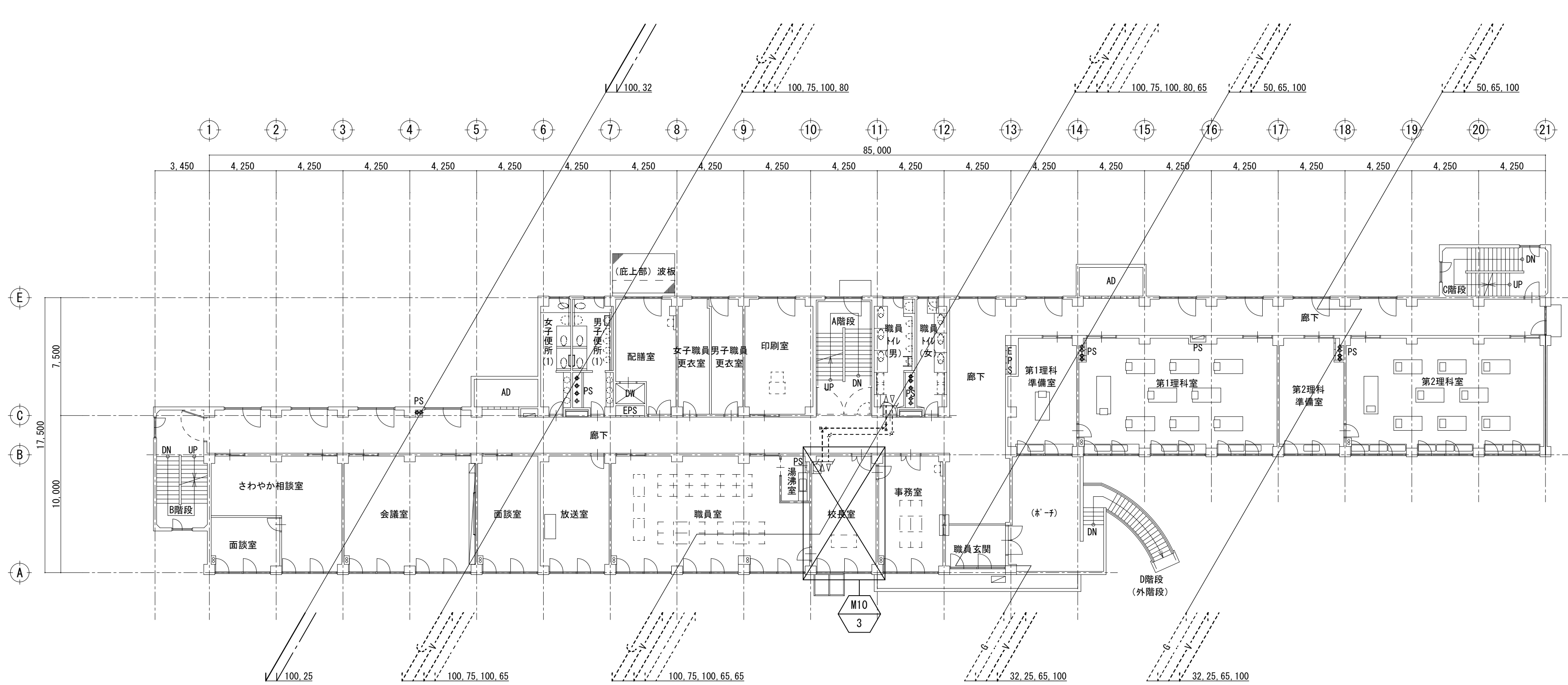
工事名称 狭山市立柏原中学校校内装等改修工事（第2期）

図面名称 衛生設備 1階平面図【改修】

M-05

No.

改修後

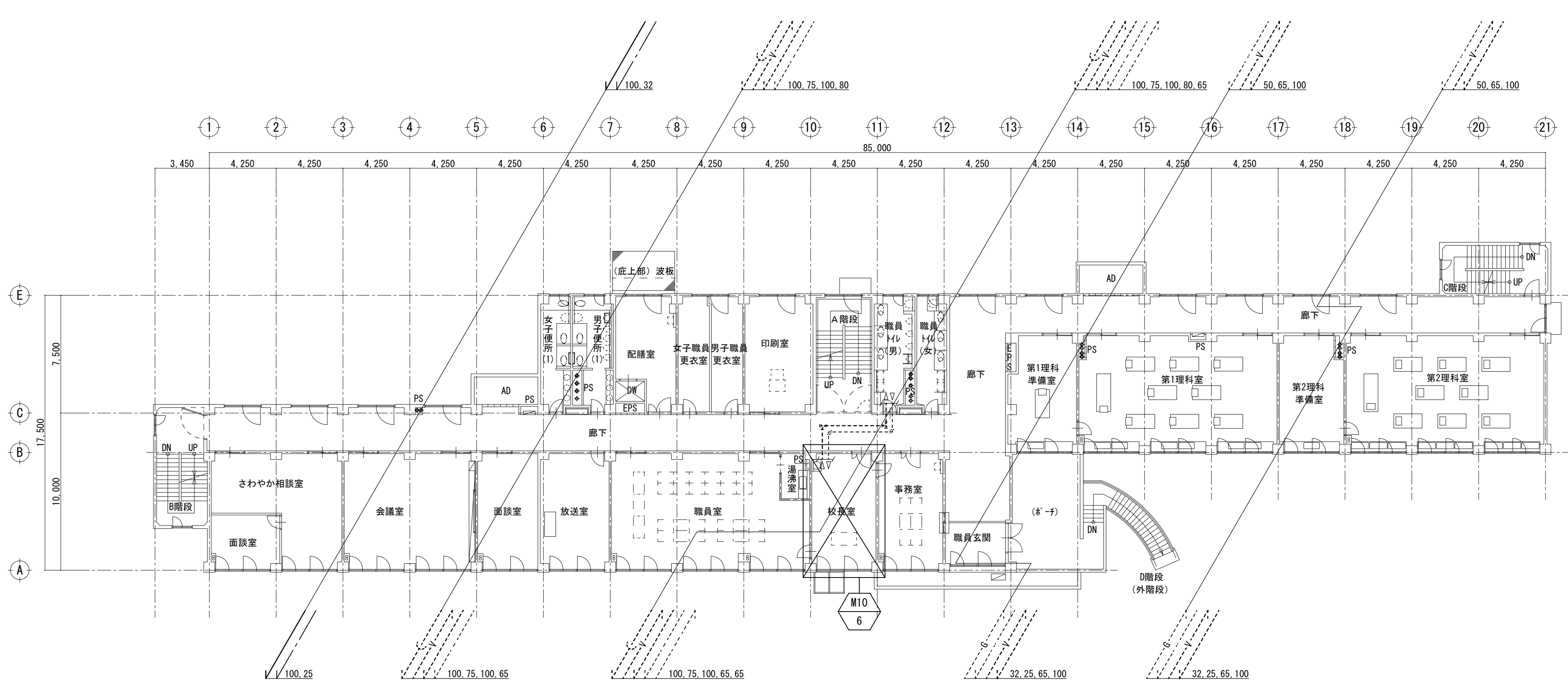


2階平面図

凡例

- 実線は新設を示す
- 点線は既存残置を示す
- 既設配管に接続を示す
- 給水配管
- 排水配管
- ガス配管
- 汚水配管
- 排水配管
- 通気配管

改修前



2階平面図

凡例

- 実線は撤去を示す
- 点線は既存残置を示す
- 既設配管の切断を示す
- 給水配管
- 排水配管
- ガス配管
- 汚水配管
- 排水配管
- 通気配管

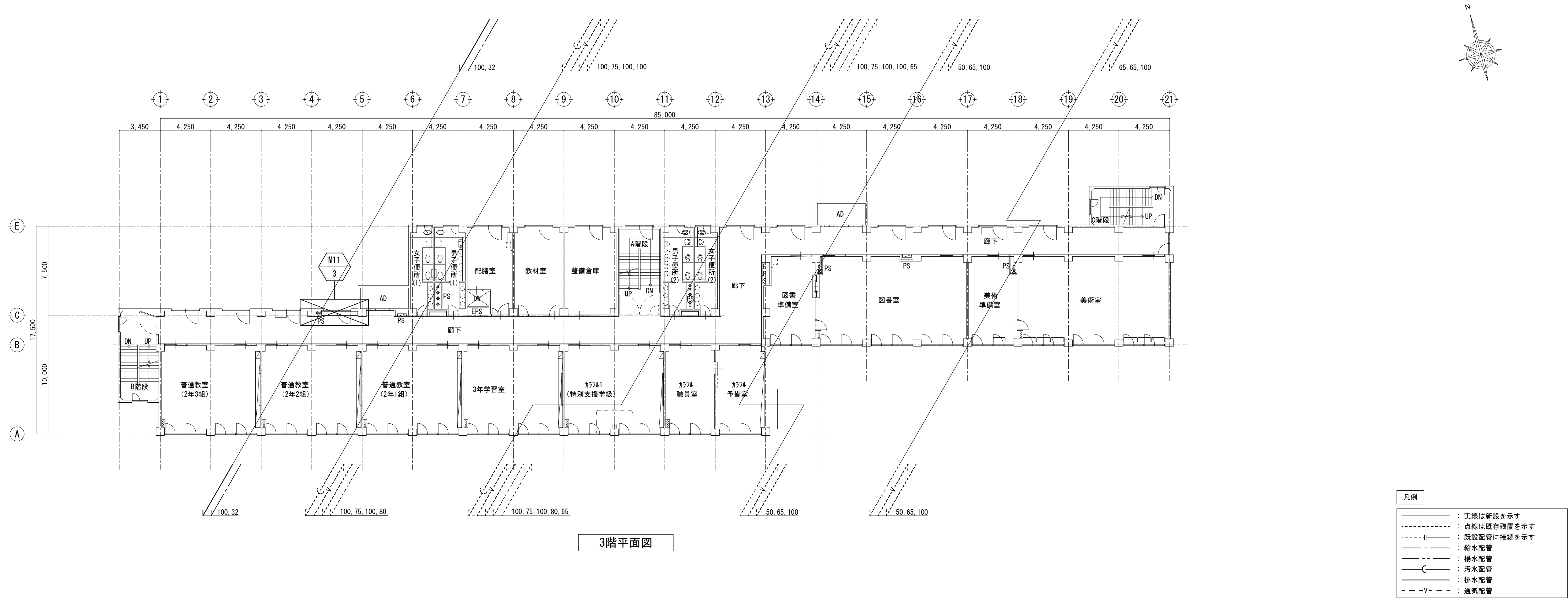
(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑子 喬

承認	設計	担当

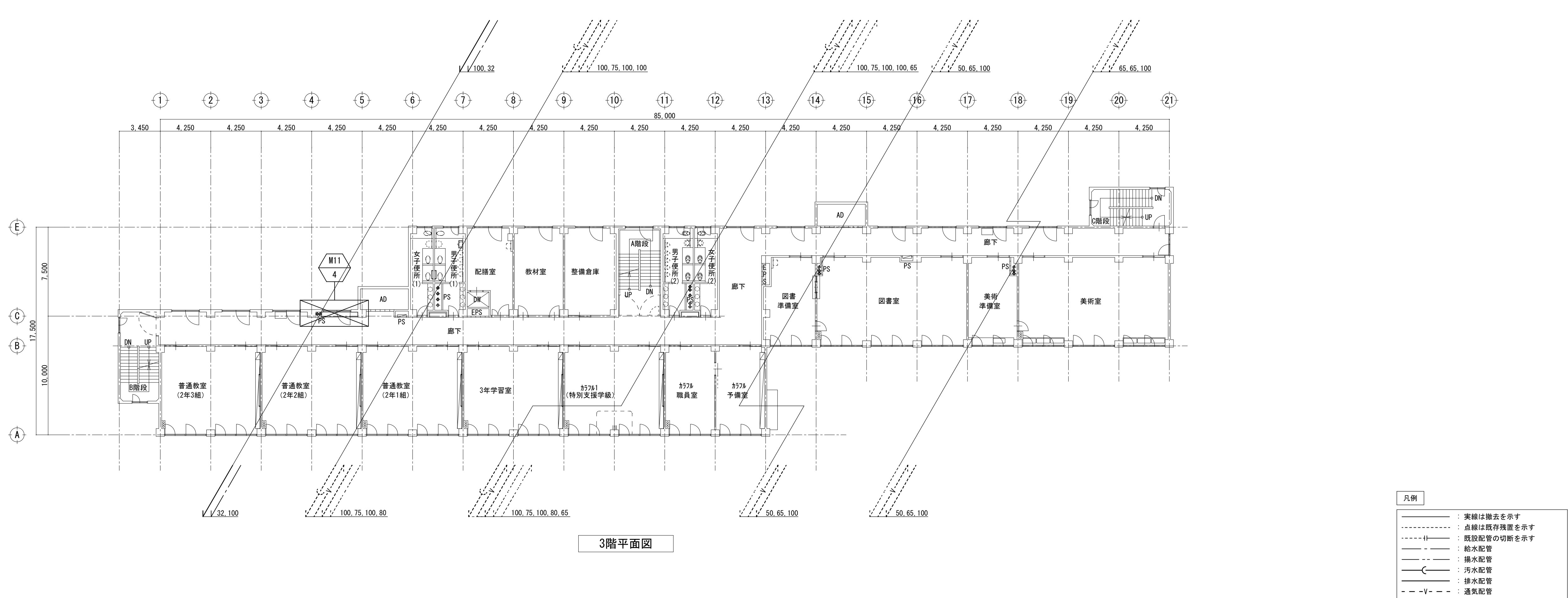
縮尺 A1 : 1/200
A3 : -
設計年月日 2024. 1. 31

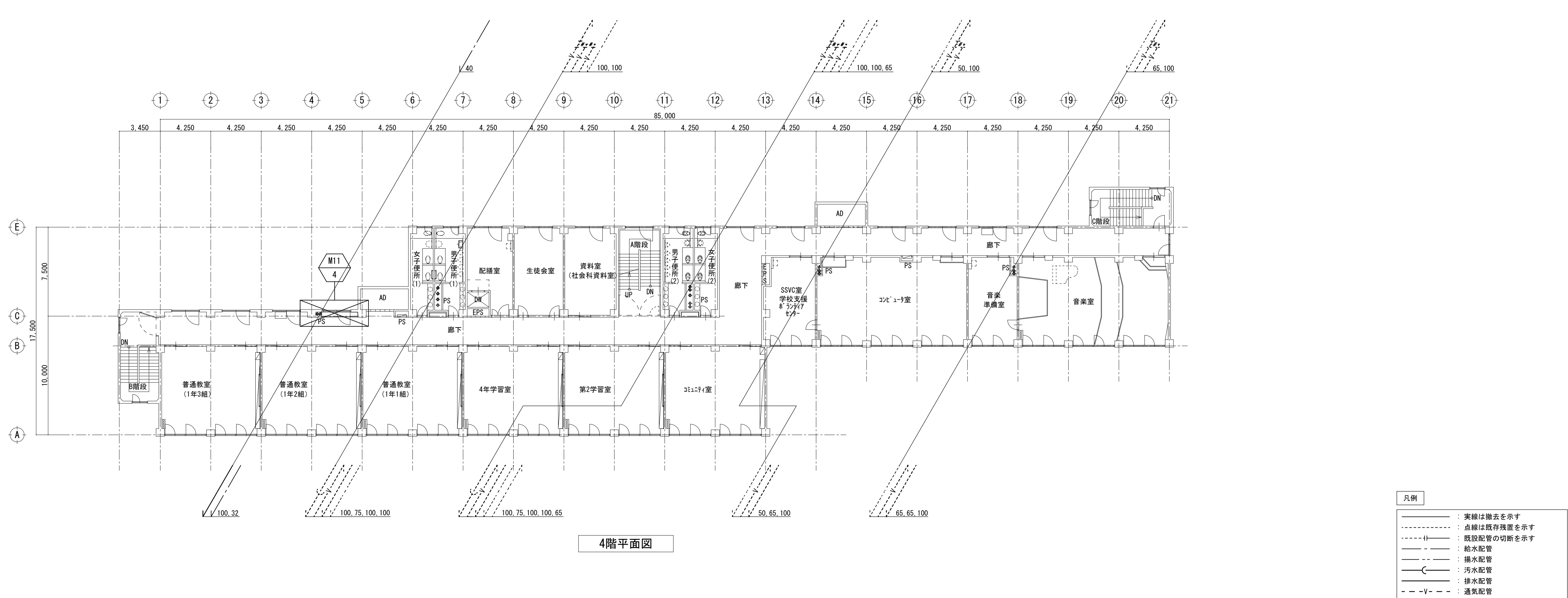
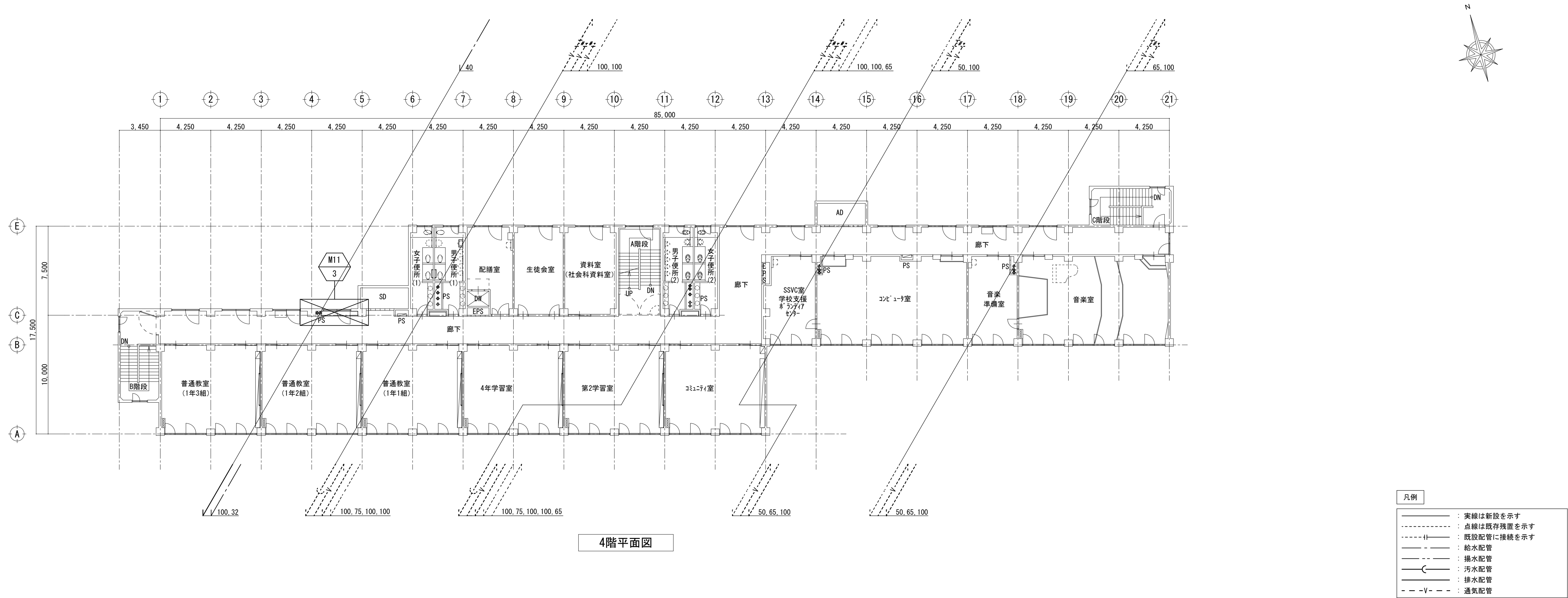
工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事 (第2期)
図面名称 衛生設備 2階平面図【改修】

改修後

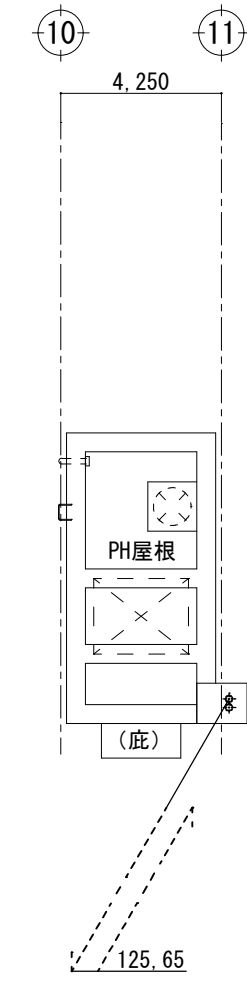


改修前

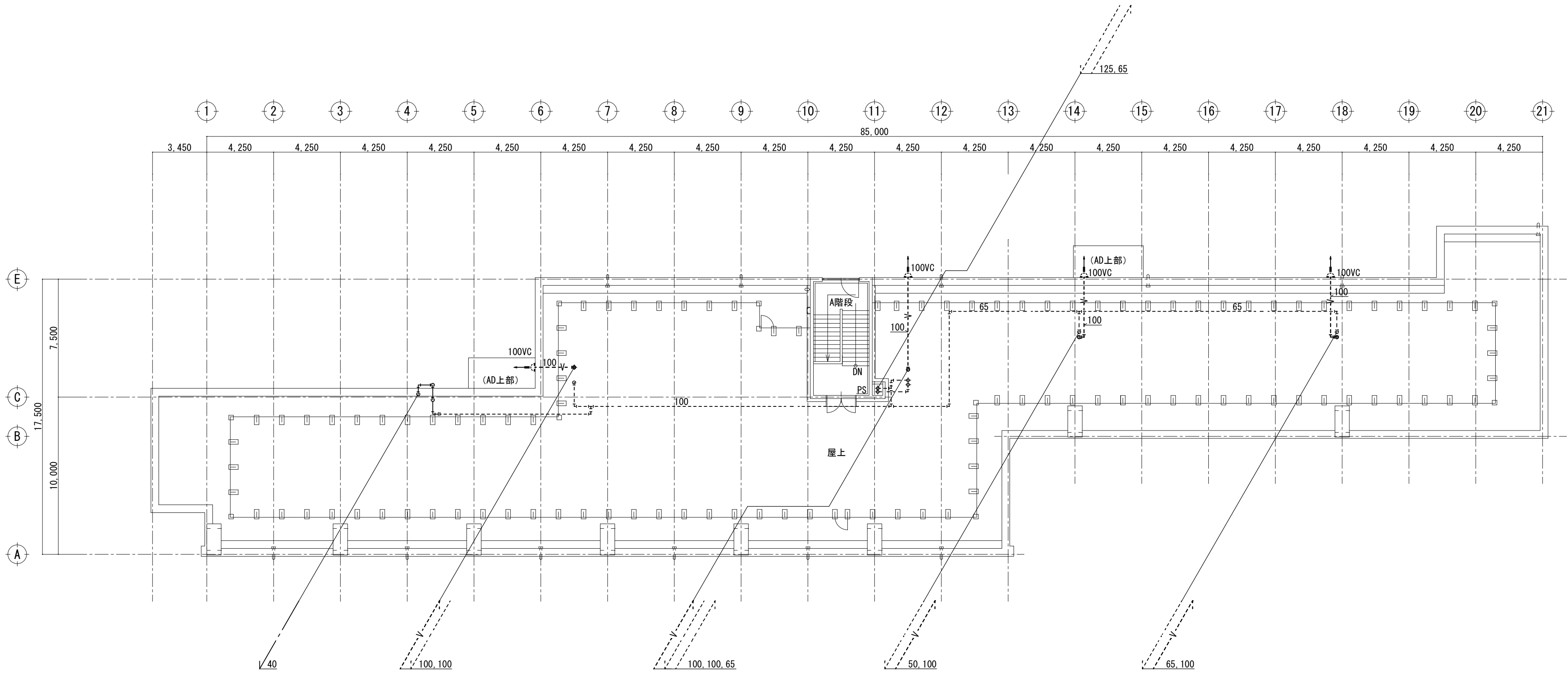




改修後



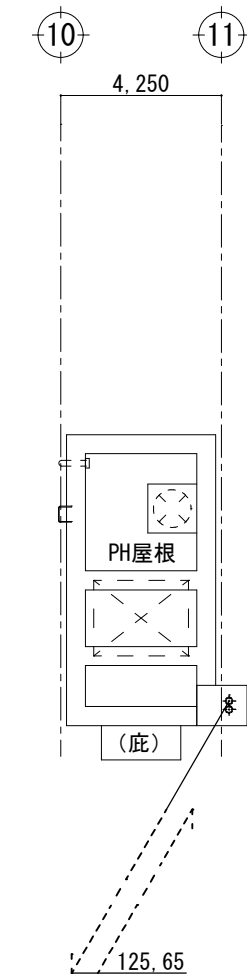
PHR階平面図



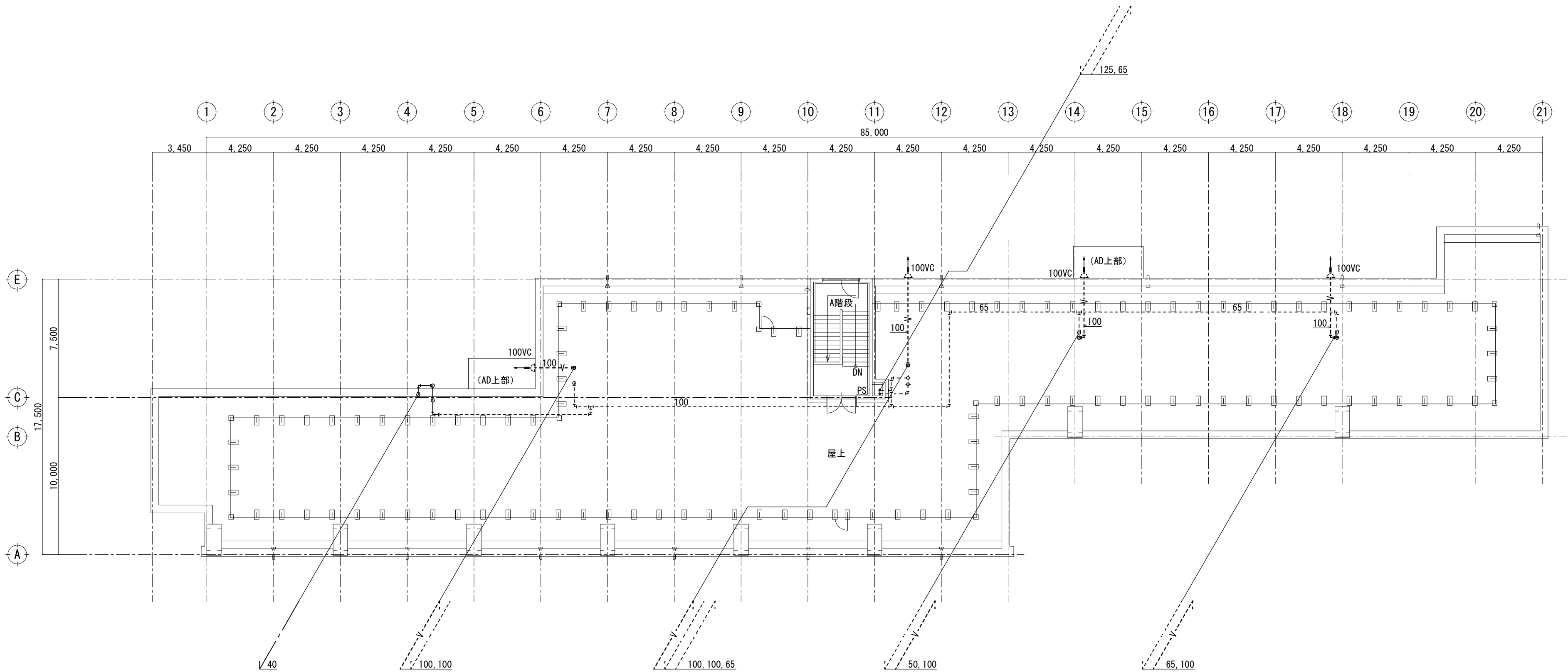
R階平面図

- 凡例
- 実線は新設を示す
 - 点線は既存残置を示す
 - 既設配管に接続を示す
 - 給水配管
 - 排水配管
 - 汚水配管
 - 排水配管
 - 通気配管

改修前



PHR階平面図



R階平面図

- 凡例
- 実線は撤去を示す
 - 点線は既存残置を示す
 - 既設配管の切断を示す
 - 給水配管
 - 排水配管
 - 汚水配管
 - 排水配管
 - 通気配管

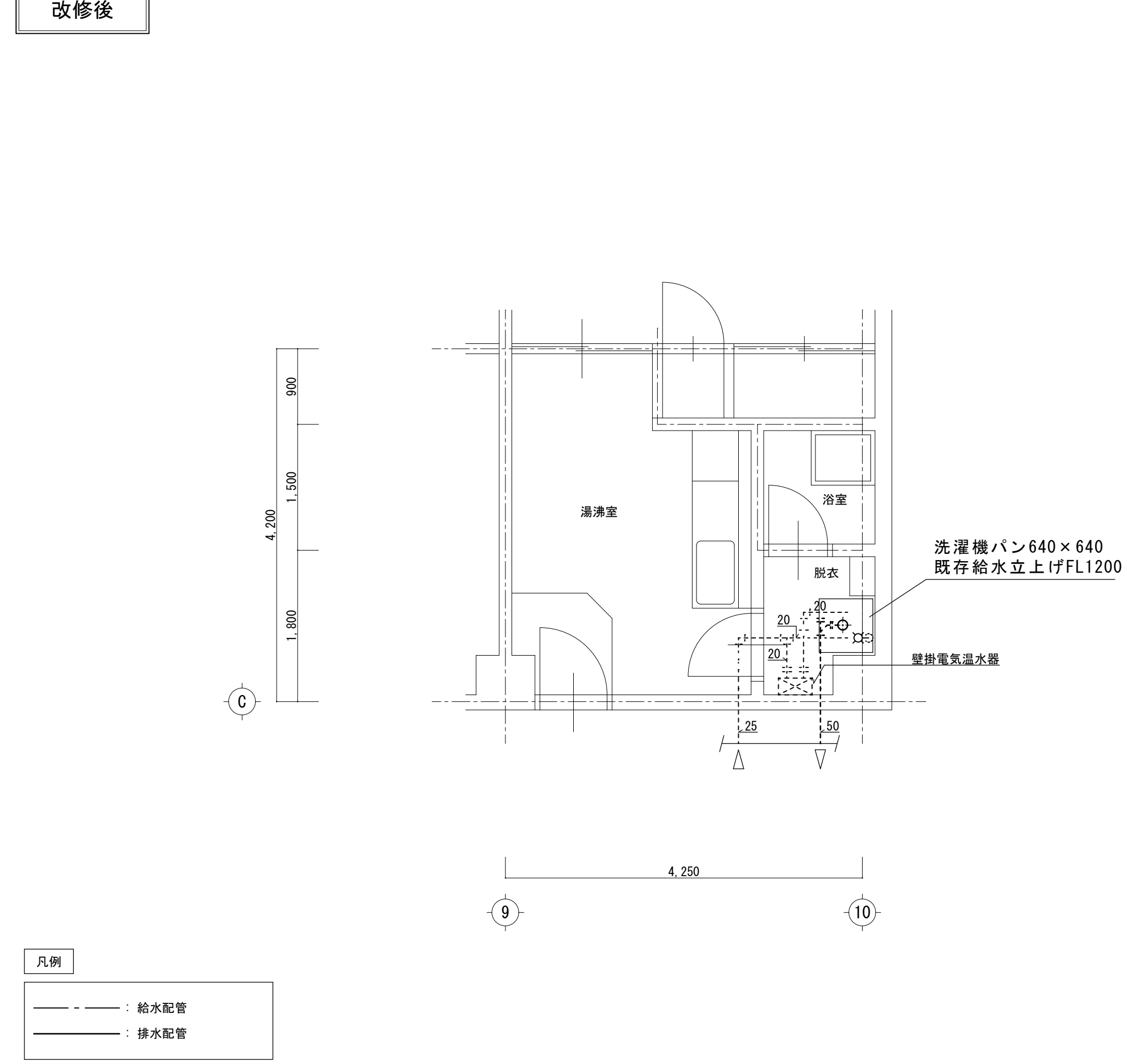
(有) 桑子建築設計事務所
さいたま市大宮区櫛引町1-330-4
TEL 048-783-5566
一級建築士登録第67048号 桑子 喬

承認 設計 担当

縮尺 A1 : 1/200
A3 : -
設計年月日 2024.1.31

工事名称 狭山市立柏原中学校内装等改修工事 (第2期)
図面名称 衛生設備 R階平面図【改修】

M-09
No.

1 1階 湯沸室 改修後  凡例 --- 給水配管 — 排水配管
--

1 1階廊下流し		2 1階廊下流し	
改修後		改修前	
3 3階・4階廊下流し		4 3階・4階廊下流し	
改修後		改修前	